データで見るＪＲ西日本２０２０

データで見る JR西日本2020



西日本旅客鉄道株式会社

JR西日本

データで見るJR西日本2020

この本のデータは次の考え方を基本としています。

- 特別の記載のないかぎり、2020年4月1日現在のデータです。
- 各年度の値は年度末の数値を示します。
- 一部の数値では端数を切り捨てているため、内訳と合計が合わない場合があります。
- グラフ中の(　)内の数値は、1987年度を100とした場合の指数を小数点以下切り捨てで表示しています。

西日本旅客鉄道株式会社

目　次 CONTENTS

会社のあらまし 6
- 企業理念 6
- 安全憲章 7
- 会社の概要 8
- 組織 9
- 役員 12
- CI(Corporate Identity) 14
- 社旗 14
- 社歌 15

経営 16
- 経営成績の推移(単体) 16
- 運輸収入の推移 16
- いわゆる関連事業収入の推移(単体) 18
- 経営指標の推移(単体) 18
- 設備投資の推移(単体) 20
- 長期債務の推移(単体) 20
- 経営成績の推移(連結) 22
- セグメント別収益の推移 22
- 経営指標の推移(連結) 24
- 設備投資の推移(連結) 24
- 他社との経営比較(連結) 26
- 株式 28
  - 株式の状況 28
  - 株主名簿管理人 29
  - 株主優待制度 30
  - 株価の推移 30

安全 32
- 列車の安全運行 32
  - 指令所の体制 32
  - ATS 32
  - ATC 34
  - CTC 34
  - コムトラック 35
  - コスモス 35
  - 主な閉そく方式 36
  - 踏切 37
  - ホーム柵 39
  - 地震などに対する安全対策 40
  - 安全意識の向上 43
  - 線区別最高速度 44
  - 運転事故などの種別 46
  - 実設訓練設備 47

地球環境問題への取り組み 48
- 環境問題から見た鉄道 48
- 省資源に向けた取り組み 50

鉄道事業 52
- 営業線区 52
  - 営業線区 52
  - 廃止線区 52
  - 支社別キロ程・駅数 54
  - 営業線区別キロ程・駅数 54
- 区間別平均通過人員および旅客運輸収入 56
- 輸送 60
  - 輸送人キロ 60
  - 輸送人員 62
  - 列車走行キロ・車両走行キロ 64
- 輸送(新幹線) 66
  - 営業範囲 66
  - 山陽新幹線の列車本数の推移 66
  - 北陸新幹線の列車本数 68
  - 山陽新幹線 新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度 68
  - 東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移 69
  - 北陸新幹線の主な区間の到達時分 69
  - 主な輸送改善の推移 70
  - 航空機とのシェア比較 71
- 輸送(都市間) 73
  - 特急列車 73
  - 主な輸送改善 74
  - 在来線特急・急行の列車本数の推移 74
  - 主要都市間到達時分 76
  - 列車到達時分の推移 78
  - 主要線区の特急・急行乗車人員の推移 79
- 輸送(京阪神近郊) 80
  - 主な輸送改善 80
  - 輸送量の推移 82
  - 列車本数の推移 84
  - 関西国際空港アクセス 85
- 駅 86
  - 上位50駅の乗車人員 86
  - 上位50駅の運輸取扱収入 87
  - 新駅設置の状況 88
  - 駅名改称一覧 90
  - 有人駅と無人駅 90
  - バリアフリー整備の状況 91
  - 当社管内の駅間距離の長短(新幹線を除く) 91
  - 当社管内の標高が高い駅、低い駅 91
  - 当社管内の東西南北一番の駅 91
- 鉄道部・地域鉄道部 92
  - 地域に密着した鉄道づくり 92
- 営業 96
  - キャンペーン・宣伝展開 96
  - 駅の設備 99
  - ICカード乗車券「ICOCA」 100
  - 5489サービス 103
  - EXサービス 104
  - JR西日本の電話予約・インターネット予約の取り組み 104
  - J-WESTカード会員数とショッピング利用高 108
  - ジパング倶楽部 109
  - おとなび 109
- サービス 110
  - JR西日本お客様センター 110
  - ウェブサイト 110
  - 列車運行情報 111
  - 訪日のお客様向けのサービス 111
  - 駅や車内でのマナー啓発 112
  - 女性専用車の設定 113
  - 「お客様の声」データ 114
- 車両 116
  - 車両の検修箇所 116
  - 車種別車両数 118
  - 新製車両数の推移 118
  - 車両数の推移 118

車両の検査…… 120
車両の呼称…… 121
主な車両諸元…… 122
イベント車両…… 125

施設…… 126
線路の構造…… 126
軌間…… 126
レール…… 126
トンネルおよび橋梁数…… 126
高架橋延長キロおよび立体交差箇所数…… 126
当社管内の長大橋梁…… 127
当社管内の長大トンネル…… 127
当社管内の急勾配線区…… 127
主な保守用車・事業用車…… 128

電気…… 130
電力…… 130
電車線路の構造…… 132
電化状況…… 134
線区別電化のあゆみ…… 136

技術開発…… 138
主な技術開発…… 138

VE活動…… 141
VE活動のねらい…… 141

特許など…… 141

事業創造 142
物販・飲食…… 142
ショッピングセンター…… 144
ホテル…… 146
不動産…… 148
新規事業の展開…… 152

主なグループ会社…… 154

プロジェクト 158
北陸新幹線プロジェクト…… 158
近畿エリア関連プロジェクト… 159
広島エリア関連プロジェクト… 164
大阪環状線改造プロジェクト… 166
TWILIGHT EXPRESS 瑞風… 168
せとうちパレットプロジェクト… 170
WEST EXPRESS 銀河…… 171

社員 172
社員…… 172

文化活動 176
京都鉄道博物館…… 176
英国国立鉄道博物館（NRM）と姉妹提携…… 177
京都鉄道博物館で保有している蒸気機関車の一覧…… 178
鉄道記念物…… 182
準鉄道記念物…… 184
登録鉄道文化財…… 185
重要文化財…… 185

JR西日本ロケーションサービス 186
概要…… 186
撮影協力実績…… 186
撮影協力作品…… 187

沿革 188
年譜…… 188
JR西日本のあゆみ…… 190

索引 210

会社のあらまし

企業理念

JR西日本 企業理念

1. 私たちは、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全第一を積み重ね、お客様から安心、信頼していただける鉄道を築き上げます。

2. 私たちは、鉄道事業を核に、お客様の暮らしをサポートし、将来にわたり持続的な発展を図ることにより、お客様、株主、社員とその家族の期待に応えます。

3. 私たちは、お客様との出会いを大切にし、お客様の視点で考え、お客様に満足いただける快適なサービスを提供します。

4. 私たちは、グループ会社とともに、日々の研鑽により技術・技能を高め、常に品質の向上を図ります。

5. 私たちは、相互に理解を深めるとともに、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りの持てる企業づくりを進めます。

6. 私たちは、法令の精神に則り、誠実かつ公正に行動するとともに、企業倫理の向上に努めることにより、地域、社会から信頼される企業となることを目指します。

安全憲章

安全憲章

私たちは、2005年4月25日に発生させた列車事故を決して忘れず、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全の確保こそ最大の使命であるとの決意のもと、安全憲章を定めます。

1. 安全の確保は、規程の理解と遵守、執務の厳正および技術・技能の向上にはじまり、不断の努力によって築きあげられる。

2. 安全の確保に最も大切な行動は、基本動作の実行、確認の励行および連絡の徹底である。

3. 安全の確保のためには、組織や職責をこえて一致協力しなければならない。

4. 判断に迷ったときは、最も安全と認められる行動をとらなければならない。

5. 事故が発生した場合には、併発事故の阻止とお客様の救護がすべてに優先する。

会社の概要(2020年3月31日現在)

社　　名　西日本旅客鉄道株式会社
West Japan Railway Company

所 在 地　〒530-8341　大阪市北区芝田二丁目4番24号

設　　立　1987年4月1日

資 本 金　1,000億円

発行済株式数　191,334,500株

主な事業内容　(1) 運輸業
(2) 流通業
(3) 不動産業
(4) その他

社 員 数　48,300人(連結)、26,500人(単体)

鉄　　道

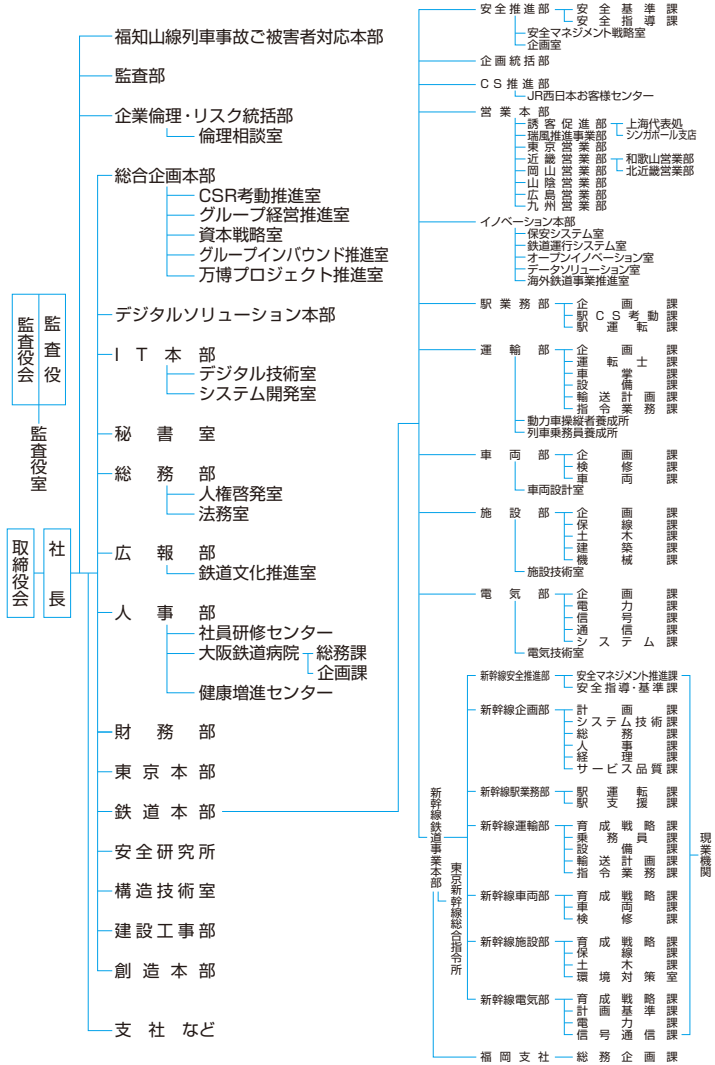
キ ロ 数　4,903.1km
新幹線　812.6km(　2線区)
在来線 4,090.5km(49線区)
※キロ数は第一種鉄道事業および第二種鉄道事業のキロとしています。

駅　　数　1,174駅

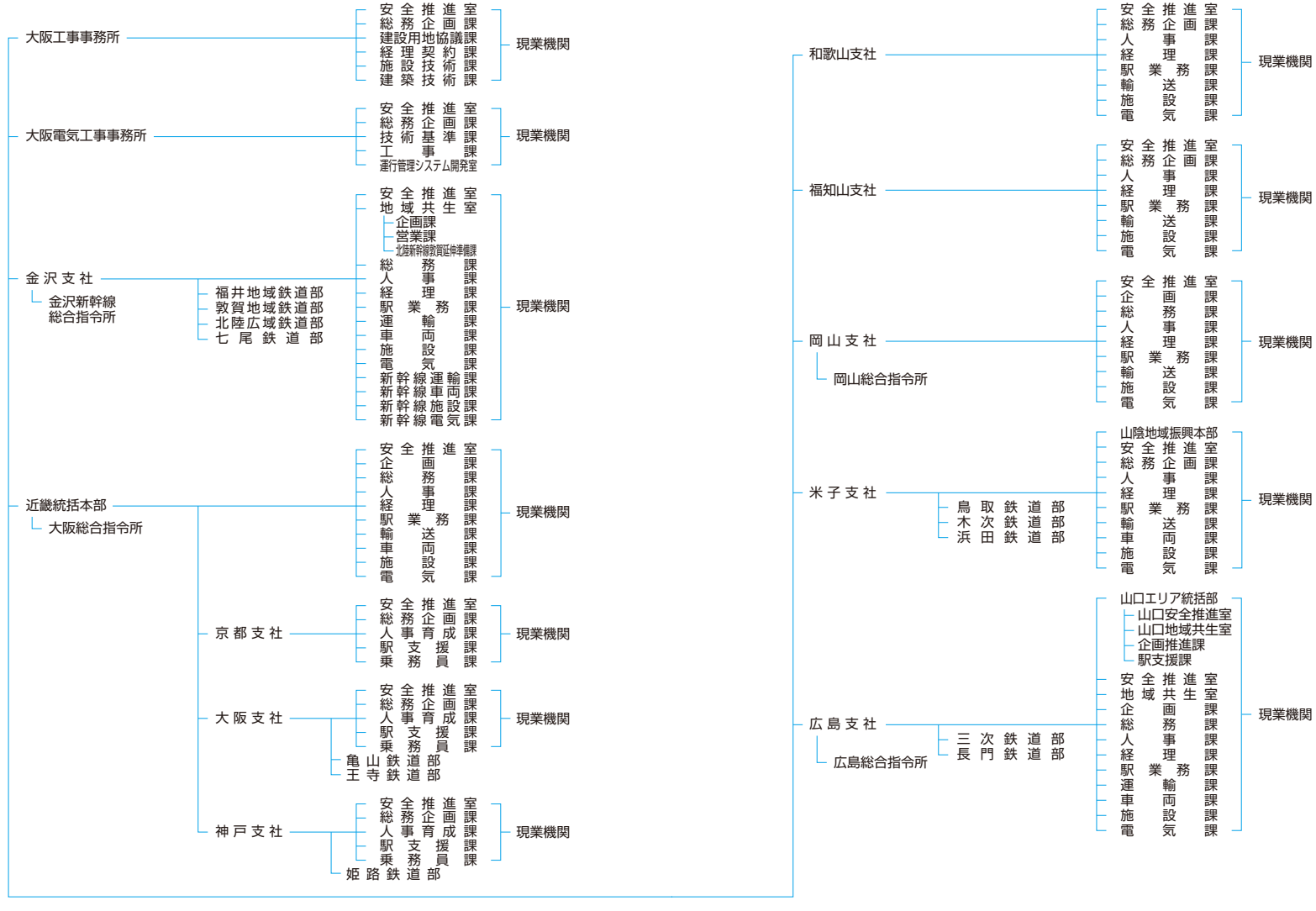
車 両 数　6,441両

輸送人員　1,911百万人(1日平均522万人)
新幹線　82百万人
在来線　1,848百万人
※合計は、新幹線と在来線を乗り継いだ人の重複分を差し引いています。

組織(2020年11月1日現在)



支社など


大阪工事事務所
安全推進室
総務企画課
建設用地協議課
経理契約課
施設技術課
建築技術課
現業機関
大阪電気工事事務所
安全推進室
総務企画課
技術基準課
工事課
運行管理システム開発室
現業機関
金沢支社
金沢新幹線総合指令所
福井地域鉄道部
敦賀地域鉄道部
北陸広域鉄道部
七尾鉄道部
安全推進室
地域共生室
企画課
営業課
北陸新幹線敦賀延伸準備課
総務課
人事課
経理課
駅業務課
運輸課
車両課
施設課
電気課
新幹線運輸課
新幹線車両課
新幹線施設課
新幹線電気課
現業機関
近畿統括本部
大阪総合指令所
安全推進室
企画課
総務課
人事課
経理課
駅業務課
輸送課
車両課
施設課
電気課
現業機関
京都支社
安全推進室
総務企画課
人事育成課
駅支援課
乗務員
現業機関
大阪支社
安全推進室
総務企画課
人事育成課
駅支援課
乗務員
亀山鉄道部
王寺鉄道部
現業機関
神戸支社
安全推進室
総務企画課
人事育成課
駅支援課
乗務員
姫路鉄道部
現業機関
和歌山支社
安全推進室
総務企画課
人事課
経理課
駅業務課
輸送課
施設課
電気課
現業機関
福知山支社
安全推進室
総務企画課
人事課
経理課
駅業務課
輸送課
施設課
電気課
現業機関
岡山支社
岡山総合指令所
安全推進室
企画課
総務課
人事課
経理課
駅業務課
輸送課
施設課
電気課
現業機関
米子支社
鳥取鉄道部
木次鉄道部
浜田鉄道部
山陰地域振興本部
安全推進室
総務企画課
人事課
経理課
駅業務課
輸送課
車両課
施設課
電気課
現業機関
広島支社
広島総合指令所
三次鉄道部
長門鉄道部
山口エリア統括部
山口安全推進室
山口地域共生室
企画推進課
駅支援課
安全推進室
地域共生室
企画課
総務課
人事課
経理課
駅業務課
運輸課
車両課
施設課
電気課
現業機関

役員（2020年11月1日現在）

取締役

取締役会長（取締役会議長）	真鍋 精志
取締役副会長	来島 達夫
取締役	齊藤 紀彦 ※1
取締役	宮原 秀夫 ※1
取締役	髙木 光 ※1
取締役	筒井 義信 ※1
取締役	野崎 治子 ※1
代表取締役社長 兼執行役員 デジタルソリューション本部長	長谷川 一明
代表取締役副社長 兼執行役員 鉄道本部長	緒方 文人
代表取締役副社長 兼執行役員 鉄道本部新幹線鉄道事業本部長	平野 賀久
代表取締役副社長 兼執行役員 創造本部長	杉岡 篤
取締役兼専務執行役員 総合企画本部長	倉坂 昇治
取締役兼常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部安全推進部長	中村 圭二郎
取締役兼常務執行役員 近畿統括本部長	川井 正
取締役兼常務執行役員 人事部長	中西 豊

監査役

常勤監査役	柴田 信
常勤監査役	小倉 真樹 ※2
監査役	狭間 恵三子 ※2
常勤監査役	田仲 文郎
監査役	勝木 保美 ※2

執行役員

常務執行役員 福知山線列車事故ご被害者対応本部長	水口 英樹
常務執行役員 東京本部長	岩崎 悟志
執行役員 金沢支社長	前田 洋明
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部神戸支社長	多田 真規子
執行役員 鉄道本部運輸部長	三戸 尉行
執行役員 総合企画本部副本部長 総合企画本部グループ経営強化チーム長	坪根 英慈
執行役員 建設工事部長	日名田 高志
執行役員 総合企画本部副本部長	武市 信彦
執行役員 財務部長	藤原 嘉人
執行役員 鉄道本部電気部長	三津野 隆宏
執行役員 米子支社長 米子支社山陰地域振興本部長	牧原 弘
執行役員 和歌山支社長	冨本 直樹
執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部イノベーション本部長	久保田 修司
執行役員 デジタルソリューション本部副本部長	奥田 英雄
常務執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部大阪支社長	森川 国昭
執行役員 広島支社長	藏原 潮
執行役員 創造本部副本部長	春名 幸一
執行役員 鉄道本部営業本部長	室 博
執行役員 IT本部長	伊藤 義彦
執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部企画統括部長	三輪 正稔
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部大阪総合指令所長	平野 雅靖
執行役員 福知山線列車事故ご被害者対応本部副本部長	梅谷 泰郎
執行役員 広報部長	福島 純
執行役員 福知山支社長	漆原 健
執行役員 近畿統括本部副本部長 近畿統括本部京都支社長	若菜 真丈
執行役員 総務部長	荒武 賢一
執行役員 岡山支社長	平島 道孝

技術理事

常務技術理事 安全研究所長	河合 篤
技術理事 構造技術室長	村田 一郎

※1. 会社法第2条第15号に定める社外取締役です。
※2. 会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

CI(Corporate Identity)

社章(シンボルマーク)

呼称ロゴタイプ

JR西日本

シグネチャー

JR西日本

JR西日本のシグネチャーは、「Japan」と「Railway」の頭文字JとRをデザイン化した社章(シンボルマーク)と、呼称ロゴタイプを組み合わせたものです。

使用している「ブルー」は、歴史と風土に彩られた地域に根ざした会社であることを表しているとともに、西日本の豊かな海と湖を象徴する色です。

社旗

JRグループ共通のシンボルマークをもとにしたJR西日本旗に加えて、当社のシンボルとなる新たな社旗を1988年10月4日に制定しました。
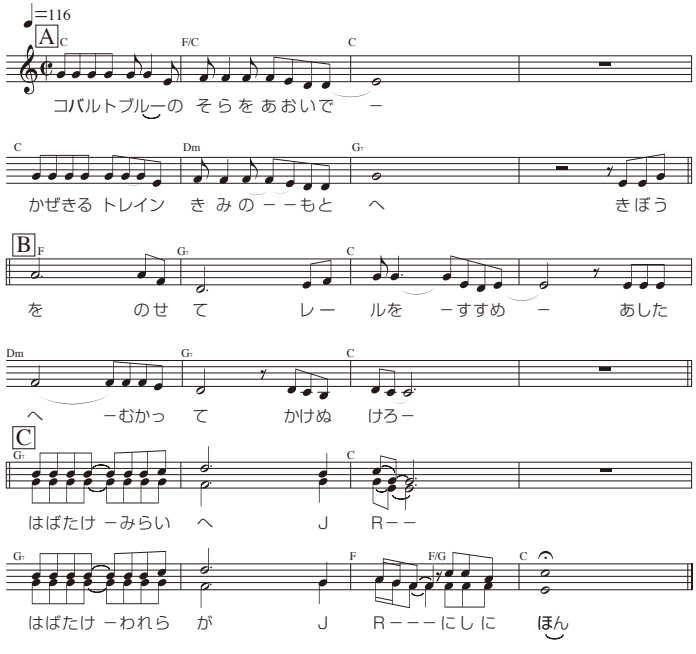
デザインは、社員の団結と会社の発展をモチーフとした「動輪」と「羽根」を、エンジの素地に金糸、銀糸で刺繍したものです。



社歌

あしたへ向って

原詞　清水哲哉
作詞　荒木とよひさ
作曲　堀内孝雄



1
コバルトブルーの　空を仰いで
風斬るトレイン　君のもとへ
希望をのせて　レールを進め
あしたへ向って　駆けぬけろ
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我らがJR西日本

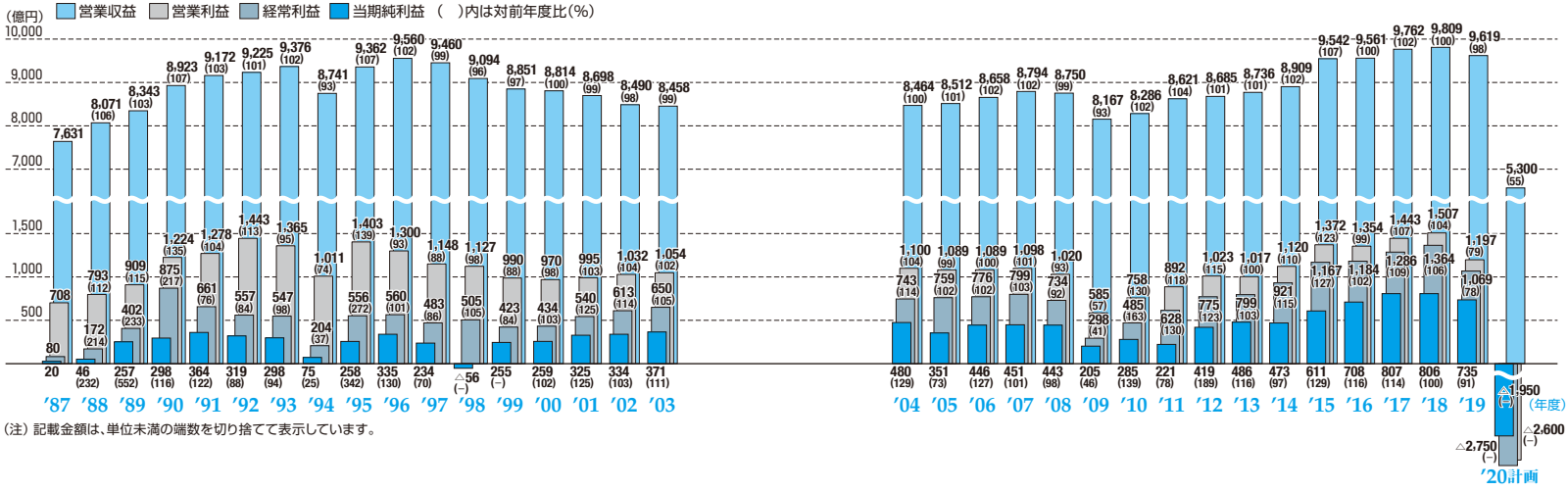
2
町から町へ　虹の架け橋
みなぎる心は　熱く燃える
世紀(せいき)を超えて　時間を超えて
あしたへ向って　駆けぬけろ
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我らがJR西日本

3
緑の大地　海に抱かれて
心の地図に　夢を描いて
幸福(しあわせ)つかむ　仲間をつれて
あしたへ向って　駆けぬけろ
羽ばたけ未来へJR
羽ばたけ我らがJR西日本

経　営

■経営成績の推移（単体）

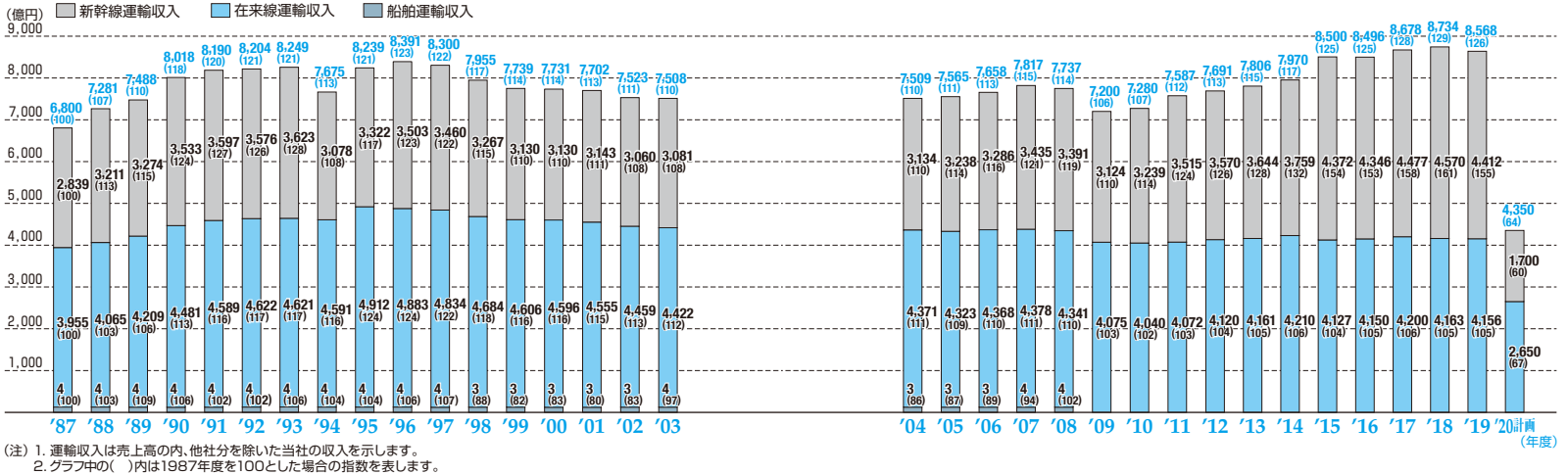
※2020年度計画の数値は2021年1月28日時点のものです。



（注）記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

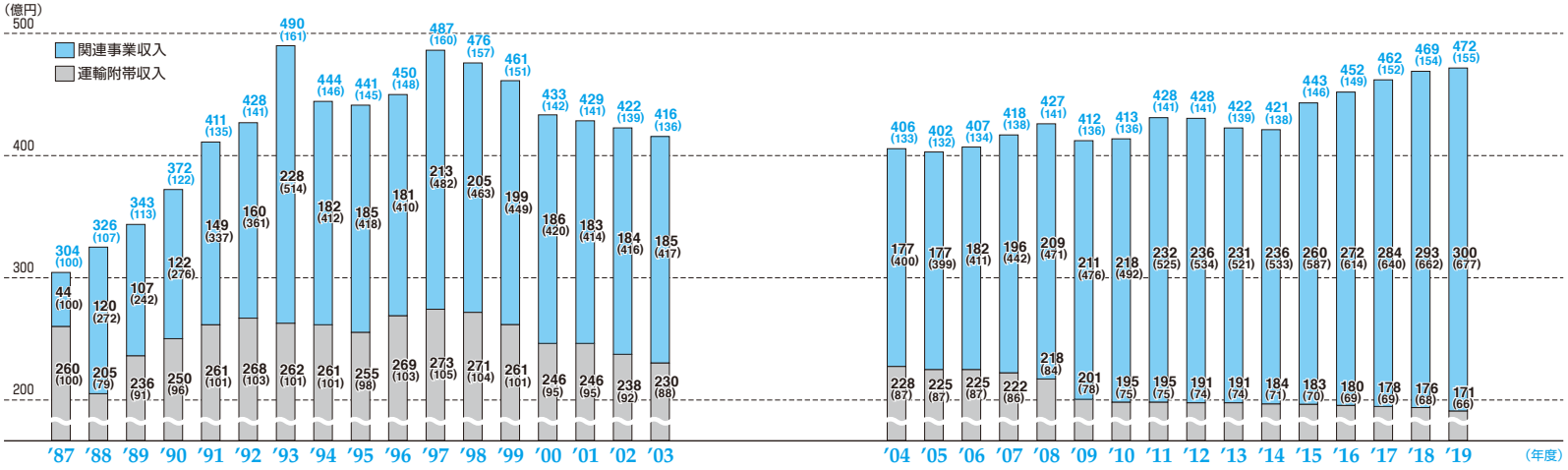
■運輸収入の推移

※2020年度計画の数値は2021年1月28日時点のものです。



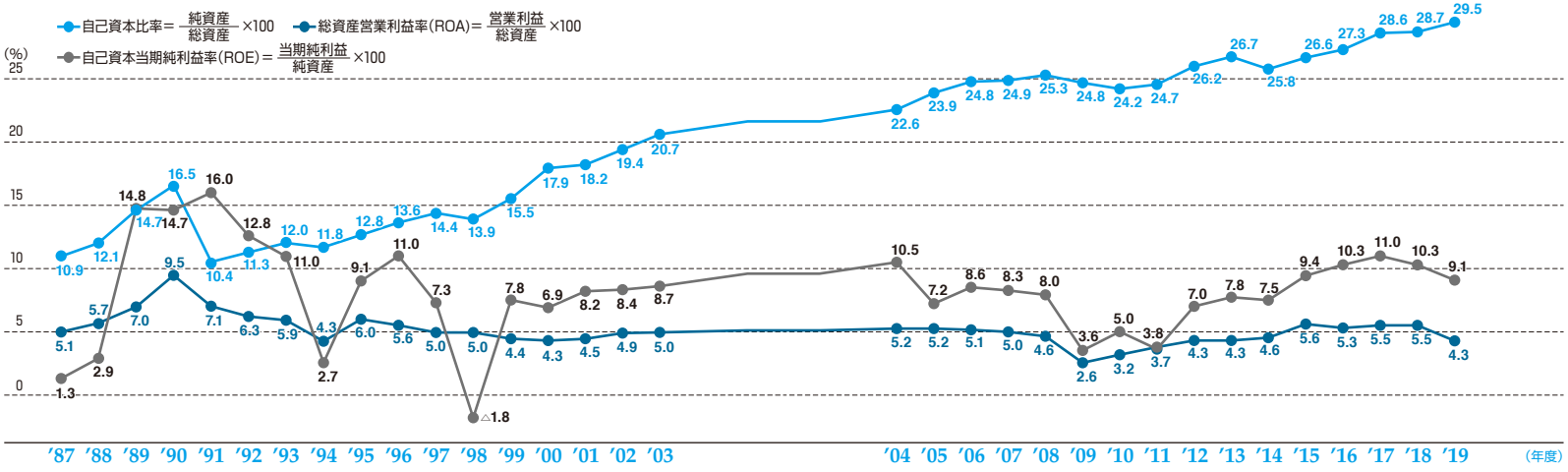
（注）1. 運輸収入は売上高の内、他社分を除いた当社の収入を示します。
2. グラフ中の（　）内は1987年度を100とした場合の指数を表します。
3. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。
4. 荷物収入は在来線運輸収入に含めて表示しています。
5. 2009年4月に船舶事業をJR西日本宮島フェリー㈱に譲渡しました。

■いわゆる関連事業収入の推移(単体)



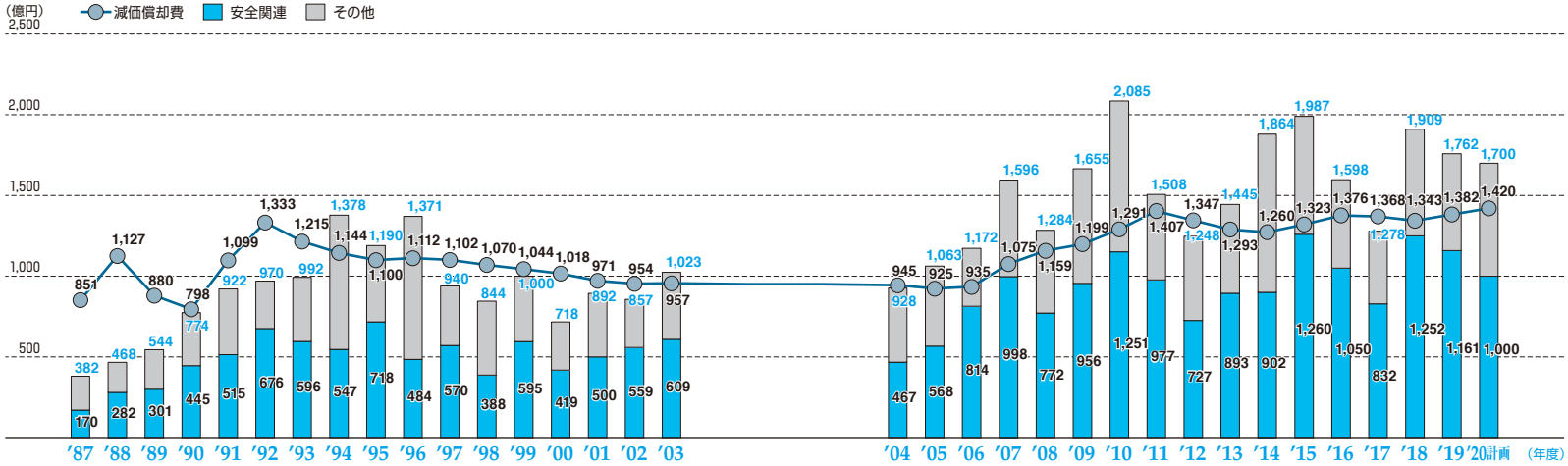
(注) 1. グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。
2. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営指標の推移(単体)

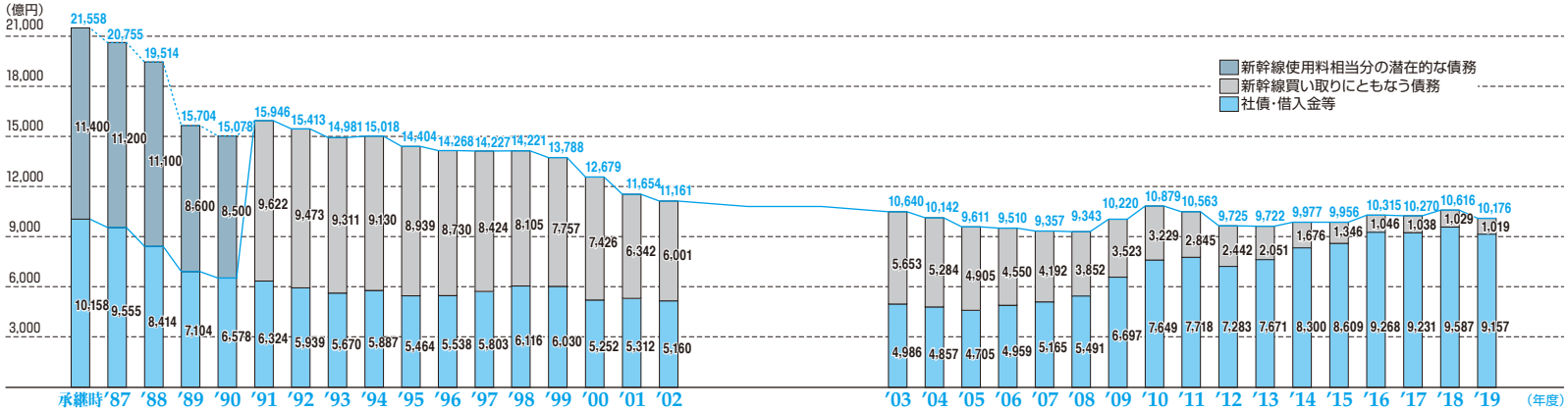


■設備投資の推移（単体）

※2020年度計画の数値は2021年1月28日時点のものです。



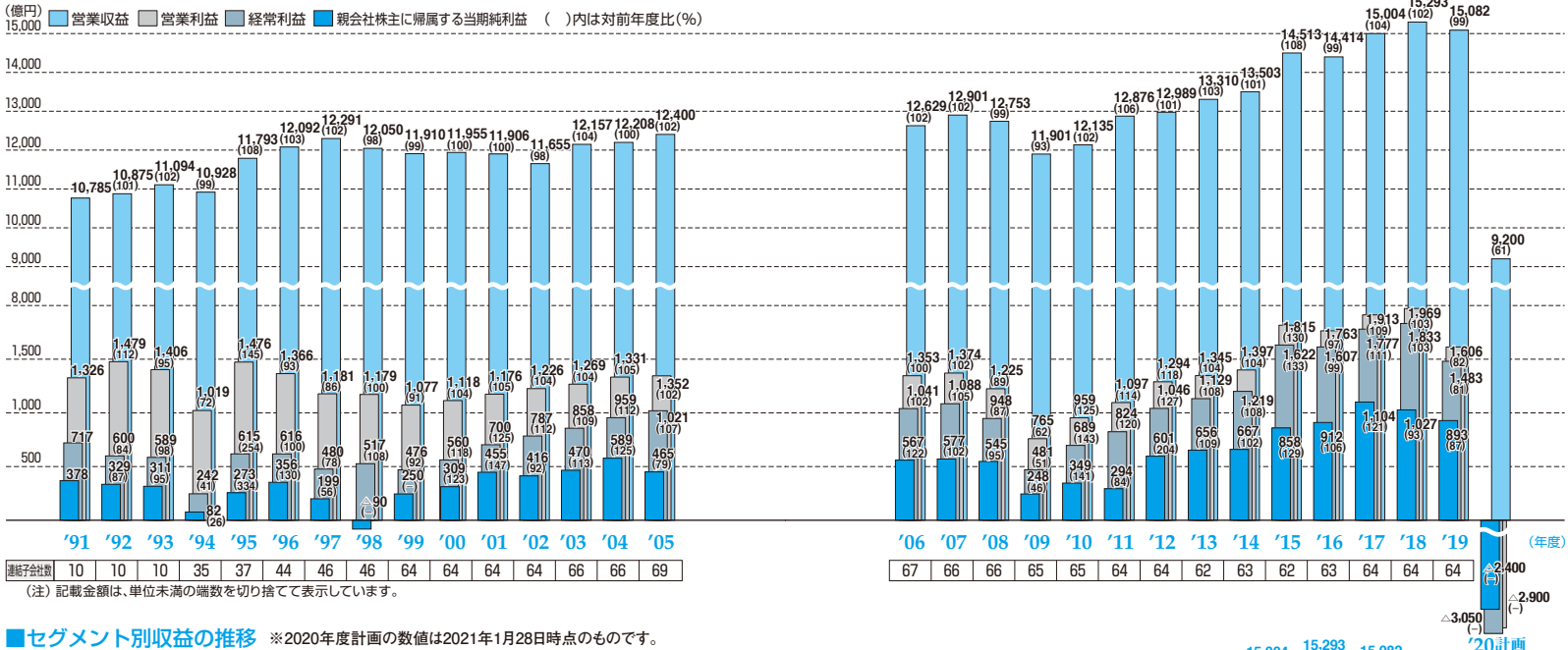
■長期債務の推移（単体）



（注）1. 各年度末の債務残高を掲載しています。
2. 1989年度は新幹線使用料の見直しをしています。
3. 1991年10月には山陽新幹線鉄道施設の買取りを行っています。
4. 記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営成績の推移（連結）

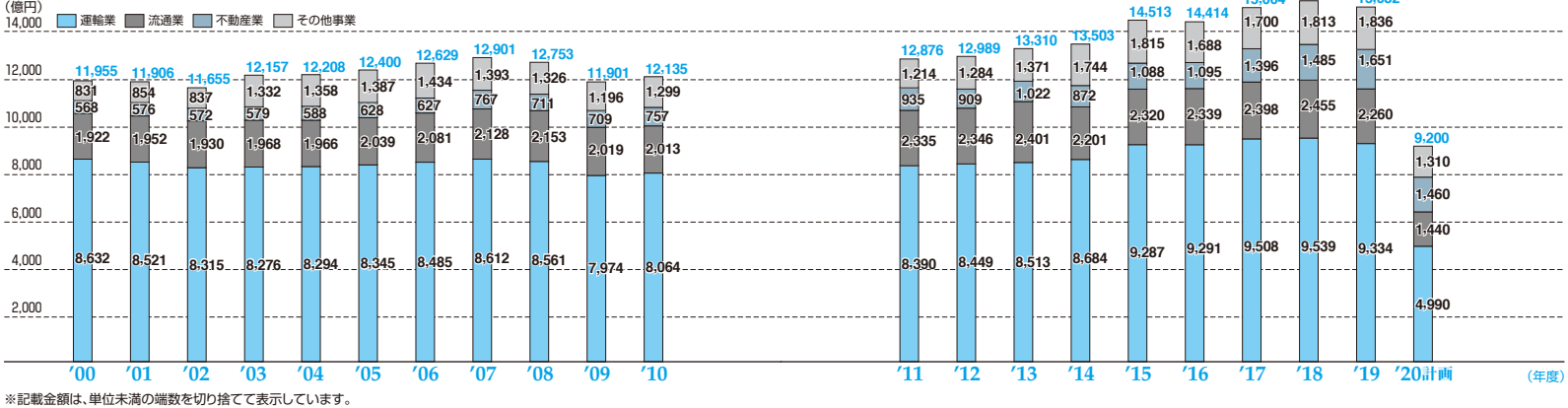
※2020年度計画の数値は2021年1月28日時点のものです。



（注）記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

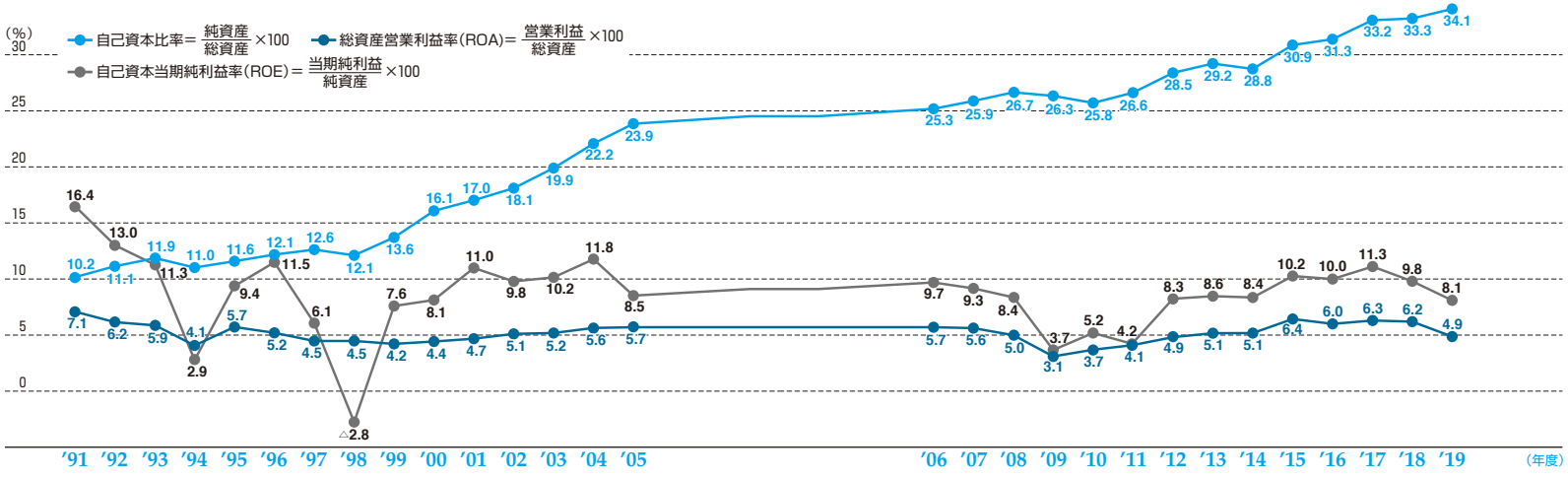
■セグメント別収益の推移

※2020年度計画の数値は2021年1月28日時点のものです。

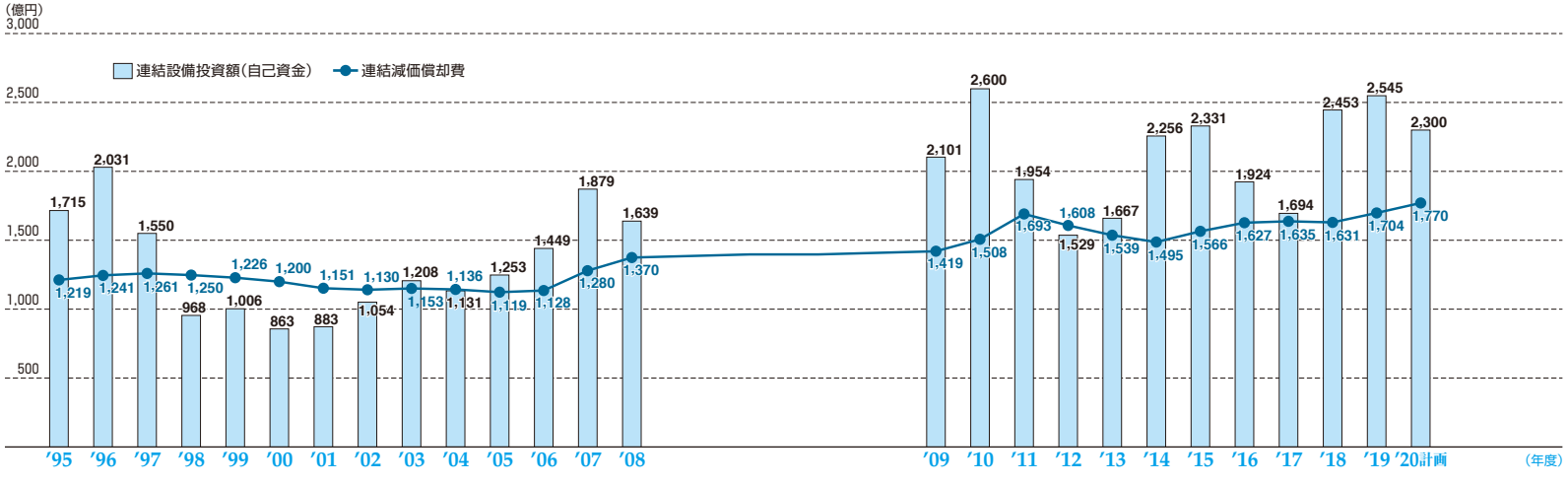


※記載金額は、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

■経営指標の推移(連結)



■設備投資の推移(連結) ※2020年度計画の数値は2021年1月28日時点のものです。



他社との経営比較(連結)

	項目	JR西日本	JR北海道	JR東日本	JR東海	JR四国	JR九州	JR貨物
経営成績	売上高(億円)	15,082	1,672	29,466	18,446	489	4,326	1,989
	営業利益(億円)	1,606	△426	3,808	6,561	△120	494	100
	経常利益(億円)	1,483	△135	3,395	5,742	△7	506	89
	親会社株主に帰属する当期純利益(億円)	893	19	1,984	3,978	12	314	50
	1株当たり当期純利益※2(円)	467	△10,664	525	2,028	17,362	198	13,286
	自己資本当期純利益率※2(%)	8.1	0.2	6.4	10.9	0.4	7.6	5.4
財政状態	総資産(億円)	32,752	14,128	85,370	96,031	5,353	8,285	4,177
	純資産(億円)	12,231	9,093	31,734	38,721	3,058	4,182	1,016
	自己資本比率※2(%)	34.1	63.4	36.9	39.9	57.1	49.9	23.1
	1株当たり純資産※2(円)	5,847	4,976,572	8,340	19,515	4,367,477	2,631	254,219
	資本金(億円)	1,000	90	2,000	1,120	35	160	190
	経営安定基金※1(億円)	—	6,822	—	—	2,082	—	—
鉄道営業キロ(km)		4,903.1	2,535.9	7,401.7	1,970.8	855.2	2,273.0	7,957.3
鉄道輸送人キロ(億人キロ)		585	41	1,353	634	13	90	—
鉄道輸送人員(百万人)		1,911	133	6,507	567	44	337	—
社員数(単体)(人)		27,150 (2020年4月1日現在)	6,512 (2020年4月1日現在)	51,560 (2020年4月1日現在)	18,282 (2020年3月31日現在)	2,149 (2020年4月1日現在)	8,172 (2020年4月1日現在)	5,413 (2020年4月1日現在)
駅数(駅)		1,174 (2020年4月1日現在)	406 (2020年4月1日現在)	1,657 (2020年4月1日現在)	405 (2020年3月31日現在)	260 (2020年4月1日現在)	568 (2020年4月1日現在)	241 (2020年4月1日現在)
車両数(両)		6,441 (2020年4月1日現在)	1,001 (2020年4月1日現在)	12,846※3 (2020年3月31日現在)	4,828 (2020年3月31日現在)	426 (2020年4月1日現在)	1,665 (2020年4月1日現在)	7,792 (2020年4月1日現在)

(注) 1. 特に表示のないものは、2020年3月31日現在の比較です。
2. 自己資本当期純利益率の純資産は、期首と期末の平均の数値を用いて計算しています。
3. ※1は営業損益で赤字が見込まれるJR北海道、JR四国の2社の経営をその運用益で支援するために設けられた基金です。
4. ※2の数値は四捨五入して表示しています。
5. 当社は2011年7月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いました。
6. ※3 E995系試験電車1両、209系試験電車6両を除きます。

株式

■株式の状況(2020年3月31日現在)

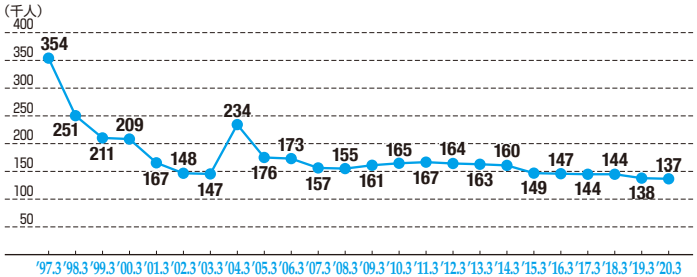
●発行済株式の総数　191,334,500株

●株主数　136,709名

●上位10名の株主

株主名	所有株式数(比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,646,300株(7.13%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,655,400 (4.52)
株式会社三井住友銀行	6,400,000 (3.34)
株式会社三菱UFJ銀行	6,300,000 (3.29)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	4,122,100 (2.15)
日本生命保険相互会社	4,000,000 (2.09)
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	3,805,540 (1.99)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	3,627,800 (1.90)
JR西日本社員持株会	3,312,100 (1.73)
三井住友信託銀行株式会社	3,200,100 (1.67)

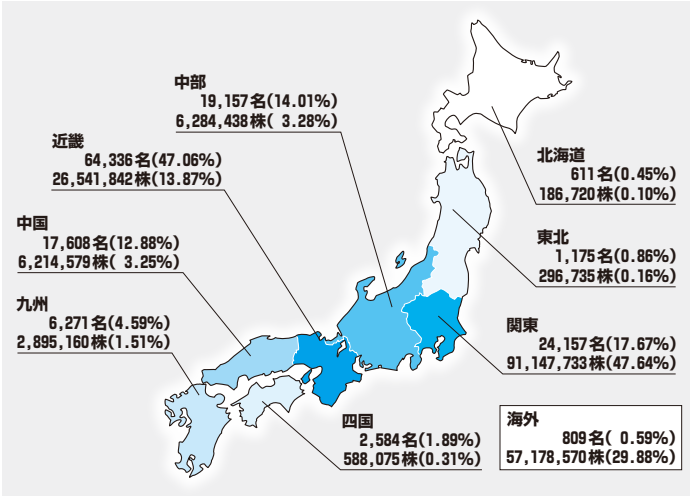
●株主数の推移



●所有者別内訳表

区分	株主数(比率)	所有株式数(比率)
政府・地方公共団体	2名(0.00%)	200株(0.00%)
金融機関	169 (0.12)	80,810,300 (42.24)
証券会社	32 (0.02)	3,335,952 (1.74)
その他の法人	902 (0.66)	12,601,936 (6.59)
外国法人など	841 (0.62)	57,195,780 (29.89)
個人その他	134,762 (98.58)	37,389,684 (19.54)
自己株式	1 (0.00)	648 (0.00)
合計	136,709 (100.00)	191,334,500 (100.00)

●地域別株主分布状況



■株主名簿管理人

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関／三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人／大阪市中央区北浜四丁目5番33号

事務取扱場所　三井住友信託銀行株式会社　証券代行部

(郵便物送付先)　〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社　証券代行部

(電話照会先)　0120-782-031

(ホームページ)　https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

■株主優待制度

毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主の皆様に対し、毎年5月下旬に以下のような「株主優待割引券」（以下「優待券」という。）を送付します。（送付枚数は所有株式数により異なります。）

●鉄道優待割引

1. 割引率
   - 優待券1枚のご使用で50%割引　※2枚以上の同時使用はできません。
2. 割引対象のきっぷ
   - 運賃…片道乗車券
   - 料金…特急券、急行券、グリーン券および指定席券
   - 1枚の優待券で運賃と料金ともに割引となります。
     ※寝台を利用する場合は、運賃・料金とも割引の対象外となります。
     ※グランクラス・グリーン個室を利用する場合は、運賃のみを割引の対象とし、料金は割引の対象外となります。
3. 割引対象の区間
   - 当社の営業路線内とします。
4. 取扱箇所
   - 当社の駅とします。
     ※当社係員がいない駅など、一部お取扱いできない駅があります。

●京都鉄道博物館優待割引

1. 割引率　•50%割引（1枚で2名様までご利用可能）

●JR西日本ホテルズ優待割引

1. 割引率
   - 宿　泊　優　待…1泊1室の基本室料を30%割引
   - レストラン優待…5名様までのご飲食料金を10%割引
     ※一部ご利用いただけないレストランがあります。
2. 対象となるホテル
   - JR西日本ホテルズ全ホテル

●ヴィアイン優待割引

1. 優待内容
   - 株主優待料金にてご利用いただけます。（1枚につき1泊1室）
2. 対象となるホテル
   - ヴィアイン全ホテル

●広島ダイヤモンドホテル

1. 割引率
   - 宿　泊　優　待…1泊1室の基本室料を30%割引
   - レストラン優待…5名様までのご飲食料金を10%割引

●ジェイアール西日本伊勢丹優待割引

1. 割引率
   - お買物、レストラン・喫茶、美容室、写真室、レンタルコスチュームの各優待…3,000円（税抜）以上のご利用で10%割引
   - 駐車場優待…お買物による駐車サービス（通常2時間）を1時間延長
2. 対象となる店舗
   - ジェイアール京都伊勢丹　•ルクア大阪内 イセタン各ショップ

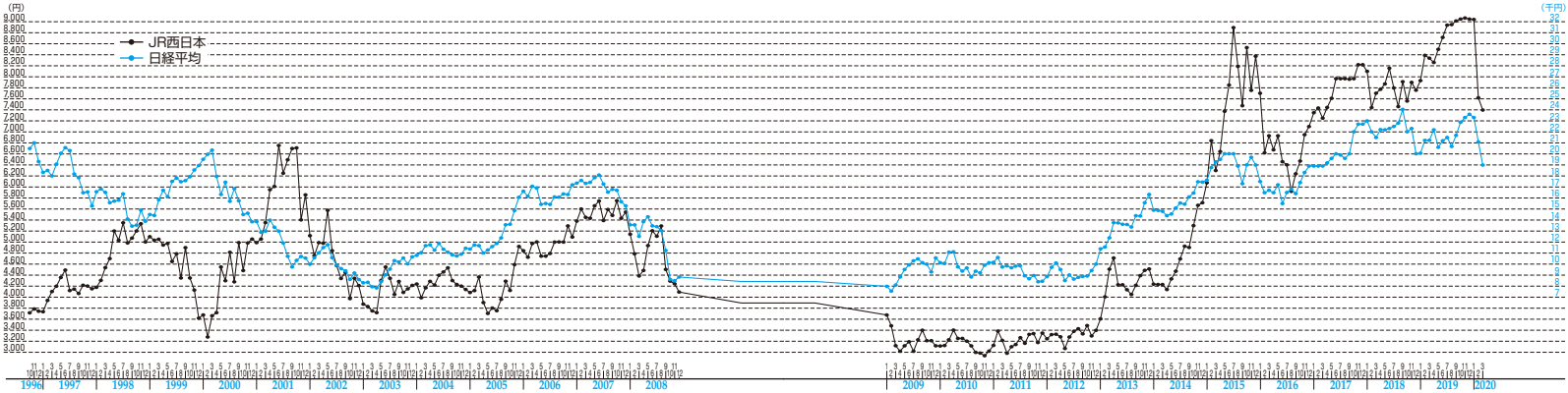
●日本旅行優待割引

1. 割引率（1枚で2名様までご利用可能）
   - 国内旅行商品「赤い風船」5%割引
   - 海外旅行商品「マッハ」5%割引、「ベストエクセレント」3%割引、「ベスト」3%割引
2. 対象となる店舗
   - 日本旅行の直営店舗（一部店舗を除く）

●駅レンタカー優待割引

1. 割引率
   - 基本料金の20%割引（1枚で1台の貸渡にご利用いただけます。）
2. 対象となる店舗
   - JR西日本レンタカー&リースの駅レンタカー各営業所（一部店舗を除く）

■株価の推移（1996年10月～2020年3月）



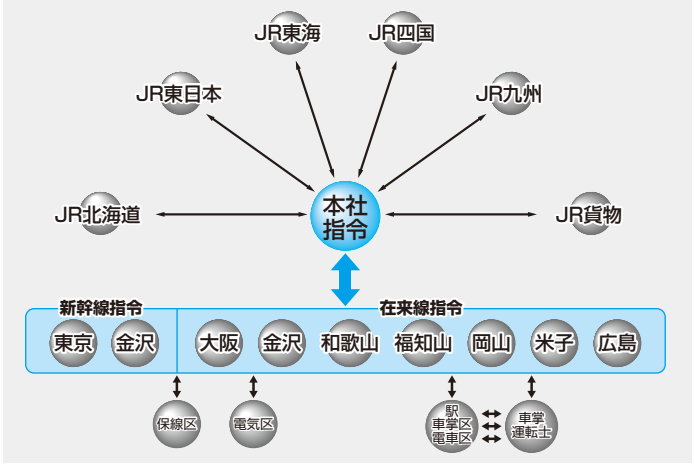
※2011年7月1日付をもって、1株を100株に分割するとともに、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用いたしました。
2011年6月以前の株価については、当該株式分割が行われていたと仮定して記載しています。

安　全

列車の安全運行

鉄道の基本である「安全・正確な輸送」を提供するため、指令所をはじめATS、閉そく装置、連動装置、ATC、無線設備を設けているとともに、運行を管理するためにCTC、SRC、PRC、運行管理システム、コムトラック、コスモスを導入しています。

■指令所の体制



■ATS（自動列車停止装置：Automatic Train Stop device）

●ATS-SW形

ATS-SW形は、赤信号に対して警報により注意を促したり、自動的にブレーキを動作させます。また、曲線・分岐器などの手前の地点で列車の速度をチェックし、自動的にブレーキを動作させます。

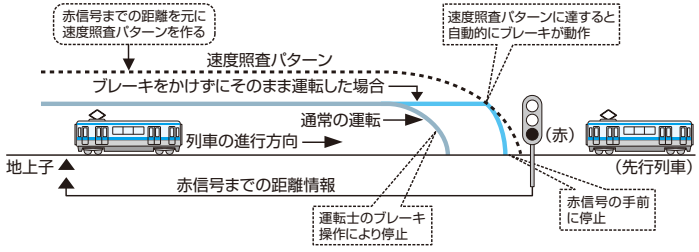
●ATS-P形

ATS-P形は、列車の速度を連続的にチェックし、必要に応じて自動的にブレーキを動作させることにより、列車を赤信号の手前に停止させたり、曲線・分岐器などに対して減速させます。

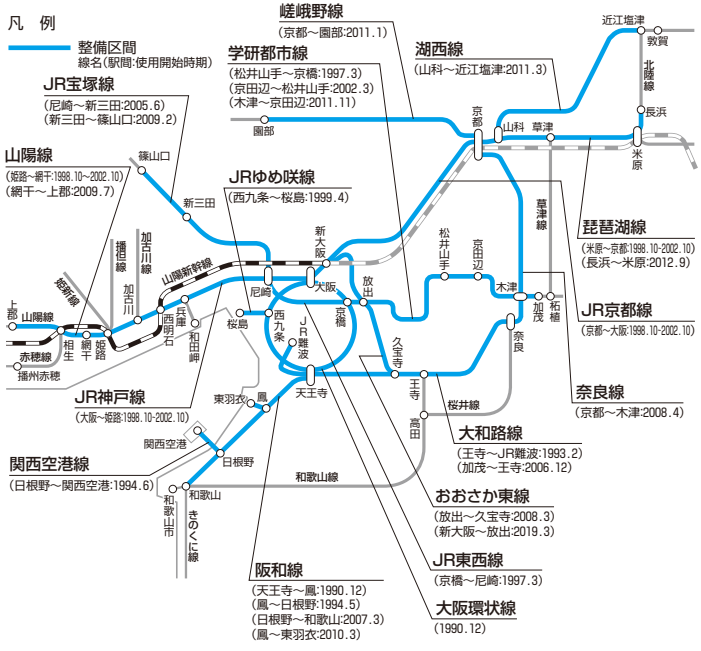
●ATS-DW形（D-TAS）

ATS-DW形（D-TAS：Database oriented Train Administration System）は、車両に搭載したデータベースを活用して、列車の速度を連続的にチェックし、必要に応じて自動的にブレーキを動作させることにより、列車を赤信号の手前に停止させたり、曲線・分岐器などに対して減速させます。山陽線（西広島～岩国）に導入されています。

〈ATS-P形の機能概要〉



〈ATS-P形の整備線区〉



■ATC（Automatic Train Control）

列車の減速制御を自動的に行う保安度の高いシステムで、現在山陽新幹線と北陸新幹線に使用されています。

前方の列車や進路の条件に応じ停止するべき箇所の情報を受信し、自列車の性能に応じたブレーキパターンを作成し、そのブレーキパターンに従って列車の速度を自動的に減速させる機能を持っています。

■CTC（Centralized Traffic Control）

線路上の列車の位置や信号機の動作状態、列車番号などを中央制御室に集中して表示するとともに、制御所から線区内各駅のポイントや信号機を遠隔制御する装置です。

●SRC（Small Scale Route Control）

列車の進路をコンピュータにより自動制御するシステムで、主として単線線区に導入されているシステムです。

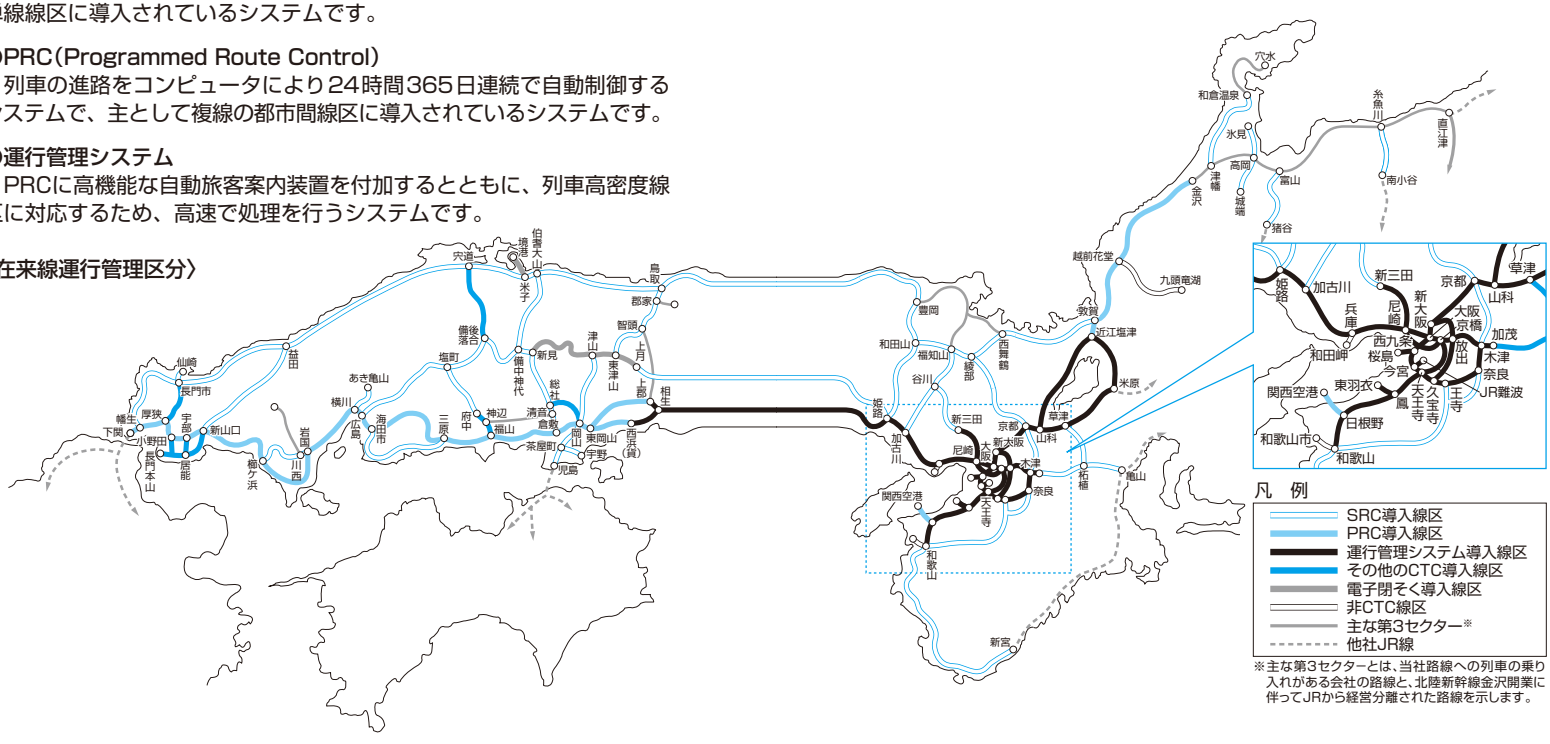
●PRC（Programmed Route Control）

列車の進路をコンピュータにより24時間365日連続で自動制御するシステムで、主として複線の都市間線区に導入されているシステムです。

●運行管理システム

PRCに高機能な自動旅客案内装置を付加するとともに、列車高密度線区に対応するため、高速で処理を行うシステムです。

〈在来線運行管理区分〉



※主な第3セクターとは、当社路線への列車の乗り入れがある会社の路線と、北陸新幹線金沢開業に伴ってJRから経営分離された路線を示します。

■コムトラック（COMTRAC：COMputer aided TRAffic Control system）

コムトラックは、東海道・山陽新幹線運転管理システムの愛称で、山陽新幹線（新大阪～博多間）の運行管理システムとして導入されています。

列車の運転計画の作成、運転状況の伝達、列車に対する進路制御、指令員に対する支援などを実現するシステムです。

■コスモス（COSMOS：COmputerized Safety，Maintenance and Operation systems of Shinkansen）

コスモスは、新幹線総合システムの愛称で、北陸新幹線（長野～金沢間）の運行管理システムとして導入されています。

新幹線に関わる輸送計画から運行・車両・保守作業などの全ての管理を総合的に処理するシステムです。

■主な閉そく方式

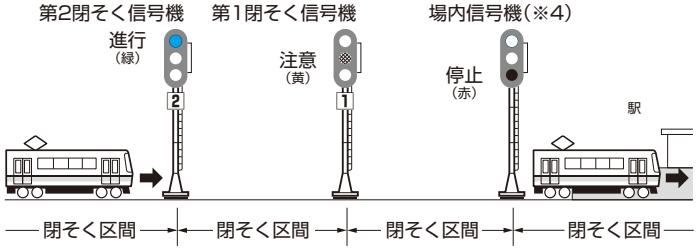
閉そく方式とは、列車を安全に運転するため、線路をいくつかの区間に区切り、一つの区間には一つの列車しか入れないようにする仕組みをいいます。これらの一定区間に分けたそれぞれの区間を「閉そく区間」といいます。

異常時を除き、常時実施される閉そく方式を「常用閉そく方式」といいます。当社では、下記のような「常用閉そく方式」を実施しています。

線区	常用閉そく方式の名称	軌道回路（※1）		閉そく信号機（※2）	線区例
		駅構内	駅間		
複線区間	自動閉そく式　（※3）	○	○	○	全ての複線区間
単線区間	自動閉そく式　（※3）	○	○	○	呉線、岩徳線など
	自動閉そく式（特殊）（※3）	○	○	×	草津線、和歌山線、加古川線、播但線など
	特殊自動閉そく式	○	×	×	小浜線、因美線など
	スタフ閉そく式	×	×	×	越美北線の一部区間

凡例　○…有　×…無し

（自動閉そく式の概要図）



※1）軌 道 回 路…線路の左右のレールに弱小な電気を流し、電気の回路を設けています。この回路のことを軌道回路といいます。
列車の金属製の車輪がレール上を通るとき、その車輪により左右のレールに流れている電流が短絡されます。列車が閉そく区間に進入したとき、レールに流れている電流が車輪を通って流れ、電流の流れの変化により自動的に信号機に停止信号を現示するように作られています。

※2）閉そく信号機…駅間を複数の閉そく区間に分割した時に、その分割した区間の始端に設置されている信号機です。

※3）自動閉そく式…閉そく区間の軌道回路と信号機が自動的に関連づけられ、閉そく区間内の列車の有無により、その区間への進入の可否を信号に反映する仕組みです。なお、自動閉そく式（特殊）については、駅間に閉そく区間が一区間しかない方式です。

※4）場 内 信 号 機…駅に進入してくる列車に対してその進入の可否を信号に反映する信号機です。

■踏切

道路交通の円滑化と安全・正確な列車の運行を確保するため、立体交差化や踏切の統廃合、踏切警報機やしゃ断機の整備、障害物検知装置の設置を進めるなど、踏切保安設備の充実に努めています。

○種　類　1種…踏切警報機としゃ断機のついている踏切
3種…踏切警報機のついている踏切
4種…しゃ断機も踏切警報機もないが、注意柵および踏切警標がある踏切

●踏切数の推移

（単位：箇所）

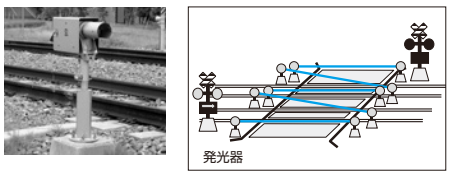
年度	1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
1種	5,161	5,287	5,326	5,337	5,306	5,350	5,392	5,422	5,461	5,478	5,325	5,343	5,359	5,313	5,317	5,325
3種	642	397	341	288	209	186	155	141	125	114	103	95	89	78	76	73
4種	1,111	955	839	718	650	610	590	564	533	518	510	498	479	448	436	425
合計	6,914	6,639	6,506	6,343	6,165	6,146	6,137	6,127	6,119	6,110	5,938	5,936	5,927	5,839	5,829	5,823

●障害物検知装置の設置の推移

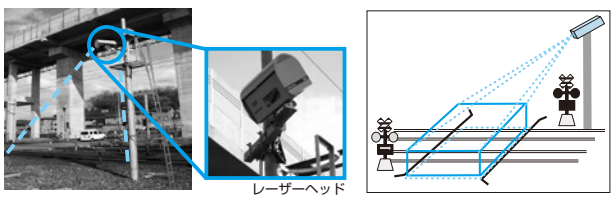
（単位：箇所）

1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
236	1,020	1,570	1,606	1,695	1,769	1,864	1,924	1,980	2,013	1,921	1,946	1,975	1,973	1,975	1,980

○LD式障害物検知装置
踏切に設置した発光器から出力したレーザー光が遮断されることで、踏切上の障害物を検知します。



○3次元レーザーレーダ式障害物検知装置
踏切に設置したレーザーヘッドから照射したレーザー光の反射により踏切上の障害物を検知します。



●踏切非常ボタンの設置の推移

（単位：箇所）

1987	1993	1998	2003	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
1,969	4,026	5,338	5,349	5,456	5,500	5,520	5,537	5,560	5,566	5,400	5,410	5,428	5,382	5,387	5,392

●踏切非常ボタン

踏切内でトラブルに遭遇、もしくは見かけた際に、押しボタンを取り扱うことで、列車を停止させるための信号を発光させます。



●全方位型踏切警報灯

視認性向上のために、警報灯の部分を円筒形にして360度の視認を可能としています。



●折れにくい踏切遮断棒

踏切遮断棒にスリットを入れて復元性を高めて、遮断棒を折れにくくしています。



●踏切事故防止啓発活動

「踏切の安全対策には踏切通行者の協力が不可欠」であると考え、踏切事故防止キャンペーンなどにより踏切通行マナーの向上に取り組んでいます。



踏切事故防止キャラクター
「ストッピーくん」

■ホーム柵

●可動式ホーム柵

2011年3月にJR東西線 北新地駅で当社の在来線として初めて設置し、現在までに大阪天満宮駅、京橋駅、大阪駅、JR総持寺駅、高槻駅、梅小路京都西駅に展開しています。

新幹線では山陽新幹線 新神戸駅、岡山駅と北陸新幹線の各駅に設置しています。





●昇降式ホーム柵

2014年12月にJR神戸線 六甲道駅に車両扉枚数・扉位置の異なる列車へ対応する昇降式ホーム柵を設置し、現在までに高槻駅、大阪駅、三ノ宮駅、明石駅に展開しています。





●通過線ホーム柵

お客様のホームからの転落および列車との接触を防止するため、通常お客様の乗降がない線路側に柵を設置しています。



●新幹線の安全柵

現在、岡山駅、広島駅、小倉駅、博多駅に設置しています。



■地震などに対する安全対策

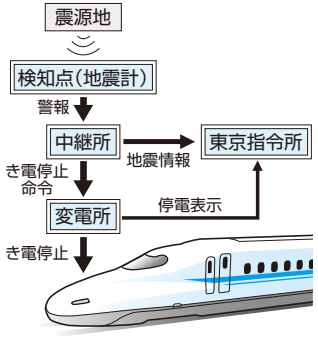
●早期地震検知警報システム

早期地震検知警報システムは新幹線の地震対策として、線路の遠方に設置している14箇所の地震計（山陽新幹線10箇所、北陸新幹線4箇所）において地震の初期微動（P波）または主要動（S波）を検知して、主要動が構造物に達するまでに列車を停止あるいは減速させるシステムです。さらに、線路沿線にも地震計を59箇所（山陽新幹線43箇所、北陸新幹線16箇所）設置し、直下型地震にも備えています。

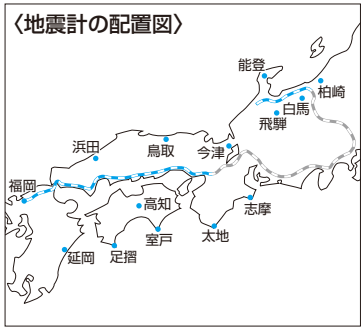
加えて、山陽新幹線では海底地震計※の観測データを活用することにより、地震をより早く検知する仕組みを構築しています。

※国立研究開発法人防災科学技術研究所が運用する地震・津波観測監視システム（DONET）

〈早期地震検知警報のシステム〉



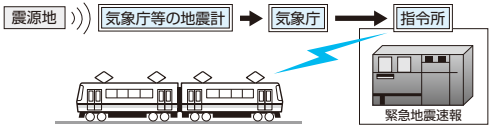
〈地震計の配置図〉



◆緊急地震速報導入による列車停止手配

多くの地震観測地点に基づき気象庁が提供する地震発生時の初期微動（P波）をとらえて主要動（S波）が到達する前に地震の規模や震源地までの距離などの情報「緊急地震速報」を各指令所にて受信し、該当する地震規制区間内を運行する列車に対して列車無線または乗務員無線による音声メッセージを自動伝達することにより、乗務員に列車の停止を指示するシステムです。

〈イメージ図〉



●構造物の地震対策


高架橋柱の耐震補強

1995年の阪神淡路大震災以降、構造物の地震対策を継続して実施しており、これまでに新幹線では高架橋柱（せん断破壊先行型）やトンネルの耐震補強、地震時に橋桁の落下を防止する落橋防止工の設置が完了しています（せん断破壊先行型の高架柱については追加工事を実施中）。在来線についても高架橋柱（せん断破壊先行型）の耐震補強や落橋防止工の設置が90％以上完了しています。さらに、鉄筋コンクリート製橋脚や鉄道駅などの耐震補強についても順次進めているところです。

また、2011年に発生した東日本大震災の経験を踏まえ、今後発生が予想される東海・東南海・南海地震に備え、高架橋柱（曲げ破壊先行型）などの耐震補強を進めており、盛土や鋼製橋脚の耐震補強についても、工事を計画中です。

●新幹線の脱線・逸脱対策


逸脱防止ガード


逸脱防止ガード敷設運搬車

山陽新幹線においては、線路の内側に「逸脱防止ガード」を敷設し、地震により車両が脱線した際、車輪が同ガードにあたることで、大きく逸脱することを防止し、被害の軽減を図っています。新大阪～姫路駅間の約110kmの区間で整備が完了しており、今後は、2029年度末までに、姫路～博多駅間のうち、必要な箇所約285kmの追加整備を予定しています。なお、今後の整備においては、新幹線のバラスト区間において、定期的に行っているレールの取り替えによって発生するレールを逸脱防止ガードの部材として転用する構造を採用しています。これには、連続的にまくらぎを取り替えることが必要となりますので、効率的に取り替えを行うための保守用車である「新幹線用まくらぎ交換機編成」を導入しています。


新幹線用まくらぎ交換機編成

なお、北陸新幹線においては、JR東日本と同様に「L型車両ガイド」という台車に付けるタイプのものを全車両に設置済みです。

●津波対策

近い将来発生が想定されている、南海トラフ沿いで発生する地震に伴う津波対策として、和歌山県の沿岸部を走るきのくに線において避難誘導標の整備や車両への避難用梯子搭載などの対策を進めてきました。さらに、きのくに線以外の線区にも展開し、整備を進めています。

また、東日本大震災の教訓を生かし、津波の発生が予想されるときにおける社員の判断のよりどころを定めた「津波避難誘導心得」を2012年8月に制定しました。

津波避難訓練についても、地元自治体と協力し、継続的に実施しています。

今後も、訓練の継続をはじめ、津波対策を充実させていきます。





お客様の避難誘導訓練



避難誘導標

■安全意識の向上

●Think-and-Act Training

航空業界などで実施されているCRM(Crew Resource Management)訓練の鉄道版として開発した「Think-and-Act Training」という訓練を実施しています。この訓練は乗務員が大規模災害などのこれまで体験したことがないような、マニュアルやチェックリストだけでは対応できない緊急事態に直面した際に、刻々と状況が変化するなかで、情報収集や状況把握を行い相互に協力し、状況に応じて最適な行動をとる能力を向上させることを目的としています。訓練では、映像・音声により緊急事態を体感しています。



訓練の様子

●鉄道安全考動館

福知山線列車事故の反省、過去の重大事故や災害などを体系的に学び、安全に対する感度を向上し自身の具体的な考動に結びつける研修を行っています。



安全考動研修

●安全体感棟

鉄道の安全に関する仕組みや労働災害防止に関する設備を整備しており、体感を通じて効果的な教育が行える設備内容となっています。



鉄道安全システム学習室



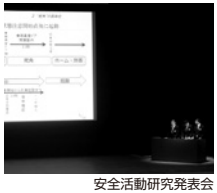
VR を活用した教育



（左）墜落体感設備　（右）運転士の死角体感設備

●安全意識の向上

社員の安全意識向上を図るため、安全憲章を具現化するためのさまざまな取り組みを継続的に実施しています。



安全活動研究発表会



列車事故総合訓練

■線区別最高速度

線名	区間	最高運転速度(km/h)
北陸線	米原～近江塩津	120
	近江塩津～金沢	130
小浜線	敦賀～東舞鶴	85
越美北線	越前花堂～越前東郷	80
	越前東郷～越前大野	75
	越前大野～勝原	65
	勝原～九頭竜湖	85
七尾線	「津幡」～和倉温泉	100
城端線	「高岡」～城端	85
氷見線	「高岡」～氷見	85
高山線	猪谷～「富山」	85
大糸線	「南小谷」～中土	65
	中土～小滝	85
	小滝～「糸魚川」	65
東海道線	米原～神戸	130
湖西線	山科～近江塩津	130
山陰線	京都～嵯峨嵐山	120
	嵯峨嵐山～馬堀	130
	馬堀～綾部	120
	綾部～福知山	130
	福知山～鳥取	95
	鳥取～出雲市	120
	出雲市～益田	110
	益田～幡生	95
	長門市～仙崎	85
草津線	柘植～草津	95
奈良線	京都～ＪＲ藤森	110
	ＪＲ藤森～宇治	95
	宇治～新田	110
	新田～木津	95
大阪環状線	大阪(大正経由)大阪	100
桜島線	西九条～桜島	95
福知山線	尼崎～宝塚	95
	宝塚～新三田	120
	新三田～福知山	105
関西線	「亀山」～奈良	95
	奈良～天王寺	120
	天王寺～ＪＲ難波	95
おおさか東線	新大阪～久宝寺	120
桜井線	奈良～高田	85
片町線	木津～松井山手	95
	松井山手～京橋	110
ＪＲ東西線	京橋～尼崎	90
関西空港線	日根野～関西空港	130
和歌山線	王寺～和歌山	85
阪和線	天王寺～鳳	95
	鳳～和歌山	120
	鳳～東羽衣	95
紀勢線	新宮～紀伊富田	85(95)〈95〉
	紀伊富田～白浜	85(110)〈110〉
	白浜～芳養	95(110)〈110〉
	芳養(～下り線)南部	95(110)〈110〉
	芳養(～上り線)南部	95(130)〈110〉
	南部～紀三井寺	95(110)〈110〉

線名	区間	最高運転速度(km/h)
紀勢線	紀三井寺(下り線)～和歌山	95(130)〈110〉
	紀三井寺(上り線)～和歌山	95(110)〈110〉
	和歌山～紀和	95
	紀和～「和歌山市」	85
山陽線	神戸～姫路	130
	姫路～下関	120
	兵庫～和田岬	85
加古川線	加古川～谷川	85
姫新線	姫路～上月	100
	上月～新見	85
舞鶴線	綾部～東舞鶴	95
播但線	和田山～寺前	95
	寺前～福崎	110
	福崎～姫路	95
赤穂線	相生～播州赤穂	95
	播州赤穂～長船	85
	長船～東岡山	95
津山線	津山～岡山	95
吉備線	岡山～総社	85
宇野線	岡山～茶屋町	100
	茶屋町～宇野	95
本四備讃線	茶屋町～児島	130
伯備線	倉敷～備中高梁	120
	備中高梁～江尾	110
	江尾～伯耆大山	120
芸備線	備中神代～広島	85
福塩線	福山～塩町	85
因美線	東津山～智頭	85
	智頭～津ノ井	95
	津ノ井～鳥取	110
境線	米子～境港	85
木次線	備後落合～木次	65
	木次～宍道	75
呉線	三原～海田市	95
可部線	横川～可部	65
	可部～あき亀山	45
岩徳線	岩国～櫛ケ浜	95
山口線	新山口～益田	95
宇部線	新山口～宇部	85
小野田線	小野田～居能	85
	雀田～長門本山	85
美祢線	厚狭～長門市	85
博多南線	博多～博多南	120
山陽新幹線	「新大阪」～博多	300
北陸新幹線	「上越妙高」～金沢	260

(注) 1.「 」内の駅は、他社を示しています。 2.( )内は283系電車、〈 〉内は287系および289系電車の場合を示します。
3. 複々線区間は、速度の速い方を掲載しています。

■運転事故などの種別

鉄道運転事故 …… 列車または車両の運転により、人の死傷または物の損傷を生じたもの

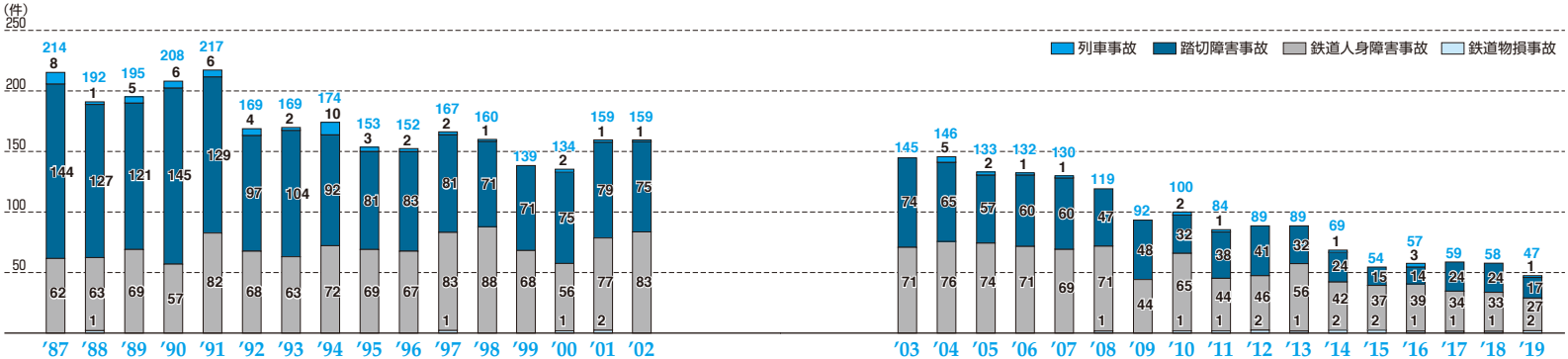
- **列車事故** … 列車が脱線、火災または他の列車・車両と衝突したもの
- **踏切障害事故** … 踏切において、列車または車両と歩行者または道路交通法に規定する車両類と衝突したもの
- **鉄道人身障害事故** … 列車または車両の運転により、人の死傷を生じたもの
- **鉄道物損事故** … 列車または車両の運転により、500万円以上の損害額を生じたもの

※省令に基づく区分

輸送障害など …… 列車または車両の運転に阻害をおよぼしたもの、ならびに列車または車両の運転により物の損傷または人の死傷を生じたもののうち、鉄道運転事故に該当しないもの

- **部内原因**
  - 車両設備故障
  - 線路設備故障
  - 電力設備故障
  - 信号・通信設備故障　など
- **鉄道外原因**
  - 列車妨害
  - 死傷　など
- **災害原因**
  - 運転規制
  - 設備災害　など

●鉄道運転事故数の推移



(注) 1994年度の列車事故には、震災による7件を含みます。

■実設訓練設備

運転取り扱いに従事する社員が、実践的な訓練の中で基本作業・基本動作を確実に体得できるよう、実際の駅と同様の設備を持った「実設訓練センター」を設置しています。

また、実際の列車を走行させて乗務員の異常時対応能力の向上を図るため、「神戸乗務員訓練センター」を設置しています。

〈主な実設訓練センター〉

支社	最寄箇所	設備	開所日
金沢	金沢総合車両所	単線	1992年 6月 1日
京都	草津駅	複線	1994年 6月22日
大阪・神戸	社員研修センター	複線	1992年 4月13日
和歌山	吹田総合車両所 日根野支所 新在家派出	単線	1992年 8月 3日
福知山	福知山電車区	単線	1992年 4月22日
岡山	和気駅	単線	1992年 4月 2日
米子	米子駅	単線	1992年 9月18日
広島	徳山駅	単線	1992年 4月10日

〈神戸乗務員訓練センター〉

最寄箇所	設備	開所日
兵庫駅	単線	2000年2月1日

●乗務員訓練用シミュレータの設置状況

	運転士	車掌
在来線	58箇所(2005年9月)	22箇所(2006年6月)
新幹線	5箇所(2004年3月)	5箇所(2006年9月)

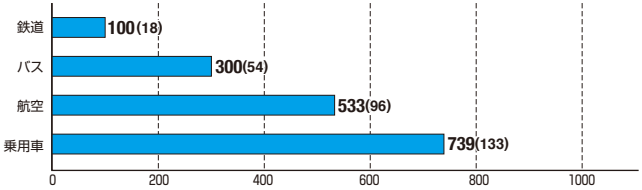
※( )内は設置開始時期です。

地球環境問題への取り組み

■環境問題から見た鉄道

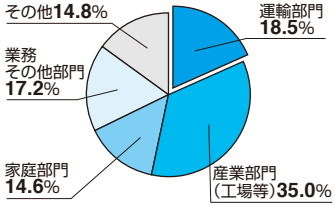
●単位輸送量あたりのCO_2排出量[旅客](2018年度)

鉄道を100とした場合の指数



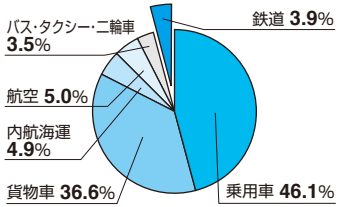
(出展) 国土交通省ホームページをもとに作成　(　)内の数値は実際のCO_2の排出量(g-CO_2/人キロ)

●わが国のCO_2排出量の部門別内訳(2018年度)



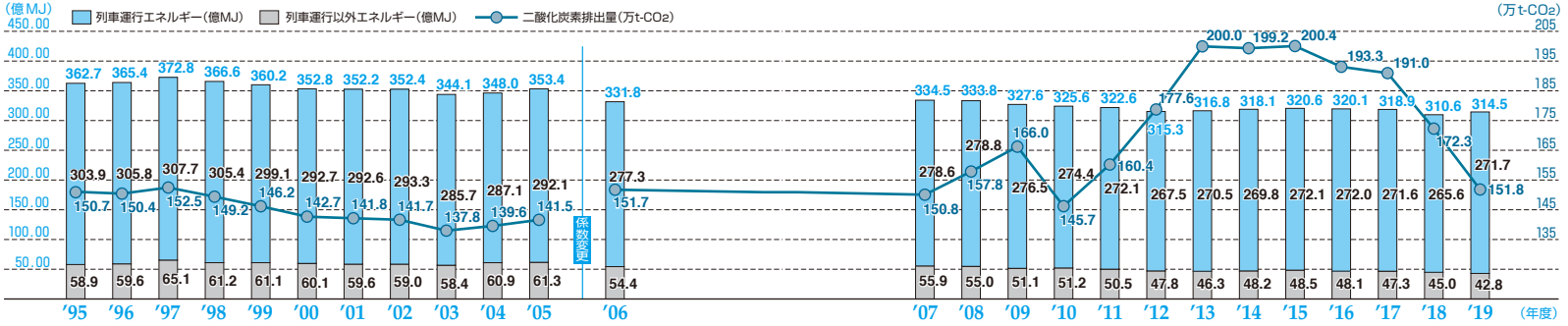
(資料) 国土交通省ホームページおよび温室効果ガスインベントリオフィスホームページをもとに作成

●運輸部門の輸送機関別CO_2排出量内訳(2018年度)



(資料) 国土交通省ホームページをもとに作成

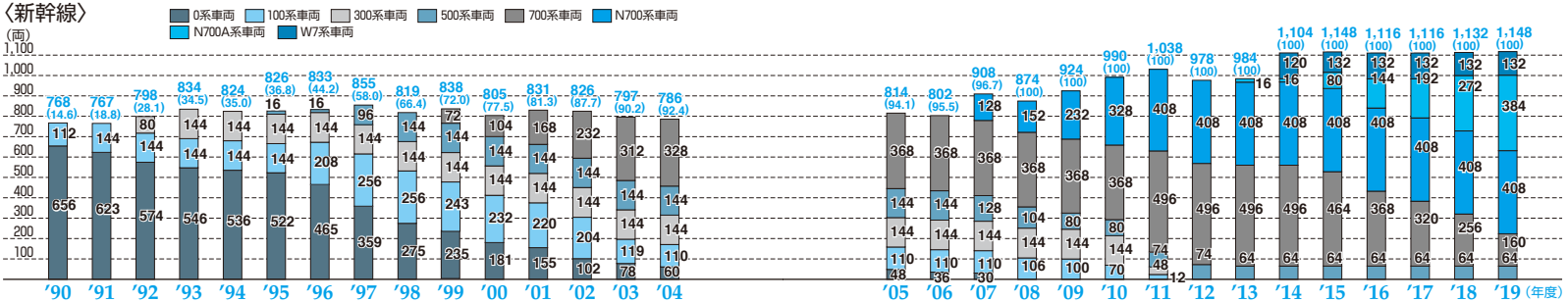
●当社の事業活動におけるエネルギー使用量、二酸化炭素排出量の実績



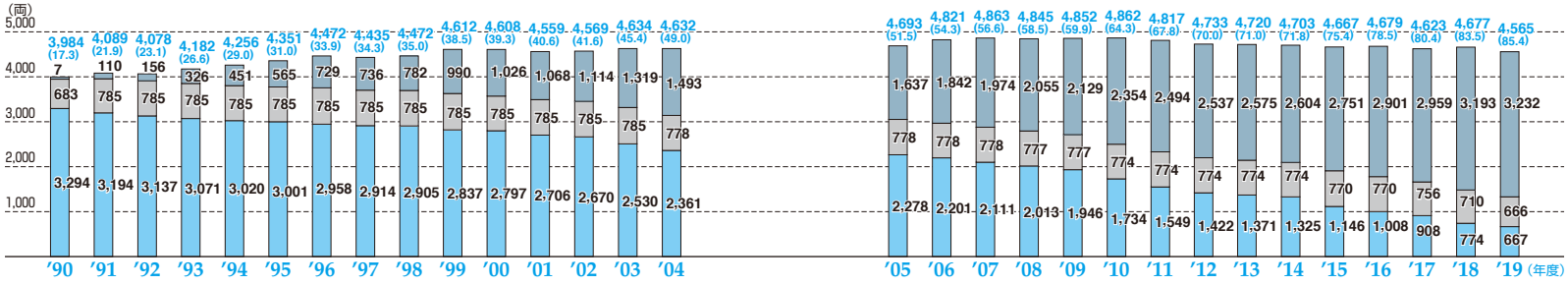
※2006年度よりCO_2排出量およびエネルギー使用量については改正省エネ法および温対法の新係数を用いて算出しました。

●省エネルギー車両の導入推移(営業車)

〈新幹線〉

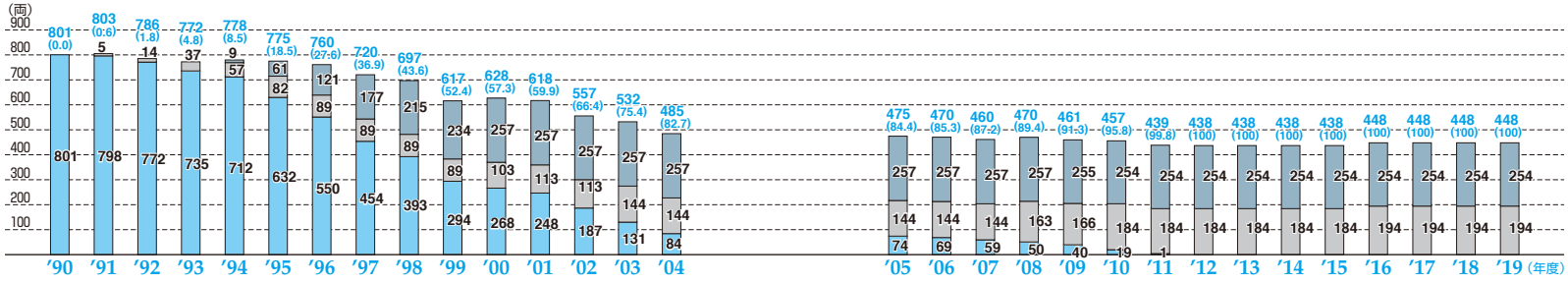

0系車両
100系車両
300系車両
500系車両
700系車両
N700系車両
N700A系車両
W7系車両
(両)
1,100
1,000
900
800
700
600
500
400
300
200
100
768(14.6) 767(18.8) 798(28.1) 834(34.5) 824(35.0) 826(36.8) 833(44.2) 855(58.0) 819(66.4) 838(72.0) 805(77.5) 831(81.3) 826(87.7) 797(90.2) 786(92.4)
656 623 574 546 536 522 465 359 275 235 181 155 102 78 60
112 144 144 144 144 144 208 256 256 243 232 220 204 119 110
80 144 144 144 144 144 144 144 144 144 144 144 144 144 144
144

〈在来線：電車〉 旧形式車両 新形式車両(201系以降) VVVF車両(207系以降)



(注)（ ）内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。 記載数値は年度末の値を表示しています。

〈在来線：気動車〉 旧形式車両 新形式車両(キハ120系以降) 新型エンジン搭載車両(キハ40、47系など)

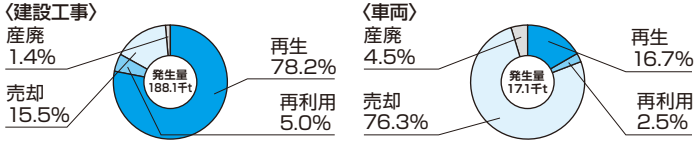


(注)（ ）内の数字は省エネルギー車両の比率を示します。 記載数値は年度末の値を表示しています。

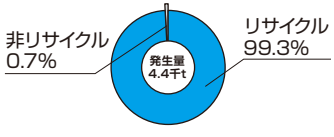
■省資源に向けた取り組み

駅や列車から排出されるごみのリサイクル、また、車両や設備の保守・建設工事から発生する資材のリサイクルを推進しています。

●鉄道資材発生品の3R状況(2019年度)



●駅ごみ・列車ごみ(資源ごみ)のリサイクル状況(2019年度)



※資源ごみ…新聞・雑誌・ビン・カン・ペットボトル



4分別透明ゴミ箱



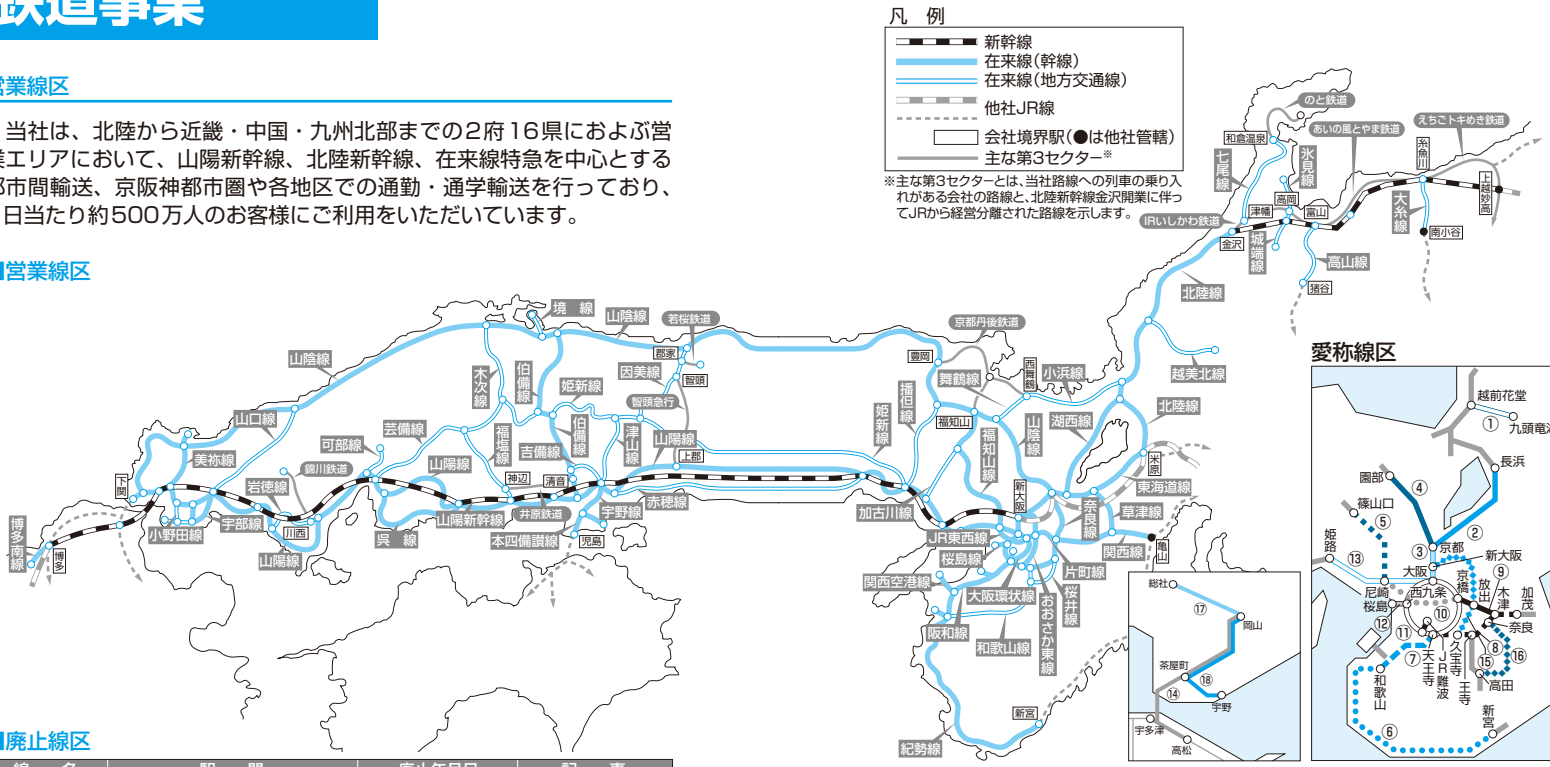
圧縮された缶

鉄道事業

営業線区

当社は、北陸から近畿・中国・九州北部までの2府16県におよぶ営業エリアにおいて、山陽新幹線、北陸新幹線、在来線特急を中心とする都市間輸送、京阪神都市圏や各地区での通勤・通学輸送を行っており、1日当たり約500万人のお客様にご利用をいただいています。

■営業線区



■廃止線区

線名	駅間	廃止年月日	記事
信楽線※1	貴生川～信楽	1987. 7.13	日本国有鉄道経営再建促進特別措置法による廃止線区
岩日線※1	川西～錦町	1987. 7.25	
若桜線※1	郡家～若桜	1987.10.14	
能登線※1	穴水～蛸島	1988. 3.25	
鍛冶屋線	野村～鍛冶屋	1990. 4. 1	
宮津線※1	西舞鶴～豊岡	1990. 4. 1	
大社線	出雲市～大社	1990. 4. 1	
七尾線※2	和倉温泉～輪島	1991. 9. 1	
片町線	片町～京橋	1997. 3. 8	
美祢線	南大嶺～大嶺	1997. 4. 1	
可部線	可部～三段峡	2003.12. 1	
富山港線※1	富山～岩瀬浜	2006. 3. 1	
片町線	放出～八尾	2008. 3.15	
関西線	八尾～杉本町	2009. 3.31	
北陸線※1	金沢～直江津	2015. 3.14	
三江線	三次～江津	2018. 4. 1	

(注) 廃止年月日は最終営業日の翌日を記載しています。
※1は第3セクターに移管
※2は経営形態変更(JR西日本:和倉温泉～穴水間は第三種鉄道事業)

●愛称線区

地域の皆様に愛され、親しまれる鉄道をめざし、1988年から京阪神近郊の主要線区をはじめ、一部の線区に「愛称」をつけ、線区のイメージアップによる利用促進に努めてきました。現在は次の18線区に愛称をつけています。

①九頭竜線（越美北線：越前花堂～九頭竜湖間）
②琵琶湖線（東海道・北陸線：京都～長浜間）
③JR京都線（東海道線：京都～大阪間）
④嵯峨野線（山陰線：京都～園部間）
⑤JR宝塚線（福知山線：大阪～篠山口間）
⑥きのくに線（紀勢線：新宮～和歌山間）
⑦阪和線*（阪和線：天王寺～和歌山間）
⑧大和路線（関西線：加茂～JR難波間）
⑨学研都市線（片町線：木津～京橋間）
⑩JR東西線*（JR東西線：京橋～尼崎間）
⑪大阪環状線*（大阪環状線：大阪～天王寺～大阪間）
⑫JRゆめ咲線（桜島線：西九条～桜島間）
⑬JR神戸線（東海道・山陽線：大阪～姫路間）
⑭瀬戸大橋線（宇野線：岡山～茶屋町間）
（本四備讃線：茶屋町～宇多津間）
（予讃線：宇多津～高松間）
⑮おおさか東線*（おおさか東線：新大阪～久宝寺間）
⑯万葉まほろば線（桜井線：奈良～高田間）
⑰桃太郎線（吉備線：岡山～総社間）
⑱宇野みなと線（宇野線：岡山～宇野間）

*の愛称は正式名と同じです。

■支社別キロ程・駅数

事業所	キロ程			駅数(駅)
	新幹線(km)	在来線(km)	合計(km)	
新幹線鉄道事業本部	644.0	8.5	652.5	3
金沢支社	168.6	(28.0) 459.8	(28.0) 628.4	136
近畿統括本部	−	948.5	948.5	342
和歌山支社	−	282.5	282.5	86
福知山支社	−	331.7	331.7	71
岡山支社	−	601.0	601.0	154
米子支社	−	497.6	497.6	121
広島支社	−	960.9	960.9	261
合計	812.6	(28.0) 4,090.5	(28.0) 4,903.1	1,174

(注) 1. 新幹線鉄道事業本部に、福岡支社を設置しています。また、近畿統括本部に、京都・大阪・神戸各支社を設置しています。
2. ( )内の数字は、第三種鉄道事業(七尾線[和倉温泉・穴水間])の別掲です。また、近畿統括本部の在来線欄には、第二種鉄道事業38.0km(関西空港線[りんくうタウン・関西空港間]、JR東西線[京橋・尼崎間]およびおおさか東線[新大阪・鴨野／放出・久宝寺間])を含んでおり、それ以外は第一種鉄道事業のキロ程です。
第一種鉄道事業…自らの鉄道線路により運送を行う事業
第二種鉄道事業…他の鉄道線路を借り受けて運送を行う事業
第三種鉄道事業…鉄道線路を保有し、第二種鉄道事業者の運送の用に供する事業

■営業線区別キロ程・駅数

営業線	区間			キロ程(km)	駅数
北陸線	米原	～	金沢	176.6	41
小浜線(地)	敦賀	～	東舞鶴	84.3	22
越美北線(地)	越前花堂	～	九頭竜湖	52.5	22
七尾線(地)	津幡	～	和倉温泉	59.5	20
城端線(地)	高岡	～	城端	29.9	13
氷見線(地)	高岡	～	氷見	16.5	7
高山線(地)	猪谷	～	富山	36.6	10
大糸線(地)	南小谷	～	糸魚川	35.3	8
東海道線	米原	～	神戸	143.6	52
	※吹田貨物ターミナル	～	尼崎	12.2	−
湖西線	山科	～	近江塩津	74.1	19
山陰線	京都	～	幡生	673.8	158
	長門市	～	仙崎	2.2	1
草津線	柘植	～	草津	36.7	9
奈良線	京都	～	木津	34.7	17
大阪環状線	天王寺	～	新今宮	20.7	16
桜島線	西九条	～	桜島	4.1	3
福知山線	尼崎	～	福知山	106.5	28
関西線	亀山	～	JR難波	115.0	31
桜井線(地)	奈良	～	高田	29.4	12
片町線	木津	～	京橋	44.8	22
	※正覚寺信号場	～	平野	1.5	−
	※神崎川信号場	～	吹田貨物ターミナル	3.7	−
JR東西線	②京橋	～	尼崎	12.5	7
おおさか東線	②新大阪	～	鴫野	9.4	4
	②放出	～	久宝寺	9.2	6
関西空港線	日根野	～	りんくうタウン	4.2	−
	②りんくうタウン	～	関西空港	6.9	2
和歌山線(地)	王寺	～	和歌山	87.5	34
阪和線	天王寺	～	和歌山	61.3	33
	鳳	～	東羽衣	1.7	1
紀勢線	新宮	～	和歌山市	204.0	56
山陽線	神戸	～	下関	528.1	124
	兵庫	～	和田岬	2.7	1
加古川線(地)	加古川	～	谷川	48.5	19
姫新線(地)	姫路	～	新見	158.1	34
舞鶴線(地)	東舞鶴	～	綾部	26.4	5
播但線(地)	和田山	～	姫路	65.7	16
赤穂線(地)	相生	～	東岡山	57.4	17
津山線(地)	津山	～	岡山	58.7	15
吉備線(地)	岡山	～	総社	20.4	8
宇野線	岡山	～	宇野	32.8	14
本四備讃線	茶屋町	～	児島	12.9	4
伯備線	倉敷	～	伯耆大山	138.4	26
芸備線(地)	備中神代	～	広島	159.1	42
福塩線(地)	福山	～	塩町	78.0	25
因美線(地)	東津山	～	鳥取	70.8	17
境線(地)	米子	～	境港	17.9	15
木次線(地)	備後落合	～	宍道	81.9	16
呉線	三原	～	海田市	87.0	26
可部線(地)	横川	～	あき亀山	15.6	13
岩徳線(地)	岩国	～	櫛ケ浜	43.7	13
山口線(地)	新山口	～	益田	93.9	26
宇部線	新山口	～	宇部	33.2	16
小野田線(地)	小野田	～	居能	11.6	7
(地)	雀田	～	長門本山	2.3	2
美祢線	厚狭	～	長門市	46.0	10
博多南線	博多	～	博多南	8.5	1
山陽新幹線	新大阪	～	博多	644.0	6(18)
北陸新幹線	上越妙高	～	金沢	168.6	2(5)
計51線				4,903.1	1,174
	(在来線 幹線 2,649.0km 地方交通線 1,441.5km)				
七尾線	③和倉温泉		穴水	28.0	−

【凡例】(地)…地方交通線 ②…第二種鉄道事業 ③…第三種鉄道事業 ※…定期旅客列車のない線区
(注) 1. 駅数には、区間の両端の駅を含んでいない場合があります。
2. 駅数欄中( )は、新幹線と在来線の併設駅を含めた駅数です。
3. 山陽新幹線に計上する6駅は新神戸、新尾道、東広島、新岩国、小倉、博多です。
4. 北陸新幹線に計上する2駅は黒部宇奈月温泉、新高岡です。
5. 城端線に計上する13駅には新高岡を含みません。

区間別平均通過人員および旅客運輸収入（2019年度）

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)
			1987年度	2019年度	2019年度
北陸線	米原～金沢	176.6	※1 24,282	24,772	30,613
	米原～敦賀	45.9		17,135	
	敦賀～福井	54.0		28,524	
	福井～金沢	76.7		26,700	
小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3	2,712	991	305
越美北線	越前花堂～九頭竜湖	52.5	772	399	70
七尾線	津幡～和倉温泉	59.5	※2 5,415	4,309	1,150
城端線	高岡～城端	29.9	4,479	2,923	295
氷見線	高岡～氷見	16.5	4,416	2,498	154
高山線	猪谷～富山	36.6	2,556	2,288	417
大糸線	南小谷～糸魚川	35.3	987	102	22
東海道線	米原～神戸　など	155.8	143,772	230,623	125,220
	米原～京都	67.7		120,758	
	京都～大阪	42.8		350,717	
	大阪～神戸	33.1		385,049	
湖西線	山科～近江塩津	74.1	29,734	36,753	15,680
山陰線	京都～幡生　など	676.0	6,516	4,558	15,919
	京都～園部	34.2		43,678	
	園部～福知山	54.3		5,787	
	福知山～城崎温泉	69.5		3,268	
	城崎温泉～浜坂	39.9		693	
	浜坂～鳥取	32.4		921	
	鳥取～米子	92.7		4,026	
	米子～出雲市	61.6		5,860	
	出雲市～益田	129.9		1,177	
	益田～長門市	85.1		271	
	長門市～小串 長門市～仙崎	52.8		351	
	小串～幡生	23.6		2,545	
草津線	柘植～草津	36.7	9,895	11,798	1,385
	柘植～貴生川	15.3		2,792	
	貴生川～草津	21.4		18,237	
奈良線	京都～木津	34.7	10,580	29,752	4,663
大阪環状線	天王寺～新今宮	20.7	262,354	292,574	30,975
桜島線	西九条～桜島	4.1	23,913	88,074	2,234
福知山線	尼崎～福知山	106.5	13,077	38,099	14,915
	尼崎～新三田	36.9		96,978	
	新三田～篠山口	21.5		13,065	
	篠山口～福知山	48.1		4,120	
関西線	亀山～JR難波	115.0	29,541	32,529	12,871
	亀山～加茂	61.0		1,090	
	加茂～JR難波	54.0		68,043	
桜井線	奈良～高田	29.4	5,377	5,102	684
片町線	木津～京橋　など	50.0	31,722	66,124	12,414
JR東西線	京橋～尼崎	12.5	—	125,493	5,985
おおさか東線	新大阪～久宝寺	18.6	—	34,817	3,193
関西空港線	日根野～関西空港	11.1	—	29,670	3,612

線名	区間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)
			1987年度	2019年度	2019年度
和歌山線	王寺～和歌山	87.5	6,408	4,588	1,462
	王寺～高田	11.5		10,350	
	高田～五条	23.9		2,489	
	五条～和歌山	52.1		4,279	
阪和線	天王寺～和歌山　など	63.0	91,930	107,079	26,355
	天王寺～日根野 鳳～東羽衣	36.6		158,639	
	日根野～和歌山	26.4		35,598	
紀勢線	新宮～和歌山市	204.0	9,741	4,830	5,196
	新宮～白浜	95.2		1,085	
	白浜～和歌山	105.5		8,222	
	和歌山～和歌山市	3.3		4,404	
山陽線	神戸～下関　など	530.8	40,285	40,456	75,903
	神戸～姫路 兵庫～和田岬	57.5		200,095	
	姫路～上郡	34.8		27,256	
	上郡～岡山	53.8		15,844	
	岡山～福山	58.3		37,171	
	福山～糸崎	29.2		18,118	
	糸崎～白市	33.0		10,053	
	白市～広島	40.8		44,145	
	広島～岩国	41.4		43,228	
	岩国～新山口	113.1		8,442	
	新山口～下関	68.9		8,628	
加古川線	加古川～谷川	48.5	3,301	2,786	463
	加古川～厄神	7.4		7,492	
	厄神～谷川	41.1		1,938	
姫新線	姫路～新見	158.1	2,211	1,549	815
	姫路～播磨新宮	22.1		7,342	
	播磨新宮～上月	28.8		932	
	上月～津山	35.4		413	
	津山～中国勝山	37.5		820	
	中国勝山～新見	34.3		306	
舞鶴線	東舞鶴～綾部	26.4	5,965	3,276	408
播但線	和田山～姫路	65.7	7,197	4,602	1,326
	和田山～寺前	36.1		1,222	
	寺前～姫路	29.6		8,725	
赤穂線	相生～東岡山	57.4	5,545	5,757	1,120
	相生～播州赤穂	10.5		9,386	
	播州赤穂～長船	31.8		2,178	
	長船～東岡山	15.1		10,771	
津山線	津山～岡山	58.7	4,542	3,588	786
吉備線	岡山～総社	20.4	6,690	5,941	483
宇野線	岡山～宇野	32.8	19,236	21,093	3,262
	岡山～茶屋町	14.9		41,522	
	茶屋町～宇野	17.9		4,089	
本四備讃線	茶屋町～児島	12.9	14,179	27,732	1,929

線 名	区 間	営業キロ(km)	平均通過人員(人/日)		旅客運輸収入(百万円/年)
			1987年度	2019年度	2019年度
伯備線	倉敷～伯耆大山	138.4	6,751	5,496	4,402
	倉敷～備中高梁	34.0		10,609	
	備中高梁～新見	30.4		4,546	
	新見～伯耆大山	74.0		3,537	
芸備線	備中神代～広島	159.1	2,561	1,323	793
	備中神代～東城	18.8		81	
	東城～備後落合	25.8		11	
	備後落合～三次	45.7		215	
	三次～狩留家	48.2		713	
	狩留家～広島	20.6		7,987	
福塩線	福山～塩町	78.0	2,885	2,194	607
	福山～府中	23.6		6,877	
	府中～塩町	54.4		162	
因美線	東津山～鳥取	70.8	2,323	1,685	851
	東津山～智頭	38.9		179	
	智頭～鳥取	31.9		3,521	
境線	米子～境港	17.9	3,022	2,729	190
木次線	備後落合～宍道	81.9	663	190	62
呉線	三原～海田市	87.0	14,582	8,504	2,781
	三原～広	60.2		2,095	
	広～海田市	26.8		22,902	
可部線	横川～あき亀山	15.6	※3 11,361	18,147	1,368
岩徳線	岩国～櫛ケ浜	43.7	3,342	1,246	185
山口線	新山口～益田	93.9	2,946	1,524	750
	新山口～宮野	15.5		6,091	
	宮野～津和野	47.4		678	
	津和野～益田	31.0		535	
宇部線	新山口～宇部	33.2	5,568	2,450	293
小野田線	小野田～居能　など	13.9	1,478	444	20
美祢線	厚狭～長門市	46.0	※4　1,741	478	75
博多南線	博多～博多南	8.5	—	16,197	952
山陽新幹線	新大阪～博多	644.0	55,663	81,985	401,708
	新大阪～岡山	180.3		116,500	
	岡山～広島	161.3		91,436	
	広島～博多	302.4		56,365	
北陸新幹線	上越妙高～金沢	168.6	—	20,831	39,520
	上越妙高～富山	110.0		21,281	
	富山～金沢	58.6		19,987	

○「平均通過人員」は、ご利用されるお客様の1日1kmあたりの人数を表し、当社が国土交通省に毎年報告する「鉄道事業実績報告書」に基づき、以下の計算により算出しています。
【平均通過人員】＝【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】
※線名・区間・営業キロは2019年度末現在の情報を元にしています。
※1987年度の平均通過人員は1987年度当時の営業キロを元に算出しています。
※1 直江津～金沢間含む　※2 和倉温泉～輪島間含む　※3 可部～あき亀山間含まない　※4 南大嶺～大嶺間含む
○「旅客運賃収入」は、最新年度の「有価証券報告書」に掲載されている旅客運輸収入を路線別に示しております。

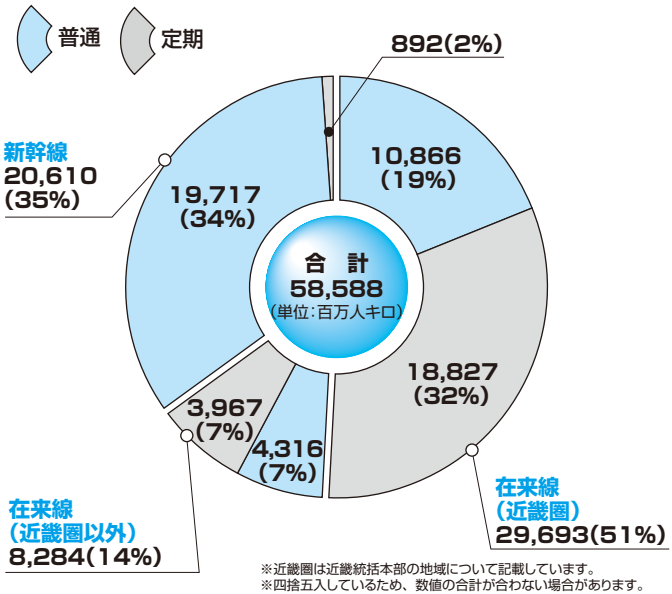
●参考：沿線人口の推移

名 称	1990.10.1	2015.10.1	その他沿線市町村
新潟県	2,474,583	2,304,264	
新潟市	776,775	810,157	糸魚川市
その他沿線市町村	56,803	44,162	
富山県	1,120,161	1,066,328	
富山市	408,942	418,686	高岡市、氷見市、黒部市、砺波市、南砺市
その他沿線市町村	402,023	361,435	
石川県	1,164,628	1,154,008	
金沢市	442,868	465,699	小松市、加賀市、七尾市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、津幡町、宝達志水町、中能登町
その他沿線市町村	559,060	566,358	
福井県	823,585	786,740	
福井市	270,911	265,904	敦賀市、鯖江市、小浜市、大野市、あわら市、越前市、坂井市、南越前町、美浜町、高浜町、おおい町、若狭町
その他沿線市町村	473,831	452,652	
長野県	2,156,627	2,098,804	
長野市	377,261	377,598	小谷村
その他沿線市町村	4,474	2,904	
三重県	1,792,514	1,815,865	
津市	280,384	279,886	亀山市、伊賀市
その他沿線市町村	142,797	140,835	
滋賀県	1,222,411	1,412,916	
大津市	277,290	340,973	長浜市、草津市、彦根市、近江八幡市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市
その他沿線市町村	867,679	995,042	
京都府	2,602,460	2,610,353	宇治市、亀岡市、福知山市、舞鶴市、綾部市、城陽市、向日市、長岡京市、京田辺市、南丹市、木津川市、大山崎町、井手町、笠置町、精華町、南山城村、京丹波町
京都市	1,468,190	1,475,183	
その他沿線市町村	899,827	936,002	
大阪府	8,734,516	8,839,469	堺市、枚方市、高槻市、岸和田市、吹田市、貝塚市、茨木市、八尾市、泉佐野市、寝屋川市、大東市、和泉市、柏原市、摂津市、高石市、東大阪市、泉南市、四條畷市、交野市、阪南市、島本町、熊取町、田尻町
大阪市	2,623,801	2,691,185	
その他沿線市町村	4,410,754	4,497,498	
兵庫県	5,405,040	5,534,800	姫路市、西宮市、尼崎市、明石市、芦屋市、伊丹市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、宝塚市、川西市、小野市、三田市、篠山市、養父市、丹波市、朝来市、加東市、たつの市、市川町、福崎町、神河町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町
神戸市	1,477,410	1,537,272	
その他沿線市町村	3,344,260	3,461,600	
奈良県	1,375,481	1,364,316	
奈良市	357,178	360,310	橿原市、大和郡山市、大和高田市、天理市、桜井市、五條市、御所市、葛城市、三郷町、斑鳩町、王寺町
その他沿線市町村	590,612	569,019	
和歌山県	1,074,325	963,579	田辺市、紀の川市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、新宮市、岩出市、かつらぎ町、湯浅町、広川町、有田川町、日高町、由良町、印南町、みなべ町、日高川町、白浜町、上富田町、すさみ町、那智勝浦町、太地町、串本町
和歌山市	396,553	364,154	
その他沿線市町村	636,144	571,738	
鳥取県	615,722	573,441	
鳥取市	195,707	193,717	米子市、倉吉市、境港市、岩美町、智頭町、八頭町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、大山町、伯耆町、日南町、日野町、江府町
その他沿線市町村	389,707	355,576	
島根県	781,021	694,352	
松江市	203,298	206,230	出雲市、浜田市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、津和野町
その他沿線市町村	505,939	436,671	
岡山県	1,925,877	1,921,525	
岡山市	640,406	719,474	倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、勝央町、久米南町、美咲町
その他沿線市町村	1,176,618	1,113,419	
広島県	2,849,847	2,843,990	
広島市	1,093,707	1,194,034	福山市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、府中町、海田町、坂町、世羅町
その他沿線市町村	1,580,934	1,519,194	
山口県	1,572,616	1,404,729	
山口市	187,793	197,422	下関市、宇部市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、和木町、田布施町、阿武町
その他沿線市町村	1,337,387	1,174,507	
福岡県	4,811,050	5,101,556	
福岡市	1,237,062	1,538,681	北九州市、春日市
その他沿線市町村	1,115,154	1,072,029	

※「その他沿線市町村」とは、県庁所在地以外で当社の駅が属する市町村を指します。
※「国勢調査」によります。なお、沿線市町村名は、2015年度国勢調査により記載しています。

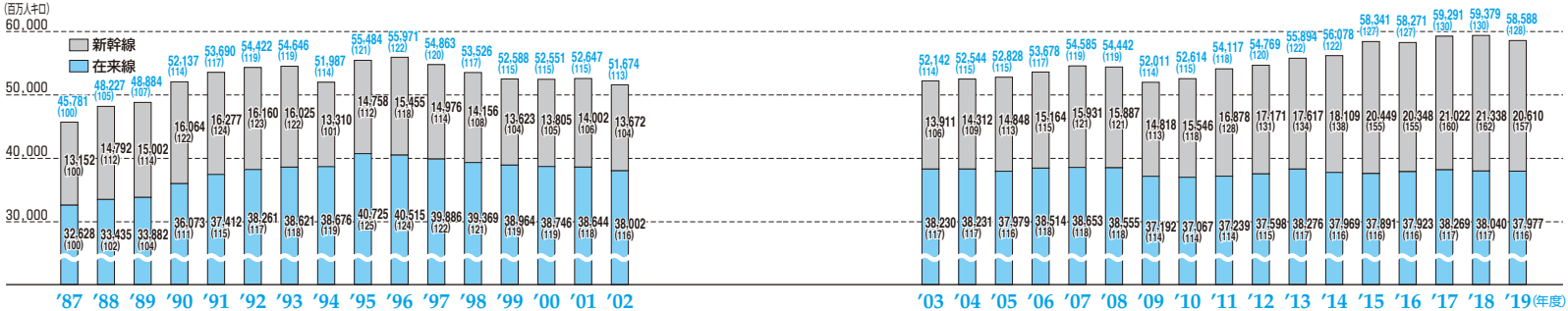
■輸送人キロ

●輸送人キロの内訳(2019年度)



※近畿圏は近畿統括本部の地域について記載しています。
※四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

●輸送人キロの推移

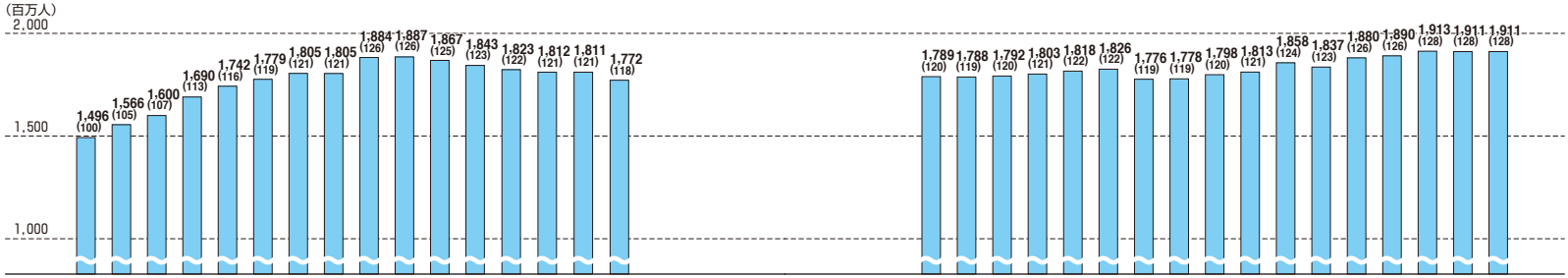


(注) グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

MEMO

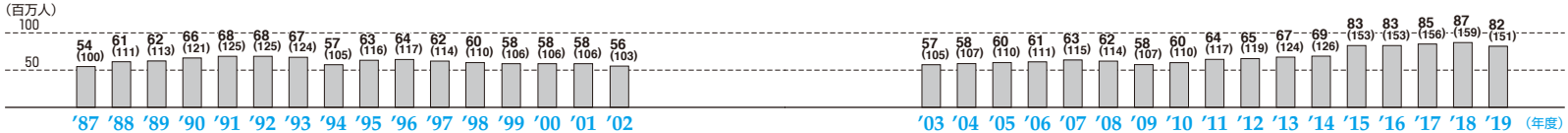
■輸送人員

●輸送人員の推移



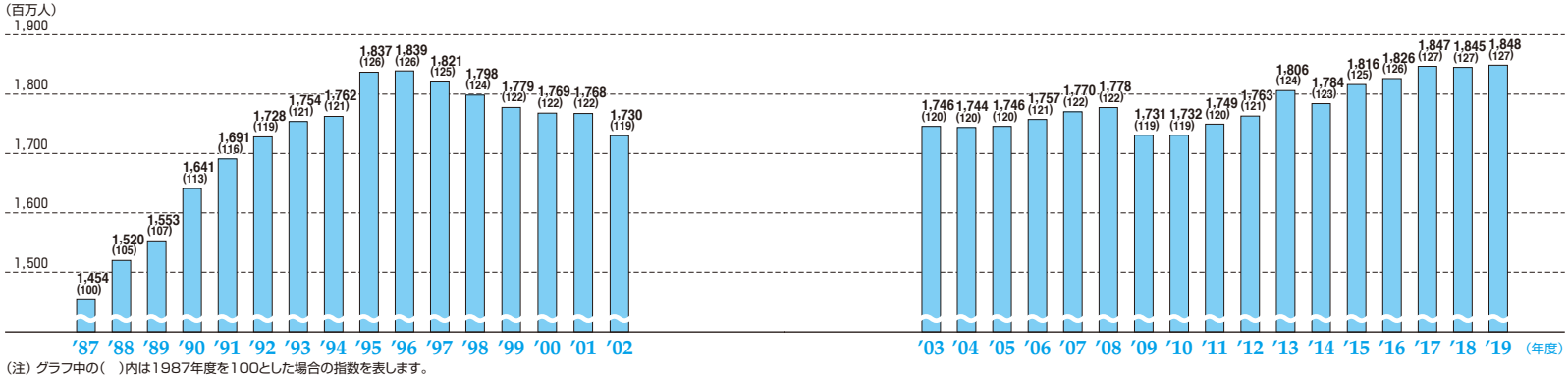
（注）全体の輸送人員は、新幹線と在来線を乗り継いだ人の重複分を差し引いていますので、下記の新幹線と在来線の合計と一致しません。
グラフ中の（　）内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

〈新幹線〉



（注）グラフ中の（　）内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

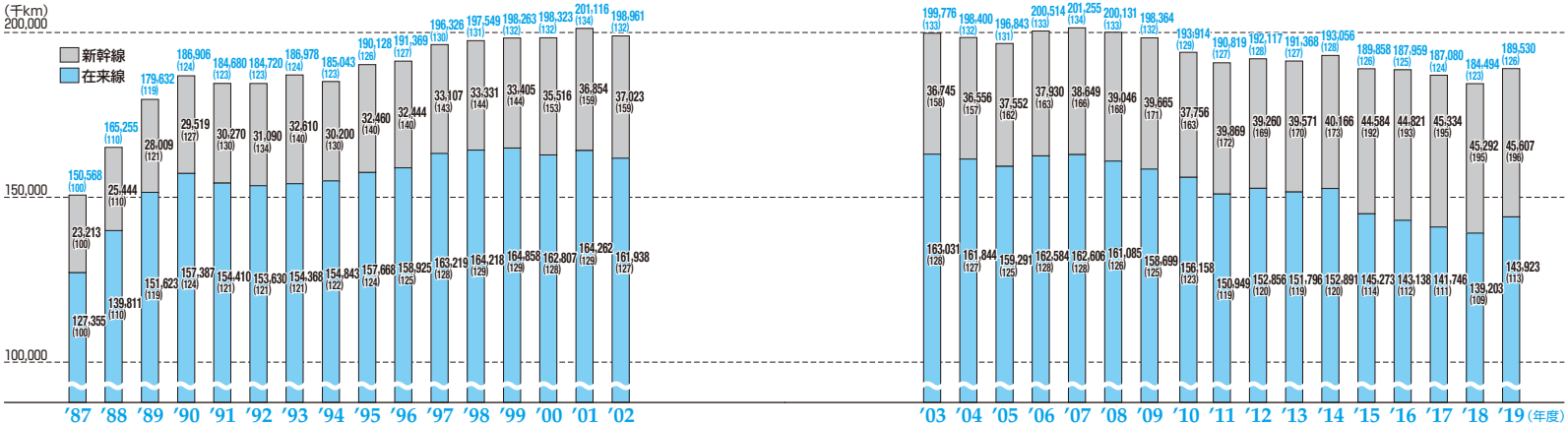
〈在来線〉



（注）グラフ中の（　）内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

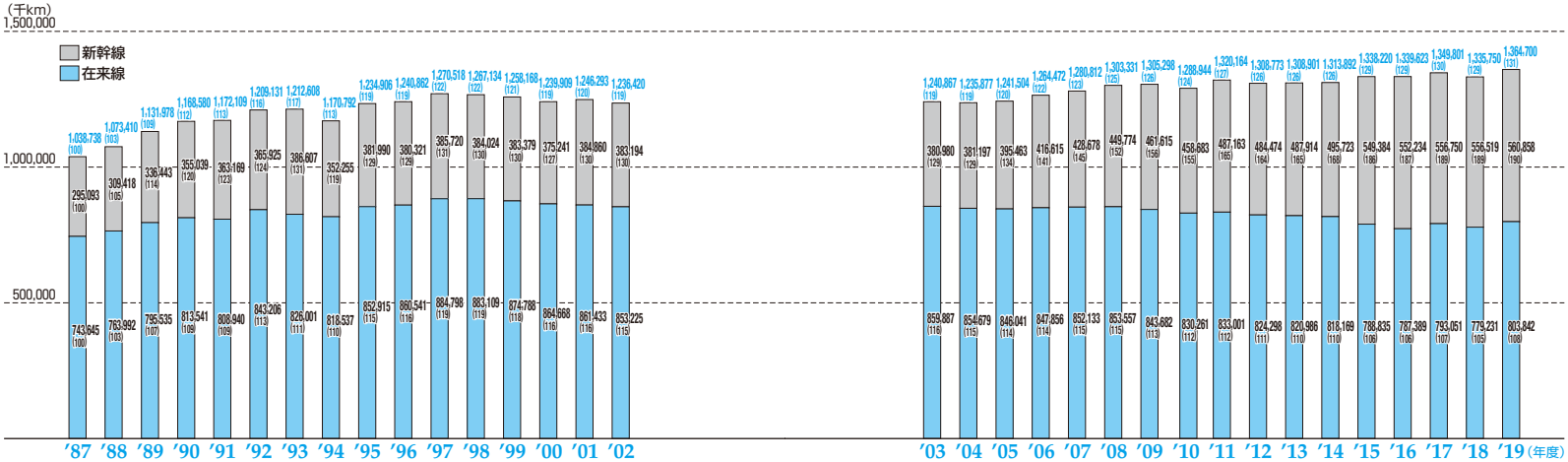
■列車走行キロ・車両走行キロ

●列車走行キロの推移



(注) グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

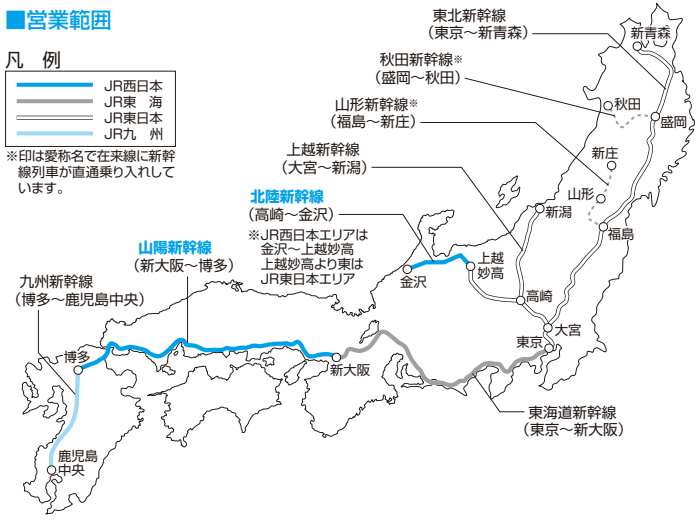
●車両走行キロの推移



(注) グラフ中の( )内は1987年度を100とした場合の指数を表します。

輸送（新幹線）

■営業範囲



〈山陽新幹線〉JR西日本

博多 / 小倉 / 新下関 / 厚狭 / 新山口 / 徳山 / 新岩国 / 広島 / 東広島 / 三原 / 新尾道 / 福山 / 新倉敷 / 岡山 / 相生 / 姫路 / 西明石 / 新神戸 / 新大阪

〈東海道新幹線〉JR東海

新大阪 / 京都 / 米原 / 岐阜羽島 / 名古屋 / 三河安城 / 豊橋 / 浜松 / 掛川 / 静岡 / 新富士 / 三島 / 熱海 / 小田原 / 新横浜 / 品川 / 東京

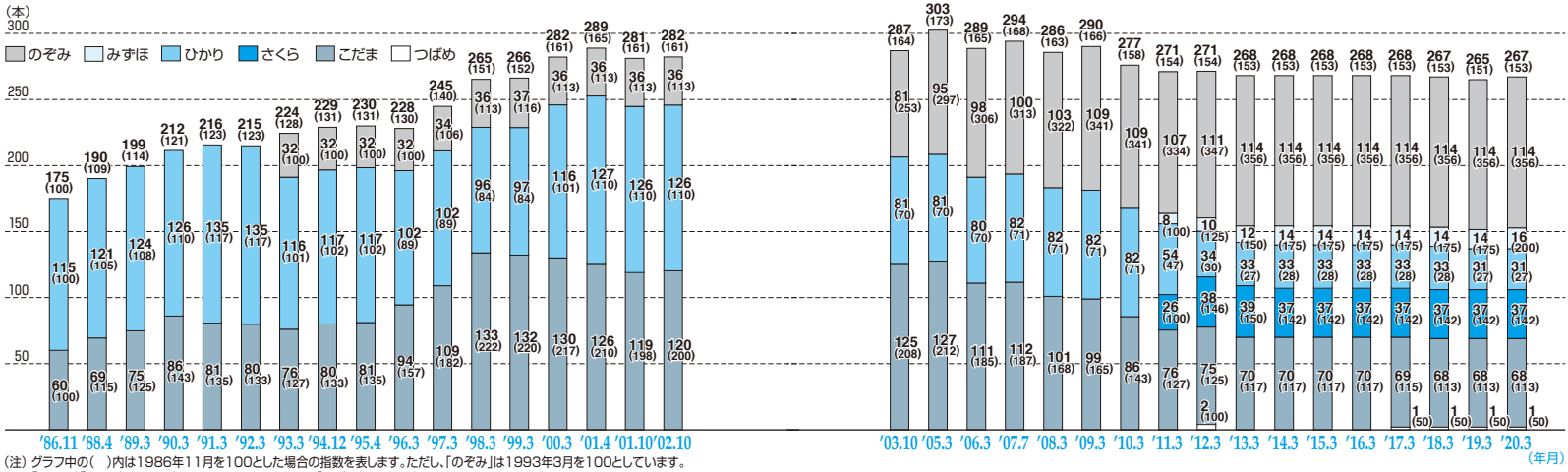
〈九州新幹線〉JR九州

鹿児島中央 / 川内 / 出水 / 新水俣 / 新八代 / 熊本 / 新玉名 / 新大牟田 / 筑後船小屋 / 久留米 / 新鳥栖 / 博多

〈北陸新幹線〉JR西日本・JR東日本

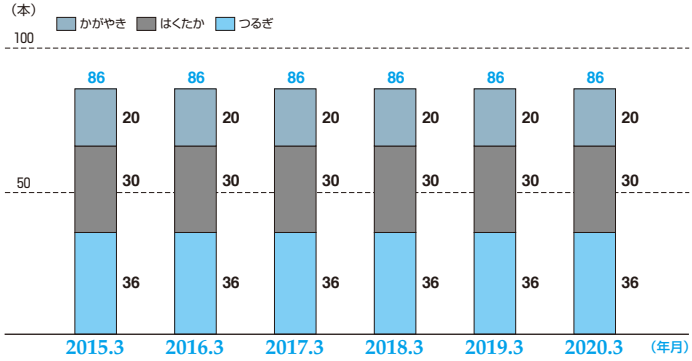
金沢 / 新高岡 / 富山 / 黒部宇奈月温泉 / 糸魚川 / 上越妙高 / 飯山 / 長野 / 上田 / 佐久平 / 軽井沢 / 安中榛名 / 高崎 / 本庄早稲田 / 熊谷 / 大宮 / 上野 / 東京

■山陽新幹線の列車本数の推移（1日あたり／JR西日本管内）

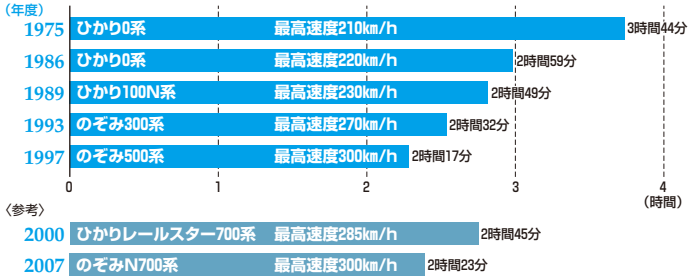


（注）グラフ中の（　）内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。ただし、「のぞみ」は1993年3月を100としています。
「みずほ」「さくら」は2011年3月を100としています。「つばめ」は2012年3月を100としています。

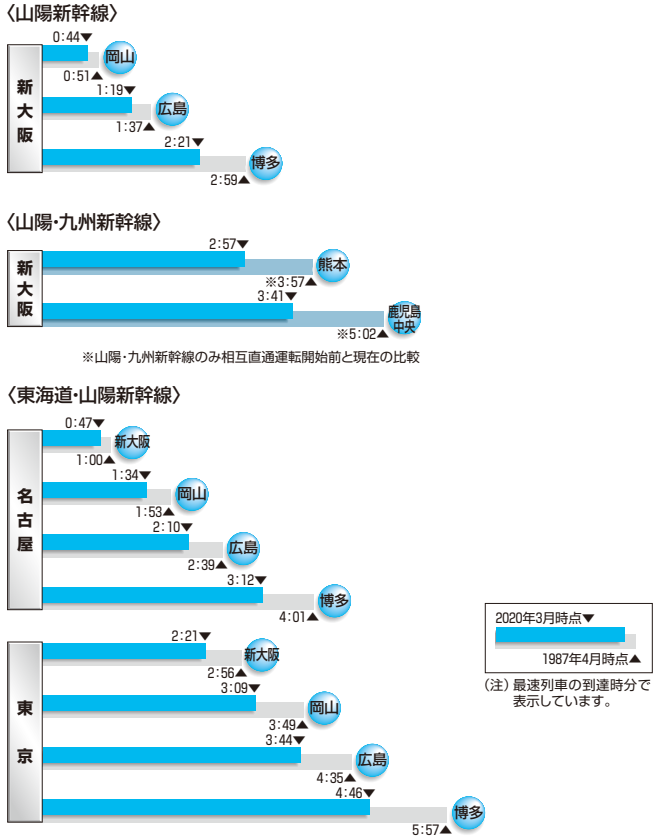
■北陸新幹線の列車本数（1日あたり／JR西日本管内）



■山陽新幹線 新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度



■東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移



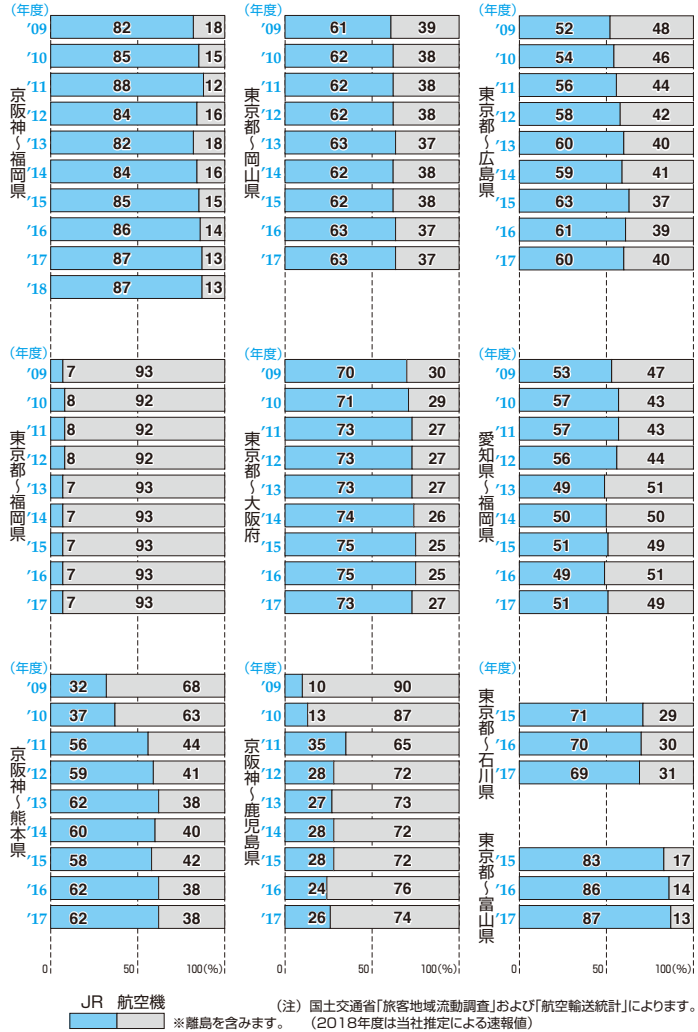
■北陸新幹線の主な区間の到達時分（2020年3月時点）



■主な輸送改善の推移

年　月	内　容
1988年　3月	新尾道、東広島駅開業　「ウエストひかり」4往復新設
1989年　3月	「グランドひかり」新設(230km/h運転、2往復)　「ウエストひかり」増発
1990年　3月	「グランドひかり」増発　「ウエストひかり」増発
1991年　3月	「シャトルひかり」3往復新設
1992年　3月	「ウィークエンドひかり」新設(下り2本)　「グランドひかり」増発
1993年　3月	「のぞみ」新設(270km/h運転、上下各16本)　「シャトルひかり」増発
1994年　12月	「ひかり」1本、「こだま」4本増発
1996年　3月	「ひかり」の運転区間・停車駅の見直し
1997年　3月	「500系のぞみ」新大阪～博多間新設(300km/h運転、1往復) 「のぞみ」接続「こだま」の設定　小倉～博多間増発(4両編成・6往復)
1997年　11月	「500系のぞみ」東京へ乗り入れ(3往復)
1998年　3月	「500系のぞみ」増発(東京～博多間5往復)
1999年　3月	厚狭駅開業　「700系のぞみ」新設
2000年　3月	「ひかりレールスター」(18往復、ただし4月21日まで14往復)
2001年　4月	「ひかりレールスター」(20往復)
2001年　10月	「ひかりレールスター」(23往復)
2002年　10月	岡山、広島地区「こだま」3本増発
2003年　10月	「のぞみ」の運転本数拡大 姫路、福山、徳山、新山口駅に「のぞみ」停車、新神戸駅に全「のぞみ」停車 品川駅開業　小郡駅を新山口駅に改称
2005年　3月	東京～岡山間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2006年　3月	東京～博多間で「のぞみ」を毎時2本運転に拡大
2007年　7月	「のぞみ」にN700系投入 品川6時始発博多行「のぞみ」(N700系)増発 「ひかりレールスター」1往復増発
2008年　3月	東京～博多間「のぞみ」に毎時1本N700系を投入 東京～広島間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2009年　3月	東京～広島間「のぞみ」にN700系を投入 朝夕の「のぞみ」の運転本数拡大
2010年　3月	東海道・山陽新幹線直通の定期「のぞみ」を全てN700系で運転 東京～博多間の「のぞみ」を毎時3本とする時間帯を拡大
2011年　3月	山陽・九州新幹線相互直通運転開始(毎時1本)に伴い「みずほ」「さくら」登場
2012年　3月	「みずほ」1往復、「さくら」7往復増発
2013年　3月	東京～広島間の「のぞみ」増発(上り1本) 広島～鹿児島中央間の「さくら」1往復増発
2014年　3月	一部「のぞみ」「さくら」の停車駅の見直し 「みずほ」1往復増発 姫路駅に停車
2015年　3月	東海道・山陽新幹線直通の一部「のぞみ」所要時間短縮 北陸新幹線 長野～金沢間 開業
2016年　3月	北陸新幹線の一部「はくたか」所要時間短縮
2017年　3月	山陽新幹線で新ATC導入に伴う所要時間の短縮 北陸新幹線で一部「かがやき」をご利用しやすい時刻に見直し
2018年　3月	臨時「みずほ」をご利用の多い時間帯に設定変更
2019年　3月	「みずほ」1往復増発(6往復→7往復)
2020年　3月	「のぞみ」の所要時間短縮 「のぞみ」の1時間あたり運転本数の拡大(5本/1時間→6本/1時間) 「みずほ」1往復増発、新規停車(福山、新山口駅)

■航空機とのシェア比較



※離島を含みます。

(注) 国土交通省「旅客地域流動調査」および「航空輸送統計」によります。
(2018年度は当社推定による速報値)

MEMO

輸送(都市間)

■特急列車

方面	列車名	主要運転区間	本数(往復)	編成両数
北陸	サンダーバード	大阪～金沢・和倉温泉	25	9
	ダイナスター	福井～金沢	3	3・6
	能登かがり火	金沢～和倉温泉	5	3・6
	しらさぎ	名古屋・米原～金沢	16	6
	おはようエクスプレス	敦賀～金沢	下 1	3
	おやすみエクスプレス	金沢～敦賀	上 1	3
中部	ひだ	大阪～高山	1	3
		名古屋～富山	4	3
近畿	はるか	米原・草津・京都～関西空港	30	9
	びわこエクスプレス	米原・草津～大阪	下 1 上 2	3・9
	らくラクはりま	大阪～姫路	1	6
南紀	くろしお	京都・新大阪～和歌山・海南・紀伊田辺・白浜・新宮	18	6
	南紀	名古屋～新宮・紀伊勝浦	4	4
山陰	(寝)サンライズ出雲	東京～出雲市	1	7
	スーパーはくと	京都～鳥取・倉吉	7	5
	こうのとり	新大阪～福知山・豊岡・城崎温泉	14	3・4・7
	はまかぜ	大阪～香住・浜坂・鳥取	3	3
	はしだて	京都～天橋立・宮津・久美浜	5	2・4
	まいづる	京都～東舞鶴	下 8 上 7	2・3
	きのさき	京都～福知山・豊岡・城崎温泉	10	4・7
	やくも	岡山～出雲市	15	4
	スーパーおき	鳥取・米子～新山口	3	2
	スーパーまつかぜ	鳥取～米子・益田	7	2・4
	スーパーいなば	岡山～鳥取	6	2
四国	(寝)サンライズ瀬戸	東京～高松	1	7
	しおかぜ	岡山～伊予西条・松山	15	5
	南風	岡山～高知	14	3・4
	うずしお	岡山～徳島	2	2・3

(注) (寝)は寝台特急を示します。両数は基本編成両数(客車は電源車を含む)を示します。
※2020年3月改正時点の数値です。

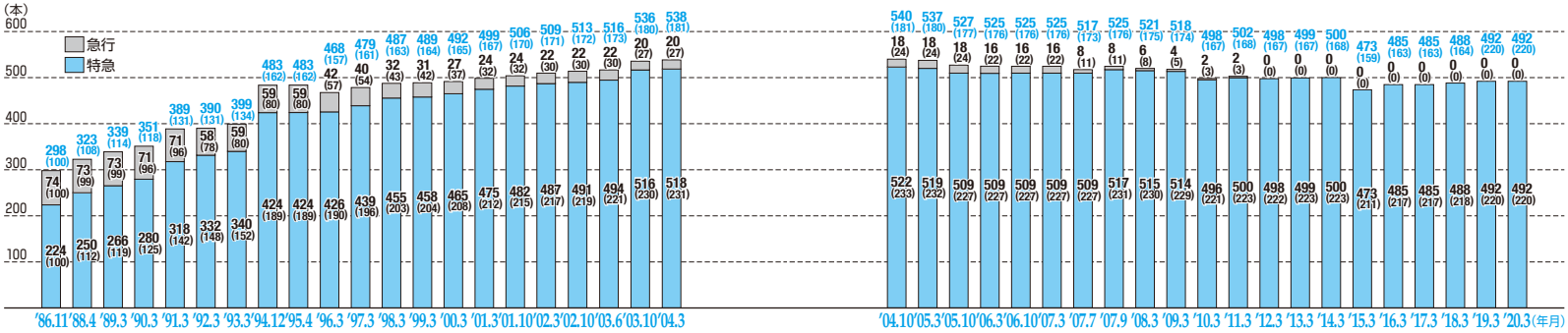
■主な輸送改善

線名	年月	改善内容
北陸線	1989. 3	特急「スーパー雷鳥」運転
	7	寝台特急「トワイライトエクスプレス」運転
	1995. 4	特急「スーパー雷鳥サンダーバード（現サンダーバード）」運転
	1997. 3	特急「はくたか」運転（ほくほく線開業）
	2001. 3	特急「サンダーバード（683系）」運転
	10	特急「おはようエクスプレス」運転
	2003. 3	特急「おやすみエクスプレス」運転
	3	特急「しらさぎ（683系）」運転
	2009. 6	特急「サンダーバード（683系）」新製車両投入
	2011. 3	特急「雷鳥」「サンダーバード」を「サンダーバード」に統一
	2015. 3	特急「ダイナスター」運転
	2016. 3	特急「サンダーバード」1往復増発
	2019. 3	特急「サンダーバード」1往復増発
七尾線	1991. 9	特急「スーパー雷鳥」和倉温泉乗り入れ（七尾線電化開業）
	2015. 3	特急「能登かがり火」運転
舞鶴線	1999.10	特急「まいづる」運転（舞鶴線（綾部～東舞鶴）電化開業）
京都丹後鉄道（旧 北近畿タンゴ鉄道）	1990. 4	特急「タンゴエクスプローラー」運転
	1996. 3	特急「タンゴディスカバリー」運転
	2011. 3	特急「タンゴエクスプローラー」乗り入れ見直し列車名を「はしだて」に統一
琵琶湖線	2003. 6	特急「びわこエクスプレス」運転
	2014. 3	特急「びわこエクスプレス」夕通勤時間帯に増発
関西空港線	1994. 9	特急「はるか」運転
	2003. 6	特急「はるか」米原延長
	2016. 3	特急「はるか」昼間時間帯に6往復増発
	2020. 3	特急「はるか」全列車9両編成化

線名	年月	改善内容
阪和線 きのくに線	1989. 7	特急「スーパーくろしお」運転
	1996. 7	特急「スーパーくろしお・オーシャンアロー（現オーシャンアロー）」運転
	1997. 3	きのくに線高速化
	2012. 3	特急「スーパーくろしお」「くろしお」「オーシャンアロー」を「くろしお」に統一（287系新製車両投入）
	2015.10	特急「くろしお」289系投入
	2018. 3	特急「くろしお」下り2本、上り1本増発
JR神戸線	2019. 3	特急「らくラクはりま」運転
嵯峨野線 福知山線	1989. 3	特急「エーデル鳥取」運転
	1990. 3	特急「エーデル北近畿」運転
	1992. 3	特急「北近畿」スピードアップ
	1996. 3	特急「きのさき」「はしだて」「たんば」「文珠」運転（山陰線（園部～綾部）電化開業）
	2011. 3	特急「北近畿」を特急「こうのとり」に改称（287系新製車両投入）
	2015. 3	特急「こうのとり」上り1本、特急「きのさき」下り1本増発
	2015.10	特急「こうのとり」「きのさき」289系投入
播但線	2010.11	特急「はまかぜ」新型車両投入
山陰線	2001. 7	特急「スーパーおき」「スーパーくにびき」運転、山陰線（米子～益田）高速化
	2003.10	特急「スーパーまつかぜ」運転、山陰線（鳥取～米子）高速化
因美線	1997.11	特急「いなば」運転
	2003.10	特急「スーパーいなば」運転、因美線（智頭～鳥取）高速化
伯備線	1994.12	特急「スーパーやくも」運転
智頭急行線	1994.12	特急「スーパーはくと」運転（智頭急行線開業）
山陽線	1998. 7	寝台特急「サンライズ瀬戸・出雲」運転
瀬戸大橋線	1988. 4	快速「マリンライナー」運転（瀬戸大橋線開業）
	2003.10	快速「マリンライナー」新型車両投入
	2009. 3	瀬戸大橋線（備中箕島～久々原）複線化

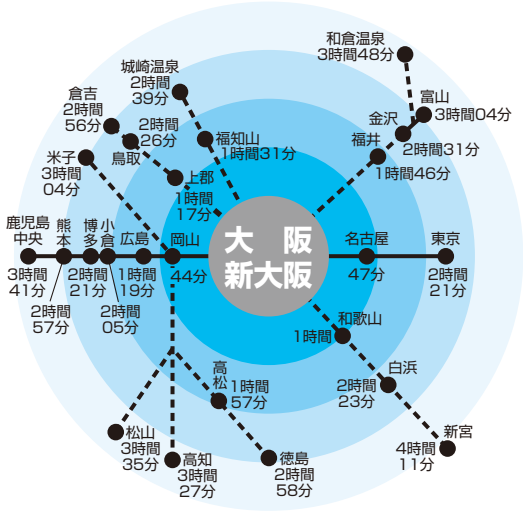
※京都丹後鉄道、智頭急行線は第3セクターです。

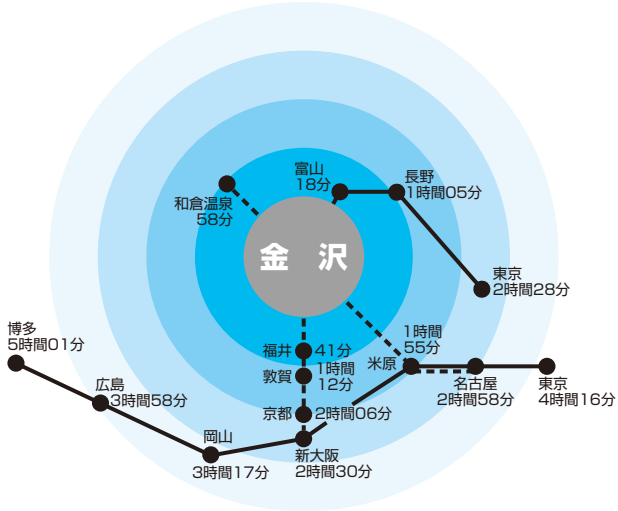
■在来線特急・急行の列車本数の推移（1日当たり／JR西日本管内）

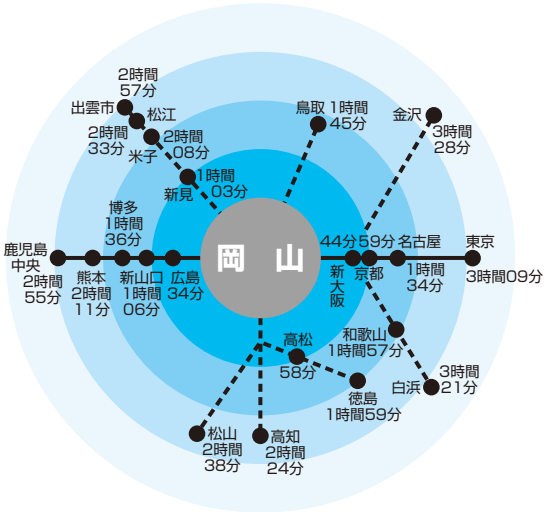


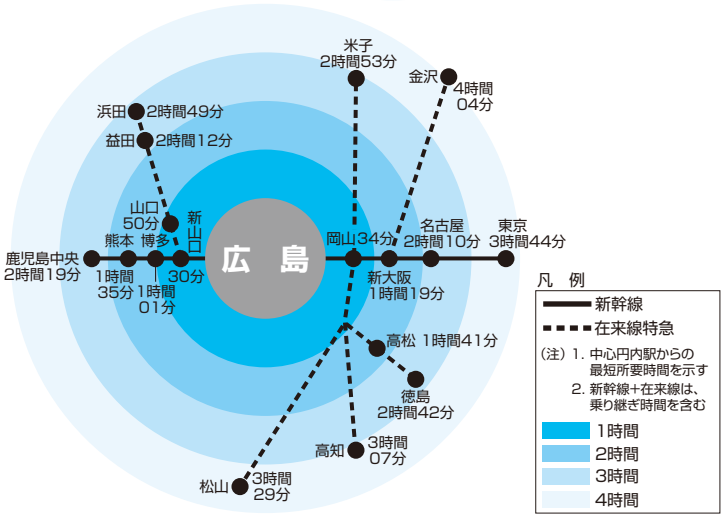
（注）1. 1986年11月については、大阪、天王寺、福知山、米子、岡山、金沢および広島鉄道管理局の始発本数を計上しています。
2. 在来線特急本数は、博多南線の営業列車を含みます。
3. グラフ中の（　）内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。

■主要都市間到達時分

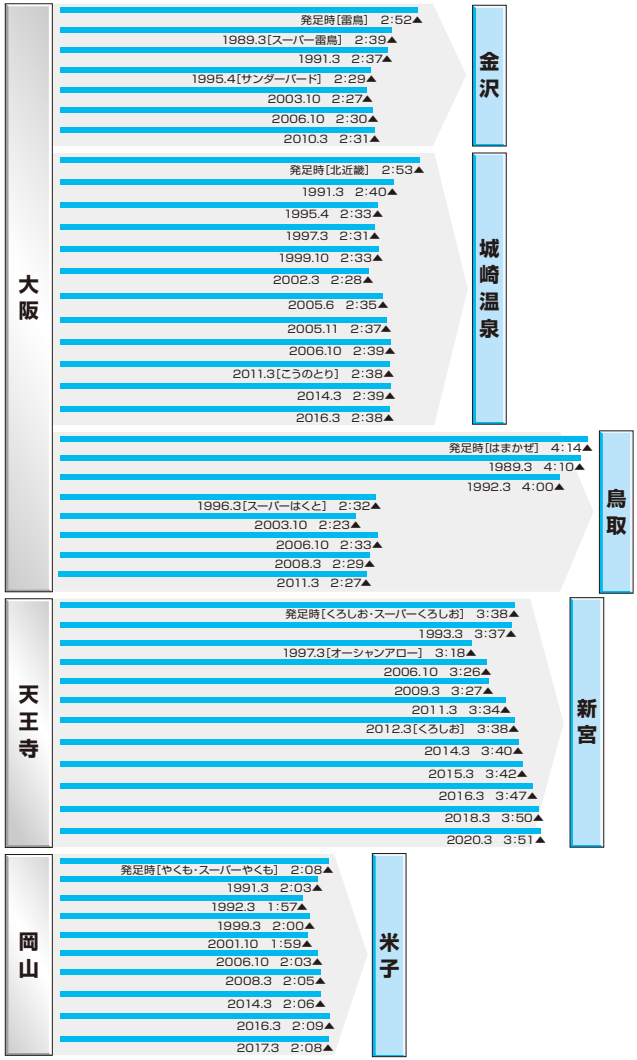

大阪
新大阪
和倉温泉
3時間48分
城崎温泉
2時間
39分
富山
3時間04分
倉吉
2時間
56分
金沢
2時間
26分
福知山
1時間31分
福井
2時間31分
鳥取
米子
3時間
04分
上郡
1時間
17分
1時間46分
鹿児島
中央
熊本
博多
小倉
広島
岡山
名古屋
東京
3時間
41分
2時間
21分
1時間
19分
44分
47分
2時間
21分
2時間
57分
2時間
05分
和歌山
1時間
高松
1時間
57分
白浜
2時間
23分
松山
3時間
35分
高知
3時間
27分
徳島
2時間
58分
新宮
4時間
11分


金沢
富山
18分
長野
1時間05分
和倉温泉
58分
東京
2時間28分
博多
5時間01分
福井
41分
1時間
55分
敦賀
1時間
12分
米原
広島
3時間58分
名古屋
2時間58分
東京
4時間16分
京都
2時間06分
岡山
新大阪
3時間17分
2時間30分

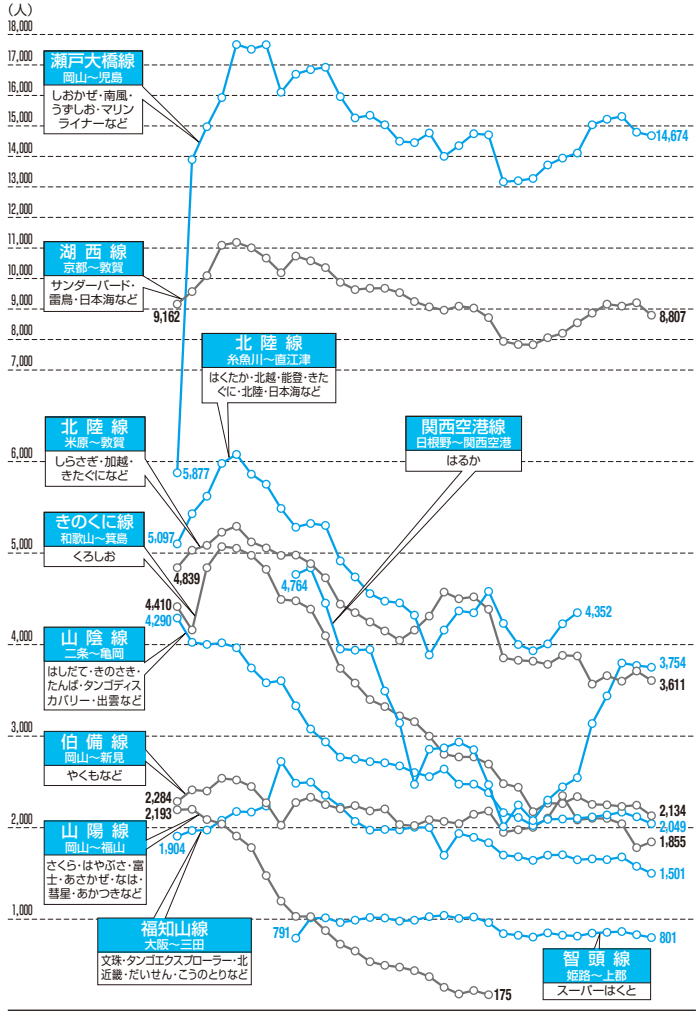

岡山
2時間
57分
出雲市
松江
鳥取
1時間
45分
金沢
2時間
33分
2時間
08分
米子
3時間
28分
1時間
03分
新見
博多
1時間
36分
鹿児島
中央
2時間
55分
熊本
2時間
11分
新山口
1時間
06分
広島
34分
44分
59分
名古屋
東京
新
大
阪
京都
1時間
34分
3時間09分
高松
58分
和歌山
1時間57分
3時間
21分
白浜
徳島
1時間59分
松山
2時間
38分
高知
2時間
24分


広島
米子
2時間53分
金沢
4時間
04分
浜田
2時間49分
益田
2時間12分
山口
50分
新
山
口
熊本
博多
鹿児島中央
2時間19分
1時間
35分
1時間
01分
30分
岡山34分
名古屋
2時間10分
東京
3時間44分
新大阪
1時間19分
高松
1時間41分
徳島
2時間42分
高知
3時間
07分
松山
3時間
29分
凡　例
新幹線
在来線特急
(注) 1. 中心円内駅からの最短所要時間を示す
2. 新幹線+在来線は、乗り継ぎ時間を含む
1時間
2時間
3時間
4時間

■列車到達時分の推移



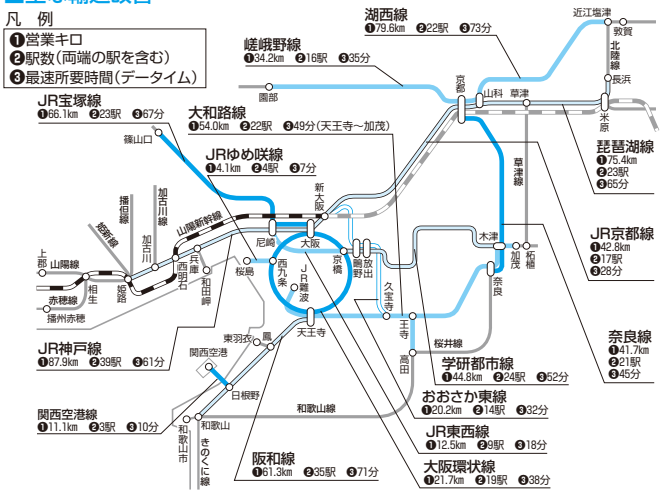
■主要線区の特急・急行乗車人員の推移(下り片道１日平均)



※既に廃止された列車も含みます。
※瀬戸大橋線は快速マリンライナーも含みます。

輸送（京阪神近郊）

■主な輸送改善



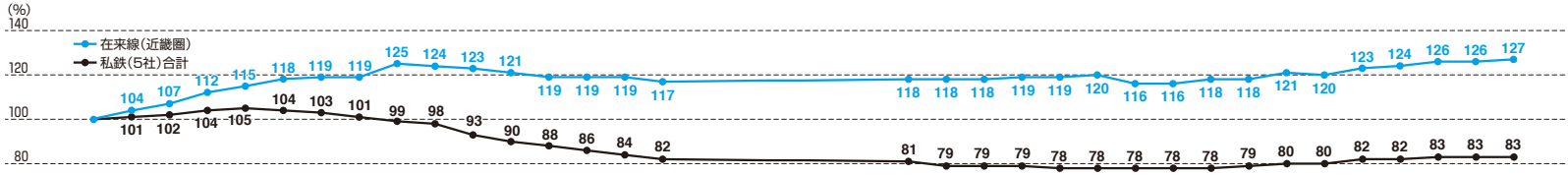
線　名	年　月	改善内容
琵　琶　湖　線	1988. 3	新快速運転区間延長（米原～彦根）
	1991. 9	米原～長浜間直流化 新快速運転区間延長（米原～長浜）
	1999. 5	新快速130km/h運転開始（朝通勤時間帯）
	2000. 3	新快速130km/h運転開始（終日）
	2006.10	新快速運転区間延長（長浜～敦賀）
	2011. 3	新快速　土休日終日12両化
	2015. 3	平日朝時間帯に新快速増発（大阪～野洲上下各1本）
	2017. 3	新快速　終日12両化
	2018. 3	新快速　土休日増発（草津～京都）
JR京都・JR神戸線	1989. 3	新快速221系車両投入開始
	1994. 3	普通207系車両投入開始
	1995. 9	新快速223系車両投入開始
	1999. 5	新快速130km/h運転開始（朝通勤時間帯）
	2000. 3	新快速130km/h運転開始（終日）
	2004.10	朝夕通勤時間帯に新快速増発（朝：京都方面→大阪方面へ3本 大阪→京都方面へ2本　夕：大阪→京都方面へ3本）
	2011. 3	新快速　土休日終日12両化
	2013. 3	朝夕通勤時間帯に新快速増発（朝：姫路→大阪1本延長　夕：大阪→姫路方面へ2本）
	2015. 3	平日朝時間帯に新快速増発（大阪～野洲上下各1本）
	2017. 3	新快速　終日12両化
	2018. 3	新快速　土休日増発（京都～大阪）
J　R　宝　塚　線	1989. 3	快速運転開始
	1993. 3	207系車両投入開始
	1997. 3	新三田～篠山口間複線化 JR東西線直通運転開始

線　名	年　月	改善内容
J　R　宝　塚　線	2000. 3	丹波路快速運転開始
	2003. 3	朝通勤時間帯快速の速達化
	12	朝夕通勤時間帯に快速増発（朝：大阪行4本、夕：大阪発4本）
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2012. 3	225系車両投入開始
大　阪　環　状　線	1991. 3	阪和線直通運転開始
	1994. 9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	1999. 5	紀州路快速運転開始
	2001. 3	関空特急「はるか」の西九条停車（49本）
	2008. 3	朝通勤時間帯に阪和線からの「直通快速」運転開始 関空・紀州路快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に阪和線・大和路線直通快速増発
	2018. 3	夜間時間帯に阪和線直通列車増発
	2020. 3	関空特急「はるか」、終日9両化 大和路快速終日8両化
J　R　ゆ　め　咲　線	2001. 3	USJ開業に伴うシャトル列車（平日157本）の設定 大阪環状線から直通列車（運転／平日76本）の設定
	2020. 3	平日朝通勤時間帯に増発
学　研　都　市　線	1988. 3	快速運転開始
	1989. 3	木津～長尾間電化、松井山手～長尾間複線化
	1991. 4	207系車両投入開始
	1999. 5	朝通勤時間帯、区間快速運転開始
	2002. 3	JR三山木～松井山手間設備改良 朝夕通勤時間帯に区間快速増発
J　R　東　西　線	1997. 3	京橋～尼崎間開業
お　お　さ　か　東　線	2008. 3	放出～久宝寺間開業
	2019. 3	新大阪～放出間開業 朝夕通勤時間帯に奈良～新大阪間の「直通快速」運転開始
嵯　峨　野　線	1989. 3	嵯峨嵐山～馬堀間複線化
	1990. 3	京都～園部間電化、快速運転開始
	2000. 9	二条～花園間複線化、快速17本増発
	2010. 3	京都～園部間全線複線化、快速増発
	2017. 3	京都～嵯峨嵐山間普通列車14本増発
湖　西　線	1996. 3	新快速速達化
	2006.10	新快速運転区間延長（永原～敦賀）
奈　良　線	1991. 3	快速運転開始
	2001. 3	京都～JR藤森、宇治～新田間複線化、63本増発 朝夕通勤時間帯に快速・区間快速新設、データイムに「みやこ路快速」運転開始 快速221系車両投入開始
	2002. 3	夜間時間帯区間快速増発
大　和　路　線	1988. 3	加茂～木津間電化
	1989. 3	大和路快速運転
	2000. 3	朝通勤時間帯に区間快速増発
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に大阪直通快速増発
	2020. 3	大和路快速終日8両化
阪　和　線	1994. 6	223系車両投入開始
	9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	1999. 5	紀州路快速運転開始
	2000. 3	データイム快速のすべてを221、223系で運転
	2008. 3	朝通勤時間帯に大阪方面への「直通快速」運転開始 データイム以降大阪方面への関空・紀州路快速増発
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に大阪直通快速増発
	2018. 3	夜間時間帯に大阪直通列車増発 223系225系車種統一
	2020. 3	関空特急「はるか」、終日9両化
関　西　空　港　線	1994. 6	日根野～関西空港間開業
	9	関空特急「はるか」、関空快速運転開始
	2015. 3	夕通勤時間帯に関空快速増発
	2020. 3	関空特急「はるか」、終日9両化

※2006.3　安定輸送を定常的に提供する観点からダイヤの見直しを実施

■輸送量の推移（在阪5私鉄比較）

●輸送人員



'87 '88 '89 '90 '91 '92 '93 '94 '95 '96 '97 '98 '99 '00 '01 '02 '03 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19（年度）

（単位：百万人）

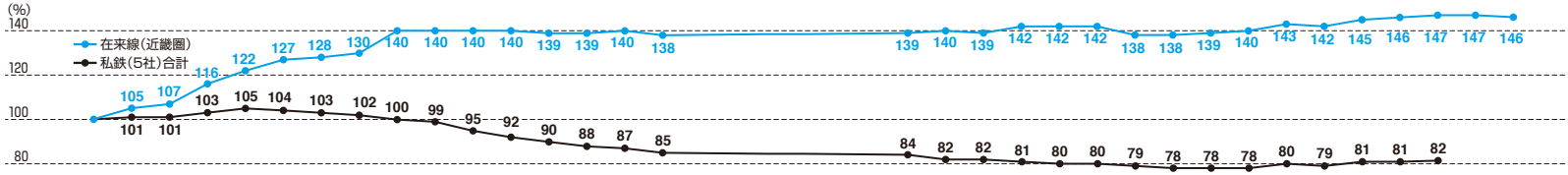
		1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
輸送人員	在来線（近畿圏）	809	838	862	908	931	954	966	963	1,012	1,006	994	974	963	959	964	948
	在阪5私鉄 近鉄	750	765	771	788	806	802	797	790	788	770	742	718	696	679	663	643
	在阪5私鉄 南海	305	302	302	306	310	305	302	303	302	294	282	273	261	255	249	243
	在阪5私鉄 京阪	383	386	397	416	419	411	406	401	401	390	360	342	330	322	315	307
	在阪5私鉄 阪急	761	769	771	779	787	767	762	734	715	718	689	674	662	647	638	624
	在阪5私鉄 阪神	217	218	217	219	221	218	212	205	191	192	179	174	168	163	162	159
	在阪5私鉄 合計	2,417	2,442	2,459	2,510	2,545	2,505	2,480	2,436	2,400	2,366	2,254	2,183	2,120	2,068	2,029	1,979

（単位：百万人）

2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
957	951	953	961	966	968	942	940	952	958	980	974	998	1,005	1,016	1,018	1,023
633	619	613	611	605	593	576	573	566	565	574	563	573	575	578	578	571
239	235	233	231	233	232	226	226	223	225	228	227	233	236	238	239	239
304	296	294	291	289	289	283	280	279	278	280	280	288	291	294	295	293
618	605	609	601	600	601	605	603	608	615	629	627	644	647	654	655	655
160	159	160	162	163	165	193	205	218	221	226	227	234	236	241	245	246
1,956	1,915	1,911	1,899	1,893	1,883	1,886	1,888	1,896	1,905	1,939	1,926	1,974	1,987	2,007	2,014	2,005

（注）1. 私鉄は決算短信によります。（在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道㈱分を含む）
2. JR西日本の近畿圏は、電車特定区間で計上しています。
3. 四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

●輸送人キロ



'87 '88 '89 '90 '91 '92 '93 '94 '95 '96 '97 '98 '99 '00 '01 '02 '03 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19（年度）

（単位：百万人キロ）

		1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002
輸送人キロ	在来線（近畿圏）	20,333	21,297	21,841	23,558	24,737	25,738	26,041	26,495	28,550	28,537	28,436	28,436	28,306	28,331	28,457	28,082
	在阪5私鉄 近鉄	14,138	14,498	14,566	15,018	15,362	15,304	15,230	15,252	15,136	14,756	14,208	13,776	13,452	13,177	12,874	12,495
	在阪5私鉄 南海	4,791	4,798	4,819	4,919	4,985	4,927	4,892	5,036	5,030	4,887	4,681	4,544	4,376	4,253	4,146	4,014
	在阪5私鉄 京阪	5,113	5,138	5,146	5,407	5,456	5,388	5,355	5,319	5,355	5,290	4,987	4,798	4,663	4,581	4,518	4,410
	在阪5私鉄 阪急	10,992	11,074	11,009	10,983	11,044	10,766	10,686	10,269	9,851	10,159	9,707	9,470	9,352	9,198	9,103	8,931
	在阪5私鉄 阪神	2,233	2,233	2,221	2,227	2,245	2,220	2,169	2,118	1,935	1,979	1,858	1,819	1,779	1,727	1,709	1,683
	在阪5私鉄 合計	37,269	37,742	37,763	38,554	39,094	38,607	38,335	37,994	37,309	37,073	35,443	34,409	33,624	32,938	32,353	31,535

（単位：百万人キロ）

2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
28,336	28,437	28,272	28,801	28,962	28,933	28,114	28,047	28,218	28,490	29,012	28,830	29,522	29,592	29,872	29,797	29,693
12,281	12,151	11,953	11,858	11,738	11,489	11,080	11,008	10,802	10,807	11,097	10,766	10,919	10,908	10,936	—	—
3,930	3,859	3,835	3,800	3,826	3,796	3,706	3,686	3,629	3,677	3,757	3,729	3,881	3,941	3,970	—	—
4,365	4,251	4,196	4,138	4,116	4,107	4,033	3,975	3,957	3,940	3,981	3,975	4,086	4,124	4,175	—	—
8,865	8,655	8,746	8,585	8,612	8,678	8,459	8,456	8,491	8,646	8,890	8,864	9,129	9,150	9,247	—	—
1,689	1,657	1,670	1,691	1,705	1,783	1,982	2,020	2,058	2,081	2,135	2,144	2,220	2,245	2,286	—	—
31,131	30,575	30,401	30,073	30,000	29,856	29,261	29,147	28,939	29,152	29,861	29,481	30,237	30,369	30,616	—	—

（注）1. 私鉄は「鉄道統計年報」等によります。（在阪5私鉄中の阪急、阪神については、2009年より神戸高速鉄道㈱分を含む）
2. JR西日本の近畿圏は、近畿統括本部の地域で計上しています。
3. 四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

■列車本数の推移(会社発足時→2020年3月)

(単位:本)

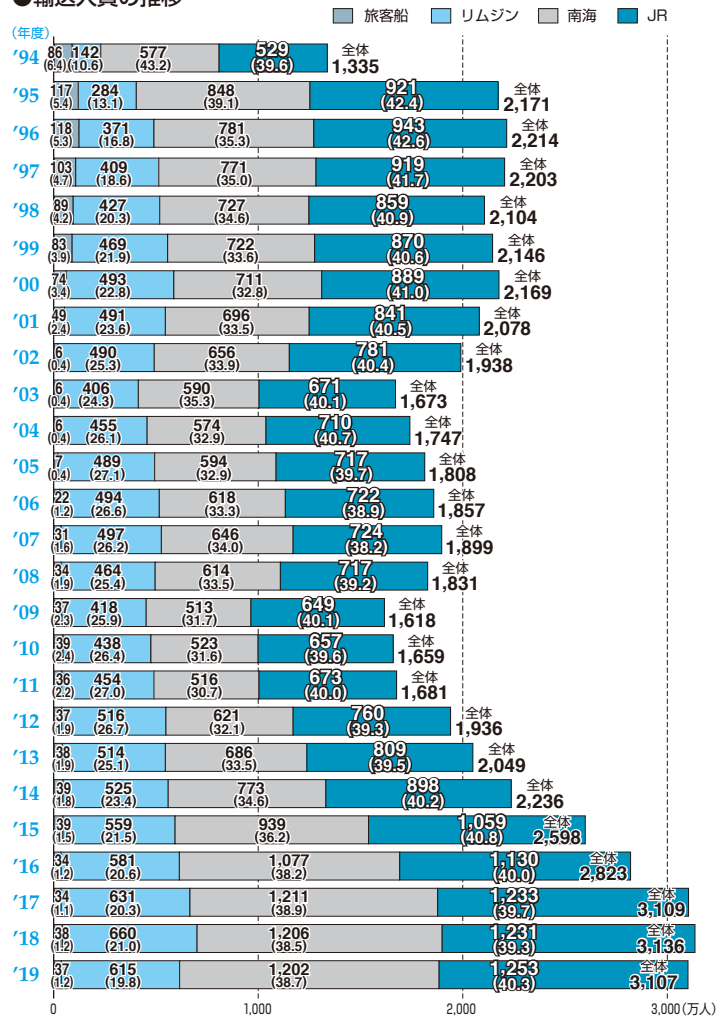
線名	新快速	快速	区間快速	普通
琵琶湖線(草津～山科)	35 → 126	— —	— —	169 → 154
JR京都線(高槻～大阪)	68 → 146	133 → 144	— —	297 → 312
JR神戸線(大阪～甲子園口)	64 → 149	141 → 143	— —	283 → 306
JR宝塚線(尼崎～宝塚)	— —	— → 137	— → 34	93 → 170
大阪環状線(大阪駅発基準)	— → 128 (関空・紀州路快速)	44 → 112 (大和路快速)	— —	424 → 288
学研都市線(放出～京橋)	— —	— → 88	— → 61	272 → 245
JR東西線※(京橋～尼崎)	— —	— —	— —	315 → 322
嵯峨野線(京都～亀岡)	— —	— → 32	— —	63 → 136
湖西線(京都～堅田)	16 → 18	— → 2	— —	65 → 123
奈良線(京都～奈良)	— 32 (みやこ路快速)	— → 8	— → 16	76 → 141
大和路線(天王寺～柏原)	— —	115 → 169	— —	212 → 184
阪和線(天王寺～鳳)	— —	124 → 223	70 → 43	226 → 181
関西空港線※(日根野～関西空港)	— —	— → 123	— —	66 → 7
おおさか東線※(新大阪～放出)	— —	— → 8	— —	— → 134

(注) 1. 列車本数は平日の上下本数計を示します。 2.会社発足時は1986年11月ダイヤ改正時を示します。
3. ※は開業時を示 します。(関西空港線:1994年6月、JR東西線:1997年3月、おおさか東線:2019年3月)

MEMO

■関西国際空港アクセス

●輸送人員の推移



(注) 1. 近畿運輸局の発表資料によります。 2. ( )内はシェア比較。 3. 記載の数値は単位未満を切り捨てて表示しています。

駅

■上位50駅の乗車人員（2019年度1日平均）

（単位：人）

順位	駅名	人員	順位	駅名	人員
1	大阪	422,685	26	南草津	30,443
2	京都	195,082	27	福島	30,106
3	天王寺	146,163	28	ユニバーサルシティ	29,996
4	京橋	131,370	29	宝塚	29,710
5	三ノ宮	125,134	30	草津	29,569
6	鶴橋	97,952	31	芦屋	27,135
7	広島	77,042	32	六甲道	26,441
8	神戸	72,517	33	天満	26,377
9	岡山	69,325	34	大正	25,357
10	新大阪	69,089	35	大阪天満宮	25,221
11	新今宮	66,288	36	伊丹	25,047
12	高槻	64,879	37	立花	24,991
13	明石	53,486	38	森ノ宮	24,962
14	姫路	51,763	39	三国ケ丘	24,227
15	北新地	50,397	40	石山	24,103
16	茨木	48,243	41	王寺	24,076
17	尼崎	45,927	42	加古川	23,989
18	元町	35,932	43	ＪＲ難波	23,944
19	住吉	35,612	44	吹田	22,896
20	山科	34,963	45	金沢	22,820
21	弁天町	34,489	46	博多	22,741
22	西明石	32,049	47	兵庫	22,333
23	垂水	31,948	48	摂津本山	22,028
24	西九条	31,176	49	新長田	21,717
25	住道	30,999	50	福山	21,187

〈参考〉

JR東日本（2019年度1日平均）（単位：人）

順位	駅名	人員
1	新宿	775,386
2	池袋	558,623
3	東京	462,589
4	横浜	419,440
5	品川	377,337

JR東海（2019年度1日平均）（単位：人）

順位	駅名	人員
1	名古屋	215,714
2	東京	98,120
3	新大阪	79,514
4	金山	70,874
5	静岡	59,396

■上位50駅の運輸取扱収入（2019年度1日平均）

（単位：千円）

順位	駅名	収入額	順位	駅名	収入額
1	大阪	150,136	26	加古川	13,949
2	広島	136,268	27	鶴橋	13,759
3	新大阪	132,419	28	北新地	13,598
4	岡山	111,000	29	倉敷	13,567
5	博多	104,586	30	神戸	13,481
6	京都	90,968	31	新高岡	13,106
7	新神戸	68,286	32	尼崎	12,306
8	金沢	64,509	33	新今宮	11,580
9	姫路	53,637	34	山科	11,557
10	福山	42,556	35	ＪＲ難波	10,816
11	小倉	39,059	36	芦屋	10,313
12	三ノ宮	38,561	37	垂水	9,641
13	富山	37,689	38	奈良	9,502
14	天王寺	36,607	39	新倉敷	9,215
15	関西空港	32,266	40	（東）住吉	8,992
16	京橋	27,587	41	新下関	8,687
17	新山口	26,076	42	三原	8,520
18	福井	24,339	43	西宮	8,374
19	高槻	21,993	44	近江八幡	8,324
20	西明石	20,997	45	王寺	8,263
21	徳山	19,584	46	南草津	8,184
22	明石	17,783	47	宝塚	8,122
23	和歌山	14,838	48	伊丹	7,860
24	茨木	14,748	49	三田	7,811
25	草津	14,637	50	川西池田	7,783

※記載金額は単位未満の端数を四捨五入して表示しています。

JR九州（2019年度1日平均）（単位：人）

順位	駅名	人員
1	博多	126,627
2	小倉	35,636
3	鹿児島中央	20,271
4	大分	18,660
5	熊本	15,441

■新駅設置の状況

開業年月日	線名	駅名	読み方
1987.11. 1	境線	富士見町	ふじみちょう
		三本松口	さんぼんまつぐち
		御崎口	みさきぐち
		高松町	たかまつちょう
		馬場崎町	ばばさきちょう
1988. 3.13	山陽新幹線	新尾道	しんおのみち
		東広島	ひがしひろしま
1988. 3.20	瀬戸大橋線	植松	うえまつ
		木見	きみ
		上の町	かみのちょう
		児島	こじま
1988. 4. 3	山陽線	宮内串戸	みやうちくしど
1988.10. 1	北陸線	明峰	めいほう
1988.12. 4	湖西線	小野	おの
1989. 3.11	嵯峨野線	太秦	うずまさ
	学研都市線	松井山手	まついやまて
	和歌山線	玉手	たまて
1989. 8.11	山陽線	中野東	なかのひがし
		阿品	あじな
1989.11.11	大和路線	東部市場前	とうぶしじょうまえ
1990. 4. 1	博多南線	博多南	はかたみなみ
1990. 9.27	岩徳線	欽明路	きんめいじ
1991. 3.16	琵琶湖線	栗東	りっとう
1992. 3.19	呉線	呉ポートピア	くれぽーとぴあ
1992.10.22	奈良線	六地蔵	ろくじぞう
1993. 3.14	きのくに線	広川ビーチ	ひろかわびーち
1993. 3.18	山陰線	東山公園	ひがしやまこうえん
1994. 6.15	関西空港線	りんくうタウン	りんくうたうん
		関西空港	かんさいくうこう
1994. 8.20	可部線	大町	おおまち
1994. 9. 4	琵琶湖線	南草津	みなみくさつ
1994.10. 1	呉線	安芸長浜	あきながはま
1995. 7.27	山陰線	鳥取大学前	とっとりだいがくまえ
1996. 3.16	山陰線	鍼灸大学前	しんきゅうだいがくまえ
1996. 7.21	山陽線	東尾道	ひがしおのみち
1996.10. 1	JR神戸線	甲南山手	こうなんやまて
1997. 3. 8	JR東西線	加島	かしま
		御幣島	みてじま
		海老江	えびえ
		新福島	しんふくしま
		北新地	きたしんち
		大阪天満宮	おおさかてんまんぐう
		大阪城北詰	おおさかじょうきたづめ
	奈良線	JR藤森	じぇいあーるふじのもり
1999. 2. 7	呉線	かるが浜	かるがはま
		水尻	みずしり
1999. 3.13	山陽新幹線	厚狭	あさ
2000. 3.11	山陽線	前空	まえぞら
2000. 9.23	嵯峨野線	円町	えんまち
2001. 3. 1	JRゆめ咲線	ユニバーサルシティ	ゆにばーさるしてぃ
2001. 3. 3	奈良線	JR小倉	じぇいあーるおぐら
2002. 3.23	呉線	新広	しんひろ
2004. 3.13	山陽線	天神川	てんじんがわ
	和歌山線	JR五位堂	じぇいあーるごいどう
2005. 3. 1	JR神戸線	ひめじ別所	ひめじべっしょ
2005.10. 1	山陽線	北長瀬	きたながせ
2007. 3.18	JR神戸線	さくら夙川	さくらしゅくがわ
2008. 3.15	おおさか東線	高井田中央	たかいだちゅうおう
		JR河内永和	じぇいあーるかわちえいわ
		JR俊徳道	じぇいあーるしゅんとくみち
		JR長瀬	じぇいあーるながせ
		新加美	しんかみ
	JR京都線	島本	しまもと
	JR神戸線	須磨海浜公園	すまかいひんこうえん
	山陽線	はりま勝原	はりまかつはら
		西川原	にしがわら
		和木	わき
	山陰線	梶栗郷台地	かじくりごうだいち
	高山線	婦中鵜坂	ふちゅううさか
2008.10.18	JR京都線	桂川	かつらがわ
2015. 3.14	北陸新幹線	糸魚川	いといがわ
		黒部宇奈月温泉	くろべうなづきおんせん
		富山	とやま
		新高岡	しんたかおか
		金沢	かなざわ
	城端線	新高岡	しんたかおか
	山陽線	新白島	しんはくしま
2016. 3.26	JR神戸線	摩耶	まや
		東姫路	ひがしひめじ
2017. 3. 4	山陽本線	寺家	じけ
	可部線	河戸帆待川	こうどほまちがわ
		あき亀山	あきかめやま
2018. 3.17	東海道本線	JR総持寺	じぇいあーるそうじじ
	おおさか東線	衣摺加美北	きずりかみきた
2019. 3.16	おおさか東線	南吹田	みなみすいた
		JR淡路	じぇいあーるあわじ
		城北公園通	しろきたこうえんどおり
		JR野江	じぇいあーるのえ
	嵯峨野線	梅小路京都西	うめこうじきょうとにし
合計	89駅		

■駅名改称一覧

改称年月日	線名	旧駅名	新駅名	読み方
1990. 4. 1	加古川線	野村	西脇市	にしわきし
1993. 3.18	山陰線	知井宮	西出雲	にしいずも
		神西	出雲大社口	いずもたいしゃぐち
1994. 9. 4	嵯峨野線	嵯峨	嵯峨嵐山	さがあらしやま
	湖西線	叡山	比叡山坂本	ひえいざんさかもと
	大和路線	湊町	JR難波	じぇいあーるなんば
1995. 9. 1	JR京都線	神足	長岡京	ながおかきょう
1996. 3.16	山陰線	殿田	日吉	ひよし
1997. 3. 8	学研都市線	田辺	京田辺	きょうたなべ
		上田辺	JR三山木	じぇいあーるみやまき
1999. 3.13	山陰線	出雲大社口	出雲神西	いずもじんざい
2003.10. 1	山陽線・山陽新幹線	小郡	新山口	しんやまぐち
2004. 3.13	和歌山線	下田	香芝	かしば
2005. 3. 1	山陰線	城崎	城崎温泉	きのさきおんせん
2007. 3.18	JR神戸線	西ノ宮	西宮	にしのみや
2008. 3.15	湖西線	西大津	大津京	おおつきょう
		雄琴	おごと温泉	おごとおんせん
2008. 6.15	境線	大篠津	米子空港	よなごくうこう
		御崎口	大篠津町	おおしのづちょう
2015. 3.14	北陸線	寺井	能美根上	のみねあがり
2019. 3.16	学研都市線	東寝屋川	寝屋川公園	ねやがわこうえん
	合計	21駅		

■有人駅と無人駅

	有人駅			無人駅	合計
	社員配置駅	業務委託駅	計		
1987.4	508	132	640	628	1,268
1988.4	531	98	629	603	1,232
1989.4	550	84	634	604	1,238
1990.4	538	85	623	592	1,215
1991.4	503	103	606	611	1,217
1992.4	490	106	596	613	1,209
1993.4	491	103	594	618	1,212
1994.4	491	102	593	619	1,212
1995.4	473	114	587	630	1,217
1996.4	471	116	587	632	1,219
1997.4	444	155	599	628	1,227
1998.4	419	167	586	641	1,227
1999.4	399	186	585	644	1,229
2000.4	381	188	569	661	1,230
2001.4	378	184	562	671	1,233
2002.4	345	193	538	696	1,234
2003.4	343	194	537	697	1,234
2004.4	329	201	530	685	1,215
2005.4	317	208	525	691	1,216
2006.4	313	211	524	684	1,208
2007.4	313	212	525	684	1,209
2008.4	311	222	533	688	1,221
2009.4	309	223	532	690	1,222
2010.4	307	225	532	690	1,222
2011.4	304	227	531	691	1,222
2012.4	303	227	530	692	1,222
2013.4	302	228	530	692	1,222
2014.4	302	232	534	688	1,222
2015.4	295	224	519	676	1,195
2016.4	294	226	520	677	1,197
2017.4	291	227	518	682	1,200
2018.4	284	228	512	657	1,169
2019.4	279	237	516	658	1,174
2020.4	265	236	501	673	1,174

■バリアフリー整備の状況

整備内容	エレベータ	エスカレータ	誘導・警告ブロック	多機能トイレ
設置駅数	345駅	148駅	614駅	328駅

■当社管内の駅間距離の長短（新幹線を除く）

●長い駅間

順位	線名	駅間	距離
1位	北陸線	敦賀～南今庄	16.6km
2位	山陽線	上郡～三石	12.8km
3位	山陽線	本郷～河内	12.3km
4位	山陰線	福部～鳥取	11.1km
5位	山陽線	八本松～瀬野	10.5km

●短い駅間

順位	線名	駅間	距離
1位	境線	博労町～富士見町	490m
2位	大阪環状線	今宮～芦原橋	600m
3位	小野田線	小野田港～南小野田	610m
4位	おおさか東線	JR河内永和～JR俊徳道	620m
5位	JR京都線	東淀川～新大阪	660m

■当社管内の標高が高い駅、低い駅

●高い駅

順位	線名	駅名	標高
1位	木次線	三井野原	726.81m
2位	芸備線	道後山	611.58m
3位	木次線	油木	590.20m
4位	木次線	出雲坂根	564.58m
5位	芸備線	小奴可	546.99m

●低い駅

順位	線名	駅名	標高
1位	JR東西線	北新地	−23.95m
2位	JR東西線	海老江	−22.54m
3位	JR東西線	大阪天満宮	−19.42m
4位	JR東西線	新福島	−17.74m
5位	JR東西線	御幣島	−16.19m

■当社管内の東西南北一番の駅

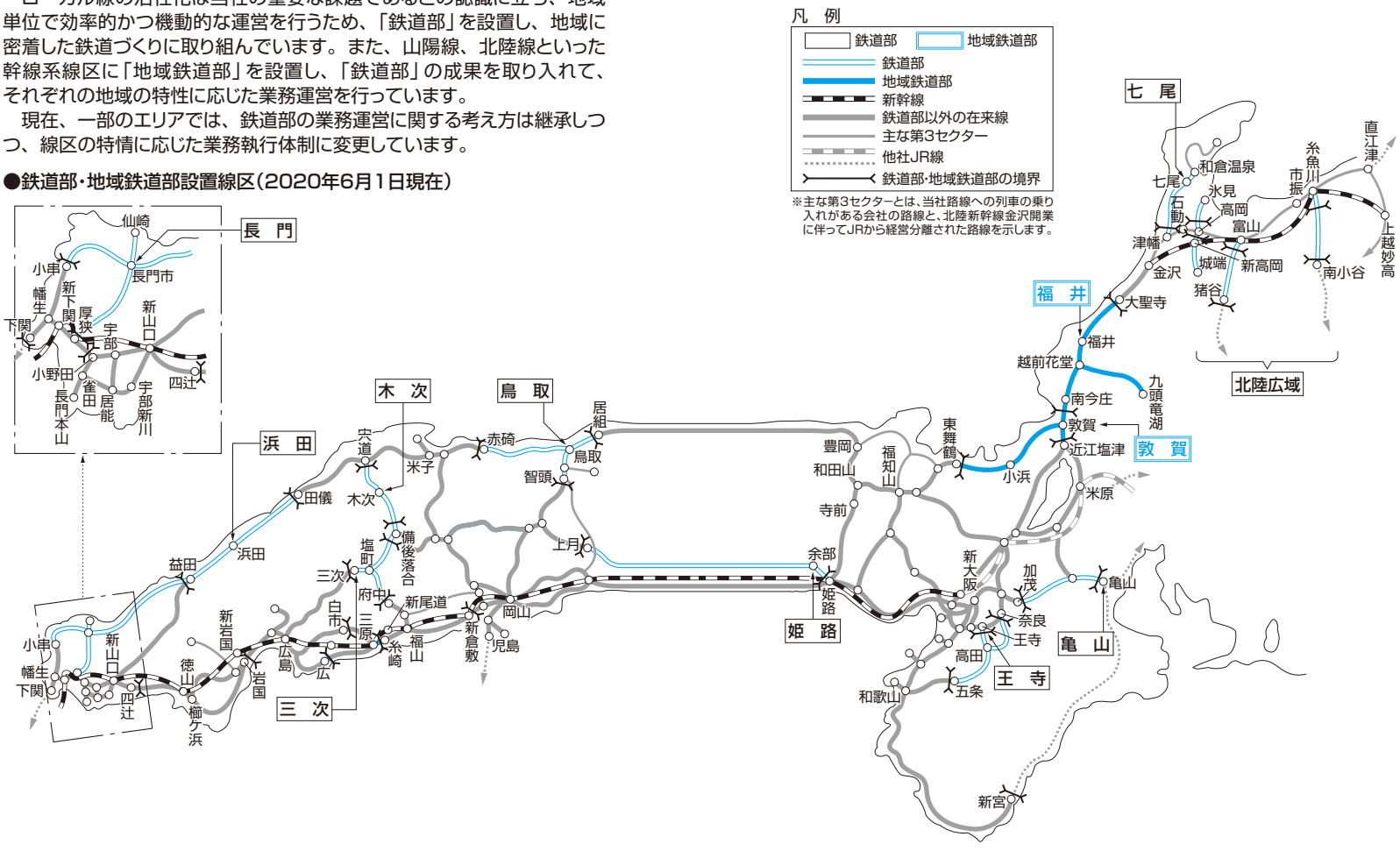
	線名	駅名	位置
一番東の駅	大糸線	中土	東経 137° 54’
一番西の駅	山陽新幹線	博多	東経 130° 25’
一番南の駅	きのくに線	串本	北緯 33° 28’
一番北の駅	七尾線	和倉温泉	北緯 37° 4’

■地域に密着した鉄道づくり

ローカル線の活性化は当社の重要な課題であるとの認識に立ち、地域単位で効率的かつ機動的な運営を行うため、「鉄道部」を設置し、地域に密着した鉄道づくりに取り組んでいます。また、山陽線、北陸線といった幹線系線区に「地域鉄道部」を設置し、「鉄道部」の成果を取り入れて、それぞれの地域の特性に応じた業務運営を行っています。

現在、一部のエリアでは、鉄道部の業務運営に関する考え方は継承しつつ、線区の特情に応じた業務執行体制に変更しています。

●鉄道部・地域鉄道部設置線区（2020年6月1日現在）



●鉄道部・地域鉄道部設置線区（2020年6月1日現在）

支社	名称	所在駅	管轄エリア 線区名	管轄エリア 区間	営業キロ(km) 線区別	営業キロ(km) 計	設置年月日
金沢	北陸広域	富山	大糸線	〔南小谷〕～〔糸魚川〕	35.3	118.3	2015.3.14
			高山線	猪谷～〔富山〕	36.6		
			城端線	〔高岡〕～城端	29.9		
			氷見線	〔高岡〕～氷見	16.5		
	福井地域	福井	北陸線	南今庄～〔大聖寺〕	67.7	120.2	1995.10.1
			越美北線	〔越前花堂〕～九頭竜湖	52.5		
	敦賀地域	敦賀	北陸線	〔近江塩津〕～〔南今庄〕	31.1	115.4	2010.6.1
			小浜線	〔敦賀〕～〔東舞鶴〕	84.3		
	七尾	七尾	七尾線	〔津幡〕～和倉温泉	59.5	59.5	1991.9.1
大阪	亀山	亀山	関西線	〔亀山〕～〔加茂〕	61.0	61.0	1990.6.1
	王寺	王寺	桜井線	〔奈良〕～〔高田〕	29.4	64.8	1991.4.1
			和歌山線	〔王寺〕～五条	35.4		
神戸	姫路	余部	姫新線	〔姫路〕～上月	50.9	50.9	1991.4.1
米子	鳥取	鳥取	山陰線	〔居組〕～赤碕	87.1	119.0	1991.4.1
			因美線	智頭～〔鳥取〕	31.9		
	木次	木次	木次線	〔備後落合〕～〔宍道〕	81.9	81.9	1990.6.1
	浜田	浜田	山陰線	〔田儀〕～益田	110.5	110.5	1990.6.1
広島	三次	三次	芸備線	〔備後落合〕～三次	45.7	100.1	1991.4.1
			福塩線	〔府中〕～塩町	54.4		
	長門	長門市	美祢線	〔厚狭〕～〔長門市〕	46.0	183.9	1991.4.1
			山陰線	〔益田〕～〔小串〕	135.7		
				〔長門市〕～仙崎	2.2		
		鉄道部		10箇所	949.9		
		地域鉄道部		2箇所	235.6		
		営業キロ(km)合計			1,185.5		

(注)〔 〕内の駅は鉄道部管轄エリアには含みません。

MEMO

営業

■キャンペーン・宣伝展開

国内旅行の活性化および鉄道利用の拡大を図るため、さまざまなキャンペーンを実施しています。

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
1987年	会社発足キャンペーン 山陽新幹線利用促進キャンペーン 山陽新幹線「ウエストひかり」宣伝 ダイヤ改正宣伝 「瀬戸大橋線開業」宣伝 「シュプール号」キャンペーン	 大竹まこと 笑福亭鶴瓶 大西結花 大西結花 トニー・ザイラー(1987) 南野陽子(1988～1990) 西田ひかる(1991～1996) V6(トニセン)(1997) 愛里(2000～2001) 長澤まさみ(2002～2005)
1988年	JR西日本旅のブランド「ウエンズ」宣伝 フレッシュ近畿キャンペーン 山陽新幹線キャンペーン(～1990年) 「冬こそ北陸」キャンペーン(～1995年) 夏のマリン&リゾートキャンペーン(～1996年) デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	南野陽子 トトロ 南野陽子(1988) 石坂浩二(1989～1990) 南野陽子(1988)、石坂浩二(1989)、田中美奈子(1990～1991) 南野陽子(1988～1989) 田中美奈子(1990～1991) 西田ひかる(1990～1996)
1989年	「スーパーくろしお」キャンペーン ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(福井4～6月、京都12～3月)	山口智子 石坂浩二、南野陽子
1990年	「国際花と緑の博覧会」宣伝 ダイヤ改正宣伝 「三都物語」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、田中美奈子 石坂浩二(1990)、阿木燿子(1992)、阿久悠(1992)、谷村新司(1992～1993)、賀来千香子(1993～1997)、酒井美紀(1998～1999)、鶴田真由(2000～2003)、竹内結子(2003～2004)
1991年	「九州交響旅(シンフォニー)」キャンペーン ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(山口4～7月、京都12～3月)	石坂浩二 石坂浩二、田中美奈子
1992年	「九州交響旅(シンフォニー)(夏族旅行)」キャンペーン(～1995年) 「九州交響旅(シンフォニー)(女流紀行)」キャンペーン(～1995年) ダイヤ改正宣伝 南紀キャンペーン 「九州交響旅(シンフォニー)(卒業旅行)」キャンペーン(～1995年) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都12～3月)	石坂浩二(1992～1995) 石坂浩二(1993～1993.7)、高嶋政宏(1994) 石坂浩二 西田ひかる(1992～1996)、酒井美紀(1998) 石坂浩二(1992～1995)
1993年	「のぞみ」500万人乗車達成記念キャンペーン デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	
1994年	「九州交響旅(シンフォニー)(感謝旅行)」キャンペーン 関西国際空港開業キャンペーン 「のぞみ」1,000万人乗車達成記念キャンペーン デスティネーションキャンペーン(和歌山6～7月、京都1～3月)	石坂浩二 石坂浩二
1995年	北陸線ダイヤ改正宣伝 震災後「全線開通」キャンペーン 「JR神戸線利用促進」キャンペーン 夏の「夏族旅行」キャンペーン 「山陰印象派」キャンペーン 近郊行楽「ちょっとひと駅」キャンペーン(～1997年) ダイヤ改正宣伝 デスティネーションキャンペーン(京都12～3月)	 石坂浩二 石坂浩二、賀来千香子
1996年	「新九州交響旅(シンフォニー)(にっぽんさんぽ)」キャンペーン Jスルーキャンペーン ダイヤ改正宣伝(新幹線) (JR東西線) デスティネーションキャンペーン(富山4～6月、京都12～2月)	石坂浩二(1996) 酒井美紀(1996～2000) 石坂浩二 賀来千香子
1997年	夏キャンペーン 「電車&ウォーク」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根6～8月)	酒井美紀
1998年	夏キャンペーン「家族最大の作戦」 秋の石川キャンペーン 「日帰りエクスプレス」キャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月)	村田雄浩
1999年	レール&レンタカー 「シティ・ハイクOSAKA」キャンペーン ダイヤ改正宣伝(「ひかりレールスター」デビュー) デスティネーションキャンペーン(福井7～9月、滋賀1～3月)	田口浩正(1999～2002)
2000年	「ジパング倶楽部に入ろう」キャンペーン 「いいかもね、博多。」キャンペーン 電話予約「5489」サービス宣伝 西国三十三所めぐり(～2007年)	三ツ矢歌子(2000～2003) 井川比佐志(2003～2006) 鶴田真由(2000～2003) 竹内結子(2003～2004)
2001年	「ひかりレールスター」1,000万人乗車達成 「USJへはJRが便利」キャンペーン (「三都物語」「JRアクセス告知」) 「シティハイクKOBE」キャンペーン 駅からはじまるハイキング(～2008年) デスティネーションキャンペーン(山口7～9月、京都1～3月)	愛里 鶴田真由、篠原ともえ(2001～2002)
2002年	関門・海峡物語 加賀百万石紀行 夏キャンペーン「あのね、みんなで、夏列車。」 デスティネーションキャンペーン(京都1～3月)	 篠原ともえ
2003年	ダイヤ改正宣伝 白浜ぐるりんパス	中川家(2003～2004) 中川家

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
2003年	武蔵キャンペーン 夏キャンペーン「列車で行く夏、帰る夏。」 ダイヤ改正宣伝(新幹線) ICOCA(～継続中) DISCOVER WESTキャンペーン(～継続中) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根7～9月、京都1～3月)	 仲間由紀恵 仲間由紀恵 竹内結子(2003～2007) 仲間由紀恵(2008～)
2004年	Japanese Beauty ホクリクキャンペーン(継続中) 山陽新幹線利用促進「新幹線に、乗ろう。」 新選組キャンペーン 中国観音霊場巡礼の旅(～2005年) デスティネーションキャンペーン(和歌山10～12月、京都1～3月)	
2005年	山陽新幹線博多開業30周年記念キャンペーン 熊野古道キャンペーン(～2014年) 義経キャンペーン カモン!関門キャンペーン J-WESTカード デスティネーションキャンペーン(広島10～12月、京都1～3月)	 仲間由紀恵
2006年	功名が辻キャンペーン 山陽新幹線利用促進(ダイヤ改正他) エクスプレス予約(～継続中) Club DISCOVER WEST(～2014年) デスティネーションキャンペーン(鳥取・島根4～5月、京都12～2月)	 長澤まさみ 仲間由紀恵 谷村新司
2007年	山陽新幹線利用促進(N700系デビュー他) デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都1～3月)	長澤まさみ
2008年	山陽新幹線利用促進 SMART ICOCA一般開放キャンペーン 駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2010年) デスティネーションキャンペーン(山口7～9月、京都1～3月)	長澤まさみ
2009年	山陽新幹線利用促進 EX-IC山陽新幹線利用開始 デスティネーションキャンペーン(兵庫4～6月、京都1～3月)	長澤まさみ
2010年	山陽・九州新幹線「みずほ」「さくら」デビュー 三都物語キャンペーン デスティネーションキャンペーン(奈良4～6月、京都1～3月)	
2011年	駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2013年) 三都物語Webキャンペーン(～2013年) マイ・フェイバリット関西(～継続中) デスティネーションキャンペーン(熊本・宮崎・鹿児島10～12月、京都1～3月)	 小泉里子
2012年	山陽・九州新幹線利用促進(話そう、でっかい九州で) リメンバー九州(継続中) ICOCA(交通系ICカード全国相互利用) デスティネーションキャンペーン(島根・鳥取10～12月、京都1～3月)	杉本哲太 谷村新司
2013年	新北陸、発見!キャンペーン(2014年夏も実施) デスティネーションキャンペーン(広島7～9月、京都1～3月) ICOCA10周年	鈴木福・夢

実施年度	タイトル	タレント・イメージキャラクター
2014年	おとなび(～継続中) 北陸新幹線 長野～金沢間 開業 山陽新幹線全線開業40周年 あしたセレンディピティ 駅からはじまる西国三十三所めぐり(～2022年) マイフェバ×環状線 夏休み列車旅博キャンペーン デスティネーションキャンペーン(和歌山9～12月、京都1～3月)	伊藤蘭 仲間由紀恵 滝川クリステル・倉木麻衣 中条あやみ 鉄拳アニメーション
2015年	JR西日本 SUMMER TRAIN! キャンペーン e5489利用促進 山陽・九州新幹線相互直通5周年キャンペーン 北陸新幹線1周年キャンペーン デスティネーションキャンペーン(北陸10～12月、京都1～3月)	 中条あやみ コブクロ 仲間由紀恵 北陸:仲間由紀恵
2016年	Team夏旅応援団キャンペーン 九州観光復興キャンペーン せとうちキャンペーン デスティネーションキャンペーン(岡山4～6月、京都1～3月)	HKT48 仲間由紀恵
2017年	GO!GO! 夏旅行進曲 熊本・大分キャンペーン SMART EXサービス開始 デスティネーションキャンペーン(山口9～12月、京都1～3月)	中条あやみ
2018年	せとうちキャンペーン 夏列車キャンペーン がんばろう! 西日本キャンペーン ICOCAポイントサービス開始 せとうちパレットプロジェクト(～継続中) デスティネーションキャンペーン(山陰7～9月、京都1～3月)	 中条あやみ 谷村新司 山陰:中条あやみ
2019年	デスティネーションキャンペーン(京都1～3月) おおさか東線全線開業記念 奈良キャンペーン 夏列車キャンペーン 北陸新幹線5周年キャンペーン	 中条あやみ 仲間由紀恵
2020年(予定)	デスティネーションキャンペーン(広島10～12月、京都1～3月) 山陽・九州新幹線相互直通10周年キャンペーン	広島:STU48

■駅の設備

●主な販売機器

機器名		駅数	台数
マルス端末(「みどりの窓口」発売端末)		373(453)	655(738)
指定券自動発売機(「みどりの券売機」)		283	541
自動券売機		797	1,635
自動券売機(再掲)※	ICOCA使用可	571	1,347
	ICOCA発売可	345	662
	無人駅型	321	339
	定期券発売可	264	285

※再掲の複数の項目に該当する券売機や全く該当しない券売機があります。
※(　　)内の数値は「みどりの券売機プラス」のみ設置の駅を含んだ場合です。

■ICカード乗車券「ICOCA」

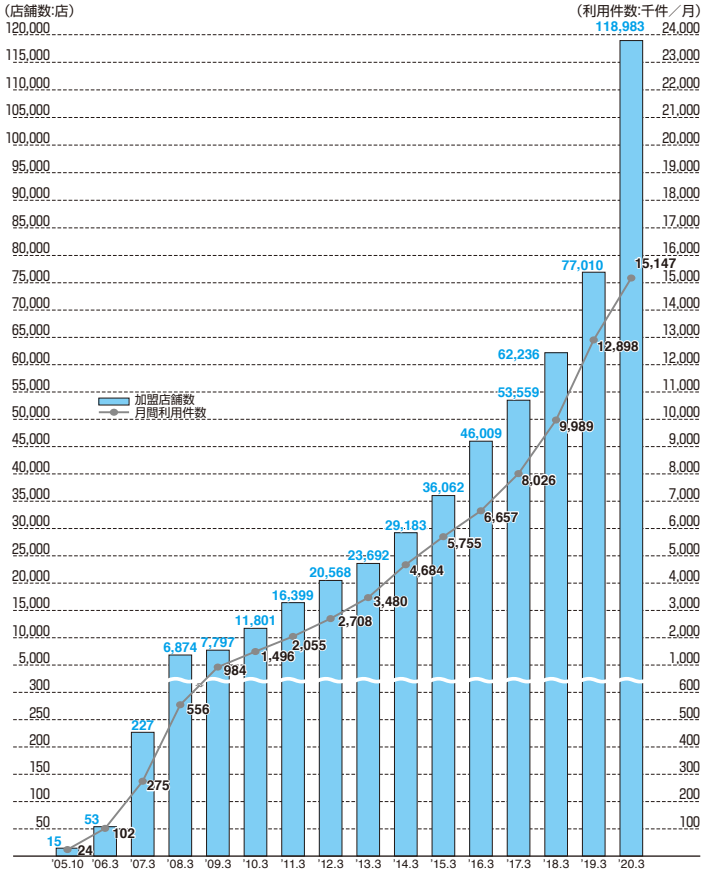
●ICOCAのサービス拡大の実施状況

年　月	内　容
2003.11	ICOCAのサービスを開始(近畿圏254駅)　/　「ICOCA」「ICOCA定期券」発売開始
2004. 8	小児用の「こどもICOCA」「こどもICOCA定期券」発売開始 JR東日本のICカード「Suica」との相互利用サービス開始
2005. 3	桜井線各駅(12駅)でサービス開始
2005.10	「ICOCA電子マネー」サービス開始
2006. 1	スルッとKANSAIのICカード「PiTaPa」との相互利用サービス開始
2006. 2	「SMART ICOCA」発行開始(クイックチャージサービス開始)
2006.10	湖西線・北陸線(北小松～近江塩津～虎姫間)(14駅)各駅でサービス開始
2007. 9	岡山・広島地区各駅(135駅)でサービス開始(電子マネーサービスも同時開始)
2007. 9以降	市中店舗へのICOCA電子マネーサービス拡大
2008. 3. 1	広島地区交通事業者のICカード「PASPY」利用エリアでのICOCA利用サービス開始
2008. 3.15	おおさか東線開業他新駅開業に伴う利用駅(10駅)拡大
2008. 3.18	Suicaとの電子マネー相互利用サービス開始
2008. 3.29	JR東海のICカード「TOICA」との相互利用サービス開始
2009. 3. 2	Jスルーカードの自動改札機・のりこし精算機での利用停止
2010. 3.13	TOICAとの電子マネー相互利用サービス開始
2010. 5. 8	京阪とのICOCA連絡定期券サービス開始
2011. 3. 5	JR九州のICカード「SUGOCA」との相互利用サービス開始
2011. 6. 1	京阪での「ICOCA」「ICOCA定期券」発売開始
2012. 3.17	JR四国(高松・坂出)でのICOCAサービス開始
2012.12. 1	近鉄でのICOCA発売開始、および近鉄とのICOCA連絡定期券サービス開始
2013. 3.23	交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2014. 3. 1	JR四国ICOCAエリア拡大(高松～多度津間)(13駅)
2014. 3.14	南海とのICOCA連絡定期券サービス開始
2015. 3. 1	阪神・神戸新交通とのICOCA連絡定期券サービス開始
2015. 3.26	あいの風とやま鉄道でのICOCAサービス開始(19駅)
2015. 8.30	紀勢線(宮前～海南間)サービス開始(4駅)
2016. 3.26	姫新線(播磨高岡～播磨新宮間)、播但線(京口～寺前間)、加古川線(日岡～西脇市間)サービス開始(29駅)
2016.12.17	山陰線(出雲市～伯耆大山間)、伯備線(根雨・生山・新見)、紀勢線(箕島～新宮間の特急停車駅)サービス開始(31駅)
2017. 3. 4	可部線延伸他新駅開業に伴う利用駅(3駅)拡大
2017. 3.18	阪急・京阪(大津線)・山陽・神戸電鉄とのICOCA連絡定期券サービス開始
2017. 3.25	南海・泉北でのICOCA発売開始
2017. 4. 1	Osaka Metro、京都市交通局、大阪モノレールでのICOCA発売開始
2017. 4.15	神戸市交通局、山陽、神鉄、神戸新交通、北神、山陽バスでのICOCA発売 北陸線(大聖寺～金沢間)、城端線(高岡～新高岡間)、IRいしかわ鉄道でのICOCAサービス開始(19駅)
2017. 7.15	紀勢線(紀和～和歌山市間)サービス開始(2駅)
2018. 3. 3	ことでんのICカード「IruCa」利用エリアでの交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2018. 3.17	草津線(甲南～柘植間)、和歌山線(大和新庄～五条間)サービス開始(12駅) 広島地区交通事業者のICカード「PASPY」利用エリアでの交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2018. 3.24	京都市交通局とのICOCA連絡定期券サービス開始
2018. 9.15	山陽線(有年～吉永間)、赤穂線(天和～香登間)、北陸線(新疋田～牛ノ谷間)サービス開始(32駅)
2018.10. 1	ICOCAポイントサービス、PiTaPaポストペイサービス開始
2019. 3. 1	阪急、阪神、能勢、北大阪急行でのICOCA発売開始
2019. 3. 2	ことでんバスでの交通系ICカード全国相互利用サービス開始
2019. 3.16	宇野線(彦崎～宇野間)、境線(博労町～境港間)※車載型サービス開始(22駅)
2020. 3.14	和歌山線(田井ノ瀬～大和二見間)※車載型、紀勢線(冷水浦～芳養間)※特急停車駅除くサービス開始(37駅) JR四国ICOCAエリア拡大(7駅)

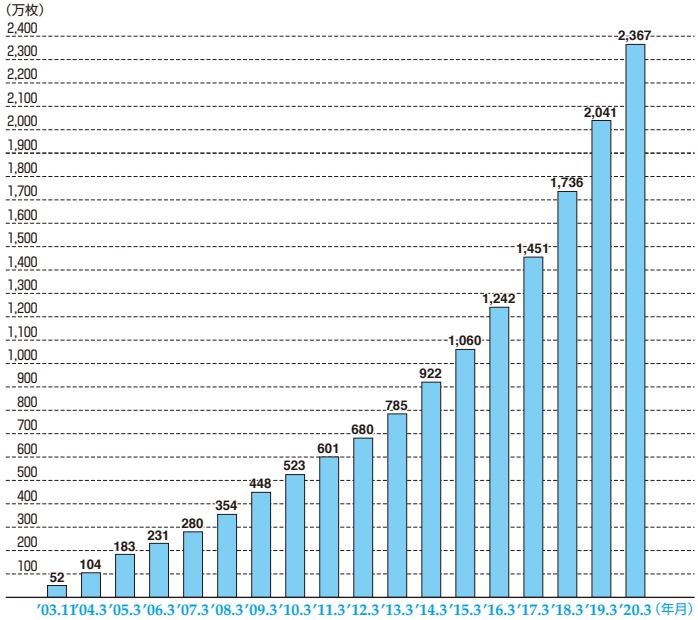
●ICOCAエリアの駅数

エリア	駅数	エリア	駅数
JR西日本	627駅	あいの風とやま鉄道	20駅
JR四国	20駅	ことでん	52駅
IRいしかわ鉄道	5駅	PASPY(アストラムライン)	22駅

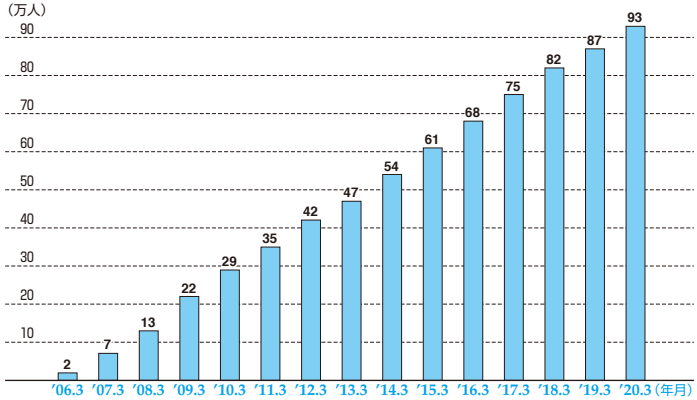
●ICOCA電子マネー加盟店数、利用実績の推移



●ICOCAの発行枚数



●SMART ICOCA会員数



■5489（ごよやく）サービス

●電話予約サービス

電話予約サービスでは、お客様が自宅や会社から電話でオペレーターと相談しながらトクトクきっぷなどを予約・購入できます。

●JR西日本ネット予約（e5489〈いいごよやく〉）

「e5489」は、山陽・九州・北陸新幹線や主な特急列車などをパソコン・スマートフォン等からカンタンに予約できるサービスです。

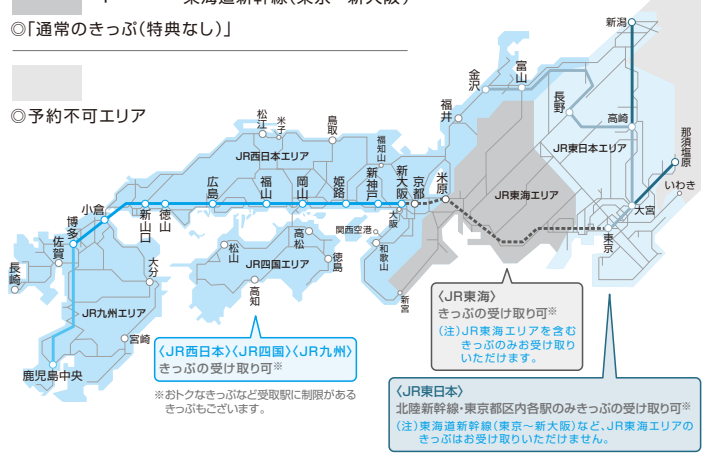
●「e5489」サービスエリア

＋ 山陽新幹線（新大阪～博多）　北陸新幹線（金沢～東京）
九州新幹線（博多～鹿児島中央）
◎「eきっぷ」「通常のきっぷ（特典あり）」

＋ 上越新幹線（高崎～新潟）・東北新幹線（大宮～那須塩原）
◎「通常のきっぷ（特典あり）」

＋ 東海道新幹線（東京～新大阪）
◎「通常のきっぷ（特典なし）」

◎予約不可エリア



（MAPはイメージです。）

■EXサービス

●エクスプレス予約

「エクスプレス予約」はJR西日本とJR東海が共同で提供する東海道・山陽新幹線の会員制ネット予約サービスです。会員様ご自身でパソコン・スマートフォンから簡単操作で新幹線の指定席を予約・変更・払いもどしいただけます。

「エクスプレス予約」の新幹線チケットレスサービス「EX-ICサービス」なら、「EX-ICカード」を新幹線改札機にタッチするだけで、スピーディに新幹線にご乗車いただけます。ICOCAなど在来線用のICカードと組み合わせることにより新幹線と在来線の乗換も便利です。

●スマートEX〈スマート・イーエックス〉

エクスプレス会員以外の方にも"交通系ICカード"で東海道・山陽新幹線を気軽にご利用いただけるチケットレスサービスです。お持ちのクレジットカードを登録することですぐにご利用いただけます。

■JR西日本の電話予約・インターネット予約の取り組み

2000年 3月 1日	電話予約サービス	サービス開始
2000年11月 6日	e5489	サービス開始
2005年12月10日	エクスプレス予約	東京～新神戸に拡大 グリーンプログラム導入
2006年 2月 1日	e5489plus	J-WESTカード発行にあわせてサービス開始 J-WESTカード会員向け割引きっぷ発売開始
2006年 7月22日	エクスプレス予約	東京～博多に拡大
2007年11月 1日	e5489plus	サービス時間拡大 北近畿方面エリア拡大
2008年 3月29日	エクスプレス予約	EX-IC、東京～新大阪でサービス開始
2008年 7月 1日	e5489plus	はくと・いなば路線エリア拡大
2008年10月18日	e5489plus	チケットレス特急券サービス開始
2009年 8月29日	エクスプレス予約	EX-IC、東京～博多に拡大
2009年10月 1日	e5489plus	JR四国方面一部エリア拡大
2011年 3月 5日	e5489	サービス開始 九州新幹線発売開始 JR九州とのきっぷの相互受取開始
	e5489plus	新規予約受付終了
2012年 7月21日	エクスプレス予約	新大阪～博多の「みずほ」「さくら」「つばめ」の予約取り扱い開始
2013年 3月26日	e5489	J-WESTネット会員向け割引きっぷ(スーパー早特きっぷ)発売開始
2015年 2月14日	e5489	おとなび会員向け割引きっぷ取り扱い開始 北陸新幹線発売開始
2015年 3月14日	e5489	JR東日本とのきっぷの相互受取開始(北陸新幹線・東京都区内各駅)
2015年 8月29日	エクスプレス予約	予約画面リニューアル(操作性向上)
2017年 3月12日	e5489	リニューアル(取扱商品・チケットレスサービスの拡大、ネット予約受付時間を延長)
2017年 5月16日	e5489	コンビニエンスストア等での現金によるお支払いサービス開始
2017年 9月30日	スマートEX	サービス開始
2018年 9月15日	e5489	チケットレスサービスの拡大
2018年11月 1日	e5489	法人向け「e5489コーポレートサービス」開始
2019年 3月26日	JR-WEST ONLINE TRAIN RESERVATION	サービス開始(訪日外国人向け)
2019年 4月 1日	e5489	受取エリア拡大(JR東海)
2020年 3月14日	e5489	新幹線eチケットサービス開始

MEMO

●インターネット予約サービスの比較

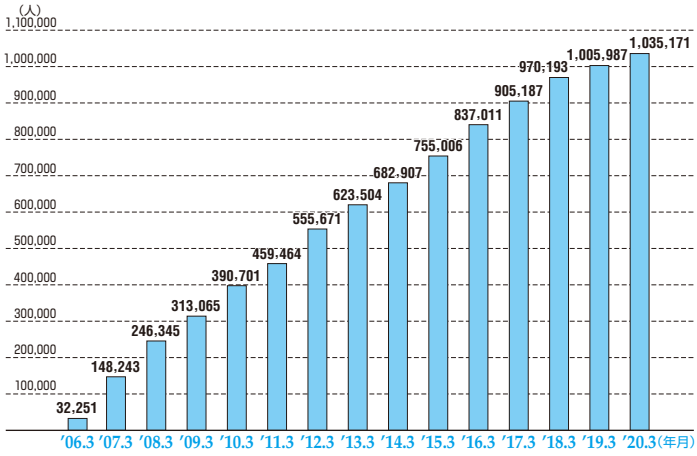
	e5489〈いいごよやく〉		
利用対象	J-WESTカード会員	J-WESTネット会員	おとなび会員
商品	eきっぷ e早特 e早特1 J-WESTチケットレス eチケットレス特急券 通常のきっぷ	スーパー早特 eチケット早特1など チケットレス特急券 通常のきっぷ	おとなび会員用きっぷ 通常のきっぷ
価格	年中おトクなおねだん ※早期購入でさらにおトク	期間・区間・列車限定でおトクなおねだん	
	※通常のきっぷは駅の窓口などで発売する所定のきっぷと同じおねだん		
対象エリア	おトクなエリア 山陽・九州・北陸新幹線やJR西日本・JR四国・JR九州エリア		おトクなエリア JR西日本の新幹線や特急列車
	通常のきっぷのみのエリア JR東海・JR東日本の一部区間（北陸新幹線を除く）		
端末	パソコン・スマートフォン等		
予約受付	5:30～23:30 （列車発車の6分前まで） ※チケットレス特急券は列車発車の2分前まで、新幹線eチケットサービスは列車発車の4分前まで		
変更	発車直前までネットで変更可能 ※きっぷ受取前 ※きっぷの種類や支払方法により変更の制限あり		
受取箇所	下記箇所のみどりの券売機・指定席券売機、みどりの窓口 ・JR西日本、JR東海、JR四国、JR九州 ・JR東日本（北陸新幹線および東京都区内各駅） ※JR西日本以外ではきっぷの受取に制限あり		JR西日本のみどりの券売機、みどりの窓口
受取時間	みどりの窓口／4:30～23:30 券売機／4:30～23:20 ※駅の営業時間内に限る		
その他	J-WESTカードでお支払い	J-WESTネット会員登録（無料）お持ちのクレジットカードや駅・コンビニ等での現金支払い	おとなび会員で「JR西日本ジバング会員」も入会されているお客様向けの商品もあります

※期間限定商品を発売する場合があります。期間限定商品の効力は、商品ごとに異なります。
※法人向けに「e5489コーポレートサービス」も展開しています。

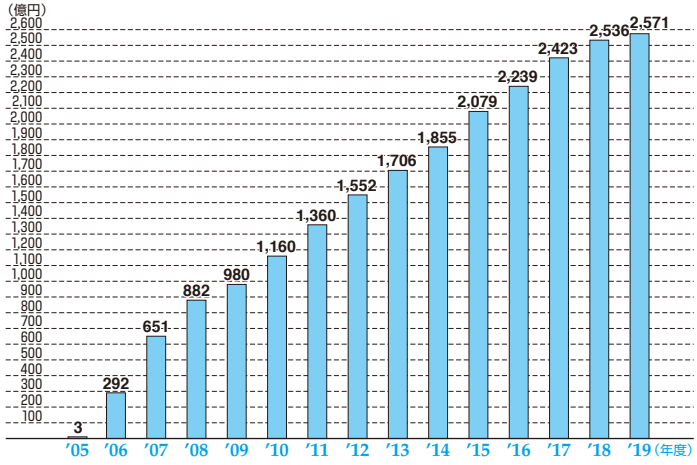
	JR-WEST ONLINE TRAIN RESERVATION	EXサービス
利用対象	訪日のお客様向け	エクスプレス予約会員 スマートEX会員
商品	●おトクなきっぷ　JR-WEST RAIL PASS 西遊紀行「瀬戸内エリアパス」 ICOCA&はるか等 ●通常のきっぷ	●エクスプレス EX予約サービス・e特急券 ●スマートEX スマートEX予約サービス ●共通 早特商品
価格	エリア・区間・列車限定でおトクなおねだん ※通常のきっぷは駅の窓口などで発売する所定のきっぷと同じおねだん	年中おトクなおねだん ※指定席が早期購入でさらにおトク
対象エリア	おトクなエリア JR西日本、JR四国（一部）の新幹線や特急列車 通常のきっぷのみのエリア JR四国、JR九州、JR東海、JR東日本の一部区間	東海道・山陽新幹線 （東京～博多）
端末	パソコン・スマートフォン等	
予約受付	5:30～23:30（列車発車の6分前まで）	5:30～23:30 （列車発車の4分前まで）
変更	発車直前までネットで変更可能 ※きっぷ受取前 ※きっぷの種類や支払方法により変更の制限あり	発車直前までネットで変更可能 ※改札入場前またはきっぷ受取前
受取箇所	下記箇所のみどりの券売機・指定席券売機、みどりの窓口 JR東日本訪日旅行センター、JR西日本、JR四国、JR九州、JR東海、JR東日本 ※きっぷの受取に制限あり	JR西日本およびJR東海の券売機（みどりの券売機・指定席券売機）、みどりの窓口
受取時間	みどりの窓口／4:30～23:30 券売機／4:30～23:20 ※駅の営業時間内に限る	駅券売機・窓口の営業時間内
その他	お持ちのクレジットカードや駅での現金支払い	グリーンプログラム （貯まったポイントで普通車のおねだんでグリーン車のご利用が可能） ※エクスプレス予約会員のみ（一部の法人会員を除く）

■J-WESTカード会員数とショッピング利用高

●会員数



●ショッピング利用高



■ジパング倶楽部

JR各社が共同で運営している会員組織「ジパング倶楽部」。

日本全国のJRきっぷの割引（年間20回まで最大30%割引）や旅行の情報などを満載した会員誌のお届けなどを行っています。

男性満65歳以上、女性満60歳以上の方であれば、どなたでもご入会できます（※ご夫婦の場合は、どちらかが満65歳以上ならお二人そろってご入会できます）。

年会費は個人会員3,840円、夫婦会員6,410円。

■おとなび

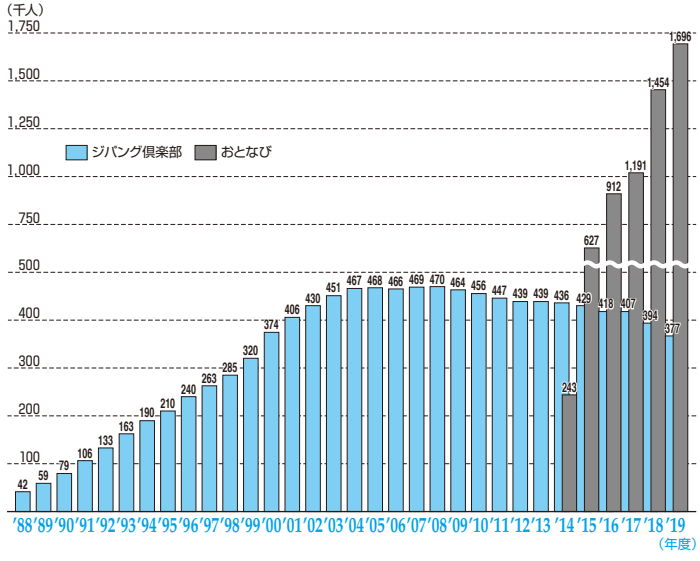
50歳からをたのしむ大人の旅クラブ「おとなび」。

風光明媚で、豊かな歴史風土が息づく西日本エリアを中心にご旅行いただき、ますます充実した日々を送っていただけるようにおトクな割引きっぷや旅行商品など「おとなの旅」を楽しんでいただくサービスを提供しています。

満50歳以上の方であればインターネットでどなたでも入会できます。

年会費は無料。

●ジパング倶楽部・おとなび会員数の推移



サービス

■JR西日本お客様センター

お客様からのご意見・ご要望やお問い合わせを電話や電子メールで承る窓口として「JR西日本お客様センター」を開設しています。

●列車の時刻・運賃・空席情報や各種お問い合わせ
0570-00-2486※ または06-4960-8686
〈営業時間/6:00～23:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
メールでのお問い合わせは、「JR西日本ホームページ」「JRおでかけネット」トップページ上部の「お問い合わせ・ご意見」からお入りください。

●お忘れ物専用ダイヤル
0570-00-4146※ または06-6133-4146
〈営業時間/9:00～20:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
チャットでのお問い合わせは、「JRおでかけネット」内の「お忘れ物をしたら」ページかQRコードからお入りください。
※「QRコード」は㈱デンソーウェーブの登録商標です。

●e5489サポートダイヤル
0570-00-5490※ または06-4960-9866
〈営業時間/8:00～22:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

●おからだの不自由なお客様のサポートダイヤル
0570-00-8989※
〈営業時間/8:00～20:00/年中無休〉※固定電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

■ウェブサイト

当社は、企業活動全般に関する情報を発信する「JR西日本ホームページ(日本語版、4ヵ国語版グローバルサイト)」と、鉄道のご利用に関する情報やおでかけに役立つ「JRおでかけネット」を運営し、列車の運行情報を「JR西日本列車運行情報」として提供しています。

●「JR西日本ホームページ」
https://www.westjr.co.jp/

●「JRおでかけネット」
https://www.jr-odekake.net/

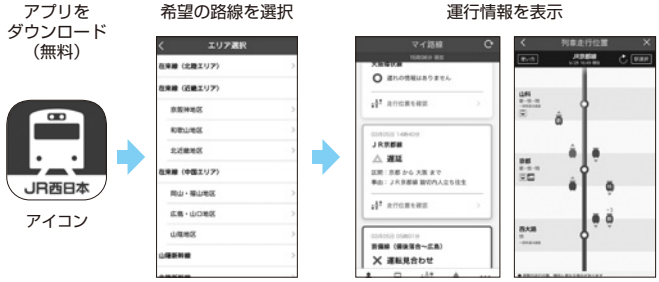
●「グローバルサイト」(英語)
https://www.westjr.co.jp/global/en/

※YouTube「JR西日本公式チャンネル」や公式Twitter「JR西日本ニュース」でも情報発信をしています。

■列車運行情報

列車の遅れが発生または見込まれる場合にホームページ「JR西日本列車運行情報」で列車の運行状況を4ヶ国語で提供しています。2014年7月からは、運行情報をタイムリーにお知らせするスマートフォン・アプリでのプッシュ通知サービスを開始しました。また、個別列車の運行状況がご確認いただける列車走行位置サービスを実施しています。(北陸エリア、近畿エリア、岡山・福山エリア、広島・山口エリア、山陰エリアの5エリア34路線 ※2019年12月・2020年2月に路線を拡大) なお、2018年8月から公式Twitterアカウントも開設しました。

• JR西日本列車運行情報アプリの利用方法



JR西日本列車運行情報　JR西日本列車運行情報アプリ　JR西日本列車走行位置　JR西日本列車運行情報公式Twitter

■訪日のお客様向けのサービス

訪日のお客様の増加に伴い、JR西日本のエリアをスムーズにご旅行いただけるよう、ご利用の多い36駅や特急「はるか」等の車内や大阪ステーションシティなどの商業施設で無料公衆無線LAN(Wi-Fi)サービスを実施しています。2018年7月からは、北陸新幹線・山陽新幹線でのサービスも開始しています。また、外国語ホームページに「JR西日本の使い方」として、よくいただくお問い合わせを集約したQA集を掲載するとともに列車の運行情報をご覧いただけるよう、英語、中国語(繁・簡)、韓国語でお知らせするなど受け入れ体制の整備を進めています。

JR-WEST FREE Wi-Fi

Shinkansen Free Wi-Fi

■駅や車内でのマナー啓発

●さわやかマナーキャンペーン

公共の空間としての「駅」、「列車」をより快適にご利用いただけるよう、マナー向上に取り組んでいます。1988年度より「さわやかマナーキャンペーン」として、ポスターや車内放送を通じた啓発活動を実施しております。

2018年度の「さわやかマナーキャンペーン」からは、「ちょっとちょっと! なマナーいきものペディア」と題して、駅や車内でのマナーについて関心をお持ちいただけるようなマナー向上の呼びかけを行っています。

2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の状況に合わせて取り組みを検討しています。





「さわやかマナーキャンペーン」ポスター

●共同マナーキャンペーン

当社を含め、関西の19社局の鉄道事業者が、年2回共同で乗車マナーキャンペーンを実施しています。共通のポスターを作成して駅や車内に掲出し、マナー向上を呼びかけています。



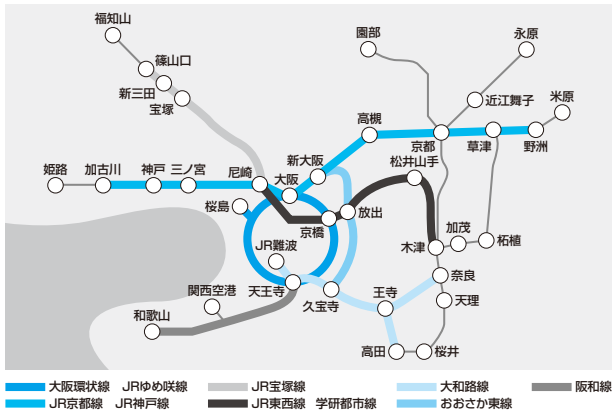
「共同マナーキャンペーン」ポスター

■女性専用車の設定

「車内における迷惑行為防止」の観点から、お客様に安心してご利用いただける車内空間を提供することを目的として導入しており、以下の線区・区間・列車種別で全日終日化しています。

線　区	区　間	列車種別
大阪環状線・JRゆめ咲線	全　線	普通
JR京都線 (一部、琵琶湖線を含む)	野洲～京都～大阪	普　通
JR神戸線	大　阪～加古川	普　通
JR宝塚線	大阪・尼崎～篠山口 (JR宝塚線を運転する快速列車の大阪・尼崎間を含む)	普通・快速・区間快速
JR東西線	京　橋～尼　崎	普通・快速・区間快速
学研都市線	木　津～京　橋	普通・快速・区間快速
大和路線 (一部、和歌山線を含む)	奈良～JR難波、王寺～高田	普通・快速
おおさか東線	新大阪～久宝寺	普　通
阪和線	天王寺～和歌山	普通・区間快速

※一部の車両については、女性専用車を設置しておりません。
※特急列車の一部に、女性専用席を導入しております。
（対象列車／サンダーバード、くろしお、らくラクはりま、WEST EXPRESS 銀河）

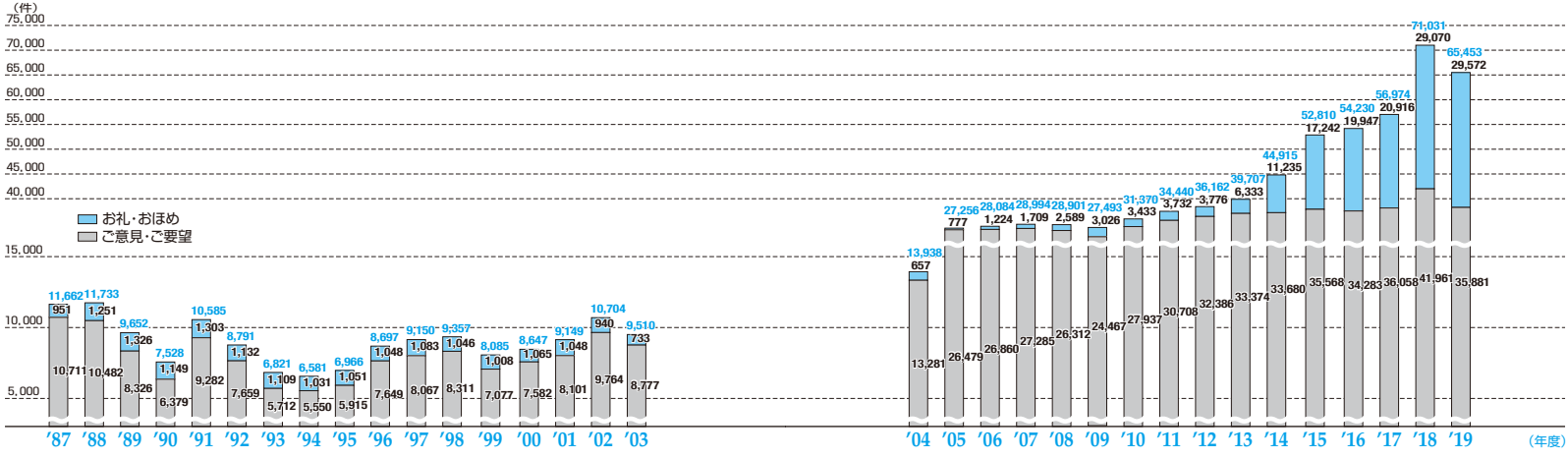


●ご乗車いただける方

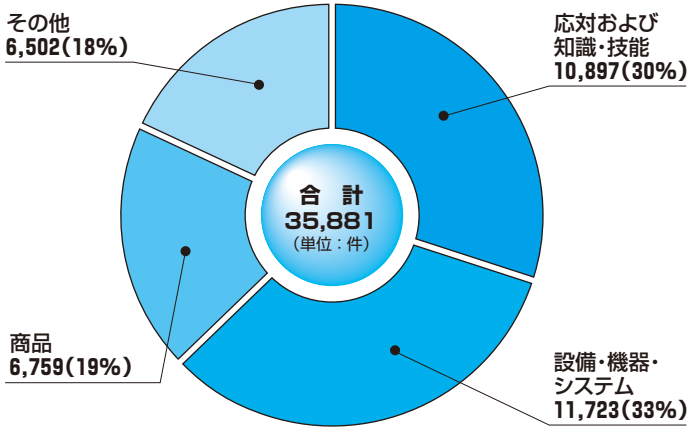
・女性のお客様
・小学６年生以下の男性のお客様
・お身体の不自由なお客様（介助者を含む）

■「お客様の声」データ

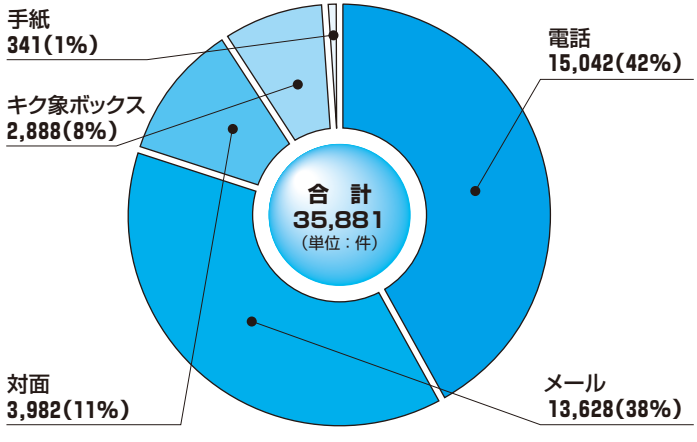
●件数の推移



●ご意見・ご要望の項目別件数（2019年度）



●ご意見・ご要望の受付別件数（2019年度）



※四捨五入しているため、数値の合計が合わない場合があります。

車両

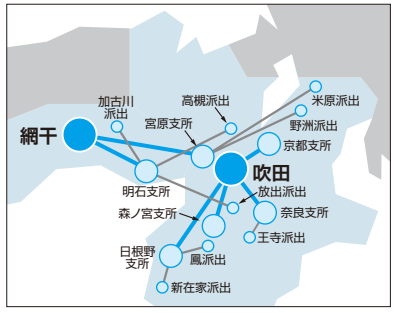
■車両の検修箇所

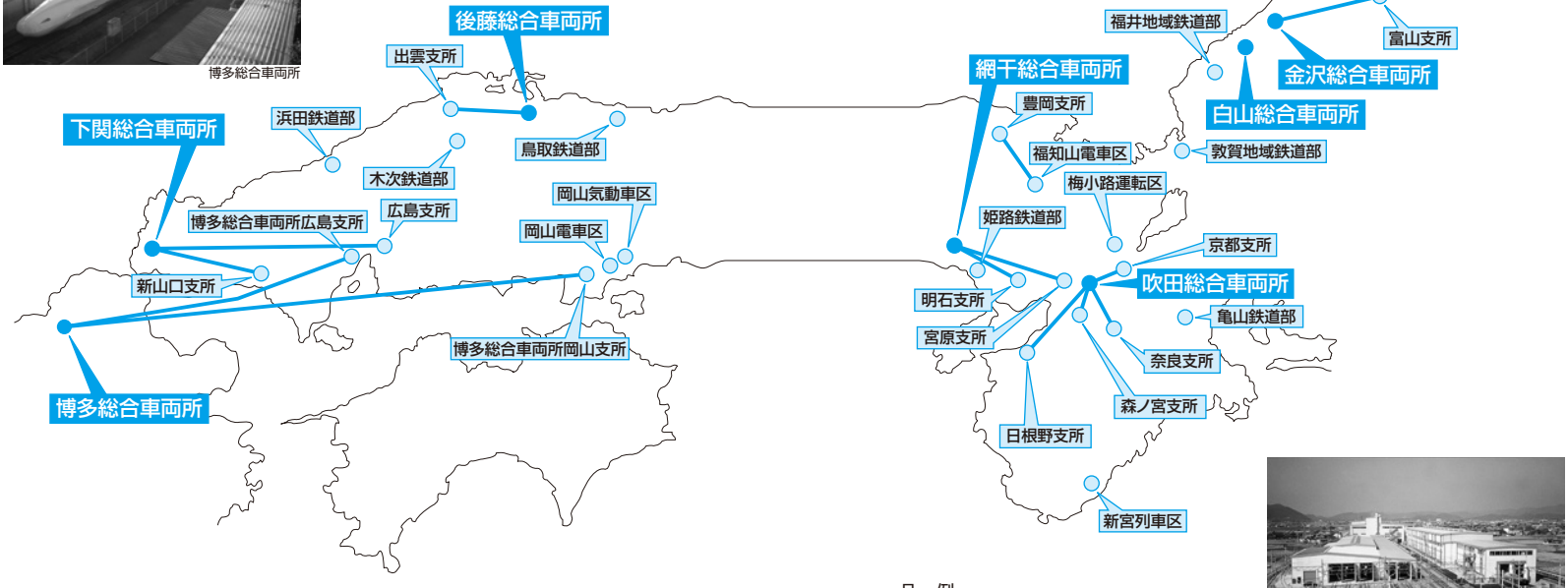
車両の検査は、仕業検査、交番検査、台車検査、要部検査、全般検査、距離保全、期間保全からなり、列車の使用状況や期間にあわせ、異なる検査を行っています。検査は、当社内で在来線36箇所、新幹線4箇所の計40箇所の総合車両所・支所などで行っています。また、総合車両所では、検修業務だけでなく車両の改良なども行い、よりご利用しやすい鉄道をめざしています。



博多総合車両所

吹田総合車両所・網干総合車両所組織





凡　例

- ● 主に仕業検査～全般検査などを担当
- ○ 主に仕業検査または交番検査などを担当



網干総合車両所

■車種別車両数

（単位：両）

車種	蒸気機関車	電気機関車	ディーゼル機関車	電車	気動車	客車	貨車	新幹線電車	合計
1987.4	5	61	148	3,764	845	906	453	722	6,904
2020.4	5	13	30	4,601	460	23	178	1,131	6,441

■新製車両数の推移

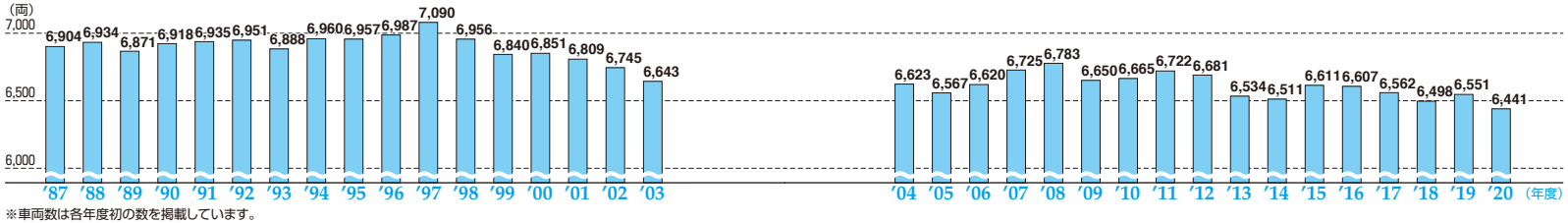
（単位：両）

形式＼年度	'87	'88	'89	'90	'91	'92	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	'01	'02
在来線 125系																8
在来線 205系	20															
在来線 207系				7	103	37	112	19	42	84					24	
在来線 211系	2															
在来線 213系	7	6														
在来線 221系		78	94	200	102											
在来線 223系							48	20	48	44		32	208			
在来線 225系																
在来線 227系																
在来線 271系																
在来線 321系																
在来線 323系																
在来線 521系																
在来線 281系							10	35	18							
在来線 283系										18						
在来線 285系											14	7				
在来線 287系																
在来線 681系						9		51	6	18						
在来線 683系														36	18	38
在来線 キハ120					5	9	23	20	25	7						
在来線 キハ121																
在来線 キハ122																
在来線 キハ126														6	4	
在来線 キハ127																
在来線 キハ187														8	6	
在来線 キハ189																
在来線 87系																
在来線 キヤ141																
在来線 143系																
在来線 35系																
新幹線 100N系		32	32	48	32											
新幹線 300系						80	64									
新幹線 500系						6			16		80	48				
新幹線 700系													72	32	64	64
新幹線 N700系																
新幹線 N700A																
新幹線 W7系																
新幹線 923系（T5）																
総計	29	116	126	255	242	141	257	145	155	171	94	87	280	82	116	110

（単位：両）

'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19
	4		6													
56																
100	158	8	56	132	72											
							124	86	16			32	96	18		
											40	118			154	20
																18
		140	133													
													56	40	80	
			10			20	40			38	4					6
							25	45	27							
49	12				9	54	36	9								
9																
					7											
10																
					12											
12																
						3	18									
													10			
		4														
										2			7			
															5	
80	16	40														
				128	24	80	96	80								
										16		64	64	48	80	112
											120	12				
	7															
316	197	192	205	260	124	157	339	220	43	56	164	226	233	111	314	156

■車両数の推移



※車両数は各年度初の数を掲載しています。

■車両の検査

お客様に安心してご利用いただける快適な車両を提供するため、法令などに基づき一定期間ごとに検査を実施しています。

●検査の種類

検査種別	内　容
仕業検査	車両の消耗品の補充、取り替え並びに集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態および作用について、外部から行う検査
交番検査	車両の集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態、作用および機能について、在姿状態で行う検査
台車(要部)検査	車両の動力発生装置、走行装置、ブレーキ装置、その他の重要な装置の主要部分について、取り外しおよび解体の上行う検査
全般検査	車両の機器および装置の全般について、取り外しおよび解体の上行う検査
距離保全	全般検査の一部を行う検査で、台車、モーター等の主に走行距離により劣化する部位の検査
期間保全	全般検査で行う検査の中で、距離保全の際に行う検査以外を行う検査で、ゴム部品およびパッキン類を含む機器のような主に使用期間により劣化する部位の検査

●検査の期間(代表的な車両)

車　種	検査期間
新幹線	全般検査 2日 仕業検査 交番検査 N700A、N700系:45日 6万㎞ W7系:6万㎞ 上記以外:30日 3万㎞ 台車検査 18ヵ月 60万㎞ 全般検査 36ヵ月 120万㎞
電車(207系以降)	距離保全(注2) 期間保全 7日 仕業検査 交番検査 90日 距離保全 80万㎞(前回の距離保全から) 期間保全 120ヵ月(前回の期間保全から)
電車(上記以外)	全般検査 7日 仕業検査 交番検査 90日 要部検査 48ヵ月 60万㎞ 全般検査 96ヵ月
気動車	全般検査 7日 仕業検査 交番検査 90日 要部検査 48ヵ月 50万㎞ 全般検査 96ヵ月
客車	全般検査 9日 3千㎞ 仕業検査 交番検査 90日 交番検査(指定取替) 36ヵ月 40万㎞ 全般検査 72ヵ月 80万㎞
電気機関車	全般検査 7日 仕業検査 交番検査 90日 台車検査A 18ヵ月 20万㎞ 台車検査B 36ヵ月 40万㎞ 台車検査A 全般検査 72ヵ月
ディーゼル機関車	全般検査 7日 仕業検査 交番検査A 90日 2.5万㎞ 交番検査B 18ヵ月 12.5万㎞ 交番検査B 交番検査B 全般検査 72ヵ月 50万㎞

(注1) 検査期間・走行距離が並記してある場合は、どちらか早く達する場合を適用します。
(注2) 距離保全、期間保全はそれぞれ独立して同期管理を行います。ただし、検査期限によっては併施することもあります。

■車両の呼称

車両の呼称は「形式記号」「形式数字」および「車両番号」などにより構成され、具体的には次のようになっています。

蒸気機関車

C(形式記号) 62(形式数字) 2(車両番号)
- 10～49:タンク機関車、50～99:テンダ機関車
- B:動軸数2、C:動軸数3、D:動軸数4、E:動軸数5

電気機関車

EF(形式記号) 65(形式数字) 1120(車両番号)
- 10～29:直流 最高速度85㎞/h以下
- 30～49:交流交直流 最高速度85㎞/h以下
- 50～69:直流 最高速度85㎞/h以上
- 70～89:交流交直流 最高速度85㎞/h以上
- 90～99:試作のもの
- EB:動軸数2、EC:動軸数3、ED:動軸数4、EE:動軸数5、EF:動軸数6

ディーゼル機関車

DD(形式記号) 51(形式数字) 1192(車両番号)
- 10～49:最高速度85㎞/h以下
- 50～89:最高速度85㎞/h以上
- 90～99:試作のもの
- DB:動軸数2、DC:動軸数3、DD:動軸数4、DE:動軸数5

電車

❶従来の設定ルール

クモハ(構造別記号 用途別記号) 381(形式数字)-501(車両番号)
- 形式を示す
  - 0～2:通勤、近郊形
  - 5～7:急行形
  - 8:特急形　9:試作
- 1～3:直流用
  4～5:交直流用
  7～8:交流用
- ロ:座席車(特別車)　ハ:座席車(普通車)　ネ:寝台車
- ク:制御車　モ:電動車　サ:付随車

❷2005年度以降に新製する電車

クモハ(構造別記号 用途別記号) 321(形式数字)-14(車両番号)
- 設計順序を表す
- 0～3、5、6:通勤形および近郊形
  4:事業用車
  7～8:特急形　9:試作のもの
- 1～3、8:直流　4～7:交流
  9:予備
- 従来の設定ルールと同じ

気動車

❶従来の設定ルール

〈新形気動車〉キハ(構造別記号 用途別記号) 120(形式数字)-323(車両番号)
- 形式を示す
  - 0～2:通勤形、近郊形
  - 5～7:急行形　8:特急形
  - 9:試作
- 1～2:ディーゼル機関　3:ガスタービン機関
- ロ:座席車(特別車)　ハ:座席車(普通車)
- キ:ディーゼルおよびガスタービン　サ:付随車

〈旧形気動車〉キハ(構造別記号 用途別記号) 47(形式数字)-68(車両番号)
- 形式を示す　0～4:両運転台付車両　5～9:片運転台付車両
- 1～4:液体式1台機関
- 5:液体式2台機関　6～7:大馬力機関付
- 8:特急形　9:試作のもの
- 新形気動車と同じ

❷2005年度以降に新製する気動車

キハ(構造別記号 用途別記号) 126(形式数字)-1003(車両番号)
- 設計順序を表す
- 0～3、5、6:通勤形および近郊形
  4:事業用車
  7～8:急行形および特急形
  9:試作のもの
- 1～2:ディーゼル機関
  3:ガスタービン機関
- 従来の設定ルールと同じ

客車

車両番号

オ ハネ フ 2 5 5

重量別記号　用途別記号　緩急車を示す　形式を示す　0〜7:2軸ボギー　8〜9:3軸ボギー

ロネ:A寝台車　ハネ:B寝台車　ロ:座席車(特別車)　ハ:座席車(普通車)　テ:展望車　シ:食堂車
ニ:荷物車　ヤ:職用車、試験車、工事車、教習車、保健車　エ:救援車　ル:配給車

コ:22.5トン未満　ホ:22.5トン以上27.5トン未満　ナ:27.5トン以上32.5トン未満
オ:32.5トン以上37.5トン未満　ス:37.5トン以上42.5トン未満　マ:42.5トン以上47.5トン未満
カ:47.5トン以上

貨車

貨車の呼称は「形式を示す記号および数字」
「荷重トン数」「構造または用途を表す車名」からなっている。

ホ キ 805

構造、用途別記号　荷重別記号　形式および車号(800形式の5号車)

新幹線

「呼称および形式」と「車両番号」からなっている。

❶**呼称および形式**／3桁の数字で表し、それぞれの数字は次による。
ア. 第1の数字　●基本タイプを表し、0から7および9とする。ただし、「0」の場合は0をつけない。「9」は事業用電車とする。
イ. 第2の数字　●用途による分類を表し、「1」…座席車(特別車)、「2」…座席車(普通車)、「3」…食堂車およびその合造車とする。
●事業用電車は第2、第3の数字を1組とし、「21〜29」は試験車、「91〜99」は救援車とする。
ウ. 第3の数字　「1」…制御電動車、「2」…制御電動車(集電装置付)、「3」「4」…制御車、「5」「7」…中間電動車
「6」…中間電動車(集電装置付)　ただし、300系以降は他のバリエーションがある。

❷**車両番号**／「呼称および形式」を表す数字の次に「-」をつけて車両番号を表す。

例. 5 2 1 - 1

500系　座席車(普通車)　車両番号　制御電動車

■主な車両諸元

かがやき・はくたか・つるぎ



形　　式／W7系(W編成)
代表的編成／12両
編成座席定員／924人
グランクラス座席定員／18人
グリーン座席定員／63人
列車重量／542.1t
最高速度／260km/h

車両の概要
北陸新幹線長野〜金沢間開業に合わせて、高い安全性・信頼性、さらなるお客様サービスの向上を追求した車両。プレミアムブランドである「グランクラス」を導入。

N700系・N700Aのぞみ



形　　式／N700系
代表的編成／16両
編成座席定員／1,323人
グリーン座席定員／200人
列車重量／700t
最高速度／300km/h

車両の概要
最新の技術により高速性、快適性、環境性(省エネルギー性)でさらに磨きをかけた車両。

みずほ・さくら



形　　式／N700系(S編成)
代表的編成／8両
編成座席定員／546人
グリーン座席定員／24人
列車重量／358t
最高速度／300km/h

車両の概要
九州新幹線の急勾配に対応するため、N700系を全電動車化。デザインは「凜」をコンセプトに、日本的なたたずまいを表現。

ひかりレールスター・こだま



形　　式／700系
代表的編成／8両
編成座席定員／571人
列車重量／349t
最高速度／285km/h

車両の概要
居住性を追求したコンパートメントや2&2シートおよび「オフィスシート」を設置。

700系ひかり・こだま



形　　式／700系
代表的編成／16両
編成座席定員／1,323人
グリーン座席定員／200人
列車重量／708t
最高速度／285km/h

車両の概要
乗り心地の向上、車両騒音の低減、沿線への環境適合をはかった車両。

500系こだま



形　　式／500系
代表的編成／8両
編成座席定員／557人
列車重量／350t
最高速度／285km/h

車両の概要
世界最高に並ぶ営業速度を実現した車両。

はるか



形　　式／281系
代表的編成／6両
編成座席定員／248人
グリーン座席定員／30人
列車重量／203.6t
最高速度／130km/h

車両の概要
関空アクセス用特急電車。

くろしお



形　　式／287系
代表的編成／6両
編成座席定員／360人
グリーン座席定員／15人
列車重量／236.8t
最高速度／130km/h

車両の概要
683系4000代をベースに衝突安全性の向上、バリアフリー設備の充実を図った車両。

サンダーバード



形　　式／683系4000代
代表的編成／9両
編成座席定員／546人
グリーン座席定員／32人
列車重量／353.9t
最高速度／130km/h

車両の概要
683系0代をベースに車内設備改善や乗り心地向上をはかったマイナーチェンジ車。

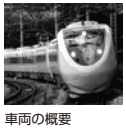
サンライズ瀬戸／サンライズ出雲



形　　式／285系
代表的編成／7両
編成座席定員／150人
列車重量／305.0t
最高速度／130km/h

車両の概要
個室を主体とした新しいスタイルの寝台特急電車。

しらさぎ



形　　式／681系
代表的編成／6両
編成座席定員／350人
グリーン座席定員／36人
列車重量／229.4t
最高速度／130km/h

車両の概要
JR西日本初のオリジナル特急電車。

こうのとり・きのさき・まいづる



形　　式／287系
代表的編成／7両
編成座席定員／398人
グリーン座席定員／15人
列車重量／282.6t
最高速度／130km/h

車両の概要
683系4000代をベースに衝突安全性の向上、バリアフリー設備の充実を図った車両。



形　　式／227系
代表的編成／3両
編成総定員／396人
編成座席定員／140人
列車重量／117.8t
最高速度／110km/h

車両の概要
225系をベースとした近郊形電車。



形　　式／225系0代
代表的編成／8両
編成総定員／1,091人
編成座席定員／420人
列車重量／316.8t
最高速度／130km/h

車両の概要
223系の後継車として投入した近郊形電車の標準タイプ。安全対策の充実を図った車両。



形　　式／223系5500代
代表的編成／2両
編成総定員／256人
編成座席定員／112人
列車重量／76.4t
最高速度／120km/h
用　　途／快速

車両の概要
山陰本線、福知山線などで113系・115系の置き換えとして投入された新型車両。



形　　式／321系
代表的編成／7両
編成総定員／1,065人
編成座席定員／344人
列車重量／232.8t
最高速度／120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。



形　　式／223系5000代
代表的編成／2両
編成総定員／256人
編成座席定員／120人
列車重量／71.9t
最高速度／130km/h
用　　途／快速

車両の概要
瀬戸大橋快速マリンライナーとして導入。



形　　式／207系
代表的編成／7両
編成総定員／1,089人
編成座席定員／374人
列車重量／213.0t
最高速度／120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。



形　　式／223系2000代
代表的編成／8両
編成総定員／1,102人
編成座席定員／424人
列車重量／263.1t
最高速度／130km/h

車両の概要
近郊形電車の標準タイプ。



形　　式／521系
代表的編成／2両
編成総定員／246人
編成座席定員／88人
列車重量／88.4t
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の近郊形交直流電車。



形　　式／221系
代表的編成／8両
編成総定員／1,127人
編成座席定員／492人
列車重量／264.9t
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の標準タイプ近郊形電車。



形　　式／125系
車両定員／114人
座席定員／40人
列車重量／40.6t
運転台／両運転台
最高速度／120km/h

車両の概要
ローカル線区用の一般形電車の標準タイプ。



形　　式／323系
代表的編成／8両
編成総定員／1,197人
編成座席定員／372人
列車重量／296.5t
最高速度／100km/h

車両の概要
環状線専用設計の車両。

はまかぜ



形　　式／キハ189
代表的編成／3両
編成総定員／156人
列車重量／145.0t
運転台／片運転台
最高速度／130km/h

車両の概要
キハ181の老朽取替用として投入。アーバン地区と山陰・但馬地域を直結する。客室設備は最新電車特急と同仕様。

スーパーおき／スーパーまつかぜ／スーパーいなば



形　　式／キハ187
代表的編成／2両
編成座席定員／118人
列車重量／86.7t
運転台／片運転台
最高速度／120km/h

車両の概要
JR西日本初の気動車特急であり、制御式振子装置を搭載して曲線通過速度を向上。



形　　式／キハ127
代表的編成／2両
編成総定員／268人
編成座席定員／92人
列車重量／76t
運転台／片運転台
最高速度／100km/h

車両の概要
姫新線高速化事業で導入した最新一般形気動車。



形　　式／キハ120
編成総定員／104人
座席定員／43人
列車重量／28.1t
運転台／両運転台
最高速度／95km/h

車両の概要
ローカル線区用の小型軽量ワンマン気動車。

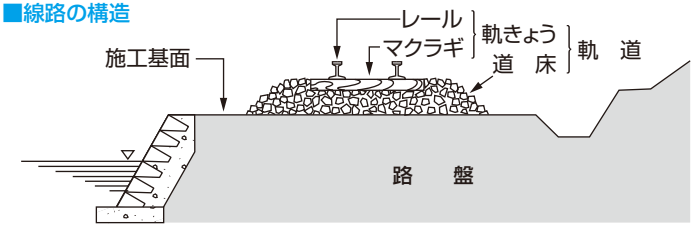
※車両重量は1編成あたりの重量を表します。

■イベント車両（2020年9月30日現在）

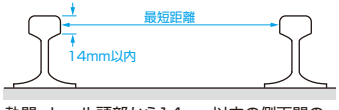
愛称名	車種	配置支社	車両数	定員	付記
花嫁のれん	気動車	金沢	2	52	
ベル・モンターニュ・エ・メール	気動車	金沢	1	39	愛称：べるもんた
サロンカーなにわ	客車	近畿統括本部	7	219	
ラ・マル・ド・ボァ	電車	岡山	2	51	
レトロ	客車	広島	5	245	
○○（まるまる）のはなし	気動車	広島	2	60	
奥出雲おろち号	客車	米子	2	128	トロッコ客車（64）控え車（64）
あめつち	気動車	米子	2	59	
WEST EXPRESS 銀河	電車	近畿統括本部	6	101	夜行運行時は定員85名
etSETOra	気動車	広島	2	40	2020年10月3日～運行予定

施設

■線路の構造



■軌間



軌間=レール頭部から14mm以内の側面間の最短距離

在来線	1,067mm(狭軌)
新幹線	1,435mm(標準軌)

(注) 標準軌より軌間が広い場合を「広軌」という。日本国内では採用されていない。

■レール

●軌道延長・ロングレール化率

(単位：km)

	本線軌道延長	ロングレール化率	PCマクラギ化率
新幹線	1,480.1km	100%	100%
在来線	6,447.0km	42.7%	63.5%
合　計	7,927.1km	—	—

■トンネルおよび橋梁数

	種　別	箇所数	延長キロ
新幹線	トンネル	172	350km
	橋梁	4,663	487km
在来線	トンネル	789	326km
	橋梁	24,430	405km

(注)橋梁には高架橋も含みます。

■高架橋延長キロおよび立体交差箇所数

	高架橋延長キロ	立体交差箇所数	
新幹線	384km	こ線道路橋	57
		架道橋	1,981
		計	2,038
在来線	190km	こ線道路橋	1,424
		架道橋	4,206
		計	5,630

(注) こ線道路橋：鉄道の上を跨ぐ道路橋および人道橋
架道橋：道路の上に架かる鉄道橋

■当社管内の長大橋梁

●新幹線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	黒部川	北陸新幹線	糸魚川～[illegible]	759	2015. 3
2位	吉井川	山陽新幹線	相生～岡山	669	1972. 3
3位	千種川	山陽新幹線	相生～岡山	627	1972. 3
4位	瀬野川	山陽新幹線	東広島～広島	599	1974. 3
5位	庄川	北陸新幹線	富山～新高岡	594	2015. 3

●在来線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	有田川	きのくに線	藤並～紀伊宮原	912	1967. 6
2位	下淀川	JR神戸線	大阪～塚本	790	1967.12
3位	上淀川	JR京都線	新大阪～大阪	728	1939. 3
4位	淀川	おおさか東線	JR淡路～城北公園通	611	1929. 3
5位	高梁川	山陽線	西阿知～新倉敷	570	1968. 8

■当社管内の長大トンネル

●新幹線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	新関門	山陽新幹線	新下関～小倉	18,713	1975. 3
2位	六甲	山陽新幹線	新大阪～新神戸	16,250	1971. 8
3位	安芸	山陽新幹線	東広島～広島	13,030	1973.12
4位	北九州	山陽新幹線	小倉～博多	11,747	1975. 3
5位	備後	山陽新幹線	福山～三原	8,900	1974. 3

●在来線

順位	名称	線名	駅間	延長(m)	建設年月
1位	北陸	北陸線	敦賀～南今庄	13,870	1962. 3
2位	八田原	福塩線	河佐～備後三川	6,123	1989.10
3位	荒島	九頭竜線	勝原～越前下山	5,251	1970.12
4位	新深坂	北陸線	近江塩津～新疋田	5,173	1966.10
5位	深坂	北陸線	近江塩津～新疋田	5,170	1954. 1

■当社管内の急勾配線区

順位	線名	駅間	データ
1位	JRゆめ咲線	西九条～安治川口	35.0/1000
1位	大和路線	今宮～JR難波	35.0/1000
3位	JR東西線	大阪天満宮～北新地	34.5/1000
4位	JR東西線	加島～尼崎	34.2/1000
5位	JR東西線	海老江～御幣島	34.0/1000

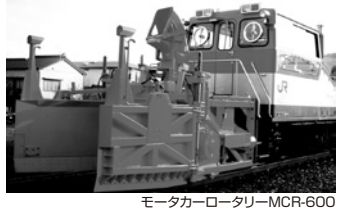
■主な保守用車・事業用車

			両数 新幹線用	両数 在来線用	両数 合計	用途
マルチプルタイタンパ			8	29	37	線路の上下および左右方向の狂いを修正しバラストを締め固める
道床安定作業車			4	—	4	線路を安定させるため、振動を与えバラスト同士の空隙を少なくする
バラスト更新車			3	—	3	バラストの運搬および更新のための掘削などを行う
モータカー	軌道用		59	70	129	軌道を保守するために材料や機器、器具類を運搬する
	確認車		33	—	33	営業車が走行する前に線路上の状態を確認する
	除雪用	ラッセル付	—	20	20	軌道用に除雪用の機器を取り付けたもので、降雪期以外は軌道用としても使用する
		ロータリー付	—	41	41	
		ロータリーラッセル付	23	—	23	
	構造物作業車		21	10	31	トンネルの点検や修繕に使用する
	電気保全車		34	—	34	電車線路の点検、保守など高所作業に使用する
	架線延線車		30	—	30	トロリ線やちょう架線などの張替作業に使用する
	スラブ洗浄車		1	—	1	ATC信号のレベル低下防止のためトンネル内のスラブ軌道の洗浄を行う
レール探傷車			1	2	3	レールに傷がないかを走行しながら検査し、レールの摩耗も測定する
レール削正車			5	5	10	列車の重量を受けたレール表面は波状に摩耗するため、これを回転する砥石で削正する
電気軌道総合試験車※			7	—	7	地上設備の機能検査を車両の測定装置で行う
ラッセル車※			—	20	20	雪かき装置を備え、除雪作業に使用する
建築限界測定車※			—	1	1	車体から出ている矢羽根により、建築限界内の障害物などを測定する
電気検測車※			—	2	2	架線の摩耗状況を測定する
架線作業車			—	25	25	道路およびレール上を走行でき、電車線路の点検・保守に使用する
総合検測車(軌道・電気)※			—	4	4	線路のゆがみや信号設備の状態などを検測する
トンネル撮像車			1	1	2	走行しながらトンネル覆工表面を撮影する
新幹線用電柱建替車			4	—	4	電柱の建て替え作業等に使用する
逸脱防止ガード敷設運搬車			1	—	1	逸脱防止ガードを敷設する
新幹線用まくらぎ交換機編成			1	—	1	バラスト撤去、まくらぎ交換、バラスト再散布、突き固め、軌道整正を行う

※印はP118の車両に含んでいます。


マルチプルタイタンパ(新幹線用)08-2X


モータカー(300C)


モータカーロータリーMCR-600


新幹線用まくらぎ交換機編成


レール削正車(在来線用)LRR16


電気軌道総合試験車(ドクターイエロー)


DE15ラッセル車

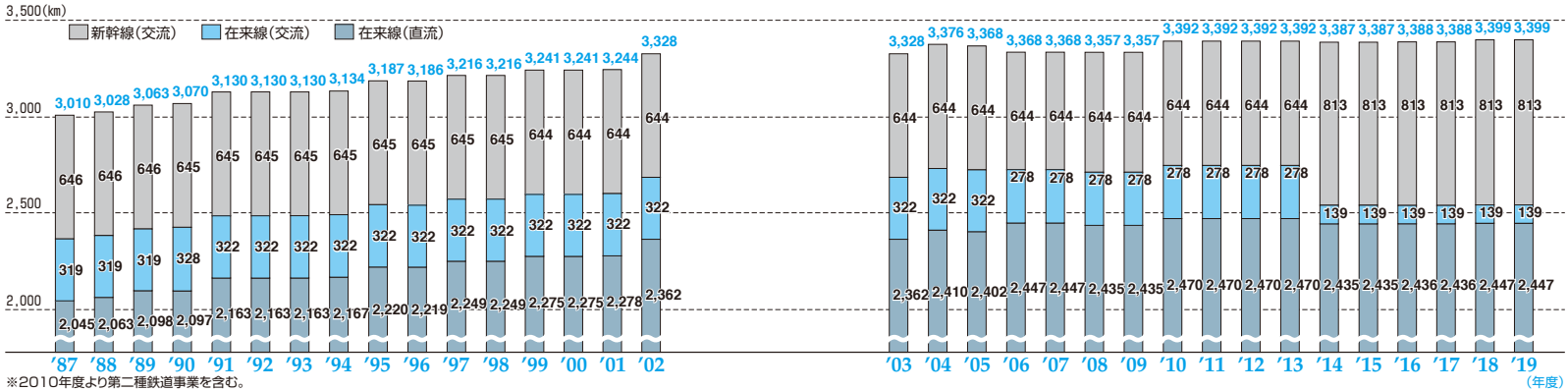

総合検測車(キヤ)


高速確認車


電柱建替車

■電力

●電化キロの推移



※2010年度より第二種鉄道事業を含む。

●電化キロの増減

年度	年月日	工事	線区	区間	営業キロ
1987	1988. 3.13	電化	関西線	加茂～木津	6.0
1987	1988. 3.20	新線	本四備讃線	茶屋町～児島	12.9
1988	1989. 3.11	電化	片町線	木津～長尾	18.6
1989	1990. 3.10	電化	山陰線	京都～園部	34.2
1990	1990. 4. 1	新線	博多南線	博多～博多南	8.5
1990	1990. 6.26	高架化	山陽線	三原～本郷(上り線 1989.9.28営業開始)	△ 0.6
1991	1991. 9. 1	電化	七尾線	津幡～和倉温泉	59.5
1991	1991. 9.14	直流化	北陸線	米原～長浜	6.2
1994	1994. 6.15	新線	関西空港線	日根野～りんくうタウン	4.2
				りんくうタウン～関西空港	6.9※
1995	1995. 4.20	電化	山陰線	綾部～福知山	53.3
1995	1996. 3.16	電化	山陰線	園部～綾部	
1996	1997. 3. 7	廃止	片町線	京橋～片町	△ 0.5
1996	1997. 3. 8	新線	JR東西線	京橋～尼崎	12.5※
1997	1998. 3.14	電化	播但線	姫路～寺前	29.6
1999	1999. 4. 1	線路移設	桜島線	安治川口～桜島	0.1
1999	1999.10. 2	電化	舞鶴線	綾部～東舞鶴	26.4
2001	2001. 7. 1	電化	山陽線	兵庫～和田岬	2.7
2002	2003. 3.15	電化	小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3
2004	2004.12.19	電化	加古川線	加古川～谷川	48.5
2005	2006. 3. 1	廃止	富山港線	富山～岩瀬浜	△ 8.0
2006	2006.10.21	直流化	北陸線	長浜～敦賀	38.2
2006	2006.10.21	直流化	湖西線	永原～近江塩津	5.8
2007	2008. 3.15	新線	おおさか東線	放出～久宝寺	9.2※
2008	2009. 3.31	廃止	関西線	久宝寺～杉本町	△11.3
2014	2015. 3.14	新線	北陸新幹線	上越妙高～金沢	168.6
2014	2015. 3.14	廃止	北陸線	金沢～直江津	△177.2
2016	2017. 3. 4	新線	可部線	可部～あき亀山	1.6
2018	2019. 3.16	新線	おおさか東線	新大阪～放出	11.1※

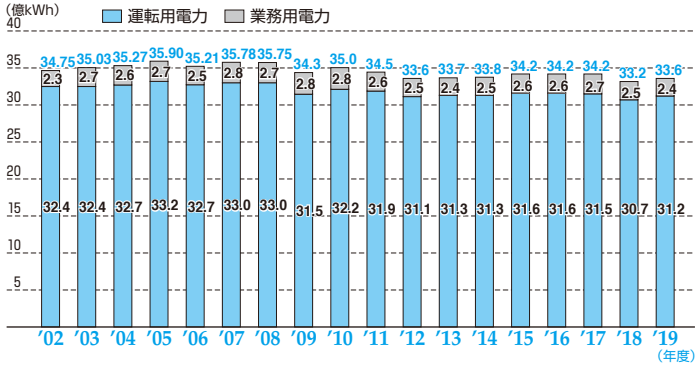
※:第2種鉄道事業

●おもな設備数量

設備名		数量
送電線		666.3 km
変電所	直流	211 箇所
	交流	22 箇所
電車線		9,033.6 km
高圧配電線		9,270.8 km

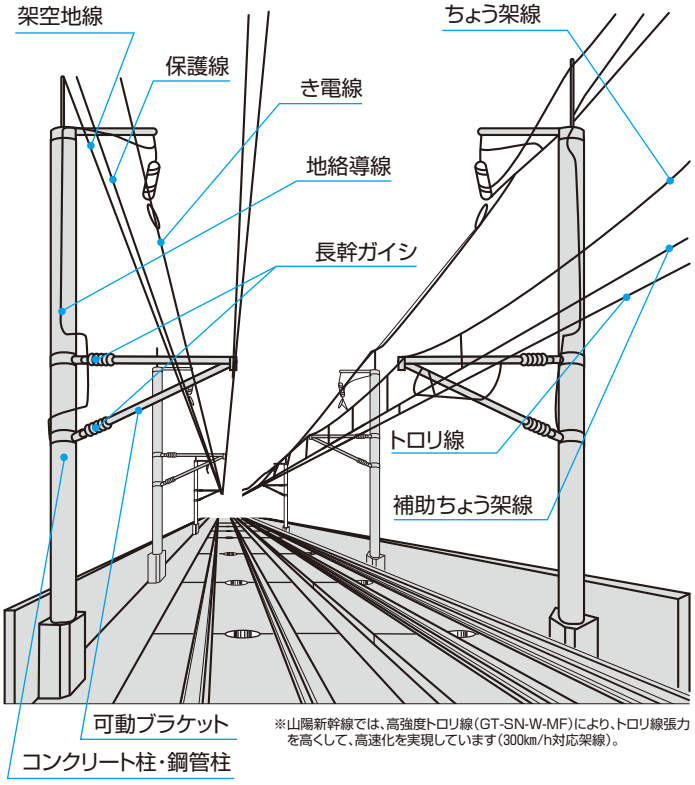
(注) 第二種鉄道事業を含む。

●電力使用量の推移



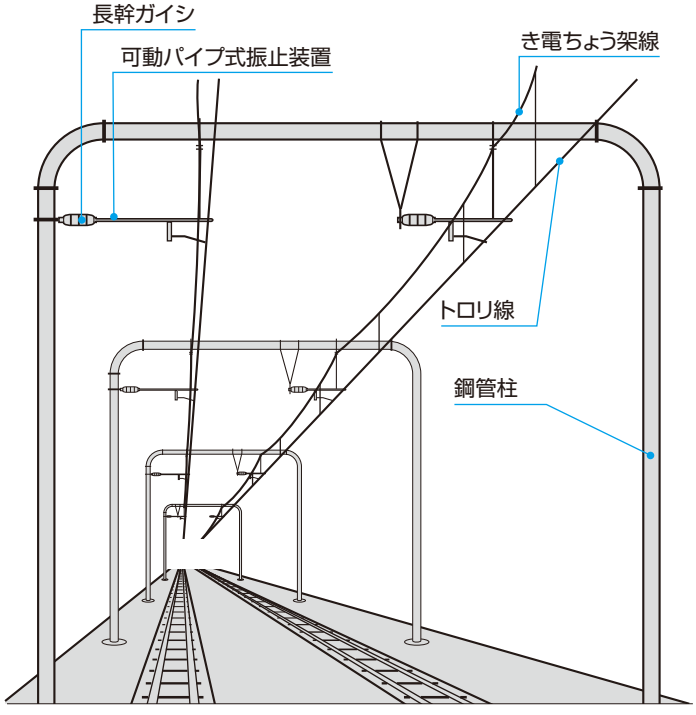
■電車線路の構造

〈新幹線〉(ヘビーコンパウンド架線)※



※山陽新幹線では、高強度トロリ線(GT-SN-W-MF)により、トロリ線張力を高くして、高速化を実現しています(300km/h対応架線)。

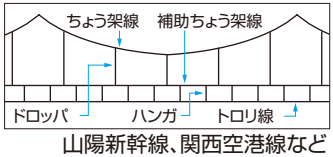
〈在来線〉(ハイパー架線)※



※「ハイパー架線」は(1)ちょう架線とき電線を一体化した「き電ちょう架線」、(2)配電線の地上ケーブル化、(3)鋼管柱などを特徴とする架線で、コスト面・メンテナンス性・安全性・耐震性・景観にすぐれています。

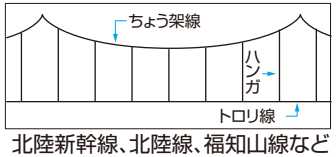
●架線方式

〈コンパウンドカテナリ式〉



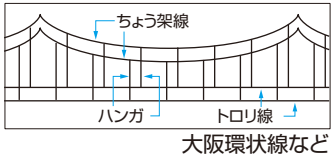
山陽新幹線、関西空港線など

〈シンプルカテナリ式〉



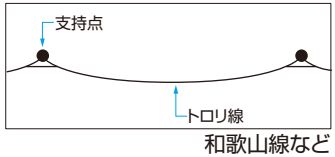
北陸新幹線、北陸線、福知山線など

〈ツインシンプルカテナリ式〉



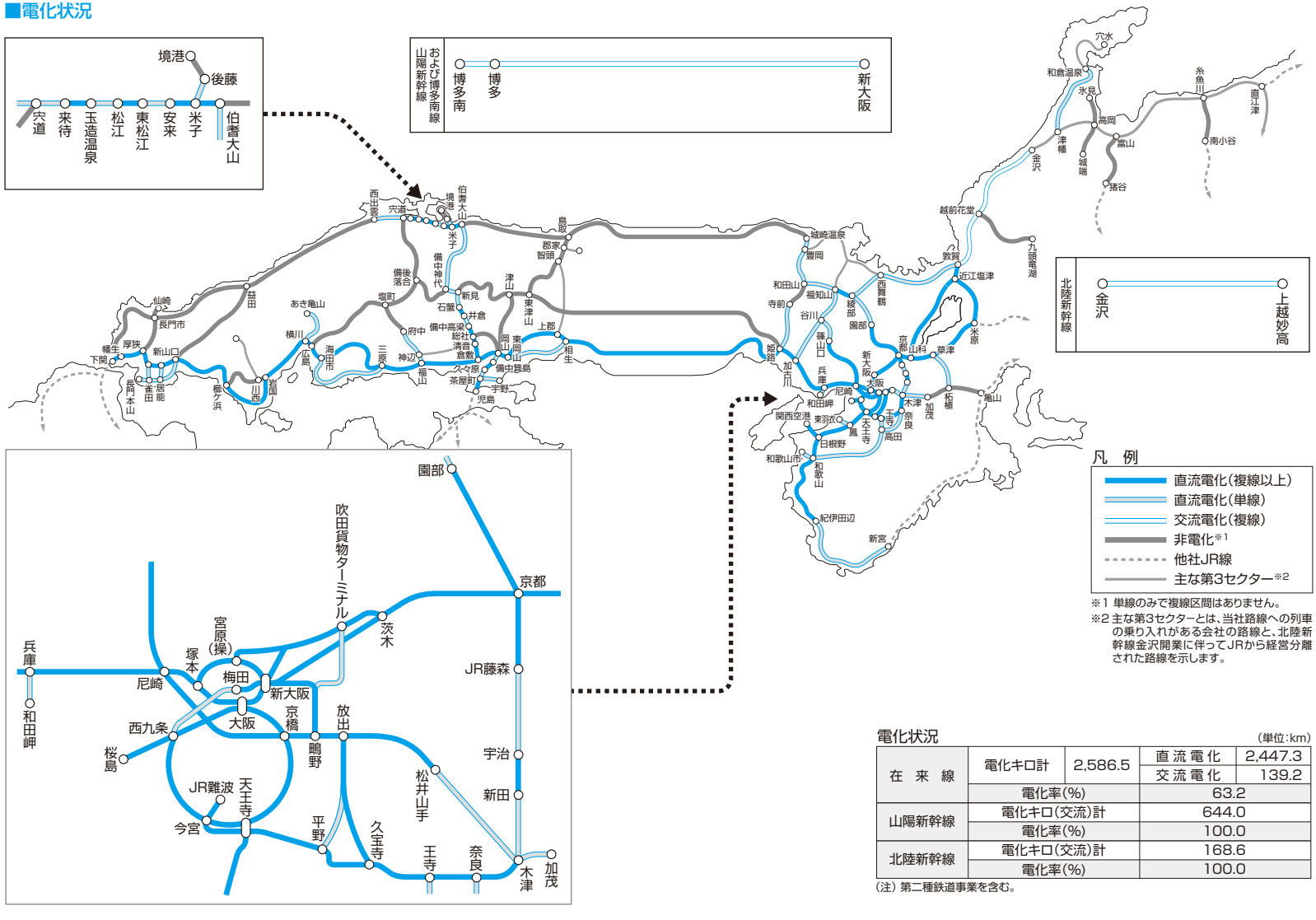
大阪環状線など

〈直接ちょう架式〉



和歌山線など

■電化状況



電化状況

(単位:km)

在来線	電化キロ計	2,586.5	直流電化	2,447.3
			交流電化	139.2
	電化率(%)		63.2	
山陽新幹線	電化キロ(交流)計		644.0	
	電化率(%)		100.0	
北陸新幹線	電化キロ(交流)計		168.6	
	電化率(%)		100.0	

(注) 第二種鉄道事業を含む。

■線区別電化のあゆみ

営業線	区間	電化営業開始年月日	種別	営業キロ	記事
東海道線	米原～京都	1956.11.19	直	67.7	
	京都～吹田	1937.10.10	直	35.2	
	吹田～神戸	1934. 7.20	直	40.7	
東海道線（貨物線）	吹田～尼崎	1958.10. 1	直	12.2	
	吹田貨物ターミナル～梅田	1969. 9.13	直	(7.6)	
	梅田～西九条	1970. 4. 1	直	(0.9)	
湖西線	山科～永原	1974. 7.20	直	68.3	
	永原～近江塩津	1974. 7.20	交	(5.8)	
	永原～近江塩津	2006.10.21	直	5.8	直流化
大阪環状線	大阪～天王寺	1933. 2.16	直	10.7	
	大阪～西九条	1941. 5. 1	直	3.6	
	西九条～天王寺	1961. 4.25	直	6.4	
JR東西線	京橋～尼崎	1997. 3. 8	直	12.5	第2種鉄道事業
桜島線	西九条～桜島	1941. 5. 1	直	4.1	
福知山線	尼崎～宝塚	1981. 4. 1	直	17.8	
	宝塚～福知山	1986.11. 1	直	88.7	
北陸線	米原～田村	1962.12.28	交	(4.7)	
	田村～敦賀	1957.10. 1	交	(41.2)	
	敦賀～今庄	1962. 6.10	交	19.2	
	今庄～福井	1962. 3.21	交	34.8	
	福井～金沢	1963. 4. 4	交	76.7	
	米原～長浜	1991. 9.14	直	7.7	直流化
	長浜～敦賀	2006.10.21	直	38.2	直流化
小浜線	敦賀～東舞鶴	2003. 3.15	直	84.3	
七尾線	津幡～和倉温泉	1991. 9. 1	直	59.5	
山陽線	神戸～須磨	1934. 7.20	直	7.3	
	須磨～明石	1934. 9.20	直	12.1	
	明石～西明石	1944. 3. 2	直	3.4	
	西明石～姫路	1958. 4.10	直	32.0	
	姫路～上郡	1959. 9.22	直	34.8	
	上郡～倉敷	1960.10. 1	直	69.7	
	倉敷～三原	1961.10. 1	直	74.0	
	三原～広島	1962. 6.10	直	71.4	
	広島～新山口	1964.10. 1	直	154.5	
	新山口～宇部	1961. 6. 1	直	25.3	
	宇部～厚狭	1960. 6. 1	直	9.8	
	厚狭～幡生	1961. 6. 1	直	30.3	
	幡生～下関	1942. 7. 1	直	3.5	
	兵庫～和田岬	2001. 7. 1	直	2.7	
加古川線	加古川～谷川	2004.12.19	直	48.5	
播但線	姫路～寺前	1998. 3.14	直	29.6	
赤穂線	相生～播州赤穂	1961. 3.30	直	10.5	
	播州赤穂～東岡山	1969. 8.24	直	46.9	
宇野線	岡山～宇野	1960.10. 1	直	32.8	
伯備線	倉敷～伯耆大山	1982. 7. 1	直	138.4	

※種別：直=直流、交=交流、幹=新幹線（交流）　※（ ）は営業線における電化キロに算入していません。

営業線	区間	電化営業開始年月日	種別	営業キロ	記事
福塩線	福山～府中	1933. 9. 1	直	23.6	
呉線	三原～海田市	1970. 9.15	直	87.0	
可部線	横川～可部	1936. 9. 1	直	14.0	
	可部～あき亀山	2017. 3. 4	直	1.6	
宇部線	新山口～宇部新川～宇部	1943. 5. 1	直	33.2	
小野田線	雀田～長門本山	1943. 5. 1	直	2.3	
	雀田～居能	1943. 5. 1	直	4.5	
	小野田港～雀田	1947.10. 1	直	2.0	
	小野田～小野田港	1950. 8.10	直	5.1	
瀬戸大橋線	茶屋町～児島	1988. 3.20	直	12.9	
山陰線	伯耆大山～西出雲	1982. 7. 1	直	71.2	
	福知山～城崎温泉	1986.11. 1	直	69.5	
	京都～園部	1990. 3.10	直	34.2	
	綾部～福知山	1995. 4.20	直	12.3	
	園部～綾部	1996. 3.16	直	42.0	
舞鶴線	東舞鶴～綾部	1999.10. 2	直	26.4	
境線	米子～後藤	1982. 6.21	直	2.2	
関西線	奈良～JR難波	1973. 8.13	直	41.0	
	加茂～木津	1988. 3.13	直	6.0	
	木津～奈良	1984.10. 1	直	7.0	
草津線	柘植～草津	1980. 3. 3	直	36.7	
奈良線	京都～木津	1984.10. 1	直	34.7	
桜井線	奈良～高田	1980. 3. 3	直	29.4	
片町線	四条畷～京橋	1932.12. 1	直	12.8	
	吹田～鴫野	1932.12. 1	直	10.6	
	長尾～四条畷	1950.12.25	直	13.4	
	木津～長尾	1989. 3.11	直	18.6	
おおさか東線	新大阪～放出	2019. 3.16	直	11.1	第2種鉄道事業
	放出～久宝寺	2008. 3.15	直	9.2	第2種鉄道事業
和歌山線	王寺～五条	1980. 3. 3	直	35.4	
	五条～和歌山	1984.10. 1	直	52.1	
阪和線	天王寺～和歌山	1944. 5. 1	直	61.3	
	鳳～東羽衣	1944. 5. 1	直	1.7	
関西空港線	日根野～りんくうタウン	1994. 6.15	直	4.2	
	りんくうタウン～関西空港	1994. 6.15	直	6.9	第2種鉄道事業
紀勢線	新宮～和歌山	1978.10. 2	直	200.7	
	和歌山～和歌山市	1984.10. 1	直	3.3	
山陽新幹線	新大阪～岡山	1972. 3.15	幹	180.3	
	岡山～博多	1975. 3.10	幹	463.7	
博多南線	博多～博多南	1990. 4. 1	交	8.5	
北陸新幹線	上越妙高～金沢	2015. 3.14	幹	168.6	

技術開発

当社を取巻く経営環境が急速に変化するなかにおいても鉄道事業者としての使命を果たし続けるため、概ね20年後のありたい姿の実現を技術面から模索していく「技術ビジョン」を策定いたしました。本ビジョンに示す「ありたい姿」をめざして技術開発を推進していきます。

■主な技術開発

●さらなる安全と安定輸送の追求

件　名	概　要
昇降式ホーム柵	ホーム上でのお客様の安全性向上を目的として、ホーム柵の設置を進めています。従来の可動式ホーム柵では扉位置が異なる列車には対応できないため、一定間隔に配置した支柱間にロープの柵を設け、上下に昇降させる昇降式ホーム柵の開発を行いました。 可動式ホーム柵を設置できない箇所での設置を進めています。
D-TAS	車両にデータベースを登録し列車を制御することで、さまざまな運転支援機能を実現する「D-TAS:Database oriented Train Administration System」を開発しました。車両に登録した信号機や列車の停止位置、速度制限箇所といったデータと、地上から得られる列車の進入番線などの情報を基に列車を減速させたり、停止位置の大幅なずれを防止したりするなどの機能を実現するものです。2018年5月山陽線西広島・岩国駅間で使用開始しました。
無線式ATC	無線通信を活用した新しいシステムの開発により、安全性の向上および地上保安設備の簡素化をめざしています。列車が自らの位置を計算しながら走行し、データベースとしてあらかじめ車上に登録された速度制限箇所（曲線やこう配など）を参照しながら、必要に応じてブレーキ制御を行うシステムです。列車と地上間を無線で常時接続し、前方の列車との間隔や踏切などの情報を連続的に更新することで、事故や天候など急激な状況変化への対応も可能となり、常に安全を確認しながら走行することができます。
気象災害対応システム	大雨、強風、地震などの自然災害時には、適切に列車の運転規制を実施するため、指令所などで多くの情報の収集や伝達を行います。ヒューマンエラー防止や情報収集・連絡の効率化によるダウンタイムの低減を目的として、社内の雨量計、風速計、地震計などの情報や部外の気象情報を集約・出力し、災害時の業務を支援するシステムを開発しました。現在、京阪神エリアの主要線区で雨・風・地震・桁下水位・レール温度による規制を対象に運用しています。
GPS式 列車接近警報装置	列車見張員の列車接近検知をシステム化し、作業員の保安度向上を図ることを目的として開発を行いました。この装置は列車見張員の現在位置をGPS式列近端末のGPS機能により測位し、列車見通し距離に相当する軌道回路内に列車が進入したことを検知すると、GPS式列近端末の列車接近警報が鳴動するシステムです。当社の東海道・山陽線など、列車本数が多く接近鳴動し続けることが懸念された高密度ダイヤ線区への対策も追加し、整備可能線区でのさらなる整備範囲拡大に向け取り組んでいます。

●持続可能な鉄道・交通システムの構築

件　名	概　要
電力貯蔵装置	電力貯蔵装置は、列車のブレーキ時に発生する回生電力の余剰分を一旦、地上に設置した蓄電池（リチウムイオン電池）に貯蔵し、それを列車が加速する際に使用することで省エネルギーを実現する装置です。2018年春に琵琶湖線野洲き電区分所へ導入し、省エネルギー効果を確認しました。この成果を活かし、更なる回生電力の有効活用に向け開発を進めています。
直流電力変換装置	直流電力変換装置は、列車のブレーキ時に発生する回生電力（直流電力）の余剰分を交流電力に変換し、駅の照明等に有効活用する事で省エネルギーを実現する装置です。2016年に導入したJR神戸線摩耶駅に続き、2020年2月、2駅目となる大和路線JR難波駅に導入しました。
3Dモデルを用いた 橋梁維持管理システム	3Dモデルを活用し、橋梁の変状・補修箇所を時間的・空間的に把握することで、検査作業の効率化・高度化をめざしたシステム構築の取り組みを進めており、北陸新幹線のコンクリート橋梁の維持管理に活用しています。 今後、鋼橋への適応拡大および山陽新幹線における活用といった取り組みを進めていく計画です。

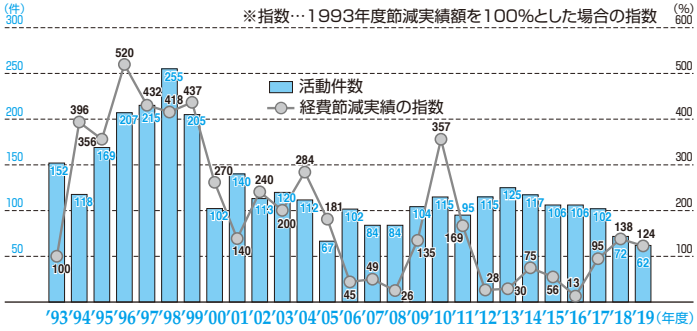
件　名	概　要
車両による 地上設備検査	安全で効率的かつ高精度な地上設備検査の実現に向けて、現在検査者の目視等により行っている検査を、センシング機器を用いた車両搭載型の装置により実施し、画像処理技術等を活用して設備状態を判断するシステムの構築をめざして開発を進めています。
CBM状態監視装置	CBM(Condition Based Maintenance)とは、設備状態を常時監視し、必要なときのみメンテナンスを実施することで品質と効率性を両立させる予防保全の考え方です。これの実現に向けて地上設備の状態を、走行する車両やセンサーネットワークにより常時監視・把握する技術開発を進めています。
レーザーによる コンクリート欠陥 検出装置	トンネル覆工コンクリートの至近距離検査は、従来からハンマーを用いた打音手法が用いられていることから、検査者による個人差があり、また、高所からの墜落防止対策や感電防止のため停電作業が必要となるといった課題があります。そこでレーザー技術に着目し、地上から遠隔・非接触でトンネル覆工コンクリートの剥離を検知する手法の開発に取り組んでいます。
車両状態監視装置	車両状態監視装置は「屋根上状態監視機能」「パンタグラフすり板摩耗測定機能」「車輪踏面形状測定機能」「車輪フラット検知機能」の4つの機能を持っています。高解像度カメラやセンシング技術を用いることで、電車が装置の設置区間を通過する際に、自動で測定・記録・判定を行えるようになります。そのため車両品質の向上とともに、屋根上作業等の削減により作業の安全性も向上します。

VE活動

■VE活動のねらい

VE活動（Value Engineering：価値工学）を通して「安全やサービスの機能向上」「経費の節減」および「間接部門社員の課題解決能力向上」をめざしています。

●VE経費節減実績と活動件数の推移



特許など

特許（発明）、実用新案（考案）、意匠（デザイン）の保有状況（出願中を含む）は次のとおりです。この中には、外国で保有、出願中の９件を含みます。

（単位：件）

特　許	実用新案	意　匠	計
407	6	23	436

（2020年3月31日現在）

●特許などの例

特　　許／列車在線監視システムおよび拠点装置（無線式列車制御システム）
運転通告伝送システム
鉄道車両、浴槽（TWILIGHT EXPRESS 瑞風）
新幹線逸脱防止構造
車両の転落防止構造
ホームドア装置（うめきた（大阪）地下駅）
ロープを用いた昇降式ホーム柵
発光機（LED式信号炎管）
実用新案／壁体用基礎構造
意　　匠／座席用操作表示シート（グランクラス）
可動ゲート（駅ホームドア）

事業創造

■物販・飲食

●セブン-イレブン・ジャパンとの業務提携

2014年よりセブン-イレブン・ジャパンと業務提携し、約500店舗の出店を計画しています。既存のキヨスク店舗、コンビニエンス店舗は提携店舗へのリニューアルが概ね完了し、今後は、駅ナカだけでなく駅ソトにも新規出店してまいります。



セブン-イレブン ハートイン JR京都駅 東口改札内店



セブン-イレブン ハートイン 西宮松山町店

●駅ナカ商業施設「エキマルシェ」の展開

名称	売場面積	開業月	業種構成
エキマルシェ宝塚	約840㎡	2010. 3	スーパー、ベーカリー喫茶、雑貨、リペアショップ、クリーニング
エキマルシェ大阪	約4,700㎡	2012.10	飲食、雑貨、喫茶、惣菜、スイーツ
エキマルシェ新大阪	約2,300㎡	2015. 3	土産、駅弁、飲食、書籍、惣菜、スイーツ



エキマルシェ大阪



エキマルシェ新大阪

●主要店舗一覧

業種	店舗名	店舗数	店舗概要
物販	セブン-イレブン	406	セブン-イレブン・ジャパンとの提携店舗
	エキマルシェ	3	駅ナカ商業施設
	エピソード	15	駅ナカバラエティ雑貨店
	ガーランド オブ デュウ	12	アクセサリーセレクト店
飲食	デリカフェ	16	セルフサービス型喫茶店
	エスタシオンカフェ	8	駅ナカフルサービス型喫茶店
	からふね屋珈琲	12	マチナカフルサービス型喫茶店
	麺家	19	麺専門ファーストフード店
	旅弁当	10	駅弁専門店
	Drip-X-Cafe	4	駅ソト新感覚カフェ

※飲食は(株)ジェイアール西日本フードサービスネットの店舗のみ



ガーランド オブ デュウ 玉川高島屋S·C店



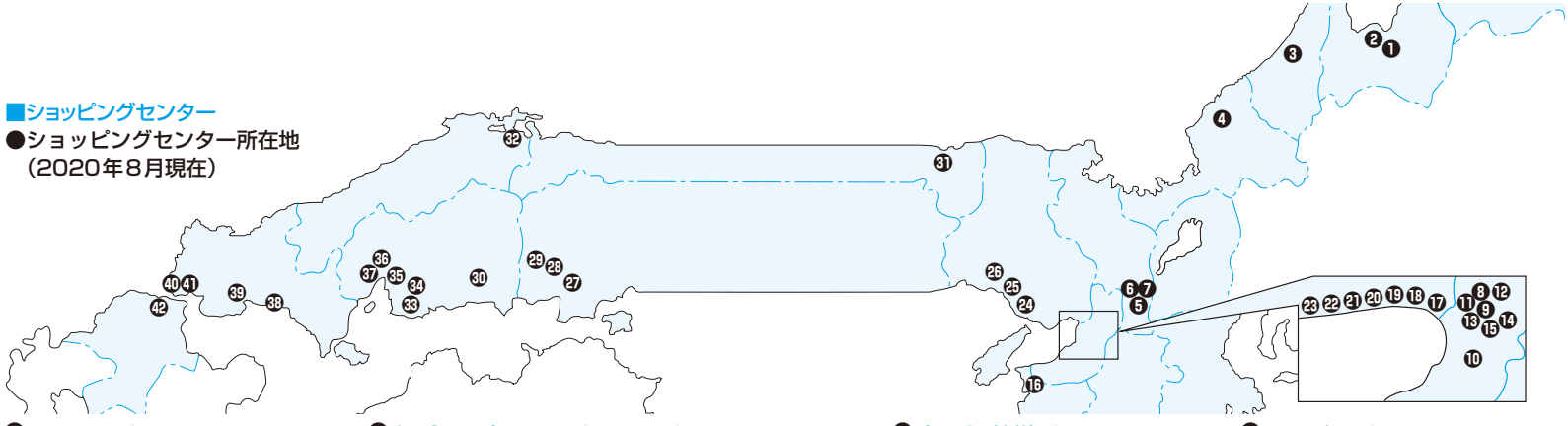
からふね屋珈琲 三条本店



Drip-X-Cafe ホワイティうめだ泉の広場店

■ショッピングセンター

●ショッピングセンター所在地（2020年8月現在）



❶ マリエとやま ●1987.9▼2015.3
富山ターミナルビル㈱

❷ とやマルシェ ●2015.3▼2020.6
富山ターミナルビル㈱

❸ 金沢百番街 ●1991.3▼2020.6
金沢ターミナル開発㈱

❹ プリズム福井 ●2005.4
金沢ターミナル開発㈱

❺ 京都駅前地下街ポルタ ●1980.11▼2020.3
京都ステーションセンター㈱

※❻ 京都駅ビル ●1997.9
京都駅ビル開発㈱

❼ 京都駅ビル専門店街 ザ・キューブ
●1952.10▼2019.3
㈱京都駅観光デパート

❽ アルデ新大阪 ●1965.2▼2017.8
㈱新大阪ステーションストア

❾ ルクア大阪（ルクア） ●2011.5▼2020.2
（ルクアイーレ） ●2015.4▼2020.2
JR西日本SC開発㈱

❿ 天王寺ミオ（本館） ●1995.9▼2020.2
（プラザ館） ●1962.9▼2020.2
JR西日本SC開発㈱

※⓫ クロスト ●1943.2▼2015.7
㈱専門大店

⓬ 吹田グリーンプレイス 第1期●2016.6 第2期●2018.10
JR西日本大阪開発㈱

⓭ アルビ大阪（アウトドア） ●2011.6▼2016.4 ※2020.8閉館
（ファッション） ●2012.10▼2016.2
JR西日本大阪開発㈱

⓮ アルビ住道 ●1991.7▼2012.5
JR西日本大阪開発㈱

⓯ エスト ●1981.11▼2020.2
JR西日本大阪開発㈱

⓰ 和歌山ミオ（本館） ●1968.3▼2016.3
（北館） ●1987.4▼2016.3
㈱和歌山ステーションビルディング

⓱ 甲子園口グリーンプレイス ●2019.11
JR西日本アーバン開発㈱

⓲ モンテメール ●1980.10▼2020.3
JR西日本アーバン開発㈱

⓳ リブ ●1989.3▼2013.10
JR西日本アーバン開発㈱

⓴ プリコ六甲道 ●1996.11▼2013.12
JR西日本アーバン開発㈱

㉑ プリコ三宮 ●1992.11
JR西日本アーバン開発㈱

㉒ プリコ神戸 ●1997.10▼2012.3
JR西日本アーバン開発㈱

㉓ プリコ垂水 ●2005.3▼2017.3
JR西日本アーバン開発㈱

㉔ ピオレ明石（東館） ●1964.12▼2016.1
（西館） ●1964.12▼2016.2
（南館） ●2004.12
JR西日本アーバン開発㈱

㉕ プリコ西明石 ●1978.8▼2007.9
JR西日本アーバン開発㈱

㉖ ピオレ姫路（ピオレ1） ●2013.4▼2018.4
（ピオレ2・3） ●2008.12▼2018.3
（ごちそう館） ●2011.3
（おみやげ館） ●1982.11▼2011.3
JR西日本アーバン開発㈱

㉗ 岡山一番街 ●1974.8▼2019.2
山陽SC開発㈱

㉘ さんすて岡山（南館） ●2006.10▼2020.5
（北館） ●2007.8▼2017.2
（西館） ●2012.10▼2016.4
山陽SC開発㈱

㉙ さんすて倉敷 ●2006.10▼2015.4
山陽SC開発㈱

㉚ さんすて福山 ●2007.11▼2019.3
山陽SC開発㈱

※㉛ シャミネ鳥取 ●1979.10▼2014.3
JR西日本山陰開発㈱

※㉜ シャミネ松江 ●1978.10▼2018.3
JR西日本山陰開発㈱

㉝ 呉駅ビル「クレスト」 ●1981.7
中国SC開発㈱

㉞ アイスタ矢野 ●2008.4
中国SC開発㈱

㉟ エキエ
第1期●2017.10 第2期●2018.3 第3期●2018.9
第4期●2019.10 第5期●2020.3
中国SC開発㈱

㊱ アイスタ横川 ●2004.3
中国SC開発㈱

㊲ アイスタ五日市 ●2005.11
中国SC開発㈱

㊳ アイスタ防府 ●2008.11
中国SC開発㈱

㊴ アイスタ新山口 ●1978.4▼2015.7
中国SC開発㈱

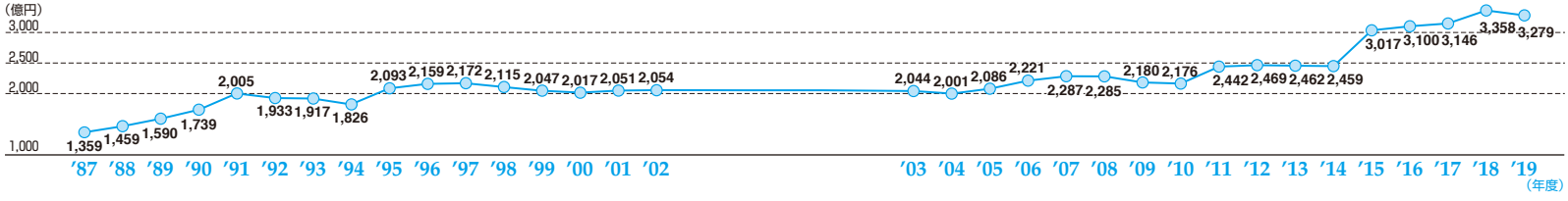
㊵ 下関駅ビル「リビエ」
●2014.3
中国SC開発㈱

※㊶ 下関駅名店街 ●1958.4▼2013.3
㈱下関駅名店街

※㊷ 小倉エキナカひまわりプラザ
●2000.10▼2012.10
JR西日本不動産開発㈱

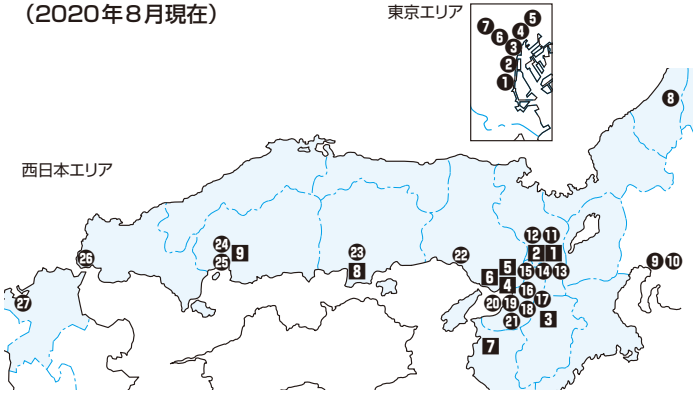
●開業年月 ▼リニューアル年月

●ショッピングセンターカンパニーの売上高推移（上記の※印の6箇所除く）



■ホテル

●ホテル所在地
（2020年8月現在）



1 ホテルグランヴィア京都 ●1997年9月開業
㈱ジェイアール西日本ホテル開発
●客室数／538室
●宴会場／15室（最大1,200名収容）
●レストラン／10店舗

2 ホテルヴィスキオ京都 ●2019年5月開業
㈱ジェイアール西日本ホテル開発
●客室数／423室
●レストラン／1店舗

3 奈良ホテル ●1909年10月開業
㈱奈良ホテル
●客室数／127室
●宴会場／5室（最大400名収容）
●レストラン／4店舗

4 ホテルグランヴィア大阪 ●1983年5月開業
㈱ホテルグランヴィア大阪
●客室数／726室
●宴会場／11室（最大400名収容）
●レストラン／10店舗（内館外1店舗）

5 ホテルヴィスキオ大阪 ●2018年6月開業
㈱ホテルグランヴィア大阪
●客室数／400室
●レストラン／2店舗

6 ホテルヴィスキオ尼崎 ●1999年11月開業（2018年6月リブランド）
尼崎ホテル開発㈱
●客室数／190室
●宴会場／8室（最大200名収容）
●レストラン／1店舗

7 ホテルグランヴィア和歌山 ●1987年4月開業
和歌山ターミナルビル㈱
●客室数／155室
●宴会場／5室（最大450名収容）
●レストラン／3店舗

8 ホテルグランヴィア岡山 ●1995年3月開業
㈱ホテルグランヴィア岡山
●客室数／329室
●宴会場／11室（最大1,300名収容）
●レストラン／7店舗

9 ホテルグランヴィア広島 ●1987年7月開業
㈱ホテルグランヴィア広島
●客室数／407室
●宴会場／12室（最大1,200名収容）
●レストラン／11店舗

❶ ヴィアイン東京大井町 ●2009年7月開業
●客室数／509室

❷ ヴィアイン東銀座 ●2012年3月開業
●客室数／297室

❸ ヴィアイン日本橋人形町 ●2019年8月開業
●客室数／240室

❹ ヴィアイン秋葉原 ●2011年3月開業
●客室数／283室

❺ ヴィアイン浅草 ●2014年6月リブランドオープン
●客室数／190室

❻ ヴィアイン飯田橋後楽園 ●2018年9月開業
●客室数／295室

❼ ヴィアイン新宿 ●2012年2月開業
●客室数／226室

❽ ヴィアイン金沢 ●2007年6月開業
●客室数／206室

❾ ヴィアイン名古屋新幹線口 ●2013年7月開業
●客室数／238室

❿ ヴィアイン名古屋駅前椿町 ●2018年8月開業
●客室数／249室

⓫ ヴィアイン京都四条室町 ●2007年4月開業
●客室数／239室

⓬ ヴィアイン京都駅八条口 ●2019年4月開業
●客室数／468室

⓭ ヴィアイン新大阪正面口 ●2018年7月開業
●客室数／88室

⓮ ヴィアイン新大阪 ●1998年7月開業
●客室数／226室

⓯ ヴィアイン新大阪ウエスト ●2001年3月開業
●客室数／433室

⓰ ヴィアイン梅田 ●2017年8月開業
●客室数／217室

⓱ ヴィアイン大阪京橋
●2020年12月開業予定
●客室数／218室

⓲ ヴィアイン心斎橋 ●2011年4月開業
●客室数／205室

⓳ ヴィアイン心斎橋長堀通
●2014年6月リブランドオープン
●客室数／150室

⓴ ヴィアイン心斎橋四ツ橋 ●2019年7月開業
●客室数／224室

㉑ ヴィアインあべの天王寺 ●2017年4月開業
●客室数／172室

㉒ ヴィアイン姫路 ●2002年10月開業
●客室数／211室

㉓ ヴィアイン岡山 ●2012年10月開業
●客室数／251室

㉔ ヴィアイン広島新幹線口 ●2020年6月開業
●客室数／246室

㉕ ヴィアイン広島銀山町
●2014年6月リブランドオープン
●客室数／156室

㉖ ヴィアイン下関 ●1996年3月開業
●客室数／195室

㉗ ヴィアイン博多口駅前 ●2019年6月開業
●客室数／205室

■不動産

●主な賃貸物件（2020年7月現在）

〈JR西日本不動産開発（株）〉



JR金沢駅西第三NKビル
●所在／金沢市広岡
●用途／オフィス
●延床面積／約6,154㎡
●竣工／2019年12月



大阪北NKビル
●所在／大阪市北区芝田
●用途／ホテル
●延床面積／約13,762㎡
●竣工／2018年4月



福島駅付近高架下（ふくまる通り57）
●所在／大阪市福島区福島
●用途／飲食
●延床面積／高架下約1,300㎡
●竣工／2019年5月



ビエラ茨木新中条
●所在／茨木市新中条町
●用途／物販・飲食・クリニック等
●延床面積／約10,933㎡
●竣工／2019年5月



ビエラ岸辺健都
●所在／吹田市岸部新町
●用途／物販・飲食・クリニック等
●延床面積／約27,022㎡
●竣工／2018年11月



横川駅付近高架下
●所在／広島市西区横川町
●用途／飲食
●延床面積／高架下約650㎡
●竣工／2019年5月



新幹線博多ビル
●所在／福岡市博多区博多駅中央街
●用途／オフィス・クリニック
●延床面積／約10,032㎡
●竣工／1992年3月



名古屋名駅南NKビル
●所在／名古屋市中村区名駅南
●用途／ホテル
●延床面積／約3,818㎡
●竣工／2017年10月



ビエラ江東橋
●所在／東京都墨田区江東橋
●用途／物販
●延床面積／約8,955㎡
●竣工／2019年10月

〈JR西日本プロパティーズ（株）〉



Jプロ代々木ビル
●所在／東京都渋谷区代々木
●用途／オフィス
●延床面積／約1,511㎡
●竣工／1989年1月



ポートサイドダイヤビル
●所在／横浜市神奈川区栄町
●用途／オフィス・店舗
●延床面積／約8,484㎡
●竣工／2001年1月



ディアレンス池上南
●所在／東京都大田区東矢口
●用途／住居
●戸数／106戸
●竣工／2011年2月



ネイバーズ目黒
●所在／東京都目黒区下目黒
●用途／住居
●戸数／84戸
●竣工／1991年7月



グランサーティナゴヤ
●所在／名古屋市中村区則武
●用途／住居
●戸数／70戸
●竣工／2016年3月



Jプロ福島ビル
●所在／大阪市福島区福島
●用途／オフィス・店舗
●延床面積／約2,023㎡
●竣工／1989年7月



ポルトアーレミオKOBE
●所在／神戸市中央区港島
●用途／住居
●戸数／148戸
●竣工／2007年2月



ディアメゾン紙屋町
●所在／広島市中区大手町
●用途／住居
●戸数／50戸
●竣工／2009年1月



ヴァンヴェール博多
●所在／福岡市博多区下呉服町
●用途／事務所・住居
●戸数／32戸
●竣工／2016年2月

●主な分譲物件（2020年７月現在）

〈JR西日本不動産開発（株）〉



J.GRAN THE HONOR 下鴨糺の杜
●所在／京都市左京区
●主な構造・規模／RC造3F
●戸数／99戸
●引渡時期／2017年6月



ジェイグラン元住吉
●所在／川崎市中原区
●主な構造・規模／RC造7F
●戸数／41戸
●引渡時期／2019年7月



ザ・パークハウス神戸タワー
●所在／神戸市中央区
●主な構造・規模／RC造33F（一部S造）
●戸数／352戸
●引渡時期／2020年2月



ジェイグラン北千里
●所在／吹田市古江台
●主な構造・規模／RC造地上7F・地下1F
●戸数／105戸
●引渡時期／2021年2月（予定）



ジェイグランシティ塚本
●所在／大阪市淀川区
●主な構造・規模／RC造15F（一部S造）
●戸数／312戸
●引渡時期／2020年3月



ジェイグラン・エル茨木
●所在／茨木市田中町
●主な構造・規模／RC造12F
●戸数／283戸
●引渡時期／2016年3月



ジェイグランディア府中向洋
●所在／広島市安芸郡府中町
●主な構造・規模／RC造15F
●戸数／284戸
●引渡時期／2021年3月（予定）



摩耶シティ STATION AXIS
●所在／神戸市灘区
●主な構造・規模／RC造9F
●戸数／127戸
●引渡時期／2021年9月（予定）



ソライエグラン流山おおたかの森マークスクエア
●所在／流山市おおたかの森北
●主な構造・規模／RC造15F
●戸数／406戸
●引渡時期／2021年9月（予定）

〈JR西日本プロパティーズ（株）〉



プレディア府中西府
●所在／東京都府中市
●主な構造・規模／RC造8F
●戸数／20戸
●引渡時期／2019年9月



プレディア横浜三ツ沢
●所在／横浜市保土ヶ谷区
●主な構造・規模／RC造7F
●戸数／51戸
●引渡時期／2019年9月



ブランズタワー豊洲
●所在／東京都江東区
●主な構造・規模／RC造48F-B1F（一部S造）
●戸数／1152戸
●引渡時期／2022年3月（予定）



エムズシティ鳴子プレディア
●所在／名古屋市緑区
●主な構造・規模／RC造7F
●戸数／333戸
●引渡時期／2024年1月（予定）



ディアエスタミオ西岡本
●所在／神戸市東灘区
●主な構造・規模／RC造4F
●戸数／31戸
●引渡時期／2019年8月



プレディア中広町レジデンス
●所在／広島市西区
●主な構造・規模／RC造13F
●戸数／58戸
●引渡時期／2020年12月（予定）



プレディアステージ久我山五丁目
●所在／東京都杉並区
●主な構造・規模／木造2F
●戸数／12戸
●引渡時期／2019年8月



プレディアステージ有松ヒルズ第2期
●所在／名古屋市緑区
●主な構造・規模／木造2F
●戸数／11戸
●引渡時期／2020年9月



アーバニーヒルズ逆瀬川
●所在／宝塚市千種
●主な構造・規模／木造2F
●戸数／15戸
●引渡時期／2019年3月

■新規事業の展開

ポシブル医科学株式会社

業　態	リハビリ特化型デイサービス
事業内容	介護保険に基づき、身体機能の維持・回復を目的として、理学療法士によるご利用者の目標や身体状態に応じたオーダーメイドのリハビリテーションプログラムを提供する。
事業開始	2012年9月26日



レール&カーシェア

業　態	カーシェアリング
事業内容	スマートフォン等からの事前予約により、貸出時の煩雑な手続き無しで乗車できる、会員制のレンタカーサービス。駅近くの対象車両はICOCAを鍵として利用でき、鉄道からのシームレスな移動を実現する。
事業開始	2013年4月1日



EVERYTHING FROM.JP（エブリシング フロム ジェーピー）

業　態	インターネット販売事業
事業内容	日本各地の地産品（食品・工芸品など）を海外のお客様をメインターゲットにインターネットを通じて販売。また、2018年2月より国内を対象とした産直販売も開始。
事業開始	2014年1月28日



株式会社ファーム・アライアンス・マネジメント

業　態	GLOBALG.A.P.取得支援事業
事業内容	農家に向けて、生産工程管理の国際認証規格「GLOBALG.A.P.」の取得指導や、生産管理システムの提供、農産物の販売支援等を行う。
事業開始	2014年4月18日



株式会社五万石千里山荘

業　態	食品製造事業
事業内容	富山市において合掌造りの飲食店「千里山荘」を営業するとともに、隣接した製造工場にて料理人の技量を活かした調理のもと、最先端の冷凍技術を用いてつくりたてのおいしさを再現する冷凍おせちや地産品の製造・販売を行う。
事業開始	2014年7月31日



厚狭太陽光発電

業　態	売電事業
事業内容	環境負荷を低減しつつ電力の安定供給に貢献できることから、山口県厚狭地区の遊休地において、メガソーラー（大規模太陽光発電所）を建設。発電規模約5,000kW、年間発電電力量約510万kWh、二酸化炭素削減量約3,710t/年。
事業開始	2015年3月27日



PROFISH陸上養殖事業

業　態	養殖・卸売業
事業内容	適正な管理の下、安心・安全を担保にしている陸上養殖にこだわり、生産および卸売を行う。鳥取、広島、富山、山口等で当社ブランド「PROFISH（プロフィッシュ）」を手掛け、地域の産業振興と雇用創生を図る。
事業開始	2017年6月7日



古民家再生を中心とした街づくり

業　態	古民家再生事業
事業内容	古民家をはじめとした歴史的建築物を再生し、レストランや宿泊施設等の観光資源として活用することによるまちづくりを行う。また、鉄道事業と連携した誘客やインバウンド誘致に取り組み、周遊観光を提案する。
事業開始	2017年6月（株）NOTE、バリューマネジメント（株）と業務協力に関わる協定締結、2017年8月（株）JR西日本イノベーションズが（株）NOTEに出資（27.4%）



株式会社JR西日本キャリア

業　態	人材派遣・人材紹介業
事業内容	退職後もなお労働意欲の高いシニアと、労働力不足に悩みながらもシニア活用経験の乏しい企業とのミスマッチを解消する。シニアの生きがい・働きがいの創出と、高齢化社会における労働力不足などの課題解決を図る。
事業開始	2017年9月1日

株式会社JR西日本キャリア

主なグループ会社(2020年8月1日現在)

会社名		所在地	資本金(百万円)	設立年月日	主な事業内容( )内は店名または愛称名を示す。
【運輸業】					
(鉄道事業)	嵯峨野観光鉄道㈱※	京都市右京区嵯峨天竜寺車道町	200	1990.11.14	鉄道事業(トロッコ列車)
(旅客自動車運送事業)	中国ジェイアールバス㈱※	広島市南区京橋町2-24	2,840	1988. 3. 2	バス事業(中国地区)
	西日本ジェイアールバス㈱※	大阪市此花区北港1-3-23	2,110	1988. 3. 1	バス事業(近畿、金沢地区)
(船舶事業)	JR西日本宮島フェリー㈱※	広島県廿日市市宮島口1-11-5	1,100	2009. 2. 2	海上運送事業
【流通業】					
(百貨店業)	㈱ジェイアール西日本伊勢丹※	京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町901	100	1990.10. 1	百貨店(ジェイアール京都伊勢丹、ルクアイーレ内 isetan)
(物販・飲食業)	㈱ジェイアール西日本デイリーサービスネット※	尼崎市潮江1-2-12	2,300	1987. 6. 5	駅売店、CVS、各種専門店などでの物品販売
	㈱ジェイアール西日本フードサービスネット※	大阪市淀川区西中島5-4-20	899	1988. 5.23	飲食店経営、食料品などの製造販売、車内販売
	㈱ジェイアールサービスネット広島※	広島市東区二葉の里1-1-24	300	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
	㈱ジェイアールサービスネット岡山※	岡山市北区駅前町2-4-6	230	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
	㈱ジェイアールサービスネット金沢※	金沢市日吉町7-4	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
	㈱ジェイアールサービスネット福岡※	福岡市博多区博多駅南1-10-4　第2博多偕成ビル7階	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営
	㈱ジェイアール西日本ファッショングッズ※	大阪市淀川区西中島5-4-20	100	1996. 2. 7	服飾雑貨品、衣類などの物品販売
(各種物品等卸売業)	ジェイアール西日本商事㈱※	尼崎市潮江1-1-60　JR尼崎駅西NKビル4階	200	1988. 5.17	卸売
(その他流通業)	JR西日本山陰開発㈱※	松江市朝日町字伊勢宮472-2	200	2000. 2.14	物品販売、飲食店の経営、松江駅ビル貸店舗(シャミネ松江)、鳥取駅ビル貸店舗(シャミネ鳥取)
【不動産業】					
(不動産販売・賃貸業)	京都駅ビル開発㈱※	京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町614 新京都センタービル8階	6,000	1990.10. 2	京都駅ビル賃貸・管理
	大阪ターミナルビル㈱※	大阪市北区梅田2-2-22　ハービスENTオフィスタワー23階	5,500	1978. 4.10	大阪駅ビル貸店舗(サウスゲートビルディング、ノースゲートビルディング)
	JR西日本不動産開発㈱※	大阪市北区中之島2-2-7　中之島セントラルタワー	13,200	1965. 3. 1	高架下開発・管理、不動産開発、販売、鑑定など
	JR西日本プロパティーズ㈱※	東京都港区芝5-34-6 新田町ビル	50	2016. 7.15	不動産開発、販売など
(ショッピングセンター運営業)	JR西日本SC開発㈱※	大阪市北区梅田3-1-3	8,539	2005. 1. 5	ショッピングセンター事業(ルクア大阪、天王寺ミオ)
	京都ステーションセンター㈱※	京都市下京区木津屋橋通烏丸西入東塩小路町579-27　木津屋橋ビル	1,000	1977. 4.11	ショッピングセンター事業(ポルタ)
	富山ターミナルビル㈱※	富山市桜町1-1-61	550	1985. 4. 2	ショッピングセンター事業(マリエとやま、きときと市場とやマルシェ)
	金沢ターミナル開発㈱※	金沢市木ノ新保町1-1	300	1988.10.13	ショッピングセンター事業(金沢百番街、プリズム福井)
	山陽SC開発㈱※	岡山市北区駅元町1-2-301	300	1972. 4. 1	ショッピングセンター事業(岡山一番街、さんすて岡山、さんすて福山など)
	JR西日本アーバン開発㈱※	神戸市東灘区住吉本町1-2-1	98	1991. 3.15	ショッピングセンター事業(モンテメール、リブ、ブリコ、ピオレ)
	中国SC開発㈱※	広島市南区松原町1-2	75	1963. 9.12	ショッピングセンター事業(アッセ、エキエ、クレスト、リピエ、アイスタ)
	㈱和歌山ステーションビルディング※	和歌山市美園町5-61	75	1966. 7. 5	ショッピングセンター事業(和歌山ミオ)
	㈱新大阪ステーションストア※	大阪市淀川区西中島5-3-10　タナカ・イトーピア新大阪ビル2階	60	1964. 9. 5	ショッピングセンター事業(アルデ新大阪)
	JR西日本大阪開発㈱※	大阪市北区角田町3-25	50	1991. 3.19	ショッピングセンター事業(エスト、アルビ大阪、アルビ住道、吹田グリーンプレイス)
	㈱京都駅観光デパート※	京都市南区東九条上殿田町52　KKDビル	40	1952. 7.19	ショッピングセンター事業(専門店街ザ・キューブ)

(注) 1. 資本金は100万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 連結子会社は※印の計64社です。

会社名		所在地	資本金(百万円)	設立年月日	主な事業内容( )内は店名または愛称名を示す。
【その他】					
(ホテル業)	㈱ジェイアール西日本ホテル開発※	京都市下京区烏丸通塩小路下ル東塩小路町901	18,000	1990.10. 1	ホテル業(ホテルグランヴィア京都、ホテルヴィスキオ京都)
	㈱ホテルグランヴィア広島※	広島市南区松原町1-5	2,800	1984. 1.17	ホテル業(ホテルグランヴィア広島)
	㈱ホテルグランヴィア大阪※	大阪市北区梅田3-1-1	2,200	1979.10.30	ホテル業(ホテルグランヴィア大阪、ホテルヴィスキオ大阪)
	㈱ホテルグランヴィア岡山※	岡山市北区駅元町1-5	2,054	1972.12.25	ホテル業(ホテルグランヴィア岡山)
	和歌山ターミナルビル㈱※	和歌山市友田町5-18	1,000	1982. 4. 8	ホテル業(ホテルグランヴィア和歌山)、ビル貸店舗(和歌山ミオ北館)
	㈱奈良ホテル※	奈良市高畑町1096	100	1983. 1.31	ホテル業(奈良ホテル)
	尼崎ホテル開発㈱	尼崎市潮江1-4-1	10	1998. 9. 1	ホテル業(ホテルヴィスキオ尼崎)
(旅行業)	㈱日本旅行※	東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング	4,000	1949. 1.28	旅行業・各種乗車船券・入場券・観覧券などの受託販売
(貸自動車業)	JR西日本レンタカー&リース㈱※	尼崎市潮江1-1-60 JR尼崎駅西NKビル5階	30	1971. 5.31	レンタカー事業など
(広告業)	㈱JR西日本コミュニケーションズ※	大阪市北区堂島1-6-20 堂島アバンザ8階	200	1979. 4.11	広告業および広告媒体管理
(車両等設備工事業)	㈱JR西日本テクノス※	大阪市北区豊崎3-19-3 ビアスタワー10階	161	1953.10.14	車両部品・機械の製作、オペレーションなど
	㈱JR西日本新幹線テクノス※	福岡県春日市白水ヶ丘6-100	80	1977. 2.22	車両および車両部品の製作・修理など
(機械等設備工事業)	㈱JR西日本テクシア※	尼崎市潮江1-1-33	100	1953.10.14	機械の設計、製作、検査、修理など
(電気工事業)	西日本電気システム㈱※	吹田市南吹田1-5-25 NESCO本店ビル	81	1981. 6.26	電気設備の設計・施工・監督など
	西日本電気テック㈱※	大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル11階	90	2005. 1.12	電気設備の保守ならびに工事の設計・施工・監督など
(電気製造業)	㈱てつでん※	豊中市原田中1-7-55	100	1950. 5.16	電気設備の製造・修理・販売など
(土木・建築等コンサルタント業)	ジェイアール西日本コンサルタンツ㈱※	大阪市淀川区西中島5-4-20	50	1988. 6.17	土木・建築・電気工事などの調査・測量・設計
(清掃整備事業)	㈱JR西日本メンテック※	大阪市淀川区宮原4-4-44	100	1958. 8.30	車両清掃、ビルメンテナンス
	㈱JR西日本広島メンテック※	広島市東区上大須賀町16-1	35	1965. 4. 1	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本金沢メンテック※	金沢市西念1-17-23	30	1959. 1.14	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本福岡メンテック※	福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル13階	30	1974. 4. 1	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本岡山メンテック※	岡山市北区駅元町1-2-301	25	1996.10. 4	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本福知山メンテック※	福知山市駅前町428	20	1981. 2.28	車両清掃、駅業務受託
	㈱JR西日本米子メンテック※	米子市万能町141	20	1996.10. 4	車両清掃、駅業務受託
(情報サービス業)	㈱JR西日本ITソリューションズ※	大阪市淀川区宮原4-1-6 アクロス新大阪	48	1986. 4. 1	コンサルティング、システム設計・開発・運用・保全、ネットワーク事業
(建設事業)	㈱レールテック※	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル3階	100	1992. 4. 1	鉄道線路、軌道の保守ならびに工事の受託など
	大鉄工業㈱※	大阪市淀川区西中島3-9-15	1,232	1943. 3.18	建設工事の設計・施工・監督など
	広成建設㈱	広島市東区上大須賀町1-1	780	1941. 9. 1	建設工事の設計・施工・監督など
	㈱ジェイアール西日本ビルト※	大阪市北区梅田3-4-5	70	1993. 4.28	建物の調査、検査、保守ならびに工事の受託など
(その他)	大阪エネルギーサービス㈱	大阪市北区梅田3-2-62	849	1989. 5.26	熱源供給
	㈱JR西日本あいウィル	尼崎市潮江5-6-30	300	2007.10. 1	印刷・製本業(障がい者雇用促進のための特例子会社)
	㈱ジェイアール西日本リネン※	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル8階	290	1982. 1.18	鉄道関連などリネンサプライ
	㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス※	尼崎市潮江1-2-12 JR尼崎駅北NKビル6階	130	1988.12.22	ビルメンテナンス、警備保障業務など
	ポシブル医科学㈱	東大阪市御厨東2-1-6	100	1999. 2.12	リハビリ特化型デイサービス事業
	㈱ジェイアール西日本マルニックス※	大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル13階	80	1949. 5.20	一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業
	JR西日本フィナンシャルマネジメント㈱※	大阪市北区芝田2-4-24 JR西日本本社ビル12階	50	2005. 4. 1	財務業務の受託など
	㈱JR西日本カスタマーリレーションズ※	尼崎市潮江1-2-12	50	2009. 8. 3	コールセンター運営
	㈱JR西日本交通サービス※	尼崎市潮江1-1-60 JR尼崎駅西NKビル5階	50	1979.12.21	駅業務受託
	㈱ジェイアール西日本ウェルネット※	大阪市淀川区西中島5-14-22 リクルート新大阪ビル3階	10	1964.11. 1	人事関連業務の受託など
	㈱JR西日本イノベーションズ※	大阪市北区大深町1-1 (WeWork LINKS UMEDA 8階)	10	2016.12. 1	資本戦略業務の受託など

(注) 1. 資本金は100万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 連結子会社は※印の計64社です。

プロジェクト

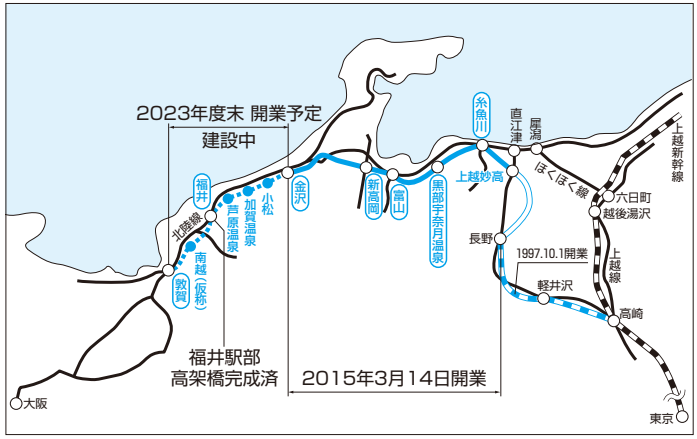
■北陸新幹線プロジェクト

北陸新幹線は、全国新幹線鉄道整備法に基づき、東京～大阪までの整備計画が定められている整備新幹線です。1997年10月1日に高崎から長野までの117kmが、そして2015年3月14日に長野から金沢までの228kmが開業しました（当社の営業区間は上越妙高から金沢間です）。

金沢から敦賀間の125㎞（工事区間：白山車両基地～敦賀間114㎞）については、2012年6月に用地・土木構造物関係の工事実施計画の認可が得られ、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が建設主体として2023年度末の完成をめざし、工事を進めています。

なお、開業後は当社が同区間を運営することになります。

●北陸新幹線の整備状況

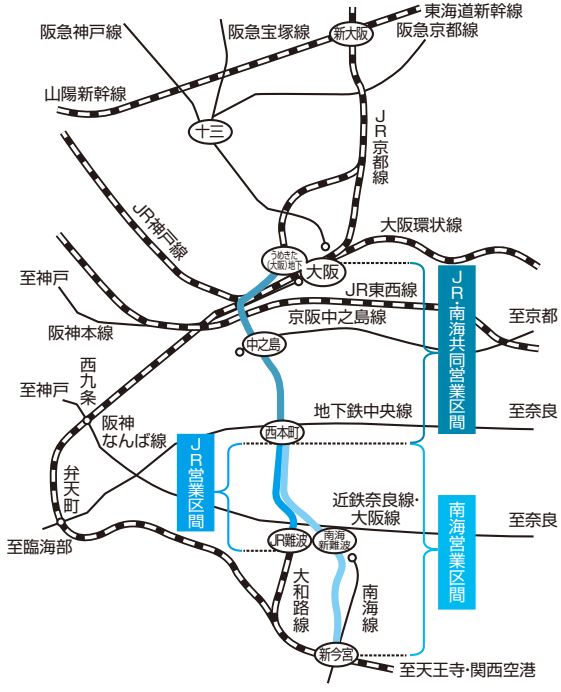


■近畿エリア関連プロジェクト

近畿エリアでは、安全･安定輸送や利便性の向上、線区価値の向上などを目的にプロジェクトを進めています。

●なにわ筋線

なにわ筋線は、うめきた（大阪）地下駅（2023年春に「大阪駅」として開業）と、JR難波駅および南海本線の新今宮駅をつなぐ新たな鉄道路線として関西高速鉄道が鉄道施設を整備・保有し、JR西日本および南海電鉄が鉄道施設を使用して旅客営業する計画です。なにわ筋線の整備により、関西国際空港や新大阪駅へのアクセス性の向上、鉄道ネットワークの強化、大阪の南北都市軸の強化などの効果が図られることになります。2031年春開業に向け、関係者と協力し計画を進めています。



●大阪駅周辺プロジェクト

大阪駅周辺では、東海道線支線地下化・新駅設置事業やうめきた２期地区開発計画など、大阪駅西側地区を中心に、周辺地域との一体的なまちづくりが進められています。

JR西日本グループでは、西日本最大のターミナルである大阪駅が、将来にわたって大阪の玄関口として利便性が高く、賑わいのある拠点となるべく、2011年には大阪ステーションシティをグランドオープンし、2019年12月に大阪駅西側地区の開発に着手しました。



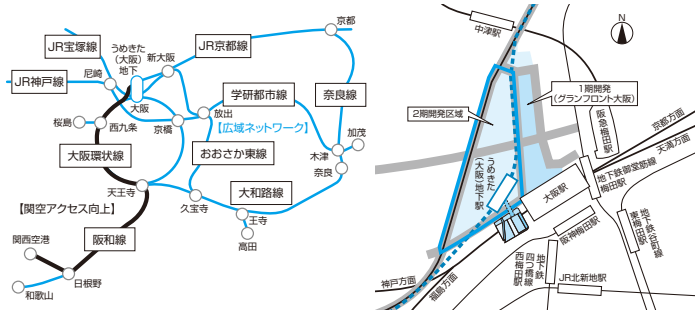
(1)東海道線支線地下化・新駅設置

大阪駅北地区のうめきたエリアでは、周辺地域との一体的なまちづくりが進められています。その西側を縦断している東海道線支線の梅田信号場（旧梅田貨物駅）では、まちづくりと一体となって約1.7kmの地下化工事が計画されています。地下化により、踏切の除却および交差道路の安全性向上が図られます。

あわせて、大阪駅に近接して新駅（うめきた（大阪）地下駅）を設置することで、梅田エリアから関西国際空港へのアクセスおよび広域ネットワークの強化に大きく貢献することが期待されています。

2023年春の地下化と新駅開業をめざして工事を進めています。

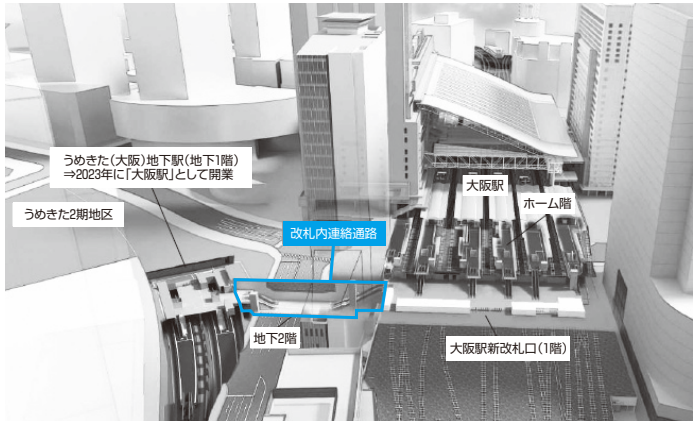
なお、東海道線支線地下化・新駅設置事業により整備する「うめきた（大阪）地下駅」と大阪駅西側に整備する「大阪駅新改札口」を地下でつなぎ、エレベータ・エスカレータを備えた改札内連絡通路を整備します。これにより、「うめきた（大阪）地下駅」は「大阪駅」として開業します。



(2)新改札口整備

大阪駅の混雑緩和、新たなバリアフリールート整備および西側地区へのアクセス性向上の観点から、各ホームにアクセス可能な新たな改札口を西側高架下に整備します。

新改札口周辺には、ご利用の多様なニーズに対応する商業ゾーンを展開し、快適で魅力あふれる駅空間を創出します。あわせて、同高架下にバスターミナルを新設し、大阪駅の交通結節機能のさらなる強化を図ります。



(3)新駅ビル開発

新改札口に隣接して、うめきた2期地区をはじめとした大阪駅西側地区の玄関口にふさわしい新たなビルを整備します。

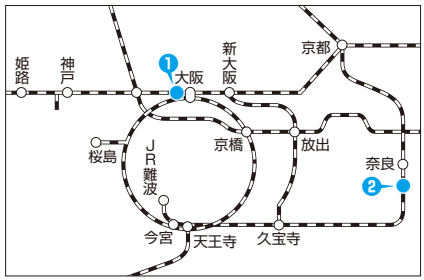
(4)大阪駅西地区開発計画

日本郵便株式会社、株式会社JTBおよびJR西日本グループによる共同開発として、旧大阪中央郵便局敷地を含む大阪駅西地区を開発します。回遊性の高い歩行者ネットワークを整備することにより、JR大阪駅北側エリアなど、周辺との新たなつながりを形成するほか、西日本最大級のオフィスや、商業施設と劇場を設けることで、商業、文化のにぎわいのある街並みを形成します。

あわせて、バンケット施設も有するホテル機能を導入し、2025年の大阪・関西万博に向けてさらに高まる需要への対応を図ります。

●新駅設置

当社では、駅を核とした地域のまちづくりに寄与するとともに、お客様の利用しやすい輸送機関となるよう、新駅設置工事を進めています。



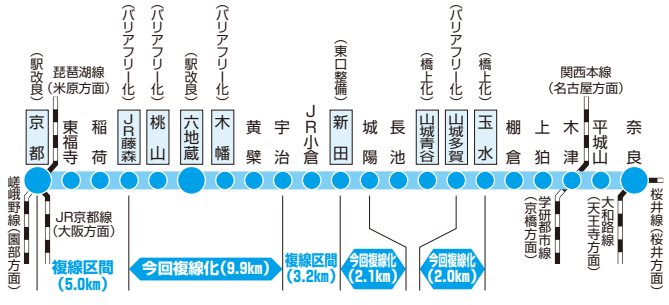
	線　名	駅　間		設備概要	開業予定
❶	東海道線支線	新大阪	福　島	地下駅舎島式ホーム2面	2023年春
❷	大和路線	奈　良	郡　山	高架下駅舎相対式ホーム2面	未　定

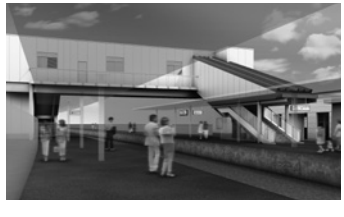
●奈良線第2期複線化事業

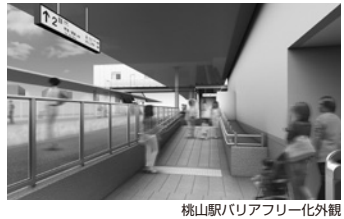
奈良線はこれまで1期複線化(京都～JR藤森、宇治～新田間)や新駅設置などの輸送改善により着実にご利用が増加してきましたが、単線区間の介在による定時性の確保などの課題も残されています。

2期複線化事業では、沿線自治体のご協力を得ながら、「JR藤森～宇治」、「新田～城陽」、「山城多賀～玉水」の計14.0kmの複線化を行います。今回の複線化で、ご利用者の多い「京都～城陽」間は全て複線となり、奈良線の更なる利便性向上、安全・安定輸送を実現できるものと考えています。

また、複線化事業にあわせて、駅ホームの安全性向上などを目的とした京都駅と六地蔵駅の駅改良や玉水駅の橋上化、山城多賀駅のバリアフリー化、踏切保安度向上のための3次元レーザーレーダ式障害物検知装置、踏切警報時間制御装置(通称:賢い踏切)の整備など、線区全体で安全性を高める取り組みも行っています。複線化事業は、2023年春の開業を予定しています。





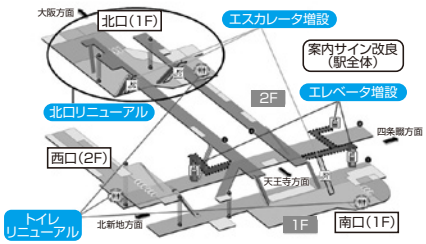


桃山駅バリアフリー化外観

●京橋駅改良

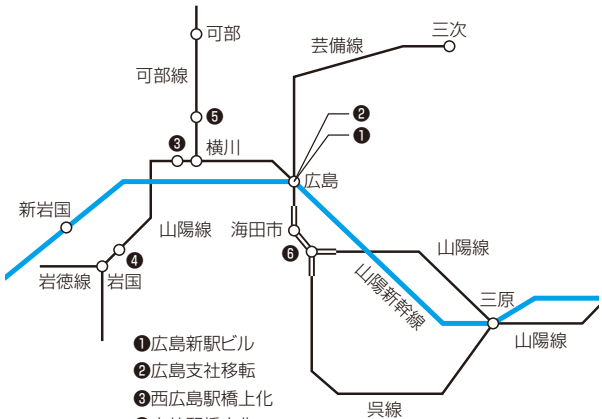
京橋駅では、築35年を迎えた北口駅舎の商業施設やお客様トイレを含めた全体的なリニューアル、エレベータ・エスカレータの増設によって、お客様の利便性を向上させるべく、2017年8月から改良工事を進めています。





■広島エリア関連プロジェクト

広島エリアでは、まちづくりと一体となった橋上化や駅改良、また、広島駅周辺の拠点性向上を目的としたプロジェクトを行っています。



❶広島新駅ビル
❷広島支社移転
❸西広島駅橋上化
❹大竹駅橋上化
❺下祇園駅改良
❻広島市東部地区連立事業

●広島新駅ビル

新駅ビルは、広島・瀬戸内の玄関にふさわしく、広島に新たな賑わいや交流、感動を創出する施設となることをめざし、商業・ホテル・駐車場を導入します。

特に、駅ビル2階の路面電車が進入する空間は、広島駅中央口改札や新幹線口改札から段差なくフラットに繋がり、駅と歩行者空間、商業施設が一体となった魅力的な空間を創出します。また、駅ビル1階に整備される駅前広場とも繋がり、ご利用しやすい公共交通ネットワークを形成します。



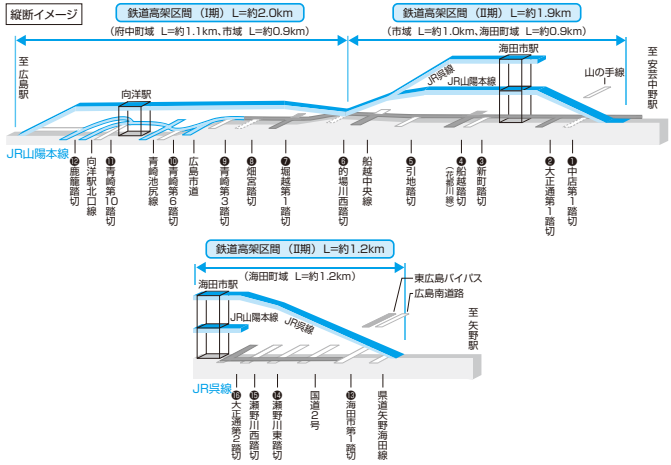


※パースはイメージであり、今後の設計および関係機関との協議により変更する場合があります。

●広島市東部地区連続立体交差事業

広島市東部地区連続立体交差事業は、広島都市圏東部地域の交通の円滑化や市街地分断の解消によるまちづくりを目的とし、広島県、広島市が行う都市計画事業です。

当社は、踏切除却による安全性向上、街の分断の解消によるまちづくりへの貢献等の観点から事業に寄与したいと考えています。



■大阪環状線改造プロジェクト

当社グループでは、大阪環状線のイメージアップとお客様満足度向上を図るため、「安全快適な駅づくり（駅美装・改良）」「駅構内および高架下の開発・リニューアル」「車両新製」「地域や他交通事業者との連携」を4つの重点施策とし、さまざまな施策を展開しています。大阪環状線を「行ってみたい」「乗ってみたい」線区に改造し、地域とともに、大阪を元気にします。

大阪環状線改造プロジェクト

●安全快適な駅づくり（駅美装・改良）

大阪環状線全駅の美装・改良を進めています（内容は駅ごとに異なります）。

森ノ宮駅・桃谷駅・玉造駅に続き、京橋駅も駅全体のリニューアル工事を進めています。



玉造駅

• トイレ改良

駅美装・改良の中でもトイレ改良を重点項目と位置づけ、集中改良を進めています（2020年8月末時点で18駅23箇所改良済）。改良にあたっては、“暗い・臭い・汚い”の解消を基本とし、社会環境の変化もふまえた快適なトイレ空間をめざしています。



リニューアルした多目的トイレ

●駅構内および高架下の開発・リニューアル

大阪環状線の駅構内や高架下などの魅力向上をめざして、駅美装・改良に合わせ、駅やエリアごとの特性、お客様ニーズを捉えた商業開発を推進しています。

森ノ宮・玉造・桃谷・野田駅高架下の複合商業施設「ビエラ」に加え、玉造駅構内にフードコート「たまぞうキッチン」、福島駅から西側の高架下周辺に阪神電気鉄道との共同開発で「ふくまる通り[57]」を開業するなど、新たなまちの賑わい創出に取り組んでいます。



福島駅西側の「ふくまる通り[57]」

●新型車両投入にあわせた駅ホーム空間の安全性・快適性向上

安全性とサービス水準を高めた、大阪環状線・JRゆめ咲線初の専用新型車両「323系」全22編成の投入が2019年6月に完了し、同線区の営業列車がすべて3扉車両となりました。

乗車位置統一を契機として、足元乗車位置案内をわかりやすくリニューアルするなど、ホーム上の混雑緩和を図るとともに、一部駅のホーム柵整備を推進し、ホームの安全性をさらに高めてまいります。



323系とホーム柵

●地域や他交通事業者との連携

沿線地域も含め、線区として価値を向上するため、大阪市・区や大阪環状線と結節する他交通事業者とも連携を強化しています。

• 他交通事業者との連携

Osaka Metroと連携して案内表示を分かりやすく改善します。また、大規模災害などの異常時対応においても、連携を強化していきます。

※その他の鉄道事業者とも、案内表示の連携などを検討していきます。



Osaka Metroとの案内連携

• まちの美観促進・魅力発信

地域の皆様と連携し、沿線地域の一部となっている高架下などの鉄道施設の美化によるまちの美観促進に取り組んでいます。

●発車メロディ

大阪環状線では、お客様や地域の皆様に大阪環状線やその沿線のまちに愛着を感じていただけるよう、「その駅（まち）らしさ」「大阪環状線らしさ」「大阪らしさ」をテーマに、駅毎に異なる発車メロディを採用しています。

（敬称略）

大阪駅	やっぱ好きやねん／やしきたかじん	天満駅	花火／aiko
福島駅	夢想花／円 広志	桜ノ宮駅	さくらんぼ／大塚 愛
野田駅	一週間／ロシア民謡	京橋駅	ゆかいな牧場（大阪うまいもんの歌）／アメリカ民謡
西九条駅	アメリカン・パトロール／アメリカ民謡	大阪城公園駅	法螺貝／オリジナル
弁天町駅	線路は続くよどこまでも／アメリカ民謡	森ノ宮駅	森のくまさん／アメリカ民謡
大正駅	てぃんさぐぬ花／沖縄県民謡	玉造駅	メリーさんのひつじ／アメリカ民謡
芦原橋駅	祭／芦原橋太鼓集団「怒」作曲	鶴橋駅	ヨーデル食べ放題／桂雀三郎withまんぶくブラザーズ
今宮駅	大黒様／文部省唱歌	桃谷駅	酒と泪と男と女／河島 英五
新今宮駅	交響曲第9番「新世界より」／ドヴォルザーク作曲	寺田町駅	Life Goes On／韻シスト
天王寺駅	あの鐘を鳴らすのはあなた／和田 アキ子		

■TWILIGHT EXPRESS 瑞風（みずかぜ）

京都や松江、出雲、宮島等の豊かな歴史・文化。日本海や大山、瀬戸内海の多島美等の美しい自然。西日本には、日本の原風景とも呼べる場所がたくさんあります。ホテルのような上質さと心休まる懐かしさを感じる列車で、この国の素晴らしさを再発見していただく。美しい車窓の眺め、一流の食の匠による料理、洗練された車両、そして沿線の魅力…。TWILIGHT EXPRESS 瑞風は、ここでしか味わえない特別な列車の旅をご提供いたします。

（ウェブサイト）　https://twilightexpress-mizukaze.jp/

●ネーミングとロゴマーク

「瑞風」とはみずみずしい風のことであり、吉兆を表すめでたい風という意味も併せ持ちます。「瑞穂の国」と呼ばれる美しい日本に、新しいトワイライトエクスプレスという風が幸せを運んでくる、そんな情景をイメージしました。

ロゴマークは、MIZUKAZEの“M”を山並みに見立て、吹き抜けていく風をトワイライトエクスプレスの象徴である天使で表現しました。

TWILIGHT EXPRESS 瑞風 MIZUKAZE

ロゴマーク

●車両

• 編成

ザ・スイート1両、ロイヤルツイン（ユニバーサル対応）・ロイヤルシングル1両、ロイヤルツイン4両、食堂車1両、ラウンジカー1両、展望車2両（編成両端）からなる10両編成です。



• 動力方式

ハイブリッド方式（ディーゼル発電機で発電した電力とバッテリーアシストによるモータ駆動）です。

• 客室

3タイプの客室（ザ・スイート、ロイヤルツイン、ロイヤルシングル）を設け、定員は最大28名です。

• 展望車

空まで望むことができる開放的な展望室から雄大な景色や星空といった車窓をお楽しみいただけるとともに、展望デッキでは沿線の風を感じていただけます。



展望デッキを含むエクステリア

• 世界有数の客室

世界的にも希少なザ・スイートの客室は1両1室の広いスペースで、エントランスやプライベートバルコニー、リビング・ダイニング、寝室、バスタブ付きの本格的なバスルームを設置しています。

●建築、工業デザイン、食の第一人者が監修

京都迎賓館をはじめホテルや迎賓施設等の設計に携わってきた「浦一也」氏、新幹線をはじめ鉄道車両のデザインを手がけてきた「福田哲夫」氏や、食の権威で和洋を問わず食に造詣が深い「門上武司」氏に監修していただきました。

●運行開始　2017年6月17日（土）

●日程

1泊2日の片道タイプと2泊3日の周遊タイプをご用意し、1日1回立ち寄り観光を実施します。

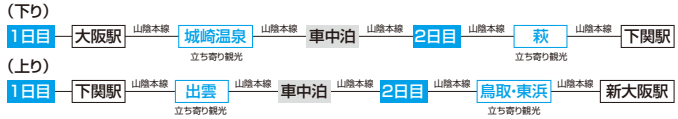
●始発・終着駅 ※2021年2月17日から運行再開予定です。

大阪・新大阪、下関の各駅から始まり、下関、新大阪・大阪に至ります。

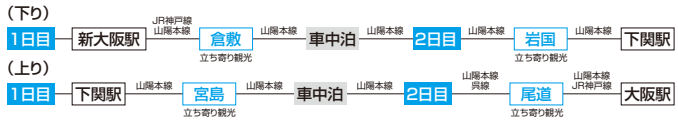
●運行ルート・コース ※状況により、変更する場合があります。

山陰本線経由と山陽本線経由、計5コース

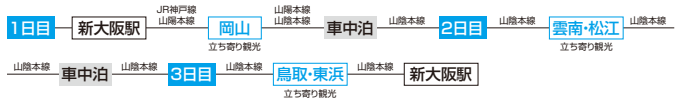
• 山陰コース　1泊2日　片道タイプ



• 山陽コース　1泊2日　片道タイプ



• 山陽・山陰コース　2泊3日　周遊タイプ





■せとうちパレットプロジェクト

鉄道事業と創造事業が連携し、地域の皆様と一体となって新たな魅力を生み出す「せとうちパレットプロジェクト」を展開します。

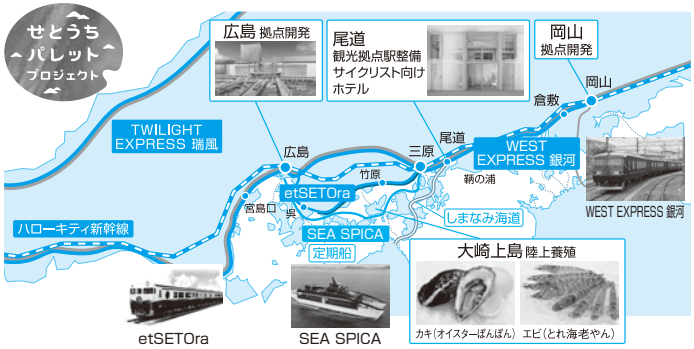
西日本エリアの活性化が当社グループの長期持続的な成長につながるとの認識のもと、地域の皆様とともに、鉄道の広域ネットワークや安全で高品質な輸送サービスと当社グループが持つさまざまなコンテンツを活かした広域的な観光地づくり、地域ビジネスの創造・育成を通じて、交流人口や沿線の定住人口の拡大に取り組みます。

●基盤となる広域周遊ルートの構成

- 鉄道とクルーズ船を組み合わせた周遊ルート構築や新規航路の開発をめざします。
- 観光結節点となる駅の整備を推進します。
- 山陽新幹線の利便性や魅力を向上します。
- 新幹線拠点駅と観光地を結ぶ観光列車「etSETOra」や「WEST EXPRESS 銀河」を運行します。

●集客力のあるコンテンツの整備

- 地域ならではの食や土産物の魅力を活かして、拠点駅を開発します。
- 国内外からのお客様の多様なニーズに対応し、新しい形態の魅力ある宿泊施設を展開します。
- 地域の魅力ある商材を開発し、販路を開拓します。
- 地域のイベントや素材に新たな視点を組み合わせたコンテンツを整備し、広く情報発信します。



■WEST EXPRESS 銀河



「JR西日本グループ中期経営計画2022」において、鉄道事業の事業戦略として、地域との対話と連携を通じ、観光を中心として西日本エリアの活性化に貢献することを掲げています。その取り組みの一環として2020年9月から運行を開始した列車が「WEST EXPRESS 銀河」です。「多様性」「カジュアル」「くつろぎ」をキーワードに、1両ごとに異なるタイプの座席、シンプルながらも快適な車内空間、鉄道ならではの旅の魅力が感じられる車窓、思い思いにお過ごしいただけるフリースペース等を設置。西日本の魅力的な地域とお客様とを結ぶ列車になることをめざします。


ノビノビ座席「クシェット」

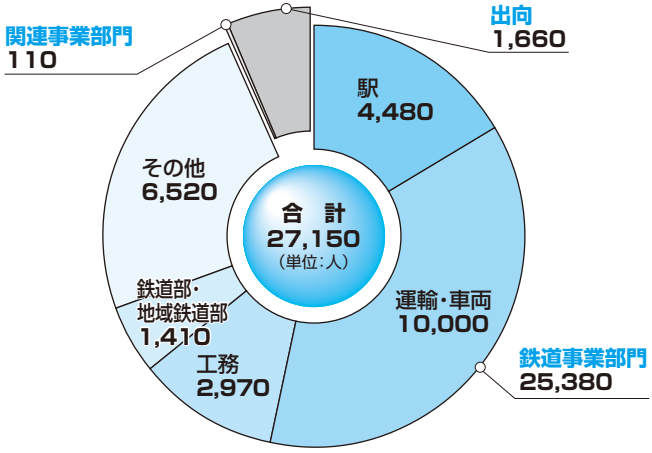

グリーン個室「プレミアルーム」


フリースペース「遊星」

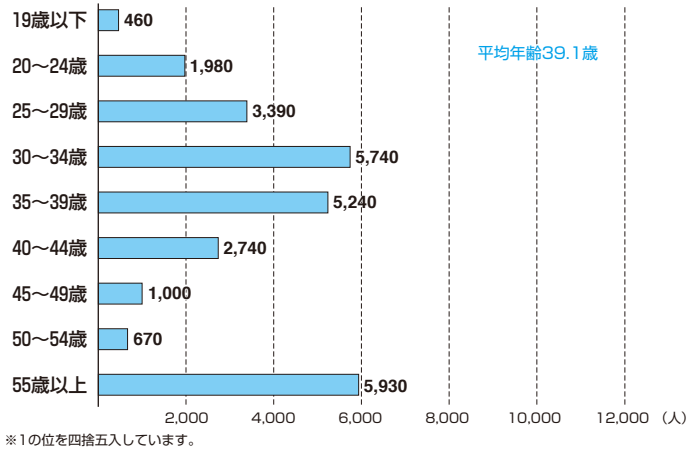
社　員

■社員

●系統別社員数

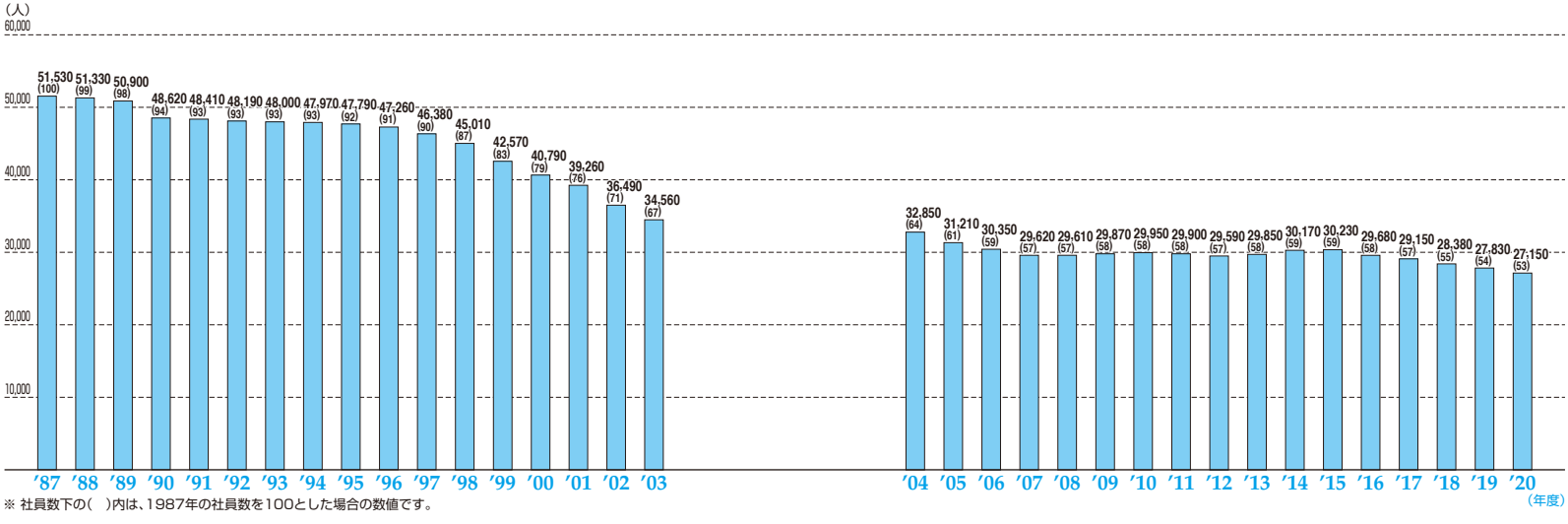


●年齢構成



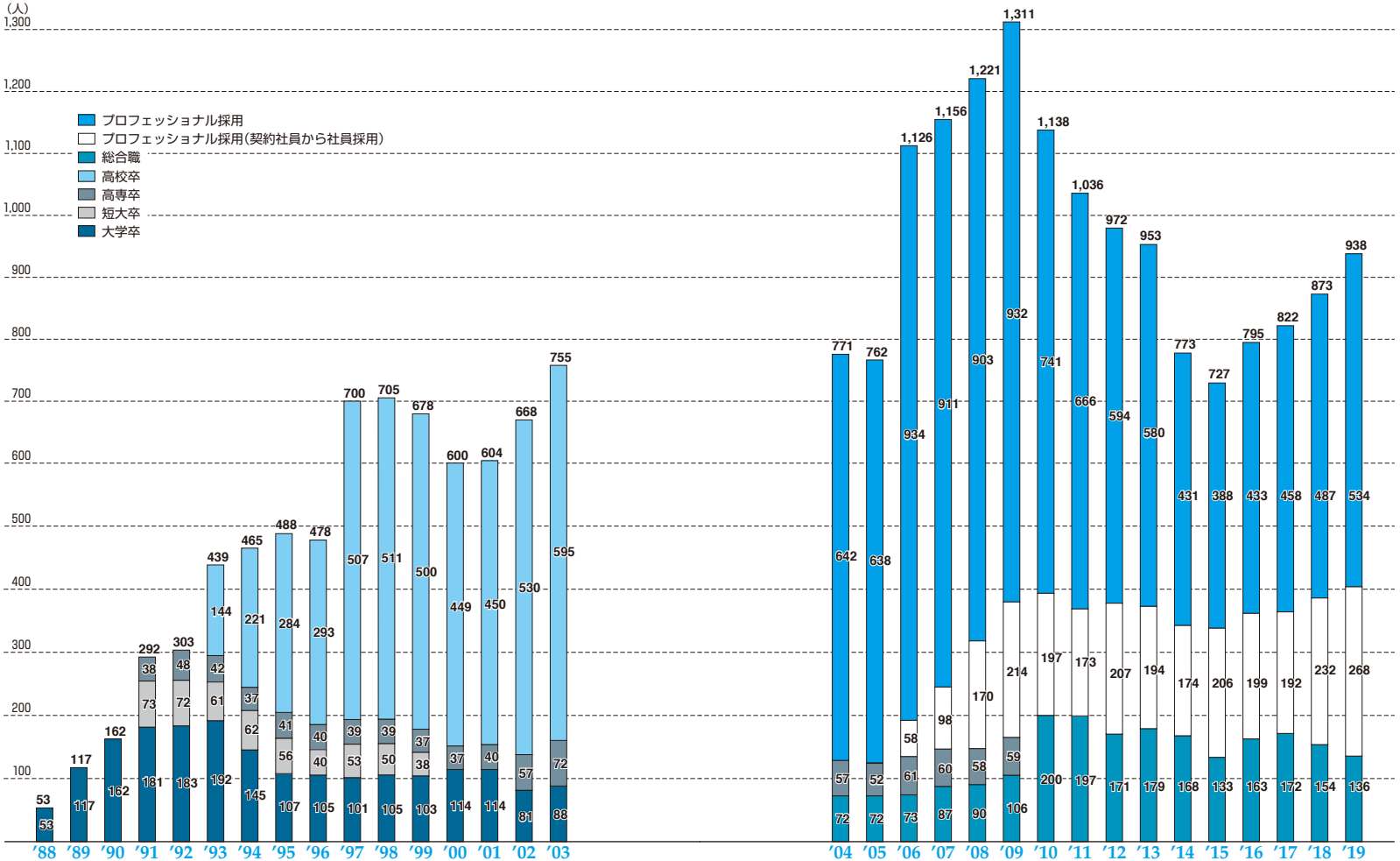
※1の位を四捨五入しています。

●社員数の推移



※ 社員数下の（　）内は、1987年の社員数を100とした場合の数値です。

●新規採用者数の推移



※ 各年度の4月1日から翌年3月31日までの1年間の新卒採用および契約社員から社員採用の採用実績を計上しています。（医療系社員を除く）
※ 2020年4月1日入社の新規採用数は、620人でした。

文化活動

■京都鉄道博物館

当社は、鉄道事業の社会的意義の浸透を図ることをめざし、博物館の運営をはじめとする文化活動を展開しています。2016年4月28日、京都・梅小路エリアに「京都鉄道博物館」を開業しました。基本コンセプトは、「地域と歩む鉄道文化拠点」です。

同館には、以下のような特徴があります。

- 鉄道の仕組みや設備を「見る、さわる、体験する」ことで鉄道の安全を紹介
- 明治生まれの蒸気機関車「義経」から500系新幹線まで、歴史的価値を持つ貴重な車両53両を収蔵
- 本物の蒸気機関車が牽引する「SLスチーム号」体験乗車を実施
- 展示車両を入れ換えることができる「引込線」を設置
- 社員を講師役とした「鉄道おしごと体験」で鉄道の「現場」の仕事を紹介
- 営業路線を走行する列車と京都の風景を一度に眺められる「スカイテラス」を設置
- 日本最大級規模の大きさで車両や施設を中心に鉄道の一日を紹介する「鉄道ジオラマ」を設置

これらにより、子どもから大人まですべての人が楽しめる、生涯を通じて学べる場とすることをめざしています。

●京都鉄道博物館

所在地　京都市下京区観喜寺町

交　通　嵯峨野線「梅小路京都西駅」より徒歩約2分●JR「京都駅」中央口より徒歩約20分●JR「京都駅」前の北口バス乗り場よりバスで「梅小路公園・JR梅小路京都西駅前」または「梅小路公園・京都鉄道博物館前」下車●JR京都線「西大路駅」より徒歩約15分

電　話　0570-080-462［ナビダイヤル］

入館料　一般1,200円 大学生・高校生1,000円 中学生・小学生500円 幼児（3歳以上）200円
※SLスチーム号体験乗車には別途、高校生以上300円、3歳以上中学生以下100円が必要

開館時間　10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日　毎週水曜日・年末年始（12/30～1/1）ほか
※祝日、春休み、夏休み等は開館

■ホームページ、Facebook、Instagram、LINE公式アカウント開設（「京都鉄道博物館」で検索してください）

京都鉄道博物館
kyoto railway museum



エントランス



●京都鉄道博物館のあゆみ

年度	主なイベントなど
2016年度	開業記念式典（4月28日）※4月29日にグランドオープン 
	233号蒸気機関車重要文化財指定（8月17日）
	累計入館者100万人達成（11月12日）
2017年度	SLスチーム号乗車累計50万人達成（6月3日）
	累計入館者200万人達成（10月9日）
2018年度	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の運行開始1周年を記念し引込線展示（6月16・17日） 
	累計入館者300万人達成（11月13日）
	SLスチーム号乗車累計100万人達成（2月24日）
2019年度	累計入館者400万人達成（2月1日）

■英国国立鉄道博物館（NRM）と姉妹提携

博物館の活性化を図るとともに、未来への鉄道文化の伝承と国際親善を目的として、英国国立鉄道博物館と姉妹提携を結んでいます。

●交流のあゆみ

年	行事など
2000年	梅小路蒸気機関車館で姉妹提携文書調印式を開催（4月7日） 
2001年	英国国立鉄道博物館側からの申し入れを受け、0系新幹線車両を譲渡、現地にて除幕式を開催（3月～7月）
2004年	「英国国立鉄道博物館RAIL FEST2004を訪ねるツアー」開催（㈱日本旅行が主催）（5月～6月）
2005年	姉妹提携5周年記念「英国王室列車の世界」展開催（交通科学博物館） 「麗しき蒸気機関車達の時代」展開催（梅小路蒸気機関車館）
2010年	梅小路蒸気機関車館で「姉妹提携10周年記念式典」を開催（4月10日） 「日英こども鉄道絵画展」を関係3館で開催（10月9日～翌7月）
2011年	英国国立鉄道博物館が「0系新幹線車両展示10周年記念式典」を開催（7月20日）
2016年	京都鉄道博物館開館に伴い「姉妹提携継続調印式」を開催（4月28日） 

■京都鉄道博物館で保有している蒸気機関車の一覧

【凡例】 軸配置：(例) 2C1 ●●○○○● …先輪2軸、動輪3軸、従輪1軸
文化財指定：記…鉄道記念物 準…準鉄道記念物

動態保存

記 7100形7105号機(義経号) 製造年／1880年 軸配置／1C ●○○○

1880年から1889年にかけて8両が輸入された客貨両用蒸気機関車。当車は北海道の幌内鉄道が輸入したもので、のちに鷹取工場で保存される事になった。1990年に開催された「国際花と緑の博覧会」で会場内を走行した。



準 B20形10号機 製造年／1946年 軸配置／B ○○

1945年から1947年にかけて15両が製造された構内入換用蒸気機関車。当車は姫路や鹿児島などに配置された。2002年10月にボランティアの方々の協力を得て動態保存に復元された。



準 8620形8630号機 製造年／1914年 軸配置／1C ●○○○

1914年から1929年にかけて687両が製造された、わが国で初めて本格的に量産された旅客用蒸気機関車。1943年に15両が樺太庁(現在のサハリン)から移管された。当車は品川、常陸大子、平、弘前などに配置された。



準 C56形160号機(ポニー) 製造年／1939年 軸配置／1C ●○○○

1935年から1939年にかけて160両が製造された旅客用蒸気機関車。1943年に樺太庁(現在のサハリン)から4両が移管された。当車は静内や七尾などに配置された。



準 C57形1号機(貴婦人) 製造年／1937年 軸配置／2C1 ●●○○○●

1937年から1947年にかけて201両が製造された旅客用蒸気機関車。当車は水戸や宇都宮、千葉、新津などに配置され、各地の旅客列車をけん引した。現在は「SLやまぐち号」や「SL北びわこ号」をけん引している。



準 C61形2号機 製造年／1948年 軸配置／2C2 ●●○○○●●

1947年から1949年にかけて、D51形のボイラーを活用し、33両が製造された旅客用蒸気機関車。当車は仙台や青森、宮崎などに配置された。



動態保存

準 C62形2号機 製造年／1948年 軸配置／2C2 ●●○○○●●

1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は糸崎や宮原、小樽築港に配置され、東海道線の特急「つばめ」や函館線の急行「ニセコ」などをけん引した。



準 D51形200号機 製造年／1938年 軸配置／1D1 ●○○○○●

1936年から1945年にかけて1,115両が製造された貨物用蒸気機関車で、1,000トンのけん引性能を持つ。当車は稲沢や中津川などに配置された。現在は「SLやまぐち号」や「SL北びわこ号」をけん引している。



静態保存

記 1800形1801号機 製造年／1881年 軸配置／C ○○○

1881年から1896年にかけて13両が輸入された旅客用蒸気機関車。当車は京都～大津間の勾配区間に用いられた後、民間工場の入換用に払い下げられた。



1070形1080号機 製造年／1901年 軸配置／2B1 ●●○○●

イギリスから輸入した6200形および6270形旅客用蒸気機関車を1925年から1927年にかけて改造し、49両が誕生した。当車は6270形6289号機として1901年に輸入された後、1070形への改造を経て、日鉄鉱業㈱に移って貨物列車をけん引し、2009年に当社に譲渡された。



記 230形233号機 製造年／1903年 軸配置／1B1 ●○○●

1903年から1909年にかけてイギリスの機関車を参考に、汽車製造株式会社が製造した蒸気機関車で、蒸気機関車の国産化の発展に寄与した。41両が製造され、当車は「現存最古の国産量産型蒸気機関車」として重要文化財(美術工芸品)に指定された。



準 C51形239号機 製造年／1927年 軸配置／2C1 ●●○○○●

1919年から1928年にかけて289両が製造された、国産の蒸気機関車では初めて直径1750mmの動輪が採用された旅客用蒸気機関車。当車は品川、直江津、新津などに配置され、お召列車を104回けん引した実績がある。



準 C53形45号機 製造年／1928年 軸配置／2C1 ●●○○○●

1928年から1930年にかけて97両が製造された、国産唯一の3シリンダー式旅客用蒸気機関車で、当車は梅小路や姫路、宮原に配置され、東海道線や山陽線の特急をけん引した。



静態保存

準 C55形1号機　製造年／1935年　軸配置／2C1 ●●○○○●

1935年から1937年にかけて62両が製造された旅客用蒸気機関車で、当車は小樽築港、苗穂、室蘭などに配置された。



準 C11形64号機　製造年／1935年　軸配置／1C2 ●○○○●●

1932年から1947年にかけて381両が製造された客貨両用のタンク式蒸気機関車で、当車は奈良や函館、会津若松などに配置された。



準 C58形1号機　製造年／1938年　軸配置／1C1 ●○○○●

1938年から1947年にかけて427両が製造された客貨両用の蒸気機関車で、当車は大宮や北見に配置された。



準 C59形164号機　製造年／1946年　軸配置／2C1 ●●○○○●

1941年から1947年にかけて173両が製造された旅客用蒸気機関車で、当車は梅小路や糸崎に配置され、東海道線や山陽線の特急、急行をけん引した。



準 C62形1号機　製造年／1948年　軸配置／2C2 ●●○○○●●

1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は広島や宮原に配置され、東海道線や山陽線の特急・急行をけん引した。



C62形26号機　製造年／1948年　軸配置／2C2 ●●○○○●●

1948年から1949年にかけて、D52形のボイラーを活用し、49両が製造された日本最大の旅客用蒸気機関車。当車は広島や名古屋、糸崎に配置され、東海道線や山陽線の特急や急行をけん引した。



準 9600形9633号機　製造年／1914年　軸配置／1D ●○○○○

1913年から1926年にかけて770両が製造された、わが国で初めて本格的に量産された貨物用蒸気機関車。当車は上諏訪、倶知安、小樽築港に配置され、貨物列車をけん引した。



静態保存

準 D50形140号機　製造年／1926年　軸配置／1D1 ●○○○○●

1923年から1931年にかけて380両が製造された貨物用蒸気機関車で、当車は梅小路や岡山、姫路、若松に配置され、各地の貨物列車を中心にけん引した。



準 D51形1号機　製造年／1936年　軸配置／1D1 ●○○○○●

1936年から1945年にかけて1,115両が製造された貨物用蒸気機関車で、1,000トンのけん引性能を持つ。当車は敦賀や浜田などに配置された。



準 D52形468号機　製造年／1946年　軸配置／1D1 ●○○○○●

1943年から1946年にかけて285両が製造された、D51形を上回る1,200トンのけん引性能を持つ貨物用蒸気機関車で、当車は姫路や五稜郭などに配置された。



	動態保存(両)	静態保存(両)	計(両)
計(両)	8	15	23

MEMO

■鉄道記念物（10点）

鉄道記念物とは、歴史的文化価値の高いものや、鉄道の歴史を理解することに不可欠なものを大切に末永く保存することにしたものです。

旧長浜駅

所在地	長浜市北船町　長浜鉄道スクエア	指定	1958年10月14日

敦賀線（現北陸線）の起点駅として、また当時の長浜～大津間の鉄道連絡船の接続駅として、1882年3月に開業した東西24.5m、南北9.7m、2階建のハイカラな洋式の駅舎。設計はイギリス人技師ホルサムとされ、神戸の稲葉弥助が工事を請け負いました。現存する日本最古の鉄道駅舎で、現在は「旧長浜駅舎鉄道資料館」として公開されています。



大阪駅時鐘

所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	1960年10月14日

1874年神戸～大阪間の鉄道が開業し、大阪駅が誕生。初代の大阪駅は煉瓦造りで、通称梅田停車場とも呼ばれていました。この初代大阪駅の正面に向かって右側に築山があり、その前にあった足の長い木造の鐘楼に吊されていたのがこの時鐘です。鐘は青銅製で高さ58㎝、重さは100㎏。列車の発車時刻の5分前に鳴らされたと言われており、当時の大阪の名物となっていました。



旧逢坂山ずい道東口

所在地	大津市逢坂山付近	指定	1960年10月14日

旧逢坂山トンネルは、1880年6月28日に完成した、日本人技術者だけで初めて造ったトンネルです。全長664.8m、東海道線大津～京都間の旧線大津（現在の膳所）～大谷間にあって、1921年7月31日まで使用されていました。担当技師の國澤能長（くにさわよしなが）は、1871年に見習技師となり、外国人について大阪～神戸間の線路建設に従事。1922年、京都～大津間の工事で主として逢坂山のトンネルを担当しました。



（注）交通博物館（現在は閉館）発行「鉄道記念物ガイド」（'94）より抜粋転載。

旧長浜駅29号分岐器ポイント部

所在地	長浜市北船町　長浜鉄道スクエア	指定	1961年10月14日

1880年長浜～敦賀間の鉄道を建設する際、イギリスのキャンメル社製の製品を輸入し、鉄道局の神戸工場で部品を製作して組み立て、敷設された分岐器。1961年まで長浜駅構内の本線用や同駅2番線の計重台線（貨車の荷物を計測する線）用ポイントとして、明治・大正・昭和にわたって使用された現存する最古のポイントです。



EF52 1号電気機関車

所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	2004年10月14日

1928年、国内数社の車両・電気メーカーが協力して製造した最初の幹線用標準形電気機関車で、部品類は、極力国産品の採用に努め、国内電気機械技術の向上をはかったことも特筆されます。1973年用途廃止された後、京都鉄道博物館で保存されています。日本の電気鉄道技術発達上、記念すべき機関車です。



0系新幹線車両（21-1、16-1、35-1、22-1）

所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	2008年10月14日

東海道新幹線開業当時、世界最速の210㎞/hでの営業運転を実現し、世界の高速鉄道のさきがけとなった新幹線の象徴です。0系新幹線車両（21-1、16-1、35-1、22-1）は、0系新幹線の中でもトップナンバーを付した4両です。2007年には機械遺産に認定されました。



旧津山扇形機関車庫と転車台

所在地	津山市大谷　津山まなびの鉄道館内	指定	2018年10月14日

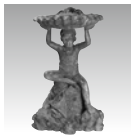
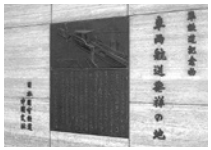
姫新線の全通にともなって1936年に設置された扇形機関車庫は、蒸気機関車全盛期において、山陰と山陽を繋ぐ要衝である津山駅に設置され、日本の旅客および貨物輸送を支えました。津山市をはじめとする自治体等の協力を頂きながら、2016年に「津山まなびの鉄道館」として開館し、鉄道の歴史や仕組みについて紹介しています。



●他にも230形233号蒸気機関車、1800形1801号蒸気機関車、7100形7105号蒸気機関車が指定されています。

■準鉄道記念物（13点）

準鉄道記念物とは、地域的にみて歴史的文化価値が高く、将来的に鉄道記念物に指定するにふさわしいものを言います。

噴水小僧		車両航送発祥の地		関釜、関門航路、下関鉄道さん橋跡	
保存管理	大阪駅※	保存管理	下関駅	保存管理	下関駅
指定年月	1963年10月	指定年月	1966年10月	指定年月	1969年10月
所在地	大阪市北区梅田※	所在地	下関市竹崎町（シーモール下関）	所在地	下関市豊前田
 ※京都鉄道博物館で保管					

古文書（旅客事務通達類纂）		稲荷駅ランプ小屋		D51形蒸気機関車488号機	
保存管理	広島支社　総務課	保存管理	宇治駅	保存管理	和鋼博物館
指定年月	1969年10月	指定年月	1970年10月	指定年月	1975年12月
所在地	広島市東区二葉の里	所在地	京都市伏見区深草	所在地	島根県安来市
					

梅小路の蒸気機関車群と関連施設		回転変流機		モハ52形電車1号車	
保存管理	梅小路運転区、京都鉄道博物館	保存管理	京都鉄道博物館	保存管理	吹田総合車両所
指定年月	2006年10月	指定年月	1976年11月	指定年月	1981年10月
所在地	京都市下京区観喜寺町	所在地	京都市下京区観喜寺町	所在地	吹田市目俵町
					

キハ81形気動車3号車		クハ86形電車1号車		モハ80形電車1号車	
保存管理	京都鉄道博物館	保存管理	京都鉄道博物館	保存管理	京都鉄道博物館
指定年月	1986年10月	指定年月	1986年10月	指定年月	1986年10月
所在地	京都市下京区観喜寺町	所在地	京都市下京区観喜寺町	所在地	京都市下京区観喜寺町
					

●他にもC62形蒸気機関車1号機が指定されています。

■登録鉄道文化財（112点）

登録鉄道文化財とは、将来的に「鉄道記念物」や「準鉄道記念物」の候補として指定される可能性を有する、鉄道に関する地上施設その他の建設物、車両、古文書等で、技術史的視点から鉄道の発展における重要な成果を示すものや、社会的視点から国民生活、文化、経済、社会に対して多大な貢献をしたものを指します。

こうして指定を行うことにより、貴重な鉄道文化遺産の散逸を防ぎ、良好な状態で保存・管理することを目的とする取り組みです。

●主な登録鉄道文化財


萩駅本屋



振鈴


惣郷川橋りょう

■重要文化財

重要文化財とは、文化財保護法に基づき、建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で、我が国にとって歴史上又は芸術上価値の高いもの並びに考古資料およびその他の学術上価値の高い歴史資料のうち、重要なものとして文部科学大臣が指定した文化財です。

JR西日本が有する鉄道文化遺産の中では、「梅小路機関車庫」と「230形233号蒸気機関車」の2点が重要文化財に指定されています。

梅小路機関車庫			
所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	2004年12月10日

「引込み線」「天井クレーン」とともに当社所有の施設として初めて重要文化財の指定を受けました。我が国に現存する最古の鉄筋コンクリート造機関車庫として鉄道建設史上、大変貴重な建物と言われており、日本の鉄道輸送の根幹を支えた産業文化遺産として技術的・歴史的価値が認められたものです。



230形233号蒸気機関車			
所在地	京都市下京区観喜寺町　京都鉄道博物館内	指定	2016年8月17日

逓信省鉄道作業局が汽車製造合資会社に発注して1903年度に竣工しました。我が国で初めて量産化された蒸気機関車で、海外から輸入した蒸気機関車と比べてもそん色ない性能を発揮し、その成功が日本の蒸気機関車国産化の原点となりました。我が国の機関車製造の自立にとって大きな転換点となり、近代化に大きく貢献した鉄道史、産業史上、貴重なものです。



JR西日本ロケーションサービス

当社では2004年6月から、駅や新幹線・在来線の車内をはじめ、ホテル・ショッピングセンターなどの当社グループの施設を、映画やテレビドラマ等のロケ地としてご利用いただくため、「JR西日本ロケーションサービス」を設置しています。

■概要

窓　　口：本社広報部内
業務内容：撮影全般に関する相談窓口、制作側や関係支社・現場などとの調整、撮影現場立会い、など
範　　囲：当社エリア内の当社施設ならびにグループ会社の施設
電話番号：NTT 06-6375-8916（ロケーションサービス専用電話）
（平日 9:00～17:30）
ホームページ：https://www.westjr.co.jp/company/business/location/

■撮影協力実績

年　度	映　画	テレビ	その他	合　計
2006年度	22	277	74	373
2007年度	8	183	53	244
2008年度	9	211	61	281
2009年度	19	192	33	244
2010年度	10	157	14	181
2011年度	10	184	26	220
2012年度	12	138	18	168
2013年度	4	111	58	173
2014年度	5	236	16	257
2015年度	14	275	22	311
2016年度	17	273	19	309
2017年度	9	123	34	166
2018年度	7	64	58	129
2019年度	7	54	42	103



ドラマ撮影風景

■撮影協力作品（抜粋）

'06年度	映　画	ゲゲゲの鬼太郎 / 愛の流刑地 / ALWAYS 続・三丁目の夕日 / 舞妓Haaaan!!!
	テレビドラマ等	東京タワー（フジテレビ系）/ 華麗なる一族（TBS系）
'07年度	映　画	砂時計
	テレビドラマ等	点と線（テレビ朝日系）/ ちりとてちん（NHK）/ バッテリー（NHK） ハタチの恋人（TBS系）/ 新・京都迷宮案内スペシャル（テレビ朝日系）
'08年度	映　画	佐賀のがばいばあちゃん / 銀色の雨
	テレビドラマ等	だんだん（NHK）/ 帽子（NHK）/ 疑惑（テレビ朝日系） 浅見光彦シリーズ（フジテレビ系）
'09年度	映　画	RAILWAYS / FLOWERS / インセプション / アウトレイジ
	テレビドラマ等	ミスターブレイン（TBS系）/ その街のこども（NHK）
'10年度	映　画	プリンセス・トヨトミ / 乱反射 / 僕達急行 A列車で行こう
	テレビドラマ等	万引きGメン・二階堂雪20（TBS系）/ 総理の密使（TBS系）
'11年度	映　画	ハードロマンチッカー / 私の叔父さん
	テレビドラマ等	とんび（NHK）/ 終着駅～トワイライトエクスプレスの恋～（TBS系） それでも、生きてゆく（フジテレビ系）
'12年度	映　画	旅の贈りもの～明日へ～ / 晴れのち晴れ、ときどき晴れ / 李藝～最初の朝鮮通信使
	テレビドラマ等	純と愛（NHK）/ 野良犬（テレビ朝日系）
'13年度	映　画	WOOD JOB!～神去なあなあ日常～
	テレビドラマ等	半沢直樹（TBS系）/ オリンピックの身代金（テレビ朝日系）/ 海の上の診療所（フジテレビ系）
'14年度	映　画	娚の一生
	テレビドラマ等	妻たちの新幹線（NHK）/ スペシャリスト3（テレビ朝日系）/ 五つ星ツーリスト（日本テレビ系）
'15年度	映　画	レインツリーの国 / 手裏剣戦隊ニンニンジャーthe movie 恐竜殿さまアッパレ忍法帖! LIVE! LOVE! SING! 生きて愛して歌うこと劇場版
	テレビドラマ等	科捜研の女（テレビ朝日系）/ 最強のふたり（テレビ朝日系）/ 名探偵キャサリン（テレビ朝日系） 恋仲（フジテレビ系）/ ナオミとカナコ（フジテレビ系）/ 大阪環状線ひと駅ごとの愛物語（関西テレビ系）
'16年度	映　画	サバイバルファミリー / 星籠の海～探偵ミタライの事件簿～ / カノン ちはやふる（上の句・下の句）/ バースデーカード / 校庭に東風吹いて
	テレビドラマ等	左遷秘密捜査官（TBS系）/ 朝が来る（フジテレビ系）/ 女たちの特捜最前線（テレビ朝日系） 好きな人がいること（フジテレビ系）/ 大阪環状線ひと駅ごとの愛物語part2（関西テレビ系）
'17年度	映　画	先生! / 祈りの幕が下りる時 / MANHUNT / 羊の木
	テレビドラマ等	大阪環状線part3ひと駅ごとのスマイル（関西テレビ系）/ 科捜研の女（テレビ朝日系） 女子的生活（NHK）/ 99.9-刑事専門弁護士-SEASONⅡ（TBS系）/ 十津川警部シリーズ4（TBS系）
'18年度	映　画	七つの会議 / 来る / 恋のしずく / ママレード・ボーイ
	テレビドラマ等	大阪環状線part4ひと駅ごとのスマイル（関西テレビ系） BRIDGE（関西テレビ系）/ 科捜研の女（テレビ朝日系）/ ダイアリー（NHK）
'19年度	映　画	風の電話（呉線）
	テレビドラマ等	科捜研の女（白浜駅）（テレビ朝日系）/ ブラタモリ（桃太郎線）（NHK）

沿　革

1872年10月14日新橋～横浜間（29km）に日本ではじめての鉄道が開業して以来、115年にわたり幾多の変遷を経て日本全国の鉄道網を経営してきた日本国有鉄道ですが、1955年以降、日本の高度経済成長期を通じた産業構造の変化に伴い、自動車・航空機など他交通機関との競争が激化し、他交通機関に対する優位性が急速に失われるなど、その経営は悪化の一途をたどりました。このため、国鉄は環境の変化に的確に対応すべく、その経営を抜本的に改善する必要にせまられました。

1983年5月、政府は「日本国有鉄道の経営する事業の再建の推進に関する臨時措置法」（法律第50号）に基づき「日本国有鉄道再建監理委員会」を設置し、日本国有鉄道の再建策の検討を行いました。その答申に基づいて第107臨時国会において日本国有鉄道改革法等国鉄改革関連法が成立し、日本国有鉄道は適切な事業単位に分割民営化され、地域密着型の鉄道として新しくスタートすることになりました。

当社は日本国有鉄道改革法（1986年法律第87号）に基づき西日本エリアにおける旅客鉄道事業を受け継ぐ西日本旅客鉄道株式会社として、1987年4月1日資本金1,000億円をもって設立されました。

年　譜（当社関係のおもなできごと）

年	月	日	
1872	10.	14	日本初の鉄道開通（新橋～横浜間）
1874	5.	11	東海道線（大阪～神戸間）の鉄道開業・初代大阪駅誕生
1889	7.	1	東海道線（新橋～神戸間）全通
1890	2.	19	草津線全通
1896	3.	13	奈良線全通
1898	6.	4	片町線全通
1899	7.	15	福知山線全通
1901	5.	27	山陽線（神戸～馬関〔現下関〕間）全通
1906	3.	31	鉄道国有法公布
1907	8.	21	関西線全通
1910	4.	15	桜島線全通
	6.	12	宇野線全通
1913	4.	1	北陸線全通
	8.	1	東海道線全線複線化完成
1924	3.	23	美祢線全通
1928	10.	25	伯備線全通
1930	6.	16	阪和線全通
		25	山陽線全線複線化完成
1933	2.	24	山陰線全通
1935	11.	24	呉線全通
1942	11.	15	関門トンネル開業
1949	6.	1	公共企業体「日本国有鉄道」発足
1952	4.	20	宇部線全通
1956	11.	19	東海道線全線電化開業
1959	7.	15	紀勢線全通
1961	4.	25	大阪環状線全通
1962	6.	10	北陸トンネル開業
1964	3.	22	大阪環状線完全環状運転開始
	10.	1	山陽線全線電化開業
	10.	1	東海道新幹線（東京～新大阪間）開業
1969	10.	1	北陸線全線複線電化開業
1970	10.	1	呉線電化完成
1972	3.	15	山陽新幹線（新大阪～岡山間）開業
1973	10.	1	関西線（湊町～奈良間）電化開業
1974	7.	20	湖西線（山科～近江塩津間）開業
1975	3.	10	山陽新幹線（岡山～博多間）開業
1978	10.	2	紀勢線（和歌山～新宮間）電化開業
1979	10.	1	片町線（長尾～四条畷間）複線開業
1980	3.	3	草津線・桜井線および和歌山線（王寺～五条間）電化開業
1981	4.	1	福知山線（塚口～宝塚間）複線電化開業
1982	7.	1	伯備線・山陰線（伯耆大山～知井宮〔現・西出雲〕間）電化開業
1984	10.	1	奈良線・関西線（木津～奈良間）・和歌山線（五条～和歌山間）・紀勢線（和歌山～和歌山市間）電化開業
1986	11.	1	福知山線（宝塚～福知山間）、山陰線（福知山～城崎間）電化開業
1987	3.	24	西日本旅客鉄道株式会社創立総会

JR西日本のあゆみ

年	月 日	
1987	4. 1	西日本旅客鉄道株式会社発足
	7. 1	「キク象コーナー」、「キク象ボックス」設置
		国内旅行業営業開始
	13	信楽線廃止（信楽高原鐵道開業）
	16	「経営理念」制定
	25	岩日線廃止（錦川鉄道錦川清流線開業）
	8. 1	天王寺博覧会に「JR西日本パビリオン」出展
		旅行業代理店業務（一般）開始
	10. 1	組織改正実施（近畿圏運行本部廃止、和歌山支店、福知山支店設置）
	14	若桜線廃止（若桜鉄道開業）
1988	2. 2	旅のブランド名を「WENS」に決定
	3. 13	ダイヤ改正　「ウエストひかり」誕生
		近畿地区8線区9区間の愛称名使用開始
		大和路線（加茂～木津間）電化開業
	20	本四備讃線（茶屋町～児島間）開業
	25	能登線廃止（のと鉄道能登線開業）
	4. 1	新制服の着用開始
	10	本四備讃線全線開業 岡山～高松間の愛称名「瀬戸大橋線」使用開始
	23	社内ベンチャー制度導入
	6. 28	第1回定時株主総会開催
	10. 1	組織改正（東京地区の充実、関連事業の体制強化、新幹線管理体制の変更など）
	4	社旗、社歌「あしたへ向って」制定
	12. 22	「さわやかマナーキャンペーン」開始
1989	3. 5	嵯峨野線（嵯峨〔現・嵯峨嵐山〕～馬堀間）
		複線新線使用開始
	11	ダイヤ改正　「グランドひかり」誕生 221系電車デビュー
		学研都市線（木津～長尾間）電化開業
	4. 1	消費税導入に伴う運賃・料金改定実施
	6. 1	旅行業システム「WENSシステム」一部使用開始
	18	鉄道少年団結成
	7. 21	「トワイライトエクスプレス」運転開始
1989	7. 22	ダイヤ改正　「くろしお」新大阪、京都駅乗り入れ開始
		紀勢線（和歌山～新宮間）の愛称名「きのくに線」使用開始
	10. 1	組織改正（旅行業の体制強化、鉄道本部の充実、株式上場推進チーム発足）
	11. 1	一般旅行業営業開始
	12. 5	旅行センターの愛称名を「TiS」に統一
		三都物語キャンペーン開始
1990	1. 10	ベンチャービジネス第1号 旅行グッズ専門店「WENS TOWN」オープン
	3. 10	嵯峨野線（京都～園部間）電化開業
		近畿圏主要線区にラインカラー導入
	4. 1	60歳定年制の導入
		社内文書サイズA列化移行
		博多南線（博多～博多南間）開業
		「国際花と緑の博覧会」の山のエリアに「SL義経号（ドリームエキスプレス）」を出展
		鍛冶屋線、大社線廃止
		宮津線廃止（北近畿タンゴ鉄道宮津線開業）
	6. 1	第1次鉄道部（10鉄道部）発足（越前大野、亀山、新宮、加古川、豊岡、津山、木次、浜田、山口、宇部新川）
	5	海外旅行商品のブランド名として「WENS·WORLD」を使用開始
	7. 20	交通科学館を交通科学博物館に名称変更、リニューアル
	8. 20	ATS−P形使用開始（天王寺～鳳間上り線、12月より上下線で使用開始）
	26	221系電車「ローレル賞」を受賞
	10. 1	組織改正（事業本部のグループ制、関西国際空港関係業務の強化など）
1991	3. 4	総合OAシステム·センター開設（吹田工場内）
	16	完全週休2日制、労働時間短縮の実施
	4. 1	第2次鉄道部（14鉄道部）発足（富山、高岡、小浜、王寺、橋本、姫路、舞鶴、福崎、備中、府中、鳥取、三次、可部、長門）
	27	嵯峨野観光トロッコ列車「ロマンチック·トレイン嵯峨野」営業開始
	5. 14	信楽高原鐵道㈱線内で列車衝突事故発生

年	月 日	
1991	9. 1	七尾線（津幡～和倉温泉間）電化開業
		七尾鉄道部発足
		七尾線（和倉温泉～輪島間）の運営をのと鉄道㈱に移管
	14	北陸線（米原～長浜間）直流化
	10. 1	山陽新幹線施設を新幹線鉄道保有機構から買取り
1992	3. 30	新本社ビル使用開始
	4. 1	経営理念一部改訂
		第3次鉄道部発足（篠山口、出雲）
		総合OAシステム本格使用開始
	2	「実設訓練センター」を岡山支社に設置（その後、各支社に順次設置）
	5. 16	新大阪総合指令室（現 大阪総合指令所）が開所
	6. 8	WIN350走行試験開始
	15	300系新幹線走行試験開始
	24	会長に角田達郎、社長に井手正敬 就任
	8. 8	WIN350、国内最高速度記録（350.4km/h）を達成（新下関～小郡間）
	9. 30	「JR西日本社員持株会」設立
1993	2. 25	山陽新幹線、新ATC地上装置全線使用開始
	3. 18	ダイヤ改正　山陽新幹線に「のぞみ」デビュー
	4. 1	高卒採用社員が初めて入社
	6. 1	組織改正（京都、大阪、神戸支社発足、全支社に「安全対策室」設置）
	7. 1	阪和線運行管理システム「SUNTRAS」使用開始
	9. 20	第1回国内普通社債発行（200億円）
	12. 1	ダイヤ改正　美祢線、山陰線にキハ120形を導入
1994	3. 1	全駅終日分煙化開始
	6. 15	関西空港線開業
	9. 4	アーバンネットワークのダイヤ改正 関空特急「はるか」デビュー
	30	東海道新幹線開業30周年記念 第1回高速鉄道国際会議開催（JR東海、当社主催）
	10. 18	「はるか」が第5回「ブルネル賞」受賞
	12. 3	ダイヤ改正 「スーパーやくも」、「スーパーはくと」デビュー
1995	1. 17	阪神・淡路大震災発生（山陽新幹線、JR神戸線などに大きな被害）

年	月 日	
1995	4. 1	JR神戸線が74日ぶりに全線開通
	8	山陽新幹線が81日ぶりに全線開通
	20	ダイヤ改正　「スーパー雷鳥（サンダーバード）」デビュー
		山陰線（綾部～福知山間）電化開業
		新制服の着用開始
	28	早期地震検知警報システムを山陽新幹線・新大阪～西明石間で使用開始
	7. 11	集中豪雨で大糸線（根知～南小谷間）不通（1997年11月29日開通）
	9. 12	越美北線の愛称名「九頭竜線」使用開始
	10. 1	地域鉄道部発足（糸魚川、北陸、福井、せとうち、三原、徳山、下関）
		社会貢献活動支援基金とボランティア休暇制度を創設
1996	3. 16	ダイヤ改正　山陰線（園部～綾部間）電化開業
	4. 27	宮島航路新船「みせん丸」運航開始
	7. 25	次世代新幹線（700系）の共同開発についてJR東海と覚書を締結
	31	「スーパーくろしお・オーシャンアロー」デビュー
	10. 8	大証、東証、名証で株式上場（10月15日京証、広証、福証）
	15	「株主センター」設置
	11. 28	山陽新幹線全線で早期地震検知警報システムを使用開始
1997	3. 8	ダイヤ改正　JR東西線開業 JR宝塚線（新三田～篠山口間）複線化 「Jスルー」システム JR東西線、学研都市線でスタート フレックスタイム制（本社内）の導入 片町線（片町～京橋間）廃止
	22	ダイヤ改正 「500系のぞみ」、「はくたか」デビュー
	4. 1	会長に井手正敬、社長に南谷昌二郎が就任
		消費税率変更（3%→5%）に伴い旅客運賃および料金を改定
		鉄道共済年金を厚生年金に統合
		美祢線（南大嶺～大嶺間）廃止
	6. 27	上場後初の定時株主総会開催
	7. 5	梅小路蒸気機関車館リニューアルオープン
	9. 11	京都駅ビルグランドオープン

年	月	日	
1997	11.	29	ダイヤ改正　「500系のぞみ」東京乗り入れ
1998	3.	14	播但線（姫路～寺前間）電化開業
	4.	28	在来線地震情報早期伝達システムの使用開始
	7.	10	新型寝台特急電車「サンライズエクスプレス」デビュー
	8.	21	都市型レンタサイクル“駅リンくん”住道駅にオープン
	9.	6	「500系のぞみ」が第41回「ブルーリボン賞」受賞
	10.	22	「日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律」施行
	11.	11	インターネットのホームページ上で時刻検索システム「マイ・ダイヤ」を提供開始
1999	2.	26	東海道・山陽新幹線の第2指令所が完成
	3.	13	ダイヤ改正　「700系のぞみ」デビュー
	6.	27	山陽新幹線福岡トンネル内でコンクリート片が落下
	9.	25	「サンライズエクスプレス」が第42回「ブルーリボン賞」受賞
	10.	2	舞鶴線が電化開業
		9	山陽新幹線北九州トンネル内でコンクリート片が落下
2000	2.	1	「神戸乗務員訓練センター」が完成
	3.	1	電話予約サービス「5489サービス」を開始
		11	ダイヤ改正　「ひかりレールスター」デビュー、新快速終日130km/h運転
	4.	1	網干総合車両所が発足
		7	交通科学博物館・梅小路蒸気機関車館が英国ヨーク国立鉄道博物館と姉妹提携
	8.	17	初の女性の新幹線運転士が誕生
	9.	23	「700系のぞみ」が第43回「ローレル賞」受賞
	10.	6	鳥取県西部地震発生
	11.	6	インターネット予約サービス「e5489」を開始
		17	駅などの運賃標誤表示が判明
	12.	1	大阪鉄道病院を新築移転
2001	3.	24	芸予地震発生
	5.	14	英国ヨーク国立鉄道博物館に0系新幹線車両を譲渡
	7.	1	山陽本線（兵庫～和田岬間）電化開業
		7	山陰本線（安来～益田間）高速化開業、「スーパーおき」「スーパーくにびき」「126系気動車」デビュー

年	月	日	
2001	10.	1	TiS本部が㈱日本旅行と統合
			ダイヤ改正　「のぞみ」新神戸駅停車拡大、「ひかり」に700系車両・300系車両を投入
		10	京都駅ビルが「ブルネル賞奨励賞」を受賞
		18	ホームページ上で列車運行情報の提供を開始
	11.	13	「中期経営目標」を発表
	12.	1	JR会社法改正法施行
		4	環境報告書を初めて発行
2002	1.	1	京都駅ビルに「京都劇場」がオープン
	6.	1	組織改正　「事業創造部」を設置
	7.	1	学研都市線・大阪環状線に「女性専用車」を試行導入
		27	交通科学博物館屋外展示場リニューアル
		29	JR京都・神戸線（草津～西明石間）に運行管理システムを導入
	10.	1	大阪環状線・学研都市線に「女性専用車」本格導入
	11.	1	「社員等倫理綱領」を制定、「倫理委員会」「倫理相談室」設置
		6	東海道線・塚本～尼崎間で救急隊員が死傷する鉄道人身事故が発生
	12.	2	JR京都線・神戸線・東西線・宝塚線に「女性専用車」が拡大、夕方の時間にも設定
		16	「人身事故対処要領」「人身事故対処標準」制定（現地連絡責任者の設置など）
2003	2.	19	駅力向上のための「NexStation Plan」を発表
		26	新幹線運転士居眠り事故が発生
	3.	1	駅型複合保育施設「JR六甲道キッズルーム」がオープン
		15	ダイヤ改正　特急「しらさぎ」に683系新型車両導入、小浜線電化開業
	4.	1	会長に南谷昌二郎、社長に垣内剛が就任
			「JR西日本案内センター」開設
	7.	18	「DISCOVER WEST」キャンペーンを展開
	9.	3	上海に現地事務所「上海代表処」を開設
	10.	1	ダイヤ改正（新幹線バージョンアップ） 「のぞみ」増発・自由席設置、小郡駅を新山口駅に改称、東海道新幹線品川駅開業
			駅コンコースの終日全面禁煙開始

年	月 日	
2003	11. 1	ICカード「ICOCA」サービス開始
	12. 1	可部線（可部～三段峡間）廃止
2004	3. 12	政府保有の株式2次売却、完全民営化を達成
	6. 1	組織改正 　カスタマー企画推進室新設、安全推進部改称、 　東京指令所、新大阪総合指令所が独立した組織に 映像制作などを支援する窓口「JR西日本ロケーションサービス」を広報室内に設置
	21	「JR西日本お客様センター」開設
	7. 18	福井豪雨により越美北線に多大な被害（2007年6月30日に運転再開）
	8. 1	「ICOCA」「Suica」相互利用、「こどもICOCA」サービス開始
	10. 16	阪和線、大和路線に女性専用車拡大導入
	12. 19	加古川線（加古川～谷川間）電化開業
2005	2. 20	山陽新幹線に自動改札システムを導入開始
	3. 25	中期経営目標「チャレンジ2008～お客様とともに～」を発表
	4. 25	福知山線列車事故を惹き起こし、お客様106名が死亡、お客様562名と付近をご通行中の方1名が負傷
	5. 2	「福知山線列車事故相談室」を開設
	31	国土交通大臣へ「安全性向上計画」を提出
	6. 3	大阪電車区で第1回「緊急安全ミーティング」を開催
	18	「お詫びと今後の取り組みのご説明会」を開催
	19	福知山線（JR宝塚線）尼崎～宝塚間 運転再開
	20	「安全を最優先する企業風土」の浸透度の検証などを目的とした「社長特別補佐」を新設
	28	第1回「安全諮問委員会」を開催
	9. 1	組織改正　安全推進部の機能強化、 　鉄道本部各部への「課制」の導入
	25	兵庫県などと共催で「JR福知山線列車事故　慰霊と安全のつどい」を開催
	10. 1	「ICOCA電子マネー」サービスを開始
	23	「安全性向上計画の進捗状況などについてのご説明会」を開催
	11. 1	ATS−P地上子データの設定誤りについて発表
	11	「福知山線列車事故対策審議室」を新設

年	月 日	
2005	11. 26	福知山駅付近の連続立体交差事業が完成
	12. 1	「321系」通勤形車両の営業運転開始
2006	1. 21	「地区別懇話会」を開催（24、28、29日） 「ICOCA」「PiTaPa」の相互利用開始
	24	伯備線で保線作業中の社員と特急列車が接触、4名が死傷
	2. 1	社長に山崎正夫、顧問に倉内憲孝氏が就任 J-WESTカード発行
	3. 1	「福知山線列車事故ご被害者対応本部」を新設 富山港線（富山～岩瀬浜間）を廃止 （富山ライトレール㈱が施設を引き継ぎ）
	26	姫路駅付近連続立体交差事業における山陽本線の高架切替を完了、新線で営業開始
	4. 1	「企業理念」「安全憲章」制定
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5. 21	阪和線連続立体交差事業における下り線高架切替を完了、使用開始
	23	電気推進船「みやじま丸」が就航
	6. 23	組織改正 ・安全推進部の機能強化（安全投資に係る権限・責任の見直し） ・鉄道本部内に「新幹線統括部」を新設、新幹線の運行と設備保全を専任で担う体制を整備 ・「安全研究所」の設置 ・総合企画本部内に「CSR推進室」の新設 ・広報室、監査室の機能を強化、「部」に改正
	25	「安全研究所」開所
	7. 1	可部鉄道部、舞鶴鉄道部を廃止
	22	新幹線予約サービス「エクスプレス予約」を東海道・山陽新幹線全線に拡大
	25	第7回安全諮問委員会を開催 （安全諮問委員会中間とりまとめ）
	29	福知山線列車事故に関する「ご報告会」開催（29、30日）
	9. 24	伯備線触車事故殉職者慰霊式を開催

年	月 日	
2006	10. 1	「鉄道安全管理規程」を制定
	14	「梅小路の蒸気機関車群と関連施設」を準鉄道記念物に指定
	21	北陸線・湖西線直流化開業、ダイヤ改正を実施
	31	中期経営目標の見直しを発表
	11. 6	東海道線塚本駅構内事故の慰霊碑を建立
	30	新型交直流電車521系がデビュー
	12. 1	50歳以上の方を対象とした旅クラブ「Club DISCOVER WEST」スタート
	23	女性向け専用有料パウダールーム「アンジェルブ大阪店」がオープン
2007	1. 24	伯備線触車事故一周忌法要を開催
	3. 27	第1回安全推進社長式表彰開催
	4. 1	接客服・検修服の新制服使用開始
	3	鉄道安全考動館を開設
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 1	「鉄道安全報告書」をはじめて公表
	7. 1	組織改正 「新幹線管理本部」・「大阪電気工事事務所」・「IT本部」・「新幹線統括部」・「お客様サービス部」新設 開発本部を「創造本部」に改称
	3	第10回安全諮問委員会を開催、2年間にわたる活動や議論の内容を「安全諮問委員会　最終報告書」として取りまとめ
	8. 4	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催（4・5日）
	28	第1回変革推進会議を開催
	9. 1	岡山・広島エリアの10線区135駅でICOCAサービスを開始 「事故の芽」を「安全報告」に名称変更
	7	第1回安全推進有識者会議を開催 福知山線列車事故に係る国土交通省航空・鉄道事故調査委員会の調査報告書で示された「所見」に対する対応策をまとめ、同省に報告
	10. 1	障がい者雇用推進を図る新会社「JR西日本あいウィル」を設立
	22	第2回安全推進有識者会議を開催
	11. 1	技術服の新制服使用開始
	12. 10	第3回安全推進有識者会議、新たな安全に関する基本計画の骨子を発表

年	月 日	
2007	12. 17	N700系新幹線車両が、「地球温暖化防止活動環境大臣賞」を受賞
	20	岡山駅グランドオープン
2008	1. 24	伯備線触車事故三回忌法要を開催
	2. 18	第4回安全推進有識者会議を開催、当社が策定する安全に関する基本計画への提言を発表
	3. 15	ダイヤ改正を実施 おおさか東線の一部区間、放出～久宝寺間が開業 JR京都線「島本駅」など新駅7駅が開業
	18	「ICOCA」と「Suica」（JR東日本）の電子マネー相互利用を開始
	26	「安全基本計画」を発表
	29	「ICOCA」と「Suica」、「TOICA」（JR東海）の相互利用開始
	4. 5	福知山線列車事故で被害に遭われた方々に対して「安全基本計画」ご説明の場を開催（5、6日）
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5. 16	「JR西日本グループ中期経営計画2008-2012」を発表
	6. 29	奈良駅大和路線高架化
	7. 1	組織改正を実施 コア技術の強化に向けた基盤整備のため、本社に「保安システム室」「車両設計室」「構造技術室」を新設
	9. 15	Jスルーカードの販売を終了
	10. 1	大阪環状線、JRゆめ咲線全22駅ホームおよびコンコースで全面禁煙をスタート
	14	交通科学博物館に保存・展示している0系新幹線を鉄道記念物に指定
	26	東京駅新幹線ホームでN700系新幹線車両のブルーリボン賞授賞式を実施
	27	第5回安全推進有識者会議を開催
	11. 30	0系新幹線の定期運転が終了
	12. 1	湖西線（比良～近江舞子間）に防風柵が完成。また、近江舞子駅にて風力発電の開始
	14	新大阪駅、広島駅、博多駅で「0系新幹線さよなら式典」を開催

年	月 日	
2008	12. 22	姫路駅付近の高架化が完成 （播但線・姫新線の供用開始）
2009	1. 5	「企業考動報告書2008 JR西日本CSRレポート」を公表
	25	瀬戸大橋線（備中箕島～久々原間）複線化工事が完成
	2. 20	山陽線（明石～西明石間）において、協力会社保守作業員が快速列車に触車し死亡する事故が発生
	26	山陽・九州新幹線相互直通列車の名称を「さくら」に決定
	3. 3	第6回安全推進有識者会議を開催
	14	ダイヤ改正 姫新線に新型車両（キハ122、127）投入
	31	関西線（八尾～杉本町間）を廃止
	4. 1	一般財団法人「JR西日本あんしん社会財団」を設立
	20	当社グループの新たな情報ネットワーク「G-NET」を運用開始
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 1	組織改正を実施 金沢支社に「富山地域鉄道部」、広島支社に「山口地域鉄道部」などを新設 在来線特急列車などを全座席禁煙化 サンダーバード号に新型車両（683系4000代）投入
	7. 1	京阪神近郊エリアの在来線ホームを禁煙化
	8	福知山線列車事故にかかわる神戸地方検察庁の発表を受けて、山崎社長が辞意を表明
	8. 22	福知山線列車事故に関する「ご説明会」開催（22、23日）
	31	社長に佐々木隆之が就任
	9. 28	福知山線列車事故に対する航空・鉄道事故調査委員会の調査の過程で、当社幹部が重大なコンプライアンス問題を発生させていたことに対して、国土交通大臣が実態調査や再発防止策の策定を厳命
	10. 2	コンプライアンス特別委員会の発足
	4	大阪環状線・大和路線運行管理システムの使用開始
	17	福知山線列車事故調査におけるコンプライアンス問題について、ご遺族様やお怪我をされた方々を対象に「お詫びの会」を開催（17、18日）
	11. 18	福知山線列車事故調査における重大なコンプライアンス問題に関して、社内調査の最終報告書を国土交通大臣に提出

年	月 日	
2009	12. 1	「企業再生推進本部」「企業倫理・リスク統括部」を新設
	12	福知山線列車事故調査における重大なコンプライアンス問題に関して、国土交通大臣へ最終報告した内容と今後の取り組みなどについて、ご遺族様やお怪我をされた方々とそのご家族の皆様を対象に「ご説明会」を開催（12、13日）
2010	1. 6	一般財団法人JR西日本あんしん社会財団（JR西日本財団）が内閣総理大臣より公益認定を受け、公益財団法人となる
	3. 13	ダイヤ改正（嵯峨野線京都～園部間複線化など） 「ICOCA」「TOICA」の電子マネー相互利用開始
	26	第7回安全推進有識者会議
	4. 25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 1	組織改正　敦賀地域鉄道部の新設など
	7. 15	広島・山口両県豪雨により美祢線に多大な被害（2011年9月26日に全線運転再開）
	22	山陽新幹線で保守用車に別の保守用車が追突、追突した側の車両が脱線
	8. 12	宇野線開業・宇高連絡船就航100周年 山陰線鎧～餘部間余部新橋りょうの架け替え工事が完了し、使用開始
	10. 28	「JR西日本グループ中期経営計画2008−2012」の見直しについて発表
	11. 7	特急「はまかぜ」に新型車両（189系）投入
	12. 1	組織改正　「近畿統括本部」発足 京阪神エリアに新型近郊電車「225系」投入
	9	「福知山線列車事故調査に係る情報漏えいなどについての働きかけに関する再発防止策などの改善処置実施状況について」国土交通大臣に提出
	11	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催（11、12日）
2011	2. 1	芸備線（備中神代～広島間）および福塩線（府中～塩町間）に自動進路制御装置（SRC）を導入
	3. 5	インターネットサービス列車予約サービス「e5489」サービス開始 「ICOCA」「SUGOCA」の相互利用サービス開始
	8	JR宝塚線、JR東西線、学研都市線運行管理システムの使用開始

年	月 日	
2011	3. 11	東日本大震災発生
		特急「雷鳥」の運転が終了
	12	ダイヤ改正
		九州新幹線（鹿児島ルート）全線開業、山陽・九州新幹線直通列車「さくら」「みずほ」がデビュー
		特急「こうのとり」デビュー
	27	北新地駅で可動式ホーム柵の使用開始
	31	キク象コーナー営業終了
	4. 18	女性専用車両の全日化および終日化開始
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5. 4	大阪ステーションシティがグランドオープン
	9. 2	台風12号により紀勢線（きのくに線）に多大な被害（2011年12月3日に全線運転再開）
	10. 14	「さくら」「みずほ」（N700系7000番／8000番代）が第11回「ブルネル賞」受賞
	11. 1	JR東日本、東京地下鉄、JR九州、JR貨物、東急電鉄、京阪電鉄と共同で海外に向けて鉄道コンサルティング業務を行う会社「日本コンサルタンツ株式会社」を設立
	19	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催（19、20日）
2012	3. 16	新幹線100系、300系のさよなら運転を実施
		寝台特急「日本海」、急行「きたぐに」の定期運転終了
	17	ダイヤ改正
		特急「くろしお」に新型車両（287系）投入
	4. 25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5. 1	会長に佐々木隆之、社長に真鍋精志が就任
	10	近畿車輛株式会社の株式の一部を取得、業務提携契約を締結
	11	京阪神の主な線区を対象にホームページで遅延証明書の発行を開始
	6. 1	組織改正　「電気部電気技術室」の新設 「お客様サービス部」を「CS推進部」に改称
	9. 24	当社、スペイン国鉄、スペイン鉄道インフラ管理機構との3社間連携協定の覚書を締結
	26	ポシブル医科学株式会社の株式の一部を取得
	10. 31	大阪駅高架下に「エキマルシェ大阪」開業
	11. 10	福知山線列車事故に関わる「ご説明会」開催（10、11日）

年	月 日	
2012	12. 1	近鉄、京阪とJR西日本とでICOCA連絡定期券を発売開始
2013	1. 31	プッシュホン電話予約・空席照会サービスを終了
	2. 4	可部線の電化延伸を発表
	10	学研都市線・長尾駅橋上駅舎の供用開始
	3. 13	「中期経営計画2017」「安全考動計画2017」を公表
	15	183系特急電車の運転が終了
	16	ダイヤ改正　特急「はるか」の料金を改定
	23	10の交通系ICカードの全国相互利用サービスを開始
	31	「オレンジカード」「周遊きっぷ」の発売終了
	4. 1	カーシェアリングサービス「レール&カーシェア」開始
	8	駅ナカ調剤薬局1号店「駅クオール薬局JR大阪店」を開局
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	5. 25	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家族様に向けた「安全考動計画2017に関するご説明会」を開催（25、26日）
	6. 1	組織改正 「列車乗務員養成所」を開設
	7. 1	ジェイアール西日本不動産開発㈱と㈱ジェイアール西日本福岡開発が合併
		㈱ジェイアールサービスネット米子と山陰ステーション開発㈱が合併、JR西日本山陰開発㈱として発足
	28	山口・島根豪雨災害により山陰線、山口線に多大な被害（山陰線は2014年8月10日、山口線は同8月23日に運転再開）
	8. 1	兵庫県内の各駅と京都府内の山陰線・舞鶴線の各駅が全面禁煙化
	24	島根豪雨災害により三江線に多大な被害（2014年7月19日に運転再開）
	11. 16	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家族様に向けた事故現場に関するご説明会を開催（16、17日）
	12. 5	JRゆめ咲線桜島駅で昇降式ホーム柵試行運用開始
	11	アジア航測株式会社の株式を追加取得、業務提携契約を締結

年	月 日	
2013	12. 18	京都梅小路の新博物館の名称を「京都鉄道博物館」と公表
	21	当社所属の「N700A」車両デビュー
2014	3. 15	ダイヤ改正　「みずほ」の姫路駅新規停車
	4. 1	消費税率変更(5%→8%)に伴い旅客運賃および料金を改定 自由席特急券および急行券の有効期間を、有効期間開始日当日およびその翌日(2日間)から有効期間開始日当日限り(1日)に変更
	6	交通科学博物館が閉館
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 1	組織改正 本社に「監査役室」「技術企画部」「施設部施設技術室」を新設、あわせて技術部を技術開発部へ改称、社長特別補佐制度を安全統括管理者補佐制度へ移行 金沢支社に北陸新幹線に関する新たな組織が発足
	4	㈱ジェイアール西日本デイリーサービスネットと㈱セブン-イレブンジャパンとの提携第1号店として5店舗が開業
	7. 1	スマートフォン・アプリで列車の運行情報をプッシュ通知するサービスを開始
	19	山陽新幹線に「プラレールカー」を運行(2015年8月30日まで)
	31	株式会社五万石千里山荘の株式の一部を取得
	8. 1	関西空港駅に訪日外国人のお客様向け「みどりの窓口」を設置
	11. 29	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家族に向けた事故現場に関するご説明会を開催(29日、30日)
2015	3. 12	寝台特急「トワイライトエクスプレス」の運転が終了
	14	北陸新幹線　長野～金沢間が開業、「かがやき」「はくたか」「つるぎ」がデビュー 北陸線(金沢～直江津間)の運営をIRいしかわ鉄道㈱、あいの風とやま鉄道㈱、えちごトキめき鉄道㈱に移管 特急「ダイナスター」「能登かがり火」デビュー 広島エリアに227系(Red Wing)を導入
	27	厚狭太陽光発電所発電開始
	4. 2	「LUCUA 1100」グランドオープン
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	30	「JR西日本グループ中期経営計画2017」の進捗状況と今後の重点取り組み(アップデート)を発表

年	月 日	
2015	5. 21	北陸新幹線「W7/E7系」車両が「ブルーリボン賞」を受賞
	6. 1	組織改正 本社に「グループインバウンド推進室」「京都鉄道博物館開業準備室」「瑞風推進事業部」を新設 CS推進部を営業本部から独立させ、鉄道本部直轄の組織に変更
	7. 1	「シンガポール事務所」を新設
	8. 8	山陽新幹線車両部品(フサギ板)の落下によりお客様負傷
	30	梅小路蒸気機関車館が閉館
	9. 19	当社管内全駅で自撮り棒の使用を禁止
	11. 7	「500 TYPE EVA」運転開始(2018年5月13日まで)
	14	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々、そのご家族に向けた事故現場に関するご説明会を開催(14、15日)
	12. 9	ブラジル都市旅客鉄道事業への出資を決定
2016	2. 26	民間企業による国内公募普通社債として最長年限となる40年債を発行
	3. 19	学研都市線京橋駅で可動式ホーム柵の使用開始
	26	ダイヤ改正 JR京都線高槻駅で昇降式ホーム柵の使用開始
	4. 1	「ヒューマンエラー」に対する処分、マイナス評価の見直し 組織改正 本社に「鉄道文化推進室」を新設 医療法人JR広島病院の設立に伴い広島鉄道病院の業務を移管
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	28	京都鉄道博物館開業(29日グランドオープン) 可燃性液体の車内持ち込みを禁止
	6. 1	組織改正 本社に「鉄道運行システム室」「海外鉄道事業推進室」を新設
	8	吹田片山社宅跡地に「吹田グリーンプレイス」がオープン
	15	安全管理体制に対する第三者評価結果を公表
	22	会長に真鍋精志、社長に来島達夫が就任
	8. 17	京都鉄道博物館に収蔵の233号機関車が国の重要文化財に指定
	30	日本信号株式会社との資本業務提携締結

年	月 日	
2016	10. 14	京都鉄道博物館が日本鉄道大賞受賞
	11. 12	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けた事故現場に関するご説明を開催（12、13日）
	12. 1	株式会社JR西日本イノベーションズを設立
	24	大阪環状線に新型車両（323系）投入
2017	2. 1	菱重プロパティーズ株式会社の株式70%取得
		株式会社JR西日本ファーストキャビンを設立
	5	京都駅が開業140周年
	19	山陽新幹線において新ATCを使用開始
	3. 1	本社1Fに福知山線列車事故の再現模型を展示
	4	ダイヤ改正を実施 可部線　可部～あき亀山駅間を延伸
	24	「Travel Service Center OSAKA」が開業
	4. 1	会社発足30周年
		新制服を導入
	22	大阪駅6番のりばで可動式ホーム柵使用開始
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 1	組織改正を実施 せとうち地域鉄道部の廃止
	17	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の運行開始
	19	株式会社JR西日本キャリア設立
	9. 30	東海道・山陽新幹線の新しいネット予約・チケットレス乗車サービス「スマートEX」を開始
	10. 3	大阪環状線103系が営業運転終了
	22	阪和線東岸和田駅の高架化開業
	29	中国SC開発株式会社が広島駅在来線線路上空に「ekie」第一期エリアをオープン
	11. 2	大阪鉄道病院で緩和ケア病棟を開棟
	19	琵琶湖線安土駅の橋上駅舎および自由通路の供用開始
	26	岩国駅の橋上駅舎・自由通路の供用開始
	12. 11	「のぞみ34号」で台車の鋼製の枠に亀裂が発生（重大インシデント）

年	月 日	
2018	2. 1	「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022」を発表
	11	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族に向けたご説明会を開催（11、12日）
	4. 1	JR西日本SC開発株式会社がルクア大阪地下2階に「LUCUA FOOD HALL」をグランドオープン
		三江線（三次～江津間）を廃止
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	27	「JR西日本グループ中期経営計画2022」を発表
	5. 20	山陽線西広島～岩国間で新保安システム（D-TAS）を使用開始
	6. 1	組織改正を実施 本社機能と支社機能を一体化し、新幹線鉄道事業本部の設置 三原地域鉄道部の廃止
	6	旧大阪弥生会館跡地に「ホテルヴィスキオ大阪」が開業
		「ホテルホップインアミング」より「ホテルヴィスキオ尼崎」に屋号名を変更
	30	「ハローキティ新幹線」運転開始
	7. 6	西日本豪雨（平成30年7月豪雨）により西日本エリアを中心に被災
	25	新幹線車内無料Wi-Fi「Shinkansen Free Wi-Fi」サービス順次開始
	8. 1	列車運行情報用のJR西日本公式Twitterアカウントを開設
	9. 14	「祈りの杜　福知山線列車事故現場」ご案内開始
	10. 1	「ICOCAポイント」「PiTaPaポストペイサービス」開始
	14	「旧津山扇形機関車庫と転車台」を鉄道記念物に指定
	11. 11	東淀川駅を橋上化、駅付近の開かずの踏切を廃止
	17	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族に向けたご説明会を開催（17、18日）
	12. 9	SL「やまぐち」号35系客車のブルーリボン賞受賞記念式典を開催
2019	2. 16	大阪駅5番のりばで昇降式ホーム柵使用開始
	3. 10	尾道駅新駅舎供用開始

年	月 日	
2019	3. 16	ダイヤ改正 おおさか東線新大阪～放出駅間が開業、JR神戸線・JR京都線・琵琶湖線の一部新快速に有料座席サービス「Aシート」を導入、和歌山線に新型車両227系導入、境線に車載型IC改札機を備えた車両を導入
	18	JR神戸線で通勤時間帯に特急「らくラクはりま」の運行開始
	21	新幹線重大インシデントに係る有識者会議社外委員からの外部評価受理
	4. 1	当社初となる企業内保育所「かものはし保育園かたやま」を開設
	25	福知山線列車事故追悼慰霊式を開催
	6. 20	組織改正を実施 山口エリアにおける地域鉄道部（徳山・山口・下関）の廃止と山口エリア統括部の設置
	7. 1	JR西日本SC開発株式会社と天王寺SC開発株式会社が合併
	10	なにわ筋線の鉄道事業許可証受理
	9. 30	万葉まほろば線と和歌山線で新型車両227系の投入完了
	10. 1	消費税率引き上げ（8%→10%）に伴い運賃および料金を改定
	11	せとうちエリアにおける「観光型MaaS『setowa』」実証実験開始
	12	台風19号により北陸新幹線に大きな被害
	20	三ノ宮駅3番のりばで昇降式ホーム柵使用開始
	11. 16	福知山線列車事故のご遺族様、お怪我をされた方々とそのご家族様に向けたご説明会を開催（16、17日）
	12. 1	副会長に来島達夫、社長に長谷川一明が就任
	5	岡山駅22番のりばで可動式ホーム柵使用開始
2020	2. 1	明石駅3番のりばで昇降式ホーム柵使用開始
	22	学研都市線 野崎駅の自由通路・橋上駅舎の供用開始
	3. 14	ダイヤ改正 「みずほ」が福山駅、新山口駅に新規停車、特急「はるか」を全列車9両編成で運転、特急「くろしお」を日根野駅に全列車停車

年	月 日	
2020	3. 30	東海道・山陽・九州新幹線で新幹線車内無料Wi-Fi「Shinkansen Free Wi-Fi」サービスの整備完了
	4. 1	公式Twitterアカウント「JR西日本ニュース」を開設
	7	新型コロナウイルス感染拡大を受け特別措置法に基づく初めての緊急事態宣言が東京都、大阪府など7都府県に発令
	16	緊急事態宣言の対象が全都道府県に拡大
	25	新型コロナウイルス感染拡大を受け福知山線列車事故追悼慰霊式を取りやめ
	5. 14	39県で緊急事態宣言を解除
	21	大阪など関西2府1県で緊急事態宣言を解除
	6. 1	組織改正 本社に企画統括部、イノベーション本部を設置
	8. 1	神戸SC開発株式会社が「JR西日本アーバン開発株式会社」に社名変更
	9. 2	新しい観光型高速クルーザー「SEA SPICA」の運行開始
	11	「WEST EXPRESS 銀河」の運行開始

※1987年度から2019年度の新駅開業については、P88・89をご覧ください。

索　引

あ

愛称線区…… 53
あかつき…… 79
秋田新幹線…… 66
あさかぜ…… 79
厚狭太陽光発電…… 153
尼崎ホテル開発…… 146・156
あめつち…… 125
安全意識の向上…… 43
安全憲章…… 7・43
安全体感棟…… 43

い

e5489…… 103・104・105
ICOCA…… 98・100・101・102
出雲…… 79
いなば…… 75
インターネット予約……104・105・106・107

う

ヴィアイン…… 31・147
WEST EXPRESS 銀河…… 125・171
うずしお…… 73・79
運行管理システム…… 32・33・34・35
運転事故…… 46
運輸収入…… 16・56

え

営業線区…… 52・54
英国国立鉄道博物館…… 177
ATS(自動列車停止装置)…… 32
ATS-SW…… 32
ATS-DW…… 32
ATS-P…… 32・33
ATC…… 32・34
エーデル北近畿…… 75
エーデル鳥取…… 75
エキマルシェ…… 142
駅名改称…… 90
エクスプレス予約…… 98・104・105
SRC…… 32・34
etSETOra…… 125・170
N700…… 48・68・70・118・122
エブリシング フロム ジェーピー…… 152
沿線人口の推移…… 59

お

大阪エネルギーサービス…… 156
大阪環状線改造プロジェクト…… 166
大阪ターミナルビル…… 154
オーシャンアロー…… 75・78
お客様センター…… 110
お客様の声…… 114
奥出雲おろち号…… 125
おとなび…… 99・104・109
おはようエクスプレス…… 73・74
おやすみエクスプレス…… 73・74

か

加越…… 79
かがやき…… 70・122
架線作業車…… 128
金沢ターミナル開発…… 144・154
株主…… 6・28・29
株主優待割引券…… 30・31
関連事業収入…… 18

き

軌間…… 126
企業理念…… 6
北近畿…… 75・78・79
きたぐに…… 79
きのさき…… 73・75・79・123
キャンペーン…… 38・96・97・98・99・112
九州新幹線…… 66・67・69・70・98・99・104・122
京都駅観光デパート…… 144・154
京都駅ビル開発…… 144・154
京都ステーションセンター…… 144・154
京都鉄道博物館…… 176～185
橋梁…… 126・127
キヨスク…… 142
近畿エリア関連プロジェクト…… 159
緊急地震速報…… 40

く

区間別平均通過人員…… 56
Club DISCOVER WEST…… 98
くろしお…… 73・75・78・79・123

け

経営指標…… 18・24
経営成績…… 16・22
経営比較…… 26
建築限界測定車…… 128

こ

航空機とのシェア比較…… 71
広成建設…… 156
こうのとり…… 73・75・78・79・123
コスモス…… 32・35
こだま…… 66・70・122・123
五万石千里山荘…… 152
古民家再生…… 153
コムトラック…… 32・35
5489サービス…… 97・103

さ

嵯峨野観光鉄道…… 154
さくら…… 66・70・79・98・104・122
撮影協力…… 186・187
サロンカーなにわ…… 125
さわやか・共同マナーキャンペーン…… 112
サンダーバード…… 73・74・78・79・123
山陽SC開発…… 145・154
山陽新幹線…… 20・33・34・35・39・40・41・45・52・55・58・66・67・68・69・70・80・88・89・90・96・98・99・103・104・107・127・132・134・137
サンライズ出雲…… 73・75・123
サンライズ瀬戸…… 73・75・123

し

CI…… 14
CO_2排出量…… 48・49
しおかぜ…… 73・79
CTC…… 32・34・35
JR-WEST ONLINE TRAIN RESERVATION… 107
ジェイアール京都伊勢丹…… 31・154
ジェイアールサービスネット岡山…… 154
ジェイアールサービスネット金沢…… 154
ジェイアールサービスネット広島…… 154
ジェイアールサービスネット福岡…… 154
JR西日本あいウィル…… 156
JR西日本ITソリューションズ…… 156
JR西日本アーバン開発…… 144・145・154
ジェイアール西日本伊勢丹…… 31・154
JR西日本イノベーションズ…… 156
ジェイアール西日本ウェルネット…… 156
JR西日本SC開発…… 144・154
JR西日本大阪開発…… 144・154
JR西日本岡山メンテック…… 156
JR西日本カスタマーリレーションズ…… 156
JR西日本金沢メンテック…… 156
JR西日本キャリア…… 153
JR西日本交通サービス…… 156
JR西日本コミュニケーションズ…… 156
ジェイアール西日本コンサルタンツ…… 156
JR西日本山陰開発…… 145・154
ジェイアール西日本商事…… 154
JR西日本新幹線テクノス…… 156
ジェイアール西日本総合ビルサービス…… 156
ジェイアール西日本デイリーサービスネット…… 154
JR西日本テクシア…… 156
JR西日本テクノス…… 156
ジェイアール西日本ビルト…… 156
JR西日本広島メンテック…… 156
ジェイアール西日本ファッショングッズ…… 154
JR西日本フィナンシャルマネジメント…… 156
ジェイアール西日本フードサービスネット…… 154
JR西日本福岡メンテック…… 156
JR西日本福知山メンテック…… 156
JR西日本不動産開発……145・148・150・154
JR西日本プロパティーズ…… 149・151・154
ジェイアール西日本ホテル開発…… 146・156
ジェイアール西日本マルニックス…… 156
JR西日本宮島フェリー…… 16・154
JR西日本メンテック…… 156
JR西日本米子メンテック…… 156
ジェイアール西日本リネン…… 156
JR西日本レンタカー&リース…… 156
J-WESTカード…… 98・104・106・108
地震などに対する安全対策…… 40
実設訓練設備…… 47
自動閉そく式…… 36
ジバング倶楽部…… 109
社員数…… 8・26・172
社歌…… 15
社旗…… 14
車両走行キロ…… 64
重要文化財…… 185
準鉄道記念物…… 178～181・184
上越新幹線…… 66・103・158
省エネルギー車両…… 48・50
省資源…… 50
乗車人員…… 79・86
女性専用車…… 113
しらさぎ…… 73・74・79・123
指令所…… 32・40・139
新駅…… 88・160・162・165
新大阪ステーションストア…… 144・154
新規採用者数…… 174
Think-and-Act Training…… 43

す

彗星…… 79
スーパーいなば…… 73・75・125
スーパーおき…… 73・75・125
スーパーくにびき…… 75
スーパーくろしお…… 75・78・96
スーパーはくと…… 73・75・78・79
スーパーまつかぜ…… 73・75・125
スーパーやくも…… 75・78
スーパー雷鳥…… 74・78

スマートEX…… 99・104・105
SMART ICOCA…… 98・100・102

せ

セグメント別収益…… 22
設備投資…… 20・24
せとうちパレットプロジェクト…… 170
セブン-イレブン…… 142・143
0系新幹線…… 183

そ

早期地震検知警報システム…… 40
総合検測車…… 128・129

た

耐震補強…… 41
だいせん…… 79
大鉄工業…… 156
ダイナスター…… 73・74
高い駅…… 91
脱線・逸脱対策…… 41
W7系…… 48・118・122
タンゴエクスプローラー…… 74・79
タンゴディスカバリー…… 74・79
たんば…… 75・79

ち

地域鉄道部…… 92・93・94・117・172
地球環境…… 48
チケットレスサービス…… 104・105・106
中国SC開発…… 145・154
中国ジェイアールバス…… 154
長期債務…… 20

つ

津波対策…… 42
つるぎ…… 68・122

て

てつでん…… 156
鉄道安全考動館…… 43
鉄道記念物…… 178・182
鉄道部…… 92・93・94・116・117・172
電気軌道総合試験車…… 128
電気検測車…… 128
電子マネー…… 100・101

と

東海道新幹線…… 35・66・67・69・70・103・183
東西南北一番の駅…… 91
道床安定作業車…… 128
東北新幹線…… 66・103
登録鉄道文化財…… 185
特許…… 141
富山ターミナルビル…… 144・154
トワイライトエクスプレス…… 74・187
TWILIGHT EXPRESS 瑞風…… 168・177
トンネル…… 41・126・127・128・140・182
トンネル撮像車…… 128

な

長い駅間…… 91
なは…… 79
奈良ホテル…… 146・156
南紀…… 73
南風…… 73・79

に

西日本ジェイアールバス…… 154
西日本電気システム…… 156
西日本電気テック…… 156
日本海…… 79
日本旅行…… 31・156・177

の

のぞみ…… 66・68・70・96・97・122
能登…… 79
能登かがり火…… 73・74

は

廃止線区…… 52
はくたか…… 68・74・79・122
はしだて…… 73・74・75・79
花嫁のれん…… 125
はまかぜ…… 73・75・125
はやぶさ…… 79
バラスト更新車…… 128
バリアフリー…… 91
はるか…… 73・74・79・81・111・123

ひ

PRC…… 32・34・35
ひかり…… 66・68・70・122・123
ひかりレールスター…… 68・70・97・122
低い駅…… 91
ひだ…… 73
広島エリア関連プロジェクト…… 164
広島ダイヤモンドホテル…… 31
びわこエクスプレス…… 73・74

ふ

ファーム・アライアンス・マネジメント…… 152
VE活動…… 141
富士…… 79
踏切…… 37・38
PROFISH陸上養殖事業…… 153

へ

閉そく…… 32・35・36
ベル・モンターニュ・エ・メール…… 125

ほ

ホーム柵…… 39・138
ホームページ…… 29・110・111・176・186
北越…… 79
北陸…… 79
北陸新幹線…… 35・39・40・45・52・53・55・58・66・67・68・69・70・89・99・103・104・105・106・122・127・130・132・135・137・158
北陸新幹線プロジェクト…… 158
ポシブル医科学…… 152・156
ホテルヴィスキオ…… 146・157
ホテルグランヴィア大阪…… 146・156
ホテルグランヴィア岡山…… 146・156
ホテルグランヴィア京都…… 146・157
ホテルグランヴィア広島…… 146・156
ホテルグランヴィア和歌山…… 146・157

ま

まいづる…… 73・74・123
マリンライナー…… 75・79
マルス…… 99
マルチブルタイタンパ…… 128・129
○○のはなし…… 125

み

短い駅間…… 91
みずほ…… 66・70・98・104・122

む

無人駅…… 90

も

モータカー…… 128・129
文珠…… 75・79

や

やくも…… 73・78・79
山形新幹線…… 66

ゆ

有人駅…… 90
輸送人員…… 8・26・62・82・85
輸送人キロ…… 26・58・60・82

ら

雷鳥…… 74・78・79
らくラクはりま…… 73・75
ラッセル車…… 128・129
ラ・マル・ド・ボァ…… 125

る

ルクア大阪…… 31・144・155

れ

レール…… 126
レール&カーシェア…… 152
レール削正車…… 128・129
レール探傷車…… 128
レールテック…… 156
列車運行情報…… 110・111
列車走行キロ…… 64
レトロ…… 125

ろ

ロケーションサービス…… 186

わ

和歌山ステーションビルディング…… 144・154

索引

データで見るJR西日本2020

発　行／2020年9月

西日本旅客鉄道株式会社　広報部

〒530-8341　大阪市北区芝田二丁目4番24号

本書の内容は「JR西日本ホームページ」でご覧いただけます。
https://www.westjr.co.jp/company/info/issue/data/

本書の内容を無断で転載することを禁じます。